

全国あいさつ表現資料

江端義夫編

広島大学図書

0130453151



学教育学部国語教育研究室

小・中学校話し言葉 「国語Ⅰ・Ⅱ」「現代語」「国語表現」参考資料 方言研究報告

全国あいさつ表現資料

DATA OF GREETING EXPRESSIONS IN ALL JAPANESE AREA

広島大学図書

0130453151



目次

はじめに	・・・・・・・・ (iii)
質問調査表	・・・・・・・・ (v)
報告地点一覽地図	・・・・・・・・ (x)
各地のあいさつ表現	
1. 鹿児島県串木野市におけるあいさつ表現	梅北香織・・・・・・・・ (1)
2. 熊本県熊本市田迎町におけるあいさつ表現	島田京華・・・・・・・・ (6)
3. 長崎県島原市白土桃山におけるあいさつ表現	本田摩紀・・・・・・・・ (12)
4. 長崎県佐世保市におけるあいさつ表現	下田尚未・・・・・・・・ (17)
5. 長崎県北松浦郡宇久町におけるあいさつ表現	鬼塚登茂美・・・・・・・・ (23)
6. 佐賀県伊万里市東山代町におけるあいさつ表現	吉原幸子・・・・・・・・ (28)
7. 佐賀県佐賀市高木瀬町長瀬におけるあいさつ表現	武久康高・・・・・・・・ (33)
8. 大分県大分市千歳におけるあいさつ表現	吉田 賢・・・・・・・・ (38)
9. 大分県豊後高田市真木におけるあいさつ表現	北崎貴寛・・・・・・・・ (43)
10. 山口県下松市旗岡におけるあいさつ表現	相本佳子・・・・・・・・ (49)
11. 山口県岩国市横山におけるあいさつ表現	白本美香・・・・・・・・ (55)
12. 山口県岩国市室の木町におけるあいさつ表現	染川 都・・・・・・・・ (61)
13. 広島県廿日市市宮内におけるあいさつ表現	宮本浩治・・・・・・・・ (66)
14. 広島県広島市西区三滝本町におけるあいさつ表現	和田賢一・・・・・・・・ (72)
15. 広島県広島市中区十日市町におけるあいさつ表現	木村香織・・・・・・・・ (78)
16. 広島県広島市中区大手町鷹ノ橋におけるあいさつ表現	下前知義・・・・・・・・ (83)
17. 広島県安芸郡府中町におけるあいさつ表現	竹原あやこ・・・・・・・・ (87)
18. 広島県呉市広長浜におけるあいさつ表現	和田律子・・・・・・・・ (92)
19. 広島県福山市松永町におけるあいさつ表現	三藤直子・・・・・・・・ (98)
20. 広島県福山市駅家町におけるあいさつ表現	武田朝子・・・・・・・・ (103)
21. 島根県邇摩郡温泉津町井田福田におけるあいさつ表現	山根由美恵・・・・・・・・ (109)
22. 鳥取県鳥取市吉方温泉町におけるあいさつ表現	田賀文恵・・・・・・・・ (113)
23. 兵庫県姫路市飾磨区阿成におけるあいさつ表現	志垣みずほ・・・・・・・・ (117)
24. 兵庫県神戸市垂水区におけるあいさつ表現	安富明子・・・・・・・・ (123)
25. 愛媛県大洲市西大洲関谷におけるあいさつ表現	村田和代・・・・・・・・ (128)
26. 愛媛県松山市窪野町におけるあいさつ言葉	秋山英治・河端真樹・佐々木勝子・中村香織・・・・・・・・ (133)
27. 愛媛県東予市楠におけるあいさつ表現	丹下奈保子・・・・・・・・ (148)
28. 徳島県板野郡上板町におけるあいさつ表現	竹内美知代・・・・・・・・ (154)
29. 徳島県鳴門市撫養町におけるあいさつ表現	荒瀬麻穂・・・・・・・・ (160)

30. 福井県鯖江市川島町におけるあいさつ表現	青木貴子・・・・ (165)
31. 愛知県名古屋市におけるあいさつ表現	伊藤文隆・・・・ (171)
32. 静岡県浜松市篠原町におけるあいさつ表現	竹内慎司・・・・ (177)
33. 静岡県浜松市寺脇町におけるあいさつ表現	中村和泉・・・・ (181)
34. 東京都檜原村におけるあいさつ言葉	浜中和史・・・・ (185)
35. 石川県石川郡鳥越村におけるあいさつ表現	江端義夫・・・・ (191)
36. 北海道小樽市銭函におけるあいさつ表現	江端義夫・・・・ (196)
あいさつについて	江端義夫・・・・ (201)
編集後記	

はじめに

江端義夫

柳田国男は、昭和21年に『毎日の言葉』を著し、なにげないあいさつの言葉にも歴史と人情がこもっていることを論じて「民族の根元を明るく」照らし出させて日本語の再構築を啓発しようとした。そして50年経った。いま、新しい動きがおきている。「国際化、情報化、個性化」の動きが始まり、自己発信の能力と勇気とが求められている。そこには当然、自律的な意志の確立が期待されるし、他者との協調も必要となる。随伴する摩擦と軋轢を粘り強く交渉し話し合う忍耐力が、さらに新しい課題となりつつある。「言わぬが花」とか「ことば数の少ない方が仁徳がある」などという台詞は、すでに過去の美德になった。積極的に他者と関わり合い、互いの異なった個性を認め合うことによって、より勝れた合意に達することが新しい時代の能力になってきているのである。こうした対話能力の育成が緊要の課題であることを知らなくてはなるまい。

もともと、方言の世界は「声をかけ合う」ことから成り立つ根源的な共同体である。社会には 社会なりの、一定のあいさつことばの体系がある。それは共通語とは異なる規律によって貫かれている。こういう特色のある個々の方言社会のあいさつことばを、全体として眺める視点が必要である。一個の総体の威厳に接してこそ、共通語という異物をも相対的に受容することができるであろう。また、他の言語のあいさつことばにも、対等の地盤でつきあうことができてくるであろう。

方言のあいさつことばは、生徒や学生が最も身近に感じているものでありながら、学校という異界ではタブー視されているために、評価されなかったものである。個々人に自己を回復させ、アイデンティティーを確立させるためにも、方言のあいさつことばの愛護は、欠かせないものである。

新しい時代の談話能力の育成のために、生活や習慣や機構や歴史と切っても切れない関係にある土地土地のあいさつ言葉をとらえることによって、体験的に習得させることにしたい。言語は恣意的な記号であると同時に、社会の反映でもあるからである。

このたび、全国あいさつ表現資料をまとめることにしたのは、もう一つの理由がある。それは、甲斐睦朗氏らの誠意のある訴えかけであいさつ言葉へのとり組みが各地で実践されてきているのに、信頼できるあいさつ言葉の資料がないことに気づいたからである（「実践国語研究」No. 154, 1995. 12. 1など）。

以下には、広島大学教育学部で江端の国語学の演習に参加した学生諸君及び愛媛大学大学院生が郷里の方言を調査したあいさつ言葉の報告をとりあげる。10場面の統一調査項目に基づいて調査してあるので、全国の比較も可能である。しかも、対話形式でとらえてあるので、communicativeな討究にも耐えられるはずである。

本冊を教室での教材に使うこともできるであろうし、生徒らに夏休みの課題として身近な生活文化の発見に努めさせることもできるだろう。あるいは諸外国語のあいさつと比較させることによって、思想心情のちがいを学習させることもできよう。

方言の研究それ自体としては、方言意匠の討究という新しい課題に応えるべく、基礎資料の一つにすることが可能であろう。小さな冊子ではあるが、諸方面で好意的に迎えらることを願っている。

「質問調査表」

I. 時候のあいさつ

I. 1、朝の出会いのあいさつ

晴れた日の朝早く、家の前で、近所の60歳台の女の人が70歳台の女の人に出会って、ていねいにあいさつをするとき、どのように言いますか。それに応えて、70歳台の女の方は、どのように言いますか。

I. 2、朝、学童を見送るあいさつ

朝、小学校へ行く子が玄関口で、その家の人に向かって、「行ってきます」とあいさつをするとき、どのように言いますか。それに応えて、その子のおかあさんやおばあさんは、どのようなあいさつをしますか。

I. 3、日中の出会いのあいさつ

夏の暑い日の朝10時ごろに、70歳台のおばあさんが、同年輩のおばあさんに出会って、ていねいにあいさつをするとき、どのように言いますか。また、それに応えてどのように、返事をしますか。

I. 4、夜の訪問のあいさつ

秋の夜の8時ごろ、隣の家を訪ね、台風で壊れた自宅の屋根瓦を調べるために「はしご」を借りようとして、隣の家玄関の戸をガラガラと開けてから、どのようなあいさつをしますか。それに応えて、家の主婦は、どのようにあいさつをしますか。

II. 辞去のあいさつ

II. 1、仕事の人を訪ねた後での辞去のあいさつ

日中に、町内会の役員をしている人が、ご夫婦で自宅でお仕事をなさっている家を訪ね、用事を済ませておいとまをするとき、どのようなあいさつをしますか。それに応えて、どんなあいさつをしますか。

II. 2、夜遅くおいとまをするときのあいさつ

夜10時ごろ、仲間で温泉に行く話の取りまとめ役が話を終えて、遅くなった詫びを述べて居間を出ようとするとき、その家の主人に対して、どのようなあいさつをしますか。それに対して、その家の主人はどのように言いますか。

II. 3、夜の訪問者を見送るあいさつ

夜10時過ぎまで用事で話し込んだ近所の人がありました。玄関の外まで見送った、その奥さんに対して、どのようなあいさつをしますか。その奥さんは、「どうぞ、おしずかに」など見送りのあいさつを言いませんか。

III. 労働のあいさつ

III. 1、労働のねぎらいのあいさつ

朝早くから、すでに仕事をしている人を見掛けて、「ご精が出ますね」などとねぎらいのあいさつをするときどのように言いますか。それに応じてどのように言いますか。

III. 2、仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

その日の仕事を終えて帰るとき、年下の方は年上の方に、どのように言いますか。それに対して、年上の方は年下の方にどう言いますか。

IV. 結婚のあいさつ

IV. 1、嫁をもらう家の人へのあいさつ

29歳の息子に近くからお嫁さんをもらうことが決まった60歳の父親に、近所の親しい50歳台の女の方が、お祝いのあいさつをするとき、どのように言いますか。それに対してどのようなあいさつを返しますか。

IV. 2、結婚式当日のあいさつ

結婚式に招かれて出席した父方の遠い親戚の方は、新郎の父親に、どのようなあいさつをしますか。新郎の父親はそれに対して、どのように言いますか。

IV. 3、初孫の男の子が産まれた人へのあいさつ

家の後継ぎの長男に、元気な男の初孫が産まれました。母子ともに安泰です。さっそく、親戚の伯母さんがお祝いを持参して、初めておじいさんになった60歳台の義理のお兄さんに、お祝いを述べる時、どのように言いますか。それに対してどんなあいさつを返しますか。

V. 買い物のあいさつ

V. 1、子供の買い物のあいさつ

子供が近くの駄菓子屋さんに行って、ガラガラと戸を開けて、店の人に買い物のあいさつをする時、どのように言いますか。それに応えて、店の人はどのように返事をしますか。

V. 2、馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

午後4時半ごろに、夕食の準備で、近くの豆腐屋さんに豆腐を買いに行きました。店の奥の方で仕事をしている人に声をかけるとき、どのような買い物のあいさつをしますか。これに対して店の人は、どのような応対のあいさつをしますか。

VI. 葬式のあいさつ

VI. 1、幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

近くの池で遊んでいた隣の家の子、3歳と5歳の男の子の兄弟が、溺れて死にました。泣き悲しむ親御さんに、弔いを言う時、どのようなあいさつをしますか。それに応えてどのようなあいさつことばがなされますか。

VI. 2、看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

3年ほど奥さんの看病に支えられながらも、66歳で亡くなった人の葬式で、生前にその男の人の恩を受けたことのある中年の男の人は、どのようなあいさつをしますか。喪主である奥さんは、どのようなあいさつで応えますか。

VII. 新築のあいさつ

VII. 1、息子の家を新築した男親へのあいさつ

近く、長男にお嫁さんをもたらうことが決まっている59歳の父親が、息子のために、家を新築しました。それを祝って近所の人は、お酒を持ってお祝いに来ました。どんなあいさつが、交わされますか。

VII. 2、老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

こつこつと夫婦で貯めたお金で建てたマイホームが新築しました。近くの兄弟たちが祝いの品を持参して、祝いのことばを述べたとします。そんなとき、どのように言いますか。また、どのように応えますか。

VIII. 贈答のあいさつ

VIII. 1、物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

自分の家で作った“ぼた餅”を隣の家におすそわけするとき、「いつも良い物をいただき有難うございます。これは、お口にあわないかもしれませんが、召し上がってください」などと、へりくだって、ていねいに言うとき、どのように言いますか。これに対してどのようにあいさつを返しますか。

VIII. 2、歳暮のあいさつ

年末に、主婦が、その一年で何かと主人を初め、家族がお世話になった人の家を訪ねて、歳暮の品を手渡し、そこで、一言述べる言い方は、どんなあいさつになりますか。それに対してどんな返しのあいさつをしますか。

IX. 見舞いのあいさつ

IX. 1、入院した友達を見舞ったときに応対した親へのあいさつ

交通事故にあい、救急車で運び込まれた友達を見舞いに行きました。手術室の前で友達の母親に、見舞いの花束を渡して、あいさつをして、ようすを聞くと、どのようなあいさつをしますか。また、親は、どのように応えますか。

XI. 見舞い返しのあいさつ

数日前に退院したので、夫婦そろって、お礼の品を持参して、見舞いのお礼にその人の家まで行って、ごあいさつをするとき、どのように言いますか。それに対してどんなあいさつをしますか。

X. 年中行事のあいさつ

X. 1、正月の年始のあいさつ

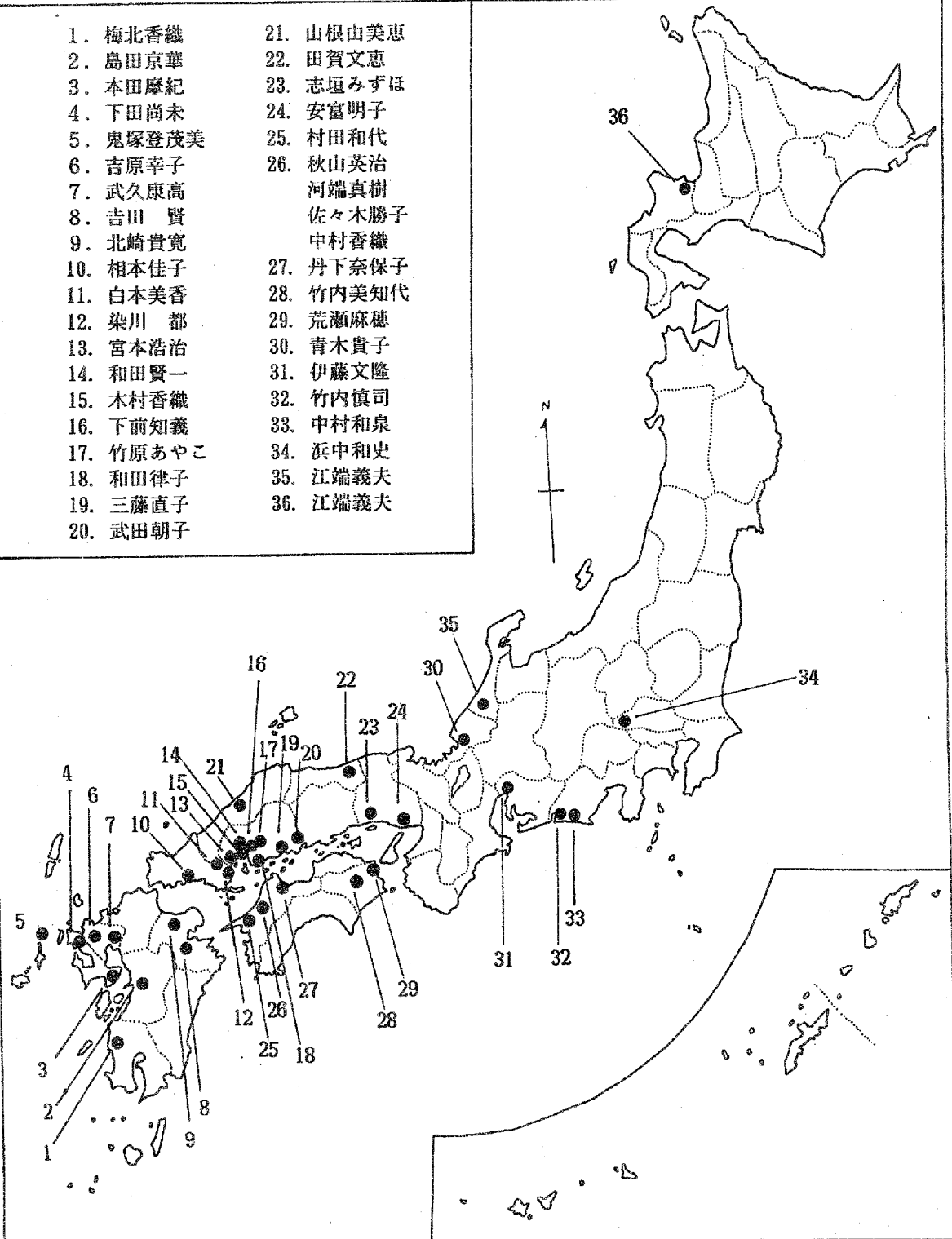
お世話になっている人の家を訪ねて、年始のごあいさつをするとき、どのように言いますか。それに応えて目上の方はどのように言いますか。

X. 2、大晦日のあいさつ

年末の12月31日の夕方には、親しい人同士あるいは近所の人に対して、その一年のお礼と次の新しい良い年を迎えるために、どのようなあいさつをしますか。また、相手はどのように応えますか。

報告地点一覽地図

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 梅北香織 | 21. 山根由美恵 |
| 2. 島田京華 | 22. 田賀文恵 |
| 3. 本田摩紀 | 23. 志垣みずほ |
| 4. 下田尚未 | 24. 安富明子 |
| 5. 鬼塚登茂美 | 25. 村田和代 |
| 6. 吉原幸子 | 26. 秋山英治 |
| 7. 武久康高 | 河端真樹 |
| 8. 吉田賢 | 佐々木勝子 |
| 9. 北崎貴寛 | 中村香織 |
| 10. 相本佳子 | 27. 丹下奈保子 |
| 11. 白本美香 | 28. 竹内美知代 |
| 12. 染川都 | 29. 荒瀬麻穂 |
| 13. 宮本浩治 | 30. 青木貴子 |
| 14. 和田賢一 | 31. 伊藤文隆 |
| 15. 木村香織 | 32. 竹内慎司 |
| 16. 下前知義 | 33. 中村和泉 |
| 17. 竹原あやこ | 34. 浜中和史 |
| 18. 和田律子 | 35. 江端義夫 |
| 19. 三藤直子 | 36. 江端義夫 |
| 20. 武田朝子 | |



鹿児島県串木野市におけるあいさつ表現

梅北 香織

一. はじめに

1. 調査対象地：鹿児島県串木野市御倉町（おぐらちょう）
2. 調査年月日：1995年8月19日
3. 話者：梅北幸子 昭和21年9月29日（48歳） 主婦（以下、Uと略称）
野元トシ 大正13年9月15日（70歳） 主婦（以下、Tと略称）
野元行夫 大正7年3月3日（77歳） 漁師（以下、Yと略称）
4. 調査者・調査場所：梅北香織。話者宅で調査。
5. 調査方法：質問法。

二. 調査結果

I. 時候のあいさつ

I. 1. 朝の出会いのあいさつ

- ヨガ テンキ ナー。いい天気ですね。（T）
- ホンニ ナー。本当ですね。（T）

I. 2. 朝、学童を見送るあいさつ

- イッテ キマス。行ってきます。（T）
- イッテラッシャイ。行ってらっしゃい。（T）

I. 3. 日中の出会いのあいさつ

- ヌッカ ナー。モテン ゴチャッ ナー。暑いですね。体がもたないですね。（T）
- ヌッカデヤ コラ。暑いですね、本当に。（T）

I. 4. 夜の訪問のあいさつ

- スマンドン ハシゴオ カセツ グレン ナ。すみませんが、はしごを貸してもらえませんか。（T）
- ソダ アッデ トッテ ヤイ ガ。そこにあるので、取ってあげましょう。（T）

II. 辞去のあいさつ

II. 1. 仕事の人を訪ねた後での辞去のあいさつ

- シゴト シチョットコレ マジナッタ ナー。仕事にお邪魔しました。（T）
- ベチ アソツジャ ガ。別に遊んでいるだけです。（T）

II. 2. 夜遅くおいとまをするときのあいさつ

- オソズイ ナー。遅くまで(すみませんでした)ね。(T)
○ヨカッタ ナー。ヨカ カタイアイニ ナッテ。オ ツケテ ナー。よかったですね。いい話し合いができて。気をつけて下さい。(T)

II. 3. 夜の訪問者を見送るあいさつ

- オソズイ ナー。遅くまで(すみませんでした)ね。(T)
○言わない。(T)

III. 労働のあいさつ

III. 1. 労働のねぎらいのあいさつ

- ハヨカラ キバイカタジャ ナー。早くから頑張っていますね。(T)
○アサン イガ ヨカデヤ ナー。朝の間がいいですからね。(T)

III. 2. 仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

- オヤットサマ デシタ。お疲れさまでした。(U) / ○オヤットサー ゴワシタ。お疲れさまでした。(T)
○オヤットサマ ナー。お疲れさまでした。(U) / ○ダレンゴト ネー。疲れないうにね。(T)

IV. 結婚のあいさつ

IV. 1. 嫁をもらう人へのあいさつ

- チコカラデ ヨカイヤッタ ナー。(お嫁さんが)近くからでよかったですね。(U)
○ジャット。チカカガ イッバンジャッデヤ ナー。そうなんですよ。近いのが一番ですからね。(U) / ○オカゲサマデ ヨカヒタ。タノミアゲ モンデ。おかげ様でよかったです。(嫁を)よろしくお願いします。(Y)

IV. 2. 結婚式当日のあいさつ

- オメデトー ゴザイマス。おめでとうございます。(U)
○アリガトー ゴザイマス。ありがとうございます。(U)

IV. 3. 初孫の男の子が産まれた人へのあいさつ

- アトツガ デキヤッテ ヨカイヤシタ ナー。後継ぎができてよかったですね。(U) / ○オジーチャンニ ナッタ キブンナ イケン ナ。おじいちゃんになった気分はどうですか。(T)

○ヨカッタ ガ。ミレ。コイデ ヒトアンシンジャ。よかったです。見て下さい。これでひと安心です。(U) / ○ヨカヒタ。オテチン モシタ。よかったです。安心しました。(Y)

V. 買い物のあいさつ

V. 1. 子供の買い物のあいさつ

○オバチャン コレ。おばちゃんこれ。(U) / ○ナイカ タモンセ。何か下さい。(T)
○コイナ。これですか。(U) / ○ナイジャロ カイ。何をあげましょうか。(T)

V. 2. 馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

○ゴメンクダサイ。イソガヒカ 下ガ ナー。オカベオ ヒトッ クイヤン。ごめんください。忙しいでしょう。豆腐を一つ下さい。(U)
○ヒトッデ ヨカッ ナ。一つでいいですか。(U) / ○ヨカッジャ ガ。ヒトッ ケ。いいんですよ。一つですか。(T)

VI. 葬式のあいさつ

VI. 1. 幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

○タイヘンジャッタ ナー。ピックイ シタ ガー。イケン イケン ジャッタツナ。フタイ イッドキ ジャッデヤ ナー。大変でしたね。びっくりしました。どうだったのですか。二人一度にですからね。(U)
○ドーモ アリガトー ゴザイマシタ。どうもありがとうございました。(U)

VI. 2. 看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

○コノタビワ ナー。マダ ハヤカイヤッタ。アタイモ イロイロ オセワニ ナッタ ッジャ ガ。この度は。まだお若かったのに。私もいろいろお世話になったんです。(U)
○マダ ワッカデヤ ナー。まだ若いですからね。(U)

VII. 新築のあいさつ

VII. 1. 息子の家を新築した男親へのあいさつ

○ヨカイヤッタ ナー。ヨカ イエモ デケテ。ケッコンシキモ ジャツツッテ。ヨロコッカタジャ。よかったですね。いい家も出来て。結婚式もあるということで。喜んでいきます。(U)
○ジャツ下。そうなんです。(U)

VII. 2. 老後の貯えで新築した家に祝いのあいさつ

- ヨカイヤッタ ナー。オマンタツモ キバイヤッタデヤ ナー。よかったですね。あなた達も頑張りましたからね。(U)
- ヨイナコデ コヒコニ ナッタ。ようやくこれだけに(家を建てるだけに)なりました。(U)

Ⅷ. 贈答のあいさつ

Ⅷ. 1、物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

- ネンジュ ヨカ モンノ モロカタ バッカイデ ナー。ポタモチオ ヒトツ ツクッタガ。アンマイ ウモワ ナカカモ シレッドン タモツテ ミテ クイヤン。いつもいい物を貰ってばかりで。ぼた餅を一つ作りました。あまりおいしくはないかもしれませんが、食べてみて下さい。(U)
- ンダ。ヨカッガ デケタ ナー。オーキニ ナー。あらいいのができましたね。ありがとうございます。(U)

Ⅷ. 2、歳暮のあいさつ

- イツモ オセワニ ナリマス。ヒトツジャッドモ タベテ クダサイ。セヒコカタジャナー。ヨカ ショガチオ ムカエテ クダサイ。いつもお世話になります。一つですが食べて下さい。忙しいですね。良い正月を迎えて下さい。(U) / ○ホンノ シルシダケ ヤッドン。ヨカ トシオ トイヤッタモンセ。ほんの印だけですが。良い年をおとり下さい。(T)
- オーキニ。オマンタツモ ヨカ ショガツオ ナー。ありがとうございます。あなた方も良い正月を。(U)

Ⅸ. 見舞いのあいさつ

Ⅸ. 1、入院した友達を見舞ったときに応対した親へのあいさつ

- ピックイ シタガ。イケチラーナ。びっくりしました。どんな具合ですか。(U)
- オカゲサマデ ナー。コヒコデ スンダデ。ヨカッタチ オモデ。ワザワザ キテクレタツナ。オーキニ ナー。おかげさまで。これだけで済んだから。良かったと思つて。わざわざ来てくれたんですか。ありがとうございます。(U)

Ⅸ. 2、見舞い返しのあいさつ

- オカゲサマデ タイイン デキタツオ。コヤ ツマラン モンジャッドモ ヒトツ。おかげさまで退院できました。これは、つまらないものですが、ひとつ。(U) / ○オカゲサーデ ~ おかげさまで~ (T)
- マ ヨカッタデ。オーキニ ナー。まあ、よかったのに。ありがとうございます。

(U) / Oキオ ツコテ モラッテ。気を使ってもらって。(T)

X. 年中行事のあいさつ

X. 1. 正月の年末年始のあいさつ

- Oアケマシテ オメデトー ゴザイマス。キューネンチューワ イロイロ オセワニ
ナッテ ナー。コトシモ ヨロシク オネガイ シマス。明けましておめでとうございます。
旧年中は、いろいろお世話になりました。今年もよろしくお願ひします。(U)
- Oコッチコソ ヨロシク オネガイ シマス。こちらこそよろしくお願ひします。(U)

X. 2. 大晦日のあいさつ

- Oトシトイジャ ナー。シメワ デケタナ。ヨカ トシオ トイヤンセ。大晦日ですね
準備は出来ましたか。良い年をおとり下さい。(U)
- Oデシモ ヨロシク ナ。来年もよろしくお願ひします。(U)

熊本県熊本市田迎町におけるあいさつ表現

島田 京華

一. はじめに

1. 調査対象地：熊本県熊本市田迎町（たむかえまち）
2. 調査年月日：1995年8月14日
午前10時05分～午前11時24分
3. 方言話者：升本善夫 昭和2年8月8日生 68歳 元中学教諭（以下Yと略称）
升本和子 昭和8年1月8日生 62歳 主婦（以下Kと略称）
4. 調査者、調査場所：島田京華。升本善夫氏宅で調査。
5. 調査方法：質問法。

二. 調査結果

I. 時候のあいさつ

I. 1、朝の出会いのあいさつ

○オハヨー ゴザイマス。ヨカ オテンキデス ネ。アサ ハヨー オデカケデス カ。
おはようございます。よいお天気ですね。朝早くお出かけですか。（60歳代女性→
70歳代女性）

○オハヨー ゴザイマス。ホンニ ヨカ オテンキデス ネ。イツモンゴト アサノ
サンボデス タイ。おはようございます。本当によいお天気ですね。いつものように
朝の散歩です。（70歳代女性→60歳代女性）

I. 2、朝、学童を見送るあいさつ

○イッテラッシャイ。（イッテ オイデ）キオ ツケテ ネ。クルマニ キオ ツケナ
ンヨ。いってらっしゃい。（いっておいで）気をつけてね。車に気をつけるんだよ。

I. 3、日中の出会いのあいさつ

○キョーモ オアツー ゴザイマス ナー。オデカケデス カ。オキオ ツケテ。今日
も暑いですね。おでかけですか。お気をつけて。

○ホンニ アサカラ オアツーゴザイマス ナー。チョット ソコマデ。本当に朝から
暑いですね。ちょっとそこまで。

I. 4、夜の訪問のあいさつ

○ゴメンクダサイ。コンバンワ。タイギャ ヒドカ カゼデ ゴザイマシタ ナー。オ
タクノ ヤネ ドギャンデシタ カ。ウチワ トツケモ ニャー ヒドカ メニ オ
ーテヤネノ ツクザレマシタケン（ヒチャカチャ ナッタケン）カワラバ シラベマ
スケン ハシゴバ カシテハイ ヨ。（ハシゴバ カシテ モラワルッデス カ）ご
めんください。こんばんは。たいへんひどい風でございましたね。お宅の屋根はいか

がでしたか。わが家は全くどうしようもないほどひどい目にあいまして、屋根が壊れましたので瓦を調べますのではしごを貸してください。

「ハイヨ・ハイリョー」（「ください」の意になる尊敬語の命令形式）や「ハイリョスル」（「いただく」の意になる謙讓語）は「拝領」に由来するものである。

「トツケモニャー」は「手掛かりがみつからない。どうしようもない。とんでもない。」の意味。九州方言では「カ語尾形容詞」の勢力が増大しているため、古くからの「イ語尾形容詞」であるこの言葉も「トツケモナカ」という形にかわることも多い。

○ホンニ キノーワ ヒドカッタデス ネ。ウチントデ ヨカナラ ドーゾ。本当に昨日はひどい嵐（状況）でしたね。わが家の（はしご）でよろしければ、どうぞお使いください。

II. 辞去のあいさつ

II. 1、仕事中の人を訪ねた後での辞去のあいさつ

○オジャマ シマシタ。ヒマグラシ カケマシタ。（ゴメンドー カケマシタ。）お邪魔しました。お手数、お時間おかけしました。（ご面倒かけました。）

○ナンモ オカマイモ シマセンデ。オキオ ツケテ。何もできませんで。お気をつけて。

「ヒマグラシカ。」は「まぶしい」という語源の天草方言。話者Kは天草出身のためこの表現を用いる。

II. 2、夜遅くおいとますときのあいさつ

○オソーマデ スンマッセンデシタ。ゴメーワク カケマシタ。（オヤカマシュー ゴザイマシタ。セカラシュー ゴザイマシタデショー。）遅くまですみませんでした。ご迷惑おかけしました。（騒いでうるさかったでしょう。）

○イエイエ ナンモ オカマイモ シマセンデ。オキオ ツケテ オカエリ クダハリマッセ。いえいえ、何のおかまいもしませんで。お気をつけてお帰りくださいませ。（丁寧表現として用いられる助動詞「マス」の命令形「マッセ」は、「飲みなはりマッセ」（お飲みなさいませ）や尊敬の接頭語を添えた「お買いマッセ」の形で用いられる。

II. 3、夜の訪問者を見送るあいさつ

○ナンノ オカマイモ シマセンデ。オキオ ツケテ オカエリ クダサイマッセ。何もおかまいもしませんで。お気をつけてお帰りくださいませ。

III. 労働のあいさつ

III. 1、労働のねぎらいのあいさつ

○ムゴー（イサギー） ガマダシ ナハッデス ネ。たいそう、御精がでますね。

労働への賛辞で「御精がでますね」に相当するあいさつには「我慢出す」の転化と考えられる「ガマダス」がある。県南部では「気張る」に由来すると考えられる「キバル」「キバリヨル」（がんばっている）がある。

○アツ ナラン ウチニ シヨリマス タイ。(アメン フッダサン ウチニ シヨリ
マスタイ。)暑くならないうちにやっしまおう、と思ってやっています。(雨が降
りださないうちにやっしまおう、と思ってやっています。) <農作業を想定して>

Ⅲ. 2、仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

○オツカレサマデシタ。オサキニ シツレイシマス。お疲れさまでした。お先に失礼し
ます。(年下→年上)

○オツカレサン。オサキニ。お疲れさま。お先に失礼するよ。(年上→年下)

Ⅳ. 結婚のあいさつ

Ⅳ. 1、嫁をもらう家の人へのあいさつ

○オメデトーゴザイマス。オタクモ ホット シナサハリマシタデショ。××サン
(花嫁の名)ナラ マチガイ ナカデス タイ。××サンナラ ヨカ オジョーサン
ダケン ヨカッタデス タイ。おめでとうございます。お宅もほとなさったでしょ
う。××さんなら、お嫁さんに選んでまちがいはないですよ。××さんなら、よいお
嫁さんだからよかったですね。(50歳代女性→60歳の父親)

○ワタシドモモ ヤット アンシン シマシタ。コレカラモ ヨロシユ オネガイシ
マス。私どももやっと安心しました。これからもよろしく願います。(60歳の
父親→50歳代の女性)

Ⅳ. 2、結婚式当日のあいさつ

○オメデトーゴザイマス。ヨカ オヨメサンノ ゴタッデス ネ。ヨカ ゴエンデヨ
ーゴザイマシタ ネ。コッデ アータガタモ ゴアンシンデス タイ。

おめでとうございます。よいお嫁さんのようですね。良縁でよかったですね。これであ
なたがたもご安心ですね。おめでとうございます。(遠縁→新郎の父親)

○ホンニ ホット シマシタ。コレカラモ ヨロシク オネガイ シマス。本当にほ
としました。これからもよろしくおねがいます。(新郎の父親→遠縁)

Ⅳ. 3、初孫の男の子が生まれた人へのあいさつ

○オメデトーゴザイマス。コッデ アータモ ジイチャンニ ナッタ ナ。アトリ
モ デキマシタ ナ。ヒトアンシンデス タイ。おめでとうございます。これであ
なたもおじいちゃんになりましたね。跡取りもできて、一安心ですね。(親戚の伯母→
義理の兄)

○アリガトーゴザイマス。コッデ ワタシモ トートー ジーチャン タイ。バッテ
ン ヒトアンシン タイ。ありがとうございます。これで私もとうとうおじいさんで
す。でも一安心です。(義理の兄→親戚の伯母)

Ⅴ. 買い物のあいさつ

Ⅴ. 1、子供の買い物のあいさつ

○ゴメン クダサイ。コレ クダサイ。ごめんください。これください。(子供→店の

人)

○イラッシャイ コレ ネ。アリガトー。いらっしゃい。これね。ありがとう。(店の人→子供)

V. 2、馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

○スイマセン。オトーフ クダサイ。すいません。お豆腐ください。(客→店の人)

○スイマセン。キツキマセンデ。イツモ アリガトー ゴザイマス。すみません。気づきませんで。いつもありがとうございます。(店の人→客)

VI. 葬式のあいさつ

VI. 1、幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

*親より子が先立つことを「逆無常(さかむじょう)」といい、非常に痛ましいこととされる。このような状況においては、かける言葉はみつからず誰も無言である。

VI. 2、看病の甲斐もなくなってきた人の葬式でのあいさつ

○イマノ ヨデ チョット ハヤカッタデス ナー。モー イッペン ゲンキニ ナッテ ホシカッタデス ナー。サンネンモ ヨー ガンバンナハッタシ オクサンモガンバッテ カンビョー ナサツタケン ゴシュジンモ ココロノコリワ ナカデショー。今の世の中でちょっと早く逝かれましたね。もう一度元気になって欲しかったです。3年もよく病氣と闘われてがんばられましたし、奥様も頑張って看病なさったから、ご主人も心残りはないでしょう。(男性→喪主)

○アリガトー ゴザイマス。ガンバリマシタバッテン ビョウキニハ カテマセンデシタ。ありがとうございます。頑張りましたけど、病氣には勝てませんでした。(喪主→男性)

VII. 新築のあいさつ

VII. 1、息子の家を新築した男親へのあいさつ

○リップナ ヨカ イエノ デキマシタ ナー。オメデトー ゴザイマス。ムスコノ イエマデ タテテヤル オヤワ アンマ オランダス タイ。りっぱなよい家ができましたね。おめでとうございます。息子の家まで建ててやる親はあまりいませんよ。(近所の人→父親)

○ヒトアンシン シマシタ。コレカラモ ヨロシク オネガイシマス。一安心しました。これからもよろしく願います。(父親→近所の人)

VII. 2、老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

○オメデトー ゴザイマス。ヨカ イエノ デキマシタ ナー。ヨー ガンバンナハッタデス ナー。おめでとうございます。よい家ができましたね。よくがんばられましたね。(兄弟から祝い)

○アリガトー ゴザイマシタ。ナゴー カカッタバッテン ホット シタ タイ。イロイロ オセワン ナリマシタ。ありがとうございました。長い間かかりましたが、ほっ

としたよ。いろいろとお世話になりました。(兄弟へお礼)

VIII. 贈答のあいさつ

VIII. 1、物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

○イツモ イロイロト アリガトー ゴザイマス。オカエシニヤ ナリマッセンシ オタクニワ オクチニ アウカ ドウカ ワカランケド メシアガッテ クダサイ。いつもいろいろとありがとうございます。お返しには、なりませんし、お宅には、お口に合うかどうかわかりませんが、召し上がってください。

○イヤー オクサンノ テズクリダケン オイシカデショー。エンリョ ナク イタダキマス。いやぁ、奥さんの手作りだからおいしいですよ。遠慮なくいただきます。

VIII. 2、歳暮のあいさつ

○イツモ イロイロト オセワニ ナリッパナシデ アリガトー ゴザイマス。ホンノキモチバッカリデスガ ドーゾ。いつもいろいろとお世話になりっぱなしで、ありがとうございます。ほんの気持ちばかりの粗末なものです。どうぞ。(主婦→お世話になった人)

○オココロズカイ アリガトー ゴザイマス。セッカクデスノデ チョーダイ イタシマス。お心遣いありがとうございます。せっかくです。頂戴致します。(お世話をした人→主婦)

IX. 見舞いのあいさつ

IX. 1、入院した友達を見舞ったときに応じた親へのあいさつ

○ビックリ シナハッタデショー。タイヘンダッタデス ネ。グアイワ ドンナデスカ。コレカラガ キニ ナリマス ネ。(重傷の場合)ダイジニ イタランデ ホットシマシタ。(軽傷の場合)びっくりなされたでしょう。大変でしたね。具合はいかがですか。これから、気になりますね。大事に至らなくてほっとしました。(友人→母)

○ゴシンパイ カケマシタ。サツソク オイデ イタダイテ アリガトー ゴザイマス。ご心配かけました。早速おいでいただき、ありがとうございます。(母→友人)

IX. 2、見舞い返しのあいさつ

○オカゲデ タイイン シマシタ。ゴシンパイ オカケ シマシタ。おかげで退院しました。ご心配おかけしました。

○ヨカッタデス ネ。ワザワザ テーチャーニ アリガトー ゴザイマシタ。よかったですね。わざわざ丁重にありがとうございました。

X. 年中行事のあいさつ

X. 1、正月の年始のあいさつ

○キューネンチューワ オセワニ ナリマシタ。ホンネンモ ヨロシク オネガイイタシシマス。旧年中はお世話になりました。本年もよろしくおねがい致します。(目下→目上)

○コチラコソ ヨロシク オネガイ シマス。ワザワザ オイデ イタダイテ アリガ
トー ゴザイマシタ。こちらこそよろしくおねがいします。わざわざおいでいただい
てありがとうございました。(目上→目下)

X. 2、大晦日のあいさつ

○トートー オシツマリマシタ ネ。イチネンカン オセワニ ナリマシタ。ヨイオト
シオ オムカエ クダサイ。とうとう今年も押し詰まりましたね。1年間お世話にな
りました。よいお年をお迎えください。

○コチラコソ オセワニ ナリマシタ。ヨイ オトシオ オムカエ クダサイ。こちら
こそお世話になりました。よいお年をお迎えください。

長崎県島原市白土桃山におけるあいさつ表現

本田 摩紀

一. はじめに

1. 調査対象地：長崎県島原市白土桃山（しらちももやま）
2. 調査年月日：平成7年7月31日 午後2時～3時
3. 方言話者：石尾鈴子 昭和7年2月1日生（63）主婦。
4. 調査者、調査場所：本田摩紀、石尾正一氏宅で調査。
5. 調査方法：質問法。

二. 調査結果

I. 時候のあいさつ

I. 1、朝の出会いのあいさつ

- オハヨーサン。おはようございます。
- オハヤタ。ヨカ テンキ ナーイ。おはようございます。いい天気ですね。

I. 2、朝、学童を見送るあいさつ

- イッテキマス。行ってきます。
- キヨ ツケンネ ヨ。気をつけなさいね。

I. 3、日中の出会いのあいさつ

- キューモ マタ アツカ ゴタン ナーイ。今日もまた暑いようですね。
- ソーデス ナーイ。ヨンベモ アツシテ ネラレンジャッタデス バイ。そうですね。ようべも暑くて寝られなかったんですよ。

I. 4、夜の訪問のあいさつ

- ゴメンクダサーイ。ヒドカッタ ナーイ。スマンケド ヤネガ ヤラレテ シモテ アタ。ハシゴバ チョット カシテ クレン カナイ。ごめんください。（台風が）ひどかったですね。すいませんが、屋根がやられてしまってますね。はしごをちよつと貸してもらえませんか。
- ソリヤ オーゴトジャッタ ナーイ。ヨカ バナイ。モッテ イキナヘー。それは、たいへんでしたね。いいですよ。持って行ってください。

II. 辞去のあいさつ

II. 1、仕事中の人を訪ねた後での辞去のあいさつ

- デワ ジャマ シマシタ。ヨロシク タノンマツ セ。では、おじゃましました。よろしくたのみますよ。
- ハイ。ポチポチ キバンナヘ。はい。無理しないでがんばってください。

II. 2、夜遅くおいとまをするときのあいさつ

- ナガナガ ジャマシタ ナイ。デワ ヤスミナヘ。ながながとおじゃましましたね。

では、おやすみなさい。

○ゴクローサンデシタ。キヨ ツケテ カエンナヘ。ご苦労さまでした。気をつけてお帰りください。

II. 3、夜の訪問者を見送るあいさつ

○オソナッテ スイマセンデシタ。オヤスミナサイ。遅くなってすみませんでした。おやすみなさい。

○オヤスミナサイ。おやすみなさい。

III. 労働のあいさつ

III. 1、労働のねぎらいのあいさつ

○ハヨカラ キバラス ナイ。(朝)早くから(仕事を)がんばっておられますね。

○ヘーイ オーキニ。はい、ありがとうございます。

III. 2、仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

○ゴクローサン。マタ アシタモ ヨロシユー タノンマス。ごくろうさまでした。また、明日もよろしくおねがいます。

○ヨー ガンバッタ。マタ アシタモ ヨロシユー。よくがんばった。また、明日もよろしく。

IV. 結婚のあいさつ

IV. 1、嫁をもらう家の人へのあいさつ

○ムスコサング キマラシタソーデ ヨカッタ ナーイ。息子さんが(結婚が)お決まりになったそうでよかったですね。

○ヘーイ。アリガト ガシタ。マタ ヨメモ ヨロシユー オネガイ シマス。はい。ありがとうございます。また嫁もよろしくおねがいます。

IV. 2、結婚式当日のあいさつ

○キョーワ オメデトー ゴザイマス。キョーマデ タイヘンデシタ ネ。今日はおめでとうございます。今日までたいへんでしたね。

○アリガト ゴザイマス。コンゴトモ ヨロシユー オネガイ シマス。ありがとうございます。今後ともよろしくおねがいます。

IV. 3、初孫の男の子が産まれた人へのあいさつ

○ハツマゴガ オウマレン ナッタソーデ オメデト ゴザイマス。コレ ドーゾ モロチョッテ クダサイ。初孫がお産まれになったそうでおめでとうございます。これ、どうぞ受け取ってください。

○コリヤ アリガト ゴザイマス。これは、ありがとうございます。

V. 買い物のあいさつ

V. 1、子供の買い物のあいさつ

○ゴメン クダサイ。ごめんください。

○イラッシャイ。サー ドーゾ。いらっしゃい。さあ、どうぞ。

V. 2、馴染みの店ですする大人の買い物のあいさつ

○スミマセーン。オトーフ クダサーイ。すみません。お豆腐ください。

○ハイハイ コンニチワ。イツモ アリガトー ゴザイマス。はいはい、こんにちは。
いつもありがとうございます。

VI. 葬式のあいさつ

VI. 1、幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

○コン タビワ マタ タイヘンデシタ ネ。マダ カワイカ サカリノ オフタリオ
イッショニ ナクサシテ ナンテ ユートラ ヨカカ ワカリマセン。この度は、ま
た、たいへんでしたね。まだかわいい盛りのお二人を一緒に亡くされて、何といた
ら良いかわかりません。

○アリガトー ゴザイマス。イママデ オセワン ナツテ セツカク カワイガッテ
モロチョツタトニ。ありがとうございます。今までお世話になって、せっかくかわい
がってもらっておりましたのに。

VI. 2、看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

○イッショケンメイ カンビョー サシタトニ カイモ ナカッタソーデ。ソレニ マ
ダ チョット ハヤカ トシデシタ ネ。ズイブン セイゼンニワ オセワニ ナツ
タトニ。デモ ヤツバリ コン ヒトワ コン ネンレイデ イクゴテ ナツチョツ
タテ カンガエナ ナリマセン ネ。一生懸命看病されたのに、甲斐もなかったそう
で。それに、まだ早い年でしたね。随分、生前にはお世話になったのに。でもやっば
りこの人は、この年齢で逝くようになっていたと考えなくてはなりませんね。

○コチラコソ オセワン ナリマシテ。コレカラワ シュジンノ クヨーニ イキテ
イコート オモイマス。こちらこそ、お世話になっておりまして。これからは主人の
供養に生きていこうと思います。

VII. 新築のあいさつ

VII. 1、息子の家を新築した男親へのあいさつ

○イヨイヨ ムスコサンモ ヒトリダチデス ナイ。バツテン キョーマデガ タイヘ
ンジャツタデショ。いよいよ、息子さんも一人立ちですね。でも、今日までが大変
だったでしょう。

○ホントニ アリガトー ゴザイマス。マー イロイロト オセワン ナリマスケレド
モ ヨロシユ オネガイ シマス。本当にありがとうございます。まあ、いろいろ
とお世話になりますけれども、よろしくおねがいます。

VII. 2、老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

○キョーマデ フタリデ ガンバッテ コラシテ ヨカッタデス ネ。リップナ ウチ
デ コレカラワ フタリデ ユックリ クツロイデ クダサイ。今日まで二人でがん
ばって来られてよかったですね。立派な家でこれからは二人でゆっくりくつろいでく
ださい。

○アリガトー。コレカラモ トキドキ ヨッテ クダサイ ネ。ありがとう。これから
も、ときどき立ち寄ってくださいね。

Ⅷ. 贈答のあいさつ

Ⅷ. 1、物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

○オバサンノ ダイスキナ ポタモチバ ウチデ ツクッタケン モッテキマシタ。ヨ
カッタラ タベテクダサイ。おばさんの大好きなぼたもちを、家で作ったので持って
きました。よかったら食べてください。

○アラ ウマカゴタ。ワザワザ イツモ スイマセン。ホントニ アリガトー ゴザイ
マス。あら、おいしそう。わざわざいつもすみません。本当にありがとうございます。

Ⅷ. 2、歳暮のあいさつ

○マタ コノ イチネン オセワン ナリマシタ。アタラシカ トシバ ムカエテ ク
ダサイ。マタ コンゴトモ ヨロシユー オネガイ シマス。またこの一年お世話に
なりました。新しい年を迎えてください。また、今後ともよろしくおねがいします。

○ゴテイネイニ コガン コトワ サッサンデモ ヨカッタトニ アリガトー ゴザイ
マス。コチラコソ ヨロシユー オネガイ シマス。ご丁寧に、こんなことをなさら
なくてもよろしいのに、ありがとうございます。こちらこそよろしくおねがいします。

Ⅸ. 見舞いのあいさつ

Ⅸ. 1、入院した友達を見舞ったときに応じた親へのあいさつ

○コンドワ タイヘンデシタ ネ。アノ ドガン、ヨースデス カ。今度は、たいへん
でしたね。あの、どのような様子ですか。

○アリガトー ゴザイマス。イツモ イツモ オセワン ナリマス。ありがとうございます
ます。いつもいつもお世話になります。

Ⅸ. 2、見舞い返しのあいさつ

○オカゲサマデ タイインスル コトガ デキマシタ。ホンノ シルシバカリデスケド
オウケトリ クダサイ。お陰様で、退院することができました。ほんの印ばかりです
けれど、お受け取りください。

○ブジニ タイイン シテ コラシタトガ ナニヨリデス。ワザワザ コガン コトバ
サッサンデモ ヨカデス ヨ。無事に退院して来られたのがなによりです。わざわざ
こんなことをなさらなくてもよいですよ。

X. 年中行事のあいさつ

X. 1、正月の年始のあいさつ

- シンネン オメデトー ゴザイマス。マタ コトシモ イッカ ソロツテ ヨロシユー オネガイ シマス。新年おめでとうございます。またことしも一家そろってよろしくおねがいます。
- オメデトー ゴザイマス。コチラコソ ヨロシユー オネガイ シマス。おめでとうございます。こちらこそよろしくおねがいます。

X. 2、大晦日のあいさつ

- イチネン タツトモ ハヤカ モンデス ネ。コトシモ オセワン ナリマシタ。マタ ライネンモ ヨロシユー オネガイ シマス。一年経つのも早いものですね。今年もお世話になりました。また来年もよろしくおねがいます。
- イヤイヤ コチラコソ オセワン ナリマシタ。マタ ヨロシユー オネガイ シマス。いやいやこちらこそ、お世話になりました。またよろしくおねがいます。

長崎県佐世保市におけるあいさつ表現

下田 尚未

一. はじめに

1. 調査対象地：佐世保市（させぼし）は、長崎県の北部に位置する商業と軍港の街である。市の中心街から比較的近いところにある清水町は、古くからある住宅街で、最近新しい高層マンション群が立ち並ぶ一方で、そのすぐそばには古い木造建築の家が堂々と立っているという、おもしろい光景がみられる。
2. 調査年月日：1995年7月29日
午後1時30分～午後3時10分
3. 話者：出口ヒサ 大正10年9月20日生（73歳）主婦。
他に、調査者の母親の下田秀枝（昭和20年5月14日生 50歳）が同席。
4. 調査者・調査場所：下田尚未。出口さん宅で調査。
5. 調査方法：質問法。
6. その他：殆どアクセントの観念が無い地域なので、アクセント符号は付けない。

二. 調査結果

I. 時候のあいさつ

I、1. 朝の出会いのあいさつ

○オハヨー ゴザイマス。キョーワ ヨカ オテンキニ ナリマシタ ネー。

おはようございます。今日は、良いお天気になりましたね。

○ホーント キモチノ ヨカデス ネー。 本当に、気持ちがいいですね。

I、2. 朝、学童を見送るあいさつ

○イッテ キマース。／イッテ クッケン ネー。 行って来ます。／行って来ます。

○ハーイ。イットイデー。クルマニ キヨ ツケンバ ヨー。

はあい。行ってらっしゃい。車に気をつけなさいよ。

I、3. 日中の出会いのあいさつ

○キョーモ アツカデス ネー。 今日暑いですね。

○ホーナ コツ アツー ナッタデス ネー。 本当に暑くなりましたね。

I、4. 夜の訪問のあいさつ

○コンバンワー。キョーン トワ ヒドカッタ ネー。アンタン トコ ダイジョーブヤッター。ウチ ドーモ ヤネノ オカシカト サネー。カワラノ トンダ ゴタットヨー。イマカラ ウチントニ ヤネン ノボッテ ミテ モラオーッテ オモートバッテン。ゴメンバッテン チョット ハシゴバ カシテ クレーン。

今晚は、今日の（台風）はひどかったですね。あなたの家は大丈夫でしたか。うちは、どうやら屋根がおかしいんですよ。瓦が飛んだみたいです。今から、うちの（主人）

に屋根に上って、見てもらおうと思うんですけど。悪いんですけど、ちょっと梯子をかしてもらえませんか。

○ウーン サネー。ヒドカッタ ネー。チョット マットッテ。ミテ クッケン ネー。／○エーッ。ハシゴー。アッタ カネー。キャタツジャ ダメトヤロー。イチオ一ミテ クルバッテン アンタン チノ ヤネニ トドク ゴタットノ アッタ カネー。そうですね。ひどかったですね。ちょっと待っていてください。見てきますから。／ええっ。梯子ですか。あったかしら。脚立では駄目なんですよ。一応見てきますけど、あなたの家の屋根にとどくようなのがあったかしら。

II. 辞去のあいさつ

II、1. 仕事の人を訪ねた後でのあいさつ

○イソガシュー アラシタトニ スマンヤッタデス ネー。ソイジャー オネガイ シトキマース。

忙しくあられたのに、すみませんでしたね。それでは、お願いしておきます。

○ハーイ。ワザワザ ドーモ。オツカレサンデシター。／○ハーイ。ジャー ソガン コトデ ショーチ シマシタケン。ヨロシュー オネガイ シマース。

はい。わざわざどうも。お疲れさまでした。／はい。では、そういうことで承知しましたので。よろしく願います。

II、2. 夜遅くおいとまをするときのあいさつ

○ソイジャ ソガン コトデ ダイタイ ヨカデス ネー。コガン オソー ナッテ スイマセンデシタ ネー。ソイジャー ソガン コトデ ミンナニモ レンラク シマスケン。ドーモ オソーマデ スイマセンデシター。

それでは、そういうことでだいたいいいですね。こんなに遅くなってすみませんでしたね。それでは、そういうことでみんなにも連絡しますので。どうも、遅くまですみませんでしたね。

○オソーマデ ゴクローサンデシター。ソイジャー イッチョ ヨロシュー オネガイ シマース。ホント オソーマデ キツー アンナサッタデス ネー。

遅くまでご苦労様でした。それでは、ひとつよろしく願います。本当に、遅くまできつくあられましたね。

II、3. 夜の訪問者を見送るあいさつ

○ゴメンネー。コガン オソーマデ。ソイバッテン ヨカッター。ヨージノ カタズイテ。ごめんなさい。こんなに遅くまで。だけど、よかったあ。用事が片付いて。

○ホント ネー。ホット シタ ネー。ソイジャー オヤスミー。

本当ですね。ほっとしましたね。それでは、おやすみなさい。

Ⅲ. 労働のあいさつ

Ⅲ、1. 労働のねぎらいのあいさつ

- ハヨーカラ ヨー ガンバラスデス ネー。マイニチ ヨー キバンナサンモン ネー。早くからよく頑張られますね。毎日よく頑張られますものね。
- ハーイ。 タッサカ ウチワ キバランバデス ネー。／ハーイ。オカゲサンデデス ネー。ドーニカ コーニカ ガンバイヨリマス。 はい。元気な間は、頑張らないとね。／はい。おかげさまでね。どうにか、こうにかがんばっています。

Ⅲ、2. 仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

- スイマセーン。オサキニ シツレー シマース。 すみません。お先に失礼します。
- ハーイ。オツカレサーン。 はい。お疲れさま。

Ⅳ. 結婚のあいさつ

Ⅳ、1. 嫁をもらう家の人へのあいさつ

- マー コノ タビワ オメデトー ゴザイマスー。ヨカ オヨメサンノ キマラシタ ッテデス ネー。ゴアンシンデシター。 まあ、この度はおめでとうございます。素敵なお嫁さんがお決まりになったそうですね。（さぞ）ご安心でしょう。
- ハーイ。オカゲサンデ ドーニカ コーニカ。ホット シトリマス。 はい。おかげさまで、どうにかこうにか。ほっとしております。

Ⅳ、2. 結婚式当日のあいさつ

- コノ タビワ オメデトー ゴザイマシター。ヨカー オヨメサンバ モライナスッテ アンシンデス タイナー。 この度は、おめでとうございます。素敵なお嫁さんをごもらわれて、ご安心ですね。
- エー サネー。オカゲサンデー。コン ゴロワ ワッカ モンノ ユー ゴトデスタイ。ホンニシタチガ ヨカトヤッタラ ヨカッテ センバデス タイネー。 ええ、ねえ。おかげさまで。近頃は、若者の言うとおりですよ。本人達がいいんだったら、よしとしなければですね。

Ⅳ、3. 初孫の男の子が産まれた人へのあいさつ

- マー コン タビワ ヨカー アツギサンノ デキナサッタソーデ。オメデトー ゴザイマシター。キモチダケバッテ ドーゾ。 まあ、この度は、いい後継ぎさんがおできになったそうで。おめでとうございました。気持ちだけですけど、どうぞ。
- ドーモ。ドーモ。スンマセン ネー。トニカク ゲンキデ ソダッテ クレリチャー ヨカッテ オモトリマス。 どうも。どうも。すみませんね。とにかく、元気に育ってくればよいと思っています。

Ⅴ. 買い物のあいさつ

V、1. 子供の買い物のあいさつ

○オバチャーン。コン アメバ ネ ニジューエンガト チョーダイ。／○オバチャーン コイバ ネ ニジューエンガト オクレ。

おばちゃん。このアメを二十円分ください。／おばちゃん。これを二十円分ください。

○ハイ。コイバ ネ。ニジューエンガト ネ。ハイ。アリガトー。

はい。これをね。二十円分ね。はい、ありがとう。

V、2. 馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

○スイマセーン。トーフバ イッチョ モライタカトバツテン。ヨカデショ カー。

すみません。豆腐を一丁もらいたいんですけど。いいですか。

○ハイ。スンマセーン。スグ イキマース。トーフバ イチョデス ネー。

はい。すみません。すぐ行きます。豆腐を一丁ですね。

VI. 葬式のあいさつ

VI、1. 幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

○コノ タビワ ホンート キツー アンナスッタデス ネー。キバ オトサンデ ガンバツテ クダサーイ。

この度は、本当にきつくあられましたね。気を落とさないで頑張ってください。

○ハー。モー。ホントニー スイマセン ネー。ワザワザ。

はあ。もう。本当に、すみませんね。わざわざ。

VI、2. 看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

○コノ タビワ オクサンモ ホンートニ キツー アンナスッタデス ネー。サビシユー ナラレタデス タイネー。ワタシモ ホンートニ オタクノ ゴシユジンニワ ヨー オセワニ ナツタトデス ヨー。

この度は、奥さんも本当にきつくあらわれましたね。淋しくなられましたね。私も、本当にお宅のご主人には、よくお世話になったんですよ。

○シュジンガ セーゼンワ オセワニ ナリマシター。ホンニンモ ヤット ラクニ ナツタヤロート オモットリマース。ホント ワザワザ アリガトー ゴザイマシター。主人が、生前はお世話になりました。本人もやっと楽になっただろうと思っています。本当に、わざわざ有り難うございました。

VII. 新築のあいさつ

VII、1. 息子の家を新築した男親へのあいさつ

○ヨカ イエノ デキタデス ネー。オタクン ムスコサンワ シアワセモンバイ。

素敵な家ができましたね。お宅の息子さんは、幸せ者だよ。

○ドーモ。ドーモ。ヤット カンセー シマシタバイ。スンマッセン ネー。チョッ

ト ヨッテ イカンドス カ。イッパイ ヤリマシヨ デ。

どうも。どうも。やっと完成しましたよ。すみませんね。ちょっと寄っていきませんか。(お酒を)一杯飲みましょうよ。

VII、2. 老後の蓄えで新築した家の祝いのあいさつ

○ワー。ヨカ イエノ タッタ ネー。ダイブ シタヤロダーイ。ヨー ガンバツタ、ネー。/ウワー。ヨカ ネー。ダイブ シタツチャ ナカー。ウチモ ガンバランバ、ネー。わあ。素敵な家が建ったね。だいぶん(お金が)かかったでしょう。良く頑張りましたね。/うわあ。いいね。だいぶん(お金が)かかったのではないですか。私も頑張らなきゃね。

○オー。ドーモ。ドーモ。コン トシニ ナツテ ヤット ネンガンノ マイホームタイ。おお。どうも。どうも。この年になって、念願のマイホームだよ。

VIII. 贈答のあいさつ

VIII、1. 物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

○イツモ オタクカラワ ヨカモンバツカイ モローテデス ネー。キョー チョット ボタモチバ ツクットデス ヨー。オクチニ アワッサンカモ シレンバツテ、ンガ ドーゾー。いつもお宅から、良いものばかりもらいましてね。今日、ちょっと、ぼた餅を作ったんですよ。お口に合わないかもしれませんが、どうぞ。

○アラー。オイシカ ゴター。オタクガ ツタンナスツタ トー。あらあ。おいしそう。あなたがお作りになったの。

VIII、2. 歳暮のあいさつ

○ドーモー。ヒゴロカラ シュジンヤ コドモタチガ オセワニ ナリマシテ。コレ ツマラナイ モノデスケド 。ホンノ キモチダケデスガ。ドーゾー。どうも。日頃から、主人や子供達がお世話になりまして。これは、つまらないものですが。ほんの気持ちだけですが、どうぞ。

○アラー。スイマセン ネー。コガン コト シナサランデ ヨカトデス ヨー。ゴシュジンニモ ヨロシク オツタエクダサイ。あらあ。すみませんね。こんなこと、なさなくていいんですよ。ご主人にもよろしくお伝えください。

IX. 見舞いのあいさつ

IX、1. 入院した友達を見舞ったときに応じた親へのあいさつ

○クンワ ドガンデシヨー カ。オバチャン ダイジョーブ。君はどうでしょうか。おばちゃん大丈夫ですか。

○アー。アリガト ネー。シンパイ カケテ ゴメン ネー。ブジニ オワツテ クレバ ヨカバツテン。あゝ。有り難うね。心配かけてごめんね。(手術が)無事に

終わってくれればいいけど。

IX、2. 見舞い返しのあいさつ

○オカゲサマデ ヤーット タイイン シマシター。コノマエワ ワザワザ アリガト
ー ゴザイマシタ。コレ カタチバツカリデスケド ホンノ キモチデスー。

おかげさまで、やっと退院しました。この前は、わざわざ有り難うございました。こ
れは、形ばかりですけど、ほんの気持ちです。

○アー。スイマセン ネー。コガン コト シテ モラワンデ ヨカッタトデス ヨ。
デモ ヨカッタ ネー。ゲンキニ ナラシテ。 ああ。すみませんね。こんなことし
ていただかなくてよかったんですよ。でも、よかったね。元気になられて。

X. 年中行事のあいさつ

X、1. 正月の年始のあいさつ

○アケマシテ オメデトー ゴザイマス。キューネンチュウワ タイヘン オセワサマ
ニ ナリマシタ。コトシモ ヨロシユー オネガイ シマス。 明けましておめでと
うございます。旧年中は、大変お世話様になりました。今年もよろしく願います。

○ハー。オメデトー ゴザイマス。ホント コトシモ ヨロシク タノムケン ネー。
はい。おめでとうございます。本当に今年もよろしく願いますよ。

X、2. 大晦日のあいさつ

○イチネン タツトノ ハヤカッタデス ネー。ライネンワ ドガン トシニ ナルデ
ショツ カネー。

一年が経つのは早かったですね。来年は、どんな年になるでしょうかね。

○ホントデス ネー。ヨカ トシニ ナレバ ヨカデス ネー。

本当ですね。良い年になればいいですね。

長崎県北松浦郡宇久町におけるあいさつ表現

鬼塚 登茂美

一. はじめに

1. 調査対象地：長崎県北松浦郡宇久町（うくまち）
2. 調査年月日：1995年8月22日
3. 話者：鬼塚民男 昭和22年3月9日生（48歳） 農業
4. 調査者・調査場所：鬼塚登茂美 鬼塚民男宅で調査
5. 調査方法：質問法

二. 調査結果

I. 時候のあいさつ

I. 1、朝の出会いのあいさつ

○オハヨー。 キョーモ ヨカ ヒヨリ ヨー。おはようございます。今日もいいお天気ですね。

○ホンナ コツ ネー。キョーモ テリツクット バイ。本当ですね。今日も照りつけるでしょうね。

I. 2、朝、学童を見送るあいさつ

○イテ クルテ ヨー。行ってきます。

○ケガ センゴテ イテ ケ ナー。けがしないようにいつてらっしゃい。

I. 3、日中の出会いのあいさつ

○キョーモ ヌクナー ゴチャー ネー。今日も暑くなりそうですね。

○オー ヨサイ。キョーワ ヒーリャ アット ナート バイ。そうですね。今日はお昼は暑くなりますよ。

I. 4、夜の訪問のあいさつ

○オル トカヨ。タイフーデサイ ヤネバ ヤラレチョートバッテ ハヒゴバ モタンケン キャツ クレンネ ヨ。いらっしゃいますか。台風で屋根がやられてしまったのですが、梯子を持たないので貸してくれませんか。

○コンドン タイフーワ ヒドカッタモン ネー。～ニ アーケン モッテ イカンネ ヨー。今度の台風はひどかったですからねえ。～（場所）にあるので、持って行きなさいよ。

II. 辞去のあいさつ

II. 1、仕事の人を訪ねた後での辞去のあいさつ

○イソガヒカッニ スマンジャッタ ネー。チョーナイカイノ コチャ ソーイウ コツデ タノジョッテ ヨー。サイナラ。忙しいのにすみませんでしたねえ。町内会の事はそういう事でよろしくたのみます。さようなら。

○イロイロ オセワ ネー。ケガ センゴテ モドッテ クレン ネヨ。いろいろお世話さまですね。けがしないように帰ってくださいね。

II. 2、夜遅くおいとまをするときのあいさつ

○ヨル オソ スマンジャッタ ネー。オンセンノ ハナシノ コチャ ソーイウ コッデ タノジョッテ ヨー。サイナラ。夜遅くすみませんでしたね。温泉の話のことは、そういう事でよろしくたのみます。さようなら。

○ヤッパ モテバ ヨルモ イソガヒカ ネー。イロイロ セワ ヤカスーバツテ タノンテ。役をもつと夜も忙しいですね。いろいろとお世話をかけますが、よろしくたのみます。

II. 3、夜の訪問者を見送るあいさつ

○ヨル オソマデ スマンジャッタ ネー。ワザワザ デテ コンチ ヨカッパ。夜遅くまですみませんでした。わざわざでてこなくてもよろしかったのに。

○ハヨ ツカンネ ヨー。はやく着いてくださいね。

III. 労働のあいさつ

III. 1、労働のねぎらいのあいさつ

○アサカー エライ ギバロージャ ナカ カヨ。朝からえらくがんばっているじゃないですか。

○オーヨー。ドコヒネ イコート カヨ。はい。どこに行っているんですか。

III. 2、仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

○サーキ モドーテ ヨー。サイナラ。先に帰りますね。さようなら。

○オツカレサン。おつかれさま。

IV. 結婚のあいさつ

IV. 1、嫁をもらう家の人へのあいさつ

○ムヒコンコーノ チカッカー ヨメサンバ モラウ ゴツ ナッタチー。ヨカッタジャ ナカ カー。息子さんが近くからお嫁さんをもらうようになったそうで。よかったじゃないですか。

○オーヨサイ。オカゲデ ヨカ ヒトン オッテ ヨカッタ ヨー。はい。おかげさまで、いい人がいてよかったんですよ。

IV. 2、結婚式当日のあいさつ

○ホンジツワ オメデトー ゴザイマス。ワタシマデ ヨンデ イタダイテ アリガトー ゴザイマシタ。本日は、おめでとうございます。私までよんでいただいて、ありがとうございました。

○ホンジツワ イソガシートコロ ワザワザ シュッセキ シテ イタダイテ アリガトウ ゴザイマス。本日は、忙しいところを、わざわざ出席していただいて、ありがとうございます。

IV. 3、初孫の男の子が産まれた人へのあいさつ

○ハツマゴニ オトコンコデ ヨカッタ ネー。ツマラン モンバッテ オイワイバ
モッテ キタ ヨー。ニーチャンモ イヨイヨ ジーチャンニ ナッタ ネー。初孫に
男の子でよかったですね。つまらない物だけれど、お祝いを持ってきましたよ。お兄
さんもいよいよおじいちゃんになりましたね。

○オーヨサイ。 オトコン コデ ヨカッタ ヨ。 オイワイモ ナンモ イラント
タイ。そうなんですよ。男の子でよかったんですよ。お祝いも何もありませんよ。

V. 買い物のおいさつ

V. 1、子供の買物のあいさつ

○ゴメン クダサイ。ごめんください。

○ハーイ。ナンバ イート ネー。はい。何がいますか。

V. 2、馴染みの店でする大人の買物のあいさつ

○コンニチワ。 イマ イソガヒカ ゴチャロンバッテ トーフバ ホヒカッパッテ。
こんにちは。今、忙しそうですが、豆腐をほしいんですけれど。

○ナンノ イソガシュワ ナカッ ヨー。 ナンチョ イート カヨ。なに、忙しくは
ないですよ。何丁いますか。

VI. 葬式のおいさつ

VI. 1、幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

○オトコン コーバッカー フチャーモ タイヘンジャッタ ネー。チカラバ オト
サン ゴテ センネ ヨ。男の子ばかり、二人も大変でしたね。お力をお落としにな
らないように。

○オーヨサイ。 ガッパー シッタ ヨー。 センコドン アゲッ ヤッテ クレン
ネヨ。はい。がっかりしましたよ。線香でもあげてやってくださいよ。

VI. 2、看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

○セーゼンワ タイヘン オセワニ ナッタツニ ネー。ヨー ナラエンジャッタツノ
ザンネン カヨ。生前は、大変お世話になったのですがねえ。良くなることができな
かったのが、残念です。

○イッショケンメー カンビョー シタツチャバツテン ヨー ナラエンジャッタツ
ヨ。トヒカラ セレバ チョット ハヤカ ゴチャーバツテン シカタンナカ ネー。
一生懸命、看病したのですが、良くなることができなかつたんですよ。年齢からすると、
ちょっと早いようですが、しかたありませんね。

VII. 新築のおいさつ

VII. 1、息子の家を新築した男親へのあいさつ

○リップナ ヨカ イエン デケタジャ ナカ カ。イワイバ モッテ キタツジャテ
ウケトッテ クレンネ ヨ。りっぱな家ができたじゃないですか。お祝いを持っ

てきたので、受け取ってくださいよ。

○オーキニ オーキニ。ドユー コツ カヨネ。ヨカ イエジャ ナカバッテン
ムヒコガ ヨメバ トー ゴツ ナッタ モンジャケン ハイー トコモ カマエツ
ヤランネバジャケン ト オモツ ツクツタツ ヨ。ありがとう、ありがとう。どうい
うことでしょうかね。いい家ではないけれど、息子が嫁をとることになったものだから、
住む所も用意してやらなければいけないので、つくったのですよ。

VII. 2、老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

○ネンガンジャッタ アタラヒカ イエバ モタエツ ヨカッタ ネー。ヨー ココ
マデ ガンバッタチ オモー ヨ。念願だった新しい家をもてて、よかったね。よく
ここまで頑張ったとおもいます。

○アタラヒカ イエバ ツクートガ ユメジャッタモン ナー。コレデ ローゴモ
ユックー クラサルツ ヨー。ミンナ キョーデン オカゲ タイ。新しい家をつく
るのが夢だったものなあ。老後もゆっくりくらしませすよ。みんな兄弟のおかげです。

VIII. 贈答のあいさつ

VIII. 1、物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

○イッモ カツモ ナンヤ カンヤ モロツ オーキニ。キョーワ ボタモツバ ツ
クツテミタッパッテ ウマカカ ウモ ナカカ ワカランパッテ クテ ミランネヨ。
いつもいつも、なんだかんだといただいてありがとうございます。今日は、ぼた餅をつ
くってみたので、おいしいかおいしくないかわかりませんが、食べてみてください。

○ナンノ イッモ カツモ ツマランモンバッカ カエツテ キノ ドッカッ タイ。
なに、いつもいつもつまらないものばかりで、かえって気の毒なきがします。

VIII. 2、歳暮のあいさつ

○コトヒモ カゾクデ セワン ナツテ ツマランモンバッテ ドウゾ。今年も家族
でお世話になって。つまらないものですが、どうぞ。

○ナンノ コッチコソ イッモ セワン ナツテ カエツテ キノ ドッカ。なに、
こっちこそいつもお世話になって。かえって気の毒なきがします。

IX. 見舞いのあいさつ

IX. 1、入院した友達を見舞ったときに応対した親へのあいさつ

○～ガ キューキューシャデ ハコバレタッチ キータモンジャケン ビックーシテ
キテ ミタツ ヨ。タイヘンジャッタ ネー。ケガン ヨースワ ドガンノ ゴチ
ャート カ。～が救急車ではこぼれたと聞いたものだから、びっくりして来てみたので
す。大変でしたね。けがの様子はどのようなですか。

○ビッカー サシテ スマンジャッタ ナー。シュジュツシツニ ハイッチョーケン
ドガンジャロ ワカラントパッテ。ヒドナカレバ ヨカッチャバッテン ネー。びっ
くりさせてすみませんでしたねえ。手術室にはいっているのどのような様子かわかりま

せんが。

IX. 2、見舞い返しのあいさつ

○ニューイン シチヨー トキワ ミミヤマデ モロツ オーキニー。 オカゲデ ニ
サンチマエ タイイン シテキタツ ヨ。入院しているときは、お見舞いまでいただき
てありがとうございました。おかげさまで、二三日前に退院してきました。

○ナンノ イエマデ ワザワザ コンチャ オータ トッデン ヨカッタツ タイ。シ
ナモンモ ナンモ イラントニ。なに、家までわざわざ来なくても、会った時でよかつ
たんですよ。品物も何もありませんのに。

X. 年中行事のあいさつ

X. 1、正月の年始のあいさつ

○アケマシテ オメデトウ ゴザイマス。 コトシモ ヨロシク オネガイ シマス。
明けましておめでとうございます。今年もよろしくおねがいします。

○オメデトー。 コチラコソ ヨロシク。おめでとう。こちらこそよろしく。

X. 2、大晦日のあいさつ

○コトシワ イロイロ オセワニ ナッタ ネー。 ヨカ トヒバ ムカエンネ ヨ。
今年は、いろいろお世話になりましたねえ。よい年をお迎えください。

○ソッチモ ヨカ トヒバ ムカエンネ ヨ。そちらもよい年をお迎えください。

佐賀県伊万里市東山代町におけるあいさつ表現

吉原 幸子

一. はじめに

1. 調査対象地：佐賀県伊万里市東山代町里（ひがしやましろちょうさと）
2. 調査年月日：1995年8月17日
午前9時30分～午前11時45分
3. 話者：加藤 英子 昭和12年10月26日
4. 調査者・調査場所：吉原 幸子。加藤 英子氏宅で調査。
5. 調査方法：質問法。

二. 調査結果

I. 時候のあいさつ

I. 1、朝の出会いのあいさつ

- オハヨー ゴザイマス。おはようございます。
- オハヨー ゴザイマス。キョーモ アツカ ゴタルデス ネ。おはようございます。今日も暑いようですね。

I. 2、朝、学童を見送るあいさつ

- イッテラッシャイ。クルマニ キオ ツケンバ パイ。いってらっしゃい。車に気をつけなくてはいけないよ。

I. 3、日中の出会いのあいさつ

- アメノ フーギ ヨカトバッテン イッチョン フラッサン ノマイ。雨が降ればいいのだけれども全く降らないね。
- ホンナ ゴテ フラン ノマイ。本当、降らないよね。

I. 4、夜の訪問のあいさつ

- コンバンワー。クロー ナッテカラー スイマセン。チョット ハシゴバカシテ クレンデス カ。こんばんは。暗くなってからすいません。ちょっとハシゴを貸してもらえませんか。
- アラ コンバンワ。ドガン シタトデス カ。ハイ ヨカデス ヨ。ナンカカセイ センデモ ヨカロ カ。あら、こんばんは。どうしたんですか。はい、いいですよ。何か 手伝わなくてもいいですか。

II. 辞去のあいさつ

II. 1、仕事の人を訪ねた後での辞去のあいさつ

- ドーモ オイソガシー トコロオ オジャマ シマシタ。アリガトー ゴザイマシタ。シツレー シマース。どうもお忙しい所をお邪魔しました。ありがとうございました。失礼します。

○イーエ ドー イタシマシテ。 イロイロ オセワサマデス ネ。いいえ、どう
いたしまして。いろいろお世話様ですね。

II. 2、夜遅くおいとますときのあいさつ

○アラー モー ジュージニ ナイヨー。 オソーマデ ドーモ スイマセン。
バッテン コンドノ リョコーワ タノシカ バイネ。 ソイギー シツレー
シマース。あらもう10時になってる。遅くまでどうもすいません。けど、今
度の旅行は楽しいでしょうね。それでは失礼します。

○ホンナ ゴテ タノシミニ シトーケン。 オヤスミナサイ。本当に楽しみに
してるから。おやすみなさい。

II. 3、夜の訪問者を見送るあいさつ

○ドーモ オソクマデ スイマセンデシター。 オヤスミナサイ。どうも遅くまで
すいませんでした。おやすみなさい。

○オヤスミナサイ。おやすみなさい。

III. 労働のあいさつ

III. 1、労働のねぎらいのあいさつ

○オハヨー ゴザイマス。 ハヤカデス ネ。おはようございます。はやいですね。

○インニャー ヒノ デーギ サー シゴトノ サレンケン ネ。いいや、日が出
たら仕事ができないからね。

III. 2、仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

○オサキニ シツレー シマース。 オツカレサマデシタ。お先に失礼します。お
疲れさまでした。

○ハイ オツカレサマ デシタ。はい、お疲れさまでした。

IV. 結婚のあいさつ

IV. 1、嫁をもらう家の人へのあいさつ

○アラ コンド オヨメサンバ モラワストテデス ネ。 ヨカッタデス ネ。オ
メデトー ゴザイマス。 ドコカラデス カ。あら今度お嫁さんをもられるそ
うですね。よかったですね。おめでとうございます。どこからですか。

○ハイ アリガトー ゴザイマス。 ヨーヨー モラウ ゴト ナッタトデス ヨ。
フクオカカラデス。はいありがとうございます。ようやくもらうようになったん
ですよ。福岡からです。

IV. 2、結婚式当日のあいさつ

○ワタシン ゴタル トマデ ヨンデ モローテ ドーモ アリガトー ゴザイマ
シタ。 オメデトー ゴザイマス。私のようなものまで呼んで頂いて。どうもあ
りがとうございました。おめでとうございます。

○イーエ イーエ コンゴトモ ヨロシク オネガイ イタシマス。いいえいいえ、

今後ともよろしくお願いします。

IV. 3、初孫の男の子が産まれた人へのあいさつ

○ニーサン ヨカッタ ネ。アトツギノ デケタケン モー ダイアンシンタイ。オメデトー。兄さん、よかったね。跡継ぎができたから、もう大安心だね。おめでとう。

○ホンナ ゴト サ オトコノ コデ ヨカッタ バイ。アリガトー。本当さ、男の子でよかったよ。ありがとう。

V. 買い物のあいさつ

V. 1、子供の買い物のあいさつ

○オバチャー。おばちゃん。

○ハーイ。はい。

V. 2、馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

○コンニチワー イソガシカ ゴタッデス ネ。ヨカロー カ トーフバ ニチヨー モライタカトバッテン。こんにちは、忙しいようですね。いいかしら、豆腐を2丁もらいたいのだけど。

○ハーイ ヨカ ヨ。はい、いいよ。

VI. 葬式のあいさつ

VI. 1、幼児の水死事故による葬式での挨拶

○インニャー マタ ヒドカッタデス ネー。モー ドガン イエバ ヨカローカ。いやー、また、ひどかったですねえ。もう、なんて言えばいいのか。

VI. 2、看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

○マダ オワカイノニ モックイナカデス ネ。ダンナサンノ プンマデ オクサン ナガイキ センバデス ヨー。まだお若いのに、もったいないですね。

○旦那さんの分まで奥さん長生きなさらないとね。

○イロイロ オセワニ ナリ マシタ。いろいろお世話になりました。

VII. 新築のあいさつ

VII. 1、息子の家を新築した男親へのあいさつ

○ヨメサンワ キマッタシ イエモ デキタシ。アンシンデス ネ。アトワ マゴダケ。お嫁さんも決まったし、家もできたし、安心ですね。後は孫だけ。

○インニャー カネ バッカイ カカッテ サー。いや、金ばかりかかってさあ。

VII. 2、老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

○イマカラワ ユックイ フーフデ セーカツ センバ タイ。オメデトー。今からは、ゆっくり夫婦で生活しなくちゃね。おめでとう。

○アリガトー。ありがとう。

VIII. 贈答のあいさつ

Ⅷ. 1、物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

○ヒトツデス ケド。コイ タベラス ヤロ カ。ひとつですけど。これ食べられますか。

○アラ ドーモ。アラー オイシカ ゴタン ネ。あらどうも。あらー、おいしそうですね。

Ⅷ. 2、歳暮のあいさつ

○イツモ オセワニ ナッテ イマス。ライネンモ ヨロシク オネガイ シマス。いつも世話になっています。来年もよろしく願います。

○イヤー ワザワザ ゴテイネイニ オソレ イリマス。コチラコソ ヨロシク オネガイ シマス。いやー、わざわざご丁寧に恐れ入ります。こちらこそよろしく願います。

Ⅸ. 見舞いのあいさつ

Ⅸ. 1、入院した友達を見舞ったときに応対した親へのあいさつ

○ゴシンパイデス ネ。ドコヲ シュジュツ サストデス カ。ご心配ですね。どこを手術されるんですか。

○アシノ コッセツデスヨ イノチニワ ベツジョー ナカーテワ イワシタトデス ケド ネー。イロイロ ゴシンパイ カケテ スイマセン。足の骨折ですよ。命には別状はないと言われたんですけどね。いろいろご心配かけてすみません。

Ⅸ. 2、見舞い返しのあいさつ

○キノー タイイン シマシタ。イロイロ ゴシンパイ カケテ ウエニ オミマイマデ イタダイテデス ネ。アリガトー ゴザイマシタ。昨日、退院しました。いろいろご心配かけて、その上にお見舞いまで頂いて。ありがとうございました。

X. 年中行事のあいさつ

X. 1、正月の年始のあいさつ

○アケマシテ オメデトー ゴザイマス。ドーゾ ホンネンモ ヨロシク オネガイシマス。明けましておめでとうございます。本年もよろしく願います。

○アラー ゴテイネイニ アリガトー ゴザイマス。コチラコソ ヨロシク オネガイ シマス。あらー、御丁寧にありがとうございます。こちらこそよろしく願います。

X. 2、大晦日のあいさつ

○イチネンカン オセワニ ナリ マシタ。マタ ライネンモ ヨカトシ ヤッタラ ヨカデス ネ。ヨロシク オネガイ シマス。一年間お世話になりました。また来年も良い年だったらいいですね。よろしく願います。

○ウンニャ ホンナ ゴテ コチラコソ ヨロシク オネガイ シマス ネ。いや、本当にこちらこそよろしくお願ひしますね。

佐賀県佐賀市高木瀬町長瀬におけるあいさつ 表現

武久 康高

一. はじめに

1. 調査対象地：佐賀県佐賀市高木瀬町長瀬（ながせ）
2. 調査年月日：1995年8月24日
午後5時30分～午後6時15分
3. 話者：武久裕子 昭和17年8月24日生（53歳） 主婦。
4. 調査者・調査場所：武久康高。自宅で調査。
5. 調査方法：質問法

二. 調査結果

I. 時候のあいさつ

I. 1、朝の出会いのあいさつ

○オハヨー ゴザイマス。 キョーモ ヨカ テンキデス ネー。おはようございます
今日もいい天気ですね。

○ソーデス ネー。 ヨカ テンキデス ネー。そうですね。いい天気ですね。

I. 2、朝、学童を見送るあいさつ。

○イッテ クッケン。いってきます。

○キオ ツケテ イッテ キンシャイ ノ。きをつけて行ってらっしゃい。

I. 3、日中の出会いのあいさつ

○キョーモ イチンチ アツカ ゴタッデス ネー。今日も一日暑そうですね。

○ソー ネー。 アサカラ アツカデス ネー。そうですね。朝から暑いですね。

I. 4、夜の訪問のあいさつ

○ゴメンクダサーイ。 タイフー ヒドカッタデス ネー。 オタク ドガンデン ナ
カッタデス カー。 ソイガ チョット ウチ カワラノ トンダケンガー ハシゴ
バ カシテ クレンデショー カ。ごめんください。強い台風でしたね。お宅は大
丈夫でしたか。それがわたしの家は瓦が飛んでしまったのではしごを貸していただけ
ないでしょうか。

○アー ホンニ ヒドカッタデス ネー。 ウチワ ダイジョーブダッタデス ヨ。
オタクワ タイヘンデシタ ネー。 ドーゾ。本当にひどかったですね。私の家は
大丈夫でしたよ。お宅はたいへんでしたね。どうぞお使いください。

II. 辞去のあいさつ

II. 1、仕事中的人を訪ねた後での辞去のあいさつ

○オタガイニ タイヘンデス ネ。 ガンバッテ クダサーイ。お互いにたいへん
ですね。頑張ってください。

○アリガトー ゴザイマス。ゴクローサマデス。ありがとうございます。ご苦労様です。

II. 2、夜遅くおいとますときのあいさつ

○ヨル オソー スミマセンデシタ ネ。オセワン ナリマシタ。夜遅くすみませんでした。お世話になりました。

○ナーンノ オカマイモ シマセンデ。キオ ツケテ。何もお構いしませんで。気をつけて。

II. 3、夜の訪問者を見送るあいさつ

○ゴメンネー オソーマデ。ユックイ サレンカッタ ネ。ごめんなさい、おそくまで。ゆっくりできなかつたね。

○アー イーエ。マタ ドーゾ。いいえ。またどうぞ。

III. 労働のあいさつ

III. 1、労働のねぎらいのあいさつ

○アサ ハヨーカラ ガンバイヨッサン ネー。朝はやくからご精がでますね。

○ウーン。スズシカ ウチニート オモーテ。うん。すずしいうちにとおもつて。

III. 2、仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

○オツカレサマデシター。おつかれさまでした。

○オサキニー。お先に。

IV. 結婚のあいさつ

IV. 1、嫁をもらう家の人へのあいさつ

○オメデトー ゴザイマシタ。ヤーット カタノ ニガ オリタ ナンター。おめでとうございました。やっと肩の荷がおりたね。

○ハー アリガトー ゴザイマシタ。セワ サセテデス ネー。ヤーット キマリマシター。ありがとうございました。お世話をかけまして。やっときまりました。

IV. 2、結婚式当日のあいさつ

○オメデトー ゴザイマシタ。ヨカッタ ネー。おめでとうございました。よかつたね。

○アリガトー ゴザイマシタ。コイカラ ムスコタチノ セワニ ナローバツテン ヨロシユー オネガイシマス。ありがとうございました。これから息子達が世話になるでしょうけど、よろしく願います。

IV. 3、初孫の男の子が生まれた人へのあいさつ

○オメデトー ヤーット オジイチャンニ ナッタ ネー。おめでとう。やっとおじいちゃんになったね。

○アリガトー カワイカ バンター。アガッテ ミテ クンシャイ。ありがとう。かわいいよ。あがって見てください。

V. 買物のあいさつ

V. 1、子供の買物のあいさつ

○オバチャーン コイ クンシャイ。おばさんこれください。

○ハーイ イラッシャーイ。ドイ ネー。はい、いらっしゃい。どれ。

V. 2、馴染みの店でする大人の買物のあいさつ

○ガンバイヨッサンデス ネー。がんばっていらっしゃいますね。

○アー イラッシャーイ。アリガトー ゴザイマース。いらっしゃい。ありがとうございます。ございます。

VI. 葬式のあいさつ

VI. 1、幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

○タイヘンデシタ ネー。アガン カワイカッタノニ ネー。たいへんでしたね。あんなにかわいかったのに。

○ホンニ カワイガッテ モローテ アリガトー ゴザイマシタ。ほんとうにかわいがってもらってありがとうございました。

VI. 2、看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

○コノ タビワ ゴシューショーサマデシタ。アンタモ ヨー シテ ヤンサッタケン ホンニンサンモ マンゾク ヤッタロー ネー。コイカラ サキー キー オトサジ ガンバッテ クダサイ。このたびはご愁傷さまでした。あなたもよくしてやりなされたから、ご本人も満足だったでしょう。これから先、気を落さずに頑張ってください。

○アリガトー ゴザイマシタ。アー モー チョット ヨー シテヤランバ イカン ヤッタバッテン。コイカラ サキモー イロイロ オセワニ ナリマス。ありがとうございました。もう少しよくしてやらなければいけなかっただろうけど。これから先も色々お世話になります。

VII. 新築のあいさつ

VII. 1、息子の家を新築した男親へのあいさつ

○アー リッパナ イエパー タテテ ヤンサッタ ネー。立派な家を建ててやりましたね。

○マーダ センバ ヤローバッテン ウエ ミッギン キリノ ナカケン。まだしてやらないといけないだろうけど、上を見ると限りが無いから。

VII. 2、老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

○ヨー リッパナ イエパー タテンサッタ ネー。よく立派な家を立てたね。

○ウーン ヤーット ワガ イエバ ツクッター。うん、やっと自分の家を作った。

VIII. 贈答のあいさつ

VIII. 1、物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

○チョット ツクッタバッテン。クチニ アワンヤローケド タベテ クダサーイ
ちよっと作ってみたんだけど。口に合わないとは思いますが召し上がってください。

○ケッコーナ モンオー アリガトー ゴザイマシター。アー オイシカ ゴタツ
ネー。結構なものをありがとうございました。おいしそうですね。

VIII. 2、歳暮のあいさつ

○イツモ オセワサマニ ナッテ オリマス。コレ ツマラナイ モノデスケド オ
ーサメ クダサイ。いつもお世話になっております。これ、つまらないものですが
お納めください。

○コガーン シテ モラワンデ ヨカバッテン。こんなにしていただかなくていいのに

IX. 見舞いのあいさつ

IX. 1、入院した友達を見舞ったときに応じた親へのあいさつ

○タイヘンデシタ ネー。ビックリ シマシター。ダイジョーブデス カ。たい
へんでしたね。びっくりしました。大丈夫ですか。

○アー ワザワザ キテ モローテ アリガトー ゴザイマシタ。わざわざ来てもらっ
てありがとうございました。

IX. 2、見舞い返しへのあいさつ

○ゴシンパイ カケマシタケド ヤット ゲンキニ ナリマシタ。オココロヅカイ
アリガトー ゴザイマシタ。コレー ツマラナイ モノデスケド オーサメ クダ
サイ。ご心配かけましたけれど、やっと元気になりました。お心遣いありがとうございました。
これ、つまらないものですがお納めください。

○アー ゴテーネーニ スンマセン。コーンナ シテ イタダカナクテモ イーノニ。
ご丁寧にありがとうございました。こんなにしていただかなくてもよろしいのに。

X. 年中行事のあいさつ

X. 1、正月の年始のあいさつ

○アケマシテ オメデトー ゴザイマス。ホンネンモ ヨロシク オネガイシマス。
あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りします。

○イーエ コチラコソ ヨロシク オネガイシマス。いえ、こちらこそよろしくお祈り

します。

X. 2、大晦日のあいさつ

オイチネンカン イロイロ アリガトー ゴザイマス。ライネンモ ヨロシク オネ
ガイシマス。ヨイ オトシオ。一年間色々ありがとうございます。来年もよろしく
お願いします。よいお年を。

オイーエー コチラコソー。ヨイ オトシオー。いいえ、こちらこそ。よいお年を。

大分県大分市千歳におけるあいさつ表現

吉田 賢

一. はじめに

1. 調査対象地：大分県大分市千歳（せんざい）
2. 調査年月日：1995年8月20日
3. 話者：長岡フキ 明治45年3月22日（83歳）
4. 調査者、調査場所：吉田賢。大分県別府市の親類宅。
5. 調査方法：質問法。

二. 調査結果

I. 時候のあいさつ

I. 1. 朝の出会いのあいさつ

○オハヨー ゴザイマス キョーワ オテンキデ アリマス。おはようございます。
今日はいい天気です。

○オハヨー ゴザイマス。おはようございます。

I. 2. 朝、学童を見送るあいさつ

○イッテ キマス。いってきます。

○イッテ オイデ。いってらっしゃい。

I. 3. 日中の出会いのあいさつ

○キョーワ タイヘン アツイデス ナー。今日はとても暑いですね。

○ホントニ アツイデス ナー。本当に暑いですね。

I. 4. 夜の訪問のあいさつ

○タイフーガ ヒドカッテ カワラガ コワレタケン タケボー カシチョクレ。
台風がひどくて瓦が壊れたので、はしごを貸してちょうだい。

○タイフーガ ヒドカッタ ナー アンタガタ ホカニ ヒガイ センジャッタ。
台風がひどかったね。あなたの所他に被害は無かった。

II. 辞去のあいさつ

II. 1. 仕事中的人を訪ねた後での辞去のあいさつ

○セワシー ナカ オジャマ シマシタ。忙しい所をお邪魔しました。

○ドー イタシマシテ マタ オイデチョクレ。どういたしまして、またいらっ
しゃい。

II. 2. 夜遅くおいとまをするときのあいさつ

○オソクマデ オセワニ ナリマシタ。遅くまでお世話になりました。

○ドー イタシマシテ。どういたしまして。

II. 3. 夜の訪問者を見送るあいさつ

○ドーモ スイマセン。オソマデ オッテ スマンジャッタ ナ。どうもすみ

ません。遅くまで居てすまなかつたね。

○キオ ツケテ カエリ ヨ。気をつけて帰りなさいよ。

III. 労働のあいさつ

III. 1. 労働のねぎらいのあいさつ

○ハヤクカラ シゴト シテ オヒドー ゴザイマシヨ。早くから仕事をして、大変でしょう。

○ドー イタシマシテ。どういたしまして。

III. 2. 仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

○オヒドー ゴザイマシタロ。大変だったでしょう。

○ホナ サヨナラ。それじゃあさようなら。

IV. 結婚のあいさつ

IV. 1. 嫁をもらう家の人へのあいさつ

○ムスコサンニ オヨメサンオ モラウ ソーデ オメデトー ゴザイマス。息子さんにお嫁さんをもたらそうで、おめでとうございます。

○アリガトー ゴザイマス ヤット ヨメガ デキマシタ。ありがとうございます。やっと嫁ができました。

IV. 2. 結婚式当日のあいさつ

○コンニチワ ワタシタチ ケッコシキニ オヨバレシテ アリガトー ゴザイマス オメデトー ゴザイマス。今日は私達を結婚式に呼んでくださりありがとうございます、ありがとうございます。

○エンポー トコロオ ヨク オイデ クダサイマシタ。ドーモ アリガトー ゴザイマス。遠方の所を良くおいでくださいました。どうもありがとうございます。

IV. 3. 初孫の男の子が産まれた人のあいさつ

○オマゴサンガ ウマレテ オメデトー ゴザイマス。オジーチャンニ ナッタナー。お孫さんが生れておめでとうございます。おじいちゃんになったね。

○アリガトー ゴザイマス ウチモ ウレシーデス マゴガ デキテ。ありがとうございます。私もうれしいです、孫ができて。

V. 買い物のあいさつ

V. 1. 子供の買い物のあいさつ

○オバサン コンニチワ オカシ オクレ。おばさんこんにちははお菓子ちょうだい。

○ナンノ オカシガ イルノ。何のお菓子がいるの。

V. 2. 馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

○ゴメン クダサイ オトーフ カイニ キマシタ。ごめんください、お豆腐買

いにきました。

○アリガトー オトーフ アリマス ヨ。ありがとう、お豆腐ありますよ。

VI. 葬式のあいさつ

VI. 1. 幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

○キョーダイ フタリ ナクナッテ タイヘン オチカラ オトシデ ゴザイマ
ショー。サビシク ナッタ ナー カワイソージョッタ ナー。兄弟二人亡く
なって大変お力を落としているでしょう。寂しくなったね、かわいそうだった
ね。

○アリガトー ゴザイマス。ドーニモ コーニモ イーヨーガ ナイ ワスレキ
ラン ヨーニ アル イーヨーガ ナイ。ありがとうございます。どうにもこ
うにも言いようがない、どうしても忘れられない、言いようがない。

VI. 2. 看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

○ココノ オイサンニワ タイヘン オセワニ ナッチョッタケド ナガイ ビョ
ーキ シタケド サイゴノ ナニガ ナクテ アソコノ トーイ オマイリオ
シマシタ ナー。ここのおじさんには大変お世話になってたけど、長い病気を
したけど、最後の何がなくてあそこの遠いお参りをしましたね。

○アリガトー ゴザイマス。ワタシタチモ ホント チカラオ オトシマシタ。
ありがとうございます。私達も本当に力を落としました。

VII. 新築のあいさつ

VII. 1. 息子の家を新築した男親へのあいさつ

○シンチク シテ マー コノ リッパナ イエガ タッテ オメデトー ゴザ
イマス。ムスコサンニ オヨメサンオ モラウ ソーデ カサネガサネノ ヨ
ロコビデス ナー。新築して、まあ、この立派な家が建っておめでとうござい
ます。息子さんにお嫁さんをもたらそうで、重ね重ねの慶びですね。

VII. 2. 老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

○リッパナ イエオ タテラレテ オメデトー ゴザイマス。立派な家を建てら
れておめでとうございます。

○シンチクイワイオ アリガト。ヨーヤク イエガ タツホド オカネガ タマッ
テ イエガ タチマシタ。新築祝いをありがとう。ようやく家が建つほどお金
がたまって家が建ちました。

VII. 贈答のあいさつ

VII. 1. 物を遣ったり買ったりするときのあいさつ

○ワタシガ ツクッタ ポタモチヤケド アガッテ クダサイ。私が作ったぼた
餅だけど食べてください。

○スイマセン メヅラシー モノオ イタダイテ チョーダイ イタシマス。ウ

レシーワ。すみません、珍しいものをいただいて、頂戴いたします。うれしいわ。

VII. 2. 歳暮のあいさつ

○イチネンデ タイヘン オセワニ ナリマシタ。コレワ ホンノ キモチノ シナモノジャーケド モッテ キマシタ。トッテクダサイ。一年で大変お世話になりました。これはほんの気持ちの品物だけど、持ってきました。貰ってください。

○ワザワザ スイマセン アリガトー ゴザイマス。わざわざすみません、ありがとうございます。

IX. 見舞いのあいさつ

IX. 1. 入院した友達を見舞ったときに応じた親へのあいさつ

○コーツージコニ アッタ ソーデ ミマイニ キマシタ ドーデスカ ジコワ カルイデスカ カルイ ヨーニ アレバ ヨイ ナー。交通事故に遭ったそうで見舞いにきました。どうですか事故は軽いですか、軽ければよいですけどね。

○アリガトー ゴザイマス モー ビックリ シマシタ スイマセン ミマイニ キテ クレテ アリガト。ありがとうございます。もう、びっくりしました。すみません見舞いにきてくれて、ありがとう。

IX. 2. 見舞い返しあいさつ

○オカゲデ タイインガ デキマシタ。オミマイオ イタダイテ アリガト ゴザイマス。おかげで退院ができました。お見舞いを頂いてありがとうございます。

○タイイン デキテ オメデトー ゴザイマス ヨカッタデス ナー。退院できておめでとうございます。良かったですね。

X. 年中行事のあいさつ

X. 1. 正月の年始のあいさつ

○アケマシテ オメデトー ゴザイマス キューネンチューワ イロイロ オセワニ ナリマシタ。マタ コンネンモ ヨロシク オネガイ イタシマス。明けましておめでとうございます。旧年中は色々お世話になりました。また今年もよろしく願いいたします。

○マタ コトシモ オセワニ ナリマス。また今年もお世話になります。

X. 2. 大晦日のあいさつ

○モー イチネン タッテ モー ネンマツ サンジューイチニチニ ナッタ ナー マタ アケタラ ヨロシク オネガイ シマス。もう一年たって、もう年末31日になったね。また年が明けたらよろしく願います。

○コチラモ ヨロシュー オネガイ シマス。こちらもよろしくお願ひします。

大分県豊後高田市真木におけるあいさつ表現

北崎 貴寛

一、はじめに

- 1、対象地： 大分県豊後高田市真木（まき）
- 2、調査年月日： 平成7年8月24日 午前10時～午前11時
- 3、方言話者： 河野 年子 大正10年3月3日生（74歳）
- 4、調査者、調査場所： 北崎 貴寛。話者宅で調査。
- 5、調査方法： 質問法

二、調査結果

I・時候のあいさつ

I・1 朝の出会いのあいさつ

- オハヨ サイマス。イー テンキデス ナー。 おはようございます。いい天気ですね。
- アー、オハヨ サイマス。ヨー ハレチョル ナー。 ああ、おはようございます。よく晴れていますね

I・2 朝、学童を見送るあいさつ

- イッテ キマース。 行ってきます。
- ハイ、イッテラッシャイ。キー ツケルン デー。 はい、行ってらっしゃい。気をつけるんですよ。

I・3 日中の出会いのあいさつ

- コンニチワ。ヒサシプリン オータケド サカシュー シチョッタ カエ。 こんにちは。久しぶりに会いますけど、元気でしたか。
- ヘェ コンチワ。チット カラダ コワシチョリマシタ。アンター ゲンキナ ゴタル ナー。 はい、こんにちは。ちょっと体をこわしていました。あなたは元気なようですね。

I・4 夜の訪問のあいさつ

- オコンバンワー。スズシ ナリマシタ ナー。 こんばんは。涼しくなりましたね。
- アー コンバンワー。イツモ オセワニ ナッチョリマス。ドゲ シタンカエ。 ああ、こんばんは。いつもお世話になっています。どうなさったのですか。
- ヘェ コナイダン タイフージ ウチカタン ヤネガ コワレチ シモーテ ナー。

- チット ハシゴン カシチ モライテーンジャガ。 はい、この間の台風で、私の家の屋根が壊れてしまいましたね。ちょっと梯子を貸してもらいたいのですが。
- ソラ オーゴツジャッタ ナー。ウラニ オイチヨルケン モッテ イキナエ。それは大ごとでしたね。裏に置いてますから持って行って下さい。
- オーキニ。 ありがとう。

II・辞去のあいさつ

II・1 仕事の人を訪ねた後でのあいさつ

- イソガシーンニ ワリカッタ ナー。ガンバッチョクレ。ホナ オジャマ シマシタ。 忙しいのに悪かったですね。頑張ってください。それでは、お邪魔しました。
- ヘー ワザワザ アリガト ザイマシタ。 はい、わざわざありがとうございました。

II・2 夜遅くおいとまをするときのあいさつ

- オソーマデ スンマセンデシタ ナー。ミナサンニ ヨロシク。遅くまですみませんでした。御家族によろしく。
- イヤー マタ キナエ。ホナ キー ツケテ。 いえいえ、また来て下さい。それじゃ、気をつけて。

II・3 夜の訪問者を見送るあいさつ

- アリガト ゴザイマシタ。オジャマ シマシタ。 ありがとうございます。お邪魔しました。
- キーツケテ カエッテ クダサイ。 気をつけてお帰り下さい。

III 労働のあいさつ

III・1 労働のねぎらいのあいさつ

- ヨー ヤッチョル ナー。ガンバリ ナエ。よくやっておられますね。頑張ってください。
- ヘー オーキニ アンタ。 はい、ありがとう。

III・2 仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

- オツカレサンデシタ。オサキ シツレー シマス。お疲れさまでした。お先に失礼します。
- オツカレサンデシタ。マタ アシタ ナー。お疲れさまでした。また明日。

IV 結婚のあいさつ

IV・1 嫁をもらう家の人へのあいさつ

○コンダー アンタカタン ムスメサンガ ヨメジョニ イケンチ ナー。オメデト
ザイマス。ベッピンサンジャキ シアワセン ナロー ナー。この度は、お宅の
娘さんがお嫁に行くそうですね。おめでとうございます。美人だから、お幸せにな
るでしょうね。

○アー、アリガト ザイマス。アゲナンデン ヨメジョノ モライテガ アッテ ホッ
下 シチョル エー。ああ、ありがとうございます。あんなのでも嫁の貰い手が
あって、ほっとしていますよ。

IV・2 結婚式当日のあいさつ

○コア タビワ ムスコサンガ ケッコンジャ ナー。チーサー 下キシカ ミチョ
ランガ リップニ ナッテ オメデト ゴザイマス。この度は、息子さんが御
結婚だそうで。(息子さんが)小さいときしか見ていませんが、ご立派になられて、
おめでとうございます。

○イヤ アリガト ゴザイマス。ゴブサタジャ ナー。ヤット イチニンマエン
ナリマシタ。いや、ありがとうございます。御無沙汰しました。(息子も)やっ
と一人前になりました。

IV・3 初孫の男の子が生まれた人へのあいさつ

○コノ タビワ オメデト ゴザイマス。アトツギガ デキタ ナー。この度は、
おめでとうございます。跡継ぎができましたね。

○アリガト ゴザイマス。エラシー マゴガ デキテ ウレシー エー。ありが
とうございます。かわいい孫ができて、嬉しいですよ。

V・買い物のあいさつ

V・1 子供の買い物のあいさつ

○オゴメーン。ごめんください。

○ハーイ ナンガ イルン カエ。はい、何がいるの。

V・2 馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

○オゴメン セイガ デル ナァ。ごめんください。精が出ますね。

○アー イラッシャイ。キョーワ ナンチョー イル カエー。ああ、いらっしゃ
いませ。今日は何丁お買い上げですか。

VI・葬式のあいさつ

VI・1 幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

○コア タビワ オーゴツジャッタ ナー。マダ ワケーンニ ムゲネカッタ ナー。シャント シチイ エ。この度は大変でしたね。まだ幼いのかわいそうでしたね。しっかりして下さいね。

○ヘー オーキニ。シャント セナ ナー。はい、ありがとう。しっかりしないと いけませんね。

VI・2 看病のかいもなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

○オクヤミ モーシアゲマス。○○サンニワ ウント セワニ ナッタンニ ナンモ デキマセンデ。マダマダ ワケーンニ ナー。お悔やみ申し上げます。○○さんには大変お世話になったのに何もできませんで。まだまだ若かったんですがね。

○ワザワザ アリガトー ゴザイマス。コチラコソ セーゼンワ オセワニ ナリマ シタ。マダ ヨッテ クダサイ ナ。わざわざありがとうございます。こちらこそ生前はお世話になりました。また立ち寄って下さいね。

VII・新築のあいさつ

VII・1 息子の家を新築した男親へのあいさつ

○ゴシンチク オメデトー ゴザイマス。リップナ オウチジャ ナー。ムスコサン ガ オムコニ ナルンジャ ナー。御新築おめでとうございます。立派なお家です。息子さんが御結婚なさるんですね。

○ヘー アリガト ザイマス。オカゲサンデ ナー。はい、ありがとうございます。おかげさまで。

VII・2 老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

○オメデト ザイマス。イー イエガ タッタ ナー。ツマラン モンジャガ カザッ チョクレ。おめでとうございます。いい家が建ちましたね。つまらないものですが納めて下さい。

○アリガト ザイマス。ヤット タッタ ワエ。ありがとうございます。やっと建ちましたよ。

VIII・贈答のあいさつ

VIII・1 物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

○タイシタ モンジャ ネー ウチデ ツクッタ モンジャガ ヨカッタラ クーチョクレ。たいしたものじゃなくて、家で作ったものですが、よかったら食べて下さい。

○マー イツモ オーキニ。オイシー ゴタ ラエ。 まあ、いつもありがとう。お
いしそうですね。

VIII・2 歳暮のあいさつ

○コトシワ ナニカト オセワニ ナリマシタ。ツマラン モンヤケド ドーゾ。ラ
イネンモ ヨロシク オネガイシマス。 今年は何かとお世話になりました。つま
らないものですが、どうぞ。来年もよろしくお願いします。

○ワザワザ アリガト ゴザイマス。コチラコソ ヨロシク。 わざわざありがとう
ございます。こちらこそよろしく。

IX・見舞いのあいさつ

IX・1 入院した友達を見舞ったときに対応した親へのあいさつ

○タイヘンナ コトシワ ナリマシテ。ダイジョーブヤローケド、オーゴトニ ナラン
ト イーデス ネ。ドゲンデス カ。 大変なことになりまして。大丈夫でしょ
うけど、大事にならなければいいですね。どんな感じですか。

○オーキニ。タイシタ コトニワ ナランデ イー ゴタル ワ。 ありがとう。大
したことにはならなくてすみそうです。

IX・2 見舞い返しのあいさつ

○コナイダワ アリガトー ゴザイマシタ。スゲニ タイイン デキマシタ。オカゲ
サマデス。 この間はありがとうございました。すぐに退院できました。おかげさ
までです。

○ホラー ヨカッタデス ネー。ゲンキン ナラレテ ナニヨリデス。ワザワザ ド
ーモ。 それは良かったですね。お元気になられて何よりです。わざわざありがと
うございました。

X・年中行事のあいさつ

X・1 正月の年始のあいさつ

○アケマシテ オメデト ザイマス。コトシモ ドーゾ ヨロシク オネガイシマス。
イロイロト ゴメーワクオ オカケ イタシマス。 明けましておめでとうございます。
今年もどうぞよろしくお願いします。色々と御迷惑をおかけします。

○イヤ、オメデトー ゴザイマス。コトシモ ヨロシク ネガイマス。イー オショ
ーガツジャ ナー。 いや、おめでとうございます。今年もよろしく願います。
いいお正月ですね。

X・2 大晦日のあいさつ

○オコンバンワ。コトシモ オワリジャ ナー。サカシュー オッチョクレ ナー。
イー オトシオ。こんばんは。今年も終わりますね。元気でいて下さいね。良い
お年を。

○ヘー イー オトシオ。ライネンモ ヨロシュー ナー。はい、良いお年を。来
年もよろしく。

山口県下松市旗岡におけるあいさつ表現

相本 佳子

1、はじめに

- 1、対象地： 山口県下松市旗岡2丁目（はたおか）
- 2、調査年月日： 平成7年8月9日 午前10時～午前11時
- 3、方言話者： 相本 まゆみ 昭和22年9月13日（47歳）
- 4、調査者、調査場所： 相本 佳子。 話者宅で調査。
- 5、調査方法： 質問法。

I・時候のあいさつ

I・1 朝の出会いのあいさつ

- オハヨー ゴザイマス。 おはようございます。
- オハヨー ゴザイマス。 エー テンキジャ ネー。 おはようございます。 いい天気ですね。

I・2 朝、学童を見送るあいさつ

- イッテ クルケン ネー。 行って来るからね。
- イッテ カエリ。 いってらっしゃい。

I・3 日中の出会いのあいさつ

- マー キョーモ アツイデス ネー。 まあ、今日も暑いですね。
- ホンマニ ネー。 本当にそうですね。

I・4 夜の訪問のあいさつ

- ヨル オソー スマン ネー。 カワラ シラベルケン ハシゴ カシテー ヤー。
夜遅くすまないね。瓦を調べるから、梯子を貸してよ。
- エー ヨ。 オーゴトジャ ネー。 いいですよ。大ごとですね。

II・辞去のあいさつ

II・1 仕事中的人を訪ねた後での辞去のあいさつ

- マー イソガシーノニ スマンカッタ ネー。 ホイジャー シツレーシマス。
まあ、忙しいのにすまなかったね。それでは、失礼します。
- イーエ ゴクローサンデシタ ネ。 いいえ、ご苦労様でしたね。

II・2 夜遅くおいとまをするときのあいさつ

- オソーマデ オジャマシテ ゴメン ネ。ホイジャー ゴメンクダサイ。遅くまでお邪魔してごめんね。それでは、失礼します。
- マー タノシミジャ ネー。キー ツケテ カエリー ネー。まあ、楽しみだね。気をつけて帰りなさいね。

II・3 夜の訪問者を見送るあいさつ

- オソーマデ アガリコンデ ワルカッタ ネー。ホイジャー コレデ シツレーシマス。遅くまで上がり込んで悪かったね。それではこれで失礼します。
- イーエ マタ キテ クダサイ。ホイジャー キー ツケテ ネー。いいえ、また来て下さい。それでは、気をつけてね。

III・労働のあいさつ

III・1 労働のねぎらいのあいさつ

- オハヨー ゴザイマス。ハヨーカラ セーガ デル ネー。おはようございます。早くから精が出るね。
- オハヨー ゴザイマス。マー オカゲサンデ ネー。おはようございます。まあ、おかげさまでね。

III・2 仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

- ソレジャー オツカレサマデシタ。それではお疲れさまでした。
- アー ゴクローサン。キー ツケテ ネー。ああ、ご苦労様。気をつけてね。

IV・結婚のあいさつ

IV・1 嫁をもらう家の人へのあいさつ

- マー ホンマニ オメデトー ゴザイマス。アネーニ チーサカッタノニカラ ハヤイモンジャ ネー。まあ、本当におめでとうございます。あんなに小さかったのに、早いものだね。
- マー アンシンシマシタ ワ。まあ、安心しましたよ。

IV・2 結婚式当日のあいさつ

- ゴブ タビワ ホンマニ オメデトー ゴザイマス。マー エー ヒトー モローチャッタ ネー。この度は本当におめでとうございます。まあ、いい人を貰われましたね。

○エー オカゲサンデ。マー ヨー キテクレチャッタ ネー。 ええ、おかげさまで。まあ、よく来て下さいましたね。

IV・3 初孫の男の子が生まれた人へのあいさつ

○ニーサン コア タビワ アトツギガ デキチャッテカラ ホンマニ オメデトゴザイマス。フタリトモ ゲンキデ エカッタデス ネー。コレ ツマラン モンジャガ ツコーテ クダサイ。 兄さん、この度は跡継ぎがお出来になって、本当におめでとうございます。二人とも元気で、良かったですね。これはつまらないものですが、使って下さい。

○マー コントニ シンパイシテ モローテ スマン ネー。マー ホンマニ フタリトモ ゲンキデ アンシンシタ ヨネー。 まあ、こんなに心配してもらってすまないね。まあ、本当に二人とも元気で良かったよ。

V・買い物のあいさつ

V・1 子どもの買い物のあいさつ

○チョーダイ。 下さいな。

○ナニ アゲヨー カネー。 何をあげましょうか。

V・2 馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

○ゴメンクダサイ。トーフ チョーダイ。 ごめんください。豆腐を下さい。

○アー イラッシャイ。ナンボ アゲヨー カ。 ああ、いらっしゃい。いくつあげましょうか。

VI・葬式のあいさつ

VI・1 幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

○コア タビワ タイヘンジャッタ ネー。マー ドー ユーテ エーカ ワカランケド ゲンキ ダシテ ヤー。 この度は大変だったね。まあ、何と言ったらいいか分からないけれど、元気を出してね。

○マー ホンマニ シンパイシテ モローテカラ アリガトー ゴザイマシタ。 まあ、本当に心配してもらってありがとうございました。

VI・2 看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

○コノ タビワ ゴシューショーサマ デス。○○サンニワ ホンマニ セワニ ナッタノニカラ ゼンゼン オカエシ デキンデ モーシワケナイデス。マー ナガイアイダ タイヘンデシタ ネー。キオ オトサレンヨーニ コレカラモ ガンバッ

テ クダサイ。この度はご愁傷様です。〇〇さんには本当にお世話になったのに、全然お返しが出来なくて。申し訳ありません。まあ、長い間大変でしたね。気を落とされないように、これからも頑張ってください。

○マー コチラコソ セーゼンワ ホンマニ ヨーシテ モローテカラ アリガトーゴザイマシタ。まあ、こちらこそ、生前は本当によくしてもらって、ありがとうございました。

Ⅶ・新築のあいさつ

Ⅶ・1 息子の家を新築した男親へのあいさつ

○コノ タビワ オメデトーゴザイマス。エー イエガ デキタ ネー。エー コトガ ツズク ネー。この度はおめでとうございます。いい家が出来たね。いいことが続くね。

○オカゲサンデ ネー。ワザワザ アリガトーゴザイマシタ。おかげさまでね。わざわざありがとうございました。

Ⅶ・2 老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

○マー イロイロ タイヘンジャッターローガ エー イエガ デキタ ネー。ヨーガンバッチャッタ ネー。コレ ツマラン モンジャガ ツコーテー ヤー。まあ、色々と大変だったでしょうが、いい家が出来たね。よく頑張られましたね。これはつまらないものだけ使ってくださいね。

○マー ワザニ スマン ネー。ナンモ ナイケド ユックリ シテッテー ヤー。まあ、わざわざ すまないね。何もなければ、ゆっくりして行ってね。

Ⅷ・贈答のあいさつ

Ⅷ・1 物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

○イツモ イツモ エー モン モローテカラ アリガトーゴザイマス。オイシーカ 下ーカ ワカランケド タベテ ミテ クダサイ。いつもいつもいいものもらって、ありがとうございます。おいしいかどうか分かりませんが、食べてみてください。

○マー キー ツコーテ モローテカラ スマン ネー。まあ、気をつかってもらって、すまないね。

Ⅷ・2 歳暮のあいさつ

○イツモ ウチノ モンガ オセワニ ナリマス。コレワ ホンノ ツマラナイ モノデスガ オサメテ クダサイ。いつも家の者がお世話になります。これはほん

のつまらないものですが、お納め下さい。

- クレノ イソガシニ 下キニ ワザワザ アリガトー ゴザイマス。コチラコソ
イツモ オセワニ ナットリマス。暮れの忙しいときに、わざわざありがとうございます。
ございます。こちらこそいつもお世話になっています。

IX・見舞いのあいさつ

IX・1 入院した友達を見舞ったときに応じた親へのあいさつ

- コノ タビワ タイヘンデシタ ネー。ヨースワ ドンナデス カ。この度は
大変でしたね。様子はどのようですか。
○マー ワザワザ キテクレテカラ アリガトー ネー。マダ ヨースワ ヨー ワ
カラノンジャケド ネー。まあ、わざわざ来てくれてありがとうね。まだ様子
はよく分からないんだけどね。

IX・2 見舞い返しのあいさつ

- コノ タビワ シンパイシテ モローテ ホンマニ アリガトー ゴザイマシタ。
オカゲサンデ ドーニカ ゲンキニ ナリマシタ。コレワ ツマラン モンデスガ
オサメテ クダサイ。この度は、心配してもらって本当にありがとうございました。
おかげさまでどうにか元気になりました。これはつまらないものですが、納め
て下さい。
○マー カエッテ ゴシンパイ カケマシタ ネー。ハヨー ヨー ナッチャッテ
エカッタ ネー。まあ、かえってご心配をかけましたね。早くよくなられて良かっ
たですね。

X・年中行事のあいさつ

X・1 正月の年始のあいさつ

- アケマシテ オメデトー ゴザイマス。キューネンチューワ タイヘン オセワニ
ナリマシタ。ホンネンモ ドーゾ ヨロシユー オネガイ シマス。明けまして
おめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。本年もどうぞよろしく
お願いします。
○ハイ オメデトー ゴザイマス。コチラコソ ヨロシユー ネー。はい、おめで
とうございます。こちらこそよろしくね。

X・2 大晦日のあいさつ

- コトシモ ホンマニ オセワニ ナリマシタ。エー トシオ ムカエテ クダサイ。
ライネンモ ヨロシユー オネガイ シマス。今年も本当にお世話になりました。

良いお年を迎えて下さい。来年もよろしくお願ひします。

○コチラ^レコソ ヨロ^シュー オネガイ シマス。エー トシ^オ ムカエテ クダサイ。
こちらこそよろしくお願ひします。良いお年を迎えて下さい。

山口県岩国市横山におけるあいさつ表現

白本 美香

一、はじめに

- 1、調査対象地:山口県岩国市横山(よこやま)
- 2、調査年月日:1995年8月17日
午後5時30分~午後7時
- 3、話者:白本アサコ 明治42年11月13日生(85歳) 農業
- 4、調査者・調査場所:白本美香。白本アサコ宅で調査。
- 5、調査方法:質問法。

二、調査結果

1、時候のあいさつ

1・1、朝の出会いのあいさつ

- オハヨー ゴザイマス。おはようございます。(60歳台女→70歳台女)
○オハヨー ゴザイマス。おはようございます。(70歳台女→60歳台女)

1・2、朝、学童を見送るあいさつ

- オカーサン ガッコー イッテ クルケー ノー。ガッコーガ スンダラ ハヨー モドッ
テ イエノ テゴー セテ アゲルケー ノー。お母さん、学校に行ってくるからね。学校が
終わったら、早く帰って、家の手伝いをしてあげるからね。(子供→お母さん)
○イッテラッシャイ。キオ ツケテ イカノンニャー イケン ヨー。ミチクサ クワント
ハヨー モドリー ヨー。言ってるっしやい。気を付けて行かなければいけないよ。寄
り道をしないで、早く戻りなさいよ。(お母さん→子供)

1・3、日中の出会いのあいさつ

- キョーワ アツイ ノー。ゲンキデ オロー イノ。今日は暑いですね。元気でいませう
ね。(70歳台女→70歳台女)
○マインチ アツイ ヒガ ツズケー アツイ ノー。ゲンキデ オイデー ヨー。毎日暑い
日が続くから、暑いですね。元気でいらっしやいね。(70歳台女→70歳台女)

1・4、夜の訪問のあいさつ

- ゴンパンワ。ヨル キテ スマンノジャガ アンタガタノ ハシゴワ ナイカイ ノー。カ
シテ オクレン カ。ヤネガ イタンダケー。こんばんは。夜に来てすみませんが、あな
たの家にハシゴはないですか。貸してもらえませんか。屋根が傷みましたので。(主婦→
主婦)
○ヨシヨシ カシテ アゲル デ。ウチノワ フルイガ ダイジョーブジャケー オツカイ
ヨー。よしよし、貸してあげますよ。私の家のハシゴは、古いですが、大丈夫ですから、
お使いくださいね。(主婦→主婦)

I、辞去のあいさつ

I・1、仕事中的の人を訪ねた後での辞去のあいさつ

○イソガシーノニ ケテ オジャマ シマシタ ノー。スイマセンデシタ。忙しいのに来て、お邪魔しましたね。済みませんでした。(役員→夫婦)

○ヨー オイデマシタ ノー。マタ オイデンサレー ヨー。よく、いらっしゃいました。またおいで下さいね。(主婦→役員)

I・2、夜遅くおいとますときのあいさつ

○オソーニ ケテカラ スイマセソデショ。オジャマシマシタ ノー。遅くにきてすみません。おじゃましましたね。(まとめ役→主人)

○ミンナガ タノシミニ シテ オリマスケー スイマセンガ オネガイシマス。ヨロシユー オネガイシマッ シマス ヨ。みんなが、楽しみにしていますから、すみませんが、おねがいします。よろしくお願ひします。(主人→まとめ役)

I・3、夜の訪問者を見送るあいさつ

○オソーマデ オジャマ シマシタ ノー。サヨーナラ。オヤスミナサイ ヨー。遅くまでお邪魔しましたね。さようなら。おやすみなさい。(近所の人→奥さん)

○キオ ツケテ オイニー ヨー。気を付けてお帰りなさいよ。(奥さん→近所の人)

「どうぞおしずかに」などとは、言わないようである。

II、労働のあいさつ

II・1、労働のねぎらいのあいさつ

○ハヨーカラ エライノニ ヨー オヤリル ノー。キー オツケー ヨー。早くから疲れるのに良くやられますね。気を付けて下さいね。

○アリガトー アリガトー。キオ ツケテ ヤルケー ノー。シンパイ オセナー ヨー。ありがとうございます。気を付けてやりますからね。心配しないで下さいね。

II・2、仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

○キョーワ イロイロ オセワン ナッテ アリガトー ゴザイマシタ ノー。今日はいろいろとお世話になりましてありがとうございますでしたね。(年下→年上)

○キョーワ ゴクローサンデシタ ノー。オツカレジャッタガ インデ ハヨー オヤスミー ヨー。今日は、ご苦勞様でしたね。お疲れでしたが、帰って早くお休みなさいね。(年上→年下)

III、結婚のあいさつ

III・1、嫁をもらう家の人へのあいさつ

○アンタガタノワ ヨメザンガ キマッテ ヨカッタ ノー。アンシンジャ ノー。あなたの家のは、お嫁さんが決まって良かったですね。安心ですね。(50歳台女→60歳男)

○アリガトー ゴザイマシタ。ヨーヨー ノー キマッテカラ アンシン セタイー ノー。ありがとうございます。ようやくねえ、決まったから安心しましたよ。(60歳男→50歳台)

女)

Ⅳ・2、結婚式当日のあいさつ

○オメデトー ゴザイマス。キョーワ ドーモ オマネキニ アガッ アズカッテ アリガト
ー ゴザイマシタ。おめでとうございます。きょうは、お招き下さいましたありがとうございます。
いました。(親戚→父親)

○アリガトー ゴザイマシタ。マー イソガシーノニ ヨー キテ オクレタ ノー。ありが
とうございました。まあ、忙しいのに良く来て下さいました。(父親→親戚)

Ⅳ・3、初孫の男の子が生まれた人へのあいさつ

○オメデトー ゴザイマス。マゴガ デキテ ヨカッタ ノー。ワタシモ ウレシー イノ。お
めでとございます。お孫さんができて良かったですね。私もうれしいですよ。(伯母→
義理の兄)

○アリガトー ゴザイマス。ワシモ コレデ ノー アトトリガ デキタケー アンシン セタ
イー ノー。(ハハハハッ)ありがとうございます。私もこれでねえ、跡取りができたから
安心しましたよ。(義理の兄→伯母)

V、買い物のあいさつ

V・1、子供の買い物のあいさつ

○コンニチワ オバチャン。カイニ キタンジャガ ナニカ オクレン カイ。今日は、おば
ちゃん。買いにきたのだけど、何か下さい。(子供→店の人)

○ヨー オイデタ ノー。ヨー サガシテ ノー スキナ モノオ コーテ オイニー ヨー。良
く来たねえ。良さがしてねえ、好きな物を買って帰りなさいよ。(店の人→子供)

V・2、馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

○コンニチワ。オ ユーガタ キテ オイソシーノニ キテカラ スイマセンデシタガ オ
トーフ ヒトツ チョーダイ。こんにちわ。夕方に来てお忙しいのに来てから、すみませ
んでしたが、お豆腐を一つ下さい。(主婦→店の人)

○ヨー カイニ キテ オクレタ ノー。アゲルケー オマチー ヨー。イレモノワ アル カ
イノー。良く買いに来てくれましたねえ。あげるから、お待ちなさいよ。入れ物はありま
すか。(店の人→主婦)

Ⅵ、葬式のあいさつ

Ⅵ・1、幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

○カワイー カワイー コオ... アンタガタノワ カワイソーナ コトジャック
ノー。マー サビシカローガ マー シヨーガ ナイ。アキラメー ヨー。かわい
いかわいい子供を...。あなたの家のは、かわいそうなことでしたねえ。まあ寂しいで
しょうが、まあしょうがない。あきらめなさいよ。(近所の人→親)

○マー カワイソーナ コトジャックガ ドーチューテモ シヨーガナイ。アキラメンニヤ
ー イケマー ノー。まあ、かわいそうなことでしたが、どうと云ってもしょうがないで

すよ。あきらめなければいけないでしょうね。(親→近所の人)

Ⅶ・2、看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

- ゴシュジンニワ ナガイ アイダ オセワニ ナツテカラ アリガトー ゴザイマシタ。
ゴオン ガエシモ セント ナクナラレテ サビシュー ナリマシタ ノー。ご主人
は、御恩返しもしないで、亡くなられて、寂しくなりましたねえ。(中年の男→奥さん)
- マー シュジンガ ナガイ アイダ アリガトー ゴザイマス。オセワニ ナリマシタガ ノ
ートートー マイリマシタ イノ。サビシュー ナルガ ショーガアリマセン。まあ、主
人が長い間ありがとうございます。お世話になりましたがねえ、とうとうあの世へま
いりました。寂しくなりますが、しょうがありません。(奥さん→中年の男)

Ⅷ、新築のあいさつ

Ⅶ・1、息子の家を新築した男親へのあいさつ

- コンニチワ。オメデトー ゴザイマス。マー エー イエガ デキテカラ ヨメサンモ キ
マッテ アンシンデス ノー。こんにちは。おめでとうございます。まあ、良い家ができて
から、お嫁さんも決まって、安心ですね。(近所の人→男親)
- アー アリガトー ゴザイマス。マー イエモ デキテ オヨメサンモ キマッテカラ アン
シン シマシタ イーノ。ヨロシュー オネガイ シマス デ。ああ、ありがとうございます
す。まあ、家もできて、お嫁さんも決まってから、安心しましたよ。よろしく願いま
す。(男親→近所の人)

Ⅶ・2、老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

- コノ タビワ エー イエオ オタデデ オメデトー ゴザイマス。コンニ マー ササヤカ
ナ モノジャガ オイワイノ シナオ モッテ キタケー ウケトッテ クダサイ ヨ。ヨカッ
タデス ノー。このたびは、良い家をお建てになっておめでとうございます。ここに、ま
あ、ささやかな物ですが、お祝いの品を持ってきましたので、受け取って下さい。良か
ったですねえ。(兄弟→主人)
- コノ タビワ マー オイワイマデ モローテカラ ドーモ アリガトー ゴザイマシタ。
マー トキドキワ マタ ノー イエー アソビニ キテ オクレー ヨー。このたびは、まあ、
お祝いの品までもらってから、どうもありがとうございました。まあ、ときどきは、また
ねえ、家に遊びに来て下さいね。(兄弟→主人)

Ⅷ、贈答のあいさつ

Ⅶ・1、物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

- アリガトー ゴザイマス。イツモ マー オタクニワ ウマイ モノオ サイサイ モロー
テカラ アリガトー ゴザイマシタ。キョーワ コンニ オハギオ コサエタンジャガ ノ
ー タベトクレー。アンタガタノ イツモ エー モノオ モローテ スンマセンガ
マー コレオ マー オタペー。ありがとうございます。いつもまあ、お宅には、いつも
おいしいものをたびたびもらってから、ありがとうございました。今日は、ここにおは

ぎを作ったんですがねえ、食べて下さいね。あなたはいつも、良いものをええ、もらって
すみませんが、まあ、これを食べて下さい。(主婦→隣の家の主婦)

○ソレワ アリガトー ゴザンシタ ノー。マー ホンナラ ノー アンタガ セッカク コサ
エタンジャケー ホトケサマニ オソナエシテ ヨバレル デー。それはありがとうございました
いました。まあ、それなら、ねえ、あなたがせっかく作ったのだから、仏様にお供えして
よばれますね。(隣の家の主婦→主婦)

Ⅱ・2、歳暮のあいさつ

○コトシジュー イロイロ オセワン チッテ アリガトー ゴザンシタ ノー。コレワ マ
ー ナンノ モンジャガ ノー ココロモチ ワタシノ ココロモチデ マー モローテ
クダサイ。今年中、いろいろお世話になって、ありがとうございましたねえ。これはまあ、
たいした物ではないですがねえ、気持ちで、私の気持ちですから、まあもらって下さい。
(主婦→お世話になった人)

○マー アリガトー ゴザイマシタ。スンマセン ノー。ホンナラ マー イタダキ シマシヨ
ー カ。マー ライネンモ マー ヨロシユ オネガイシマス ヨー。まあ、ありがとうご
ざいました。すみませんねえ。それなら、まあ頂きましょうか。まあ、来年も、まあ、よろ
しく願いますね。(お世話になった人→主婦)

Ⅲ、見舞いのあいさつ

Ⅲ・1、入院した友達を見舞ったときに対応した親へのあいさつ

○コン タビワ アーチャンガ ケガー セテ ニューイン セタ チューノオ キーテ ワ
シャー タマゲテ ミマイニ キタ イノ。ワリカッタ ノー。マ ハナタバオ モッテ
オミマイニ キタンジャガ ハヨー ゲンキニ ナッテ タイインオ セルヨーニ ユート
クレー ヨ。このたびは、あーちゃんがケガをして入院したというのを聞いて、私は驚い
て見舞いに来ましたよ。悪かったですねえ。まあ、花束を持ってお見舞いにきたんです
が、早く元気になって退院をするように伝えて下さい。(友達→友達の親)

○ソリヤ ソリヤ マー アリガトー ゴザイマシタ ノー。ゴジンセツニ。ワータシモ タマ
ゲ タマゲマシタ イーノ。ホイジャガ マー ネー アノー コーシテ ニューインセテ
ネー ハヨー ゲンキニ ナルヨーニ イッショウケンメーデ ナニ ワタシガ カンゴヲ
セルケー アンシン シテ オクレー ヨー。それはそれはまあ、ありがとうございました
たねえ。ご親切に。私も驚き、驚きましたよ。それでも、まあねえ、こうして入院してねえ、
早く元気になるように、一生懸命でなに、私が看護をしますから、安心して下さいよ。
(友達の親→友達)

Ⅲ・2、見舞い返しのおあいさつ

○コノ タビワ ノー アーチャンガ ブジニ タイイン シマシタ イーノ。アン トキワ
ミマイヤラ ハナタバヤラ モローテ アリガトー ゴザンシタ ノー。このたびはねえ、
あーちゃんが 無事に退院しましたよ。あのときは、見舞いや、花束を頂いて、ありがと

うございましたねえ。(友達の親→友達)

○コノ タビワ アーチャンガ タイインオ オセテ ヨカッタ ノー。アンタガ イッショ
ー ケンメーデ カンゴオ オシタモンジャケー ハヨー ゲンキニ オナリテ ヨカッタ
ヨカッタ。オメデトー ゴザイマス。このたびは、あーちゃんが退院をなさって良かっ
たですねえ。あなたが、一生懸命看護をなさったから、早く元気になられて良かったよ
かった。おめでとうございます。(友達→友達の親)

X、年中行事のあいさつ

X・1、正月の年始のあいさつ

○オメデトー ゴザイマス。キョネンワ イロイロ オセワニ ナリマシタガ コトシモ ヨ
ロシュー オネガイシマス デ。おめでとうございます。去年は、いろいろお世話になり
ましたが、今年もよろしくお祈いしますね。(主婦→お世話になっている人)

○オメデトー ゴザイマス。ワタシノ ホーモ コトシモ マタ ヨロシュー オネガイ
シマス デ。おめでとうございます。私の方も、今年もまた、よろしくお祈いしますね。
(お世話になっている人→主婦)

X・2、大晦日のあいさつ

○コトシワ イロイロ オセワニ ナリマシタ ノー。マー ハー コトシモ コレダケジャガ
ライネンモ マタ ヨロシュー オネガイシマス デ。今年はいいろいろお世話になりまし
たねえ。まあ、もう今年も残り少ないですが、来年もまた、よろしくお祈いしますね。
(主婦→近所の人)

○ワタシノ ホーモ イチネンジュー マー オセワニ ナッテ ライネンモ マー オタガ
イニ ナカヨー ヤリマシヨー デ。ヨロシュー オネガイシマス。私の方も、一年中まあ、
お世話になって、来年もまあ、お互いに仲良くやりましようね。よろしくお祈いします。
(近所の人→主婦)

年末のあいさつはしないで、新年のあいさつのみするようである。

山口県岩国市室の木町におけるあいさつ表現

染川 都

一、はじめに

- 1、対象地： 山口県岩国市室の木町（むろのきちょう）
- 2、調査年月日： 1995年8月20日 午後8時～午後9時
- 3、方言話者： 染川俊光 昭和20年10月30日生（49歳）
- 4、調査者、調査場所： 染川 都。 染川俊光宅で調査。
- 5、調査方法： 質問法。

二、調査結果

I・時候のあいさつ

I・1 朝の出会いのあいさつ

○オハヨー アリマス。エー オヒヨリデ ゴザイマス ノー。 おはようございます。いい天気ですね。

○アー ヨロシー ヒヨリデ ヨー ゴザイマス ノー。 ああ、いい天気です。

I・2 朝、学童を見送るあいさつ

○イットイデー ヨ。キオツケテ イットイデ。 いってらっしゃい。気を付けて。

○イッテクル ヨ。 いってきます。

I・3 日中の出会いのあいさつ

○オアツー ゴザイマス ノー。 暑いですね。

○エー エー オアツー ゴザイマス。ヤレマセン ノー。 ええ、暑いですね。耐えられないですね。

I・4 夜の訪問のあいさつ

○コンバンワ。ヨー フキマシタ ネー。 今晚は、よく吹きましたね。

○エー ヨー フキマシタ ネ。 ええ、よく吹きました。

○ウチノー カワラー ミヨート オモーンジャガ アノー ハシゴー カシテモラエ
ンジャローカ。 うちの瓦を見ようと思うんですが、梯子を貸してもらえないで
しょうか。

○ハイ。ドーゾ ドーゾ ツコーテ クダサイ。 はい。どうぞ、使ってください。

II・辞去のあいさつ

II・1 仕事中的人を訪ねた後での辞去のあいさつ

○ホイジャー シツレー シマス。オイソガシーノニ ゴメンナサイ。 それでは失礼
します。お忙しいのに、ごめんなさい。

○イヤイヤ アノー アリガトー ゴザイマシタ。いいえ、ありがとうございました。

II・2 夜遅くおいとまをするときのあいさつ

○オソーマデ ドーモ シツレー シマシタ。アリガトー ゴザイマシタ。ホイジャ コレデ シツレー シマス。遅くまでどうも失礼しました。ありがとうございました。それではこれで失礼します。

○ドーモ ドーモ。アリガトー ゴザイマシタ。シツレー シマス。どうも。ありがとうございました。失礼します。

II・3 夜の訪問者を見送るあいさつ

○オソーマデ ゴメン ネ。ホイジャー サヨーナラ。遅くまでごめんね。それではさようなら。

○アリガトー ネ。ありがとう。

III・労働のあいさつ

III・1 労働のねぎらいのあいさつ

○アサ ハヨーカラ ヨー シゴト シテジャ ノー。朝早くから、よく仕事をされますね。

○イヤイヤ。いいえ。

III・2 仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

○オサキニ シツレー シマス。お先に失礼します。

○オツカレサンデシタ。お疲れさまでした。

IV・結婚のあいさつ

IV・1 嫁をもらう家の人へのあいさつ

○エーチャンワ エー オヨメサンガ ミツカッテ ヨカッタデス ノー。Aちゃん は、いいお嫁さんが見つかってよかったですね。

○ソロソロ アレモ オチツカンニャー イケンケー ノー。そろそろあれ(息子)も落ち着かなければいけないからね。

IV・2 結婚式当日のあいさつ

○キョーワ エー ヒデ オメデトー ゴザイマス。今日はいい日で、おめでとうございます。

○オイソガシーノニ ドーモ アリガトー ゴザイマス。お忙しいのに、ありがとうございました。

IV・3 初孫の男の子が生まれた人へのあいさつ

○ハジメテノ オマゴサンガ デキテカラ ヨカッタデス ネー。コレデ ヤットー オチツイテ デショー。初めてのお孫さんができて、よかったですね。これでやっと落ち着かれたでしょう。

○ウーン アリガトー。ワシモー ウレシューテ イケン イヤー。 うん、ありがとう。わたしも嬉しくてたまりません。

V・買い物のあいさつ

V・1 子供の買い物のあいさつ

○コンニチワー オバチャン。キャラメル チョーダイ。 こんにちは、おばさん。キャラメルをください。

○ソコラヘンニ アルケー ヨー イロイロ ミンサイ。 そこらへんにあるから、よく、いろいろ見なさい。

V・2 馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

○マルマルヤサン コンニチワー。トーフ ヒトツー クダサーイ。 ○○屋さん、こんにちは。豆腐を一つください。

○チョット マッテ クダサイ ヨ。イマ チョット ツツミマスケー。 ちょっと待ってください。今、包みますから。

VI・葬式のあいさつ

VI・1 幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

○タイヘン ゴシューショーサマデシタ。エーチャント ビーチャン エーコ ジャックタノニ ネー。ホント ザンネンジャ ネー。 大変ご愁傷様でした。AちゃんとBちゃん、いい子だったのに。本当に残念ですね。

○アー ホント チーサイノニ カワイソーデ ナランジャッタイ ネ。サビシューナッタイネ。 ああ、本当に、小さいのにかわいそうでいけなかった。寂しくなりました。

VI・2 看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

○タイヘン ゴシューショーサマデシタ。ダンナサンニャー セイゼン タイヘン オセワニ ナリマシタガ タイヘン サビシュー ナッテ ザンネンデス ネー。 大変ご愁傷様でした。旦那さんには生前大変お世話になりましたが、大変寂しくなって残念ですね。

○タイヘン オイソガシーノニ キョーワ アノー シュジンノ タメニ オマイリシテクダサイマシテ アリガトー ゴザイマス。 大変お忙しいのに、今日は主人のためにお参りしていただきましてありがとうございます。

VII・新築のあいさつ

VII・1 息子の家を新築した男親へのあいさつ

○コンニチワ。エークンニャー オヨメサンガ キマッタソーデ オメデトー ゴザイマス。ソレニ エー イエガ デキタミタイデ カサネガサネ オメデトー ゴザイ

マス。こんにちは。Aくんには、お嫁さんが決まったそうで、おめでとうございます。それに、いい家が出来たみたいで、重ね重ねおめでとうございます。

- キョーワ オイソガシーノニ ゴテーネーニ オイワイマデ モツテキテ イタダイテ タイヘン アリガトー ゴザイマス。今日はお忙しいのに、ご丁寧にお祝いまで持って来ていただいて、大変ありがとうございます。

Ⅶ・2 老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

- エー イエガ デキタ ジャ。オメデトー。ヨー シゴトー ヤツタケー ネー ホレデ デキタ ノイネ。いい家が出来ましたね。おめでとう。よく仕事をしたからそれで出来たんですね。

- アリガトー ネー。ドーニカ コーニカ ツマラン イエジャガ カンセイシタ イネ。ありがとうございます。どうにかこうにか、つまらない家ですが完成しました。

Ⅷ・贈答のあいさつ

Ⅷ・1 物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

- モチオー ヒトツ ツクツテ ミタンジャガ アマリ ウモーワ ナカローガ ヒトツ タベテ ミテ。餅を作ってみたんですが、あまりおいしくはないでしょうが、ひとつ食べてみてください。

- アリガトー。イツモ オタクノワ オイシーケー ノー。ありがとうございます。いつもお宅のはおいしいからね。

Ⅷ・2 歳暮のあいさつ

- コノ イチネンカン タイヘン オセワニ ナリマシタ。キモチダケノ モノデスガ オオサメ クダサイ。この一年間、大変お世話になりました。気持ちだけの物ですが、お納めください。

- イツモ アリガトー ゴザイマス。クレノ イソガシーノニ ホント アリガトー ゴザイマシタ。いつもありがとうございます。暮れの忙しい中に、本当にありがとうございました。

Ⅸ・見舞いのあいさつ

Ⅸ・1 入院した友達を見舞ったときに応対した親へのあいさつ

- ビックリ シテカラ トンデ キマシタ イネ。ヨウダイワ ドンナ デス カイネー。びっくりして飛んで来ました。容体はどうですか。

- イマ シュジュツチュージャケー マダ ヨー ワカラン ノヨ。今、手術中だから、まだよく分からないんです。

Ⅸ・2 見舞い返しのあいさつ

- コノ マエ ビョーキ シトル トキー ワザワザ アノー オミマイマデ キテ イタダイテカラー タイヘン アリガトー ゴザイマシタ。オカゲサンデ ドーニカ

カイクニ ムカイマシテ タイインシテ ゲンキニ ナリマシタ。アリガトー ゴザイマス。キモチダケノモノ モッテキタンデスガ。この前、病気をしていたとき、わざわざお見舞いまで来ていただいて、大変ありがとうございました。おかげで、どうにか回復に向かひまして、退院して元気になりました。ありがとうございます。気持ちだけの物を持って来たんですが。

○ゲンキニ ナラレテカラ ヨカッタデス ネー。キョーワ マタ ゴテイネイニ アリガトー ゴザイマシタ。元気になられてよかったですね。今日は、また、ご丁寧ありがとうございました。

X・年中行事のあいさつ

X・1 正月の年始のあいさつ

○アケマシテ オメデトー ゴザイマス。キューネンチューワ イロイロト アリガトー ゴザイマシタ。コトシモ ヨロシク オネガイシマス。明けましておめでとうございます。旧年中は、いろいろとありがとうございました。今年もよろしくお願ひします。

○ゴテイネーニ アリガトー。コチラコソ コトシモ ヨロシク オネガイ ネー。ご丁寧ありがとうございました。こちらこそ、今年もよろしくお願ひね。

X・2 大晦日のあいさつ

○コンパンワ。コトシ イチネンカン タイヘン オセワニ ナッタ ネー。エー トシー ムカエンサイ ヨ。今晚は、今年一年間、大変お世話になったね。いい年を迎えなさいよ。

○アンタモ エー トシ ムカエンサイ ネー。あなたもいい年を迎えてくださいね。

広島県廿日市市宮内におけるあいさつ表現

宮本 浩治

一、はじめに

1. 調査対象地：広島県廿日市市宮内（はつかいちしみやうち）
2. 調査年月日：平成7年（1995年）8月2日（水）
午後7時30分～午後9時
3. 話者：村上孝子 昭和17年1月1日生（53歳） 主婦
宮本道子 昭和14年2月28日生（56歳） 主婦
4. 調査者、調査場所：宮本浩治、新本儀一氏宅で調査
5. 調査方法：質問法
6. その他：項目毎に特記事項については記載

二、調査結果

I. 時候のあいさつ

I. 1. 朝の出会いのあいさつ

○オハヨー ゴザイマス。キョーモ エー デンキデ キモチ イーデス ノー。

おはようございます。今日もいい天気で、気分がいいですね。

○オハヨー アリマス。ワーデス ネ。エー デンキデ アリマス フ。

おはようございます。そうですね。いい天気ですね。

◎季節によって会話の内容は違って来るようです。

I. 2. 朝、学童を見送るあいさつ

○イッテキマース。

行ってきます。

○ハイ イッテラッシャイ クルマニ キオ ツケテ ネ。

はい、行ってらっしゃい。道中、気をつけてね。

I. 3. 日中の出会いのあいさ

○コンニチワ。マー キョーモ アツー アリマス ノー。

こんにちは。まあ、今日もお暑いですね。

○アッ コンニチワ。マイニチ アツイ ヒガ ツズキマス ネー。

あらっ、こんにちは。毎日、暑い日が続きますね。

I. 4. 夜の訪問のあいさつ

○コンバンワ。タイブーデ カワラガ メゲタヨー ジャ ケー スマンガ ハシ

ゴオ カシテー ヤ。

こんばんは。台風で、屋根瓦が壊れてしまったようなので、すみませんが、はしごを貸してもらえませんか。

○マー ソリャ タイヘンジャ ネ。イーヨ ツカイン サイ。

まあ、それは大変ですね。いいですよ、使ってください。

II. 辞去のあいさつ

II. 1. 仕事の人を訪ねた後での辞去のあいさつ

○マー オイソガシー トコロ ナガイー シテ スイマヘン ノー。アリガトーゴザイマシタ。ゴメンクダサイ。

まあ、お忙しい中、長いことおじゃまして、すみません。ありがとうございました。ごめんください。

○イーエ オヤクニ タチマセンデ。オゴクローサマデシタ。

いいえ、お役に立てなくて・・・(すみません)。ごくろうさまでした。

II. 2. 夜遅くおいとますときのあいさつ

○マー オソクマデ オジャマ シマシテ ゴメーワク オカゲシマシタ。

オヤスミナサイマセ。

まあ、夜遅くまでおじゃまして、ご迷惑をおかけしました(すみません)。おやすみなさいませ。

○イーエ ノー。オゴクロサンデシタ。

いいえ。ごくろうさまでした。

II. 3. 夜の訪問者をおくるあいさつ

○マー オソクマデ ゴメン ネ。アリガトー。

まあ、夜遅くまでおじゃまして、ごめんなさいね。ありがとう。

○ドーチューー オキオツケ クダサイ。

帰り道に、気をつけてくださいね。

III. 労働のあいさつ

III. 1. 労働のねぎらいのあいさつ

○ゴセーガ デマス ネ。アサ ハヨーカラ ガンバルン ジャ ネ。

頑張っているんですね。朝早くから、本当に頑張っていますね。

○ソーヨ。シゴトガ オオイ ケー ハヨーカラ セント ネ。

そうですよ。仕事がたくさんあるから、朝早くからしないといけないのですよ。

◎これも天候と時節によって言い方は変わってくるみたいです。

Ⅲ. 2. 仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

○オサキニ シツレー シマス。

お先に帰ります。失礼します。

○ハイ オゴクローサン。

はい、おつかれさま。

Ⅳ. 結婚のあいさつ

Ⅳ. 1. 嫁をもらう家の人へのあいさつ

○マー オメデトー ゴザイマス。エー ムスメサンデ キゴゴロガ シレトッテ
イーデス ノー。

まあ、おめでとうございませう。良い娘さんで、気ごころが知れていていいことですね（いいお嫁さんをもって）。

○アリガトー ゴザイマス。コレカラモ ヨロシク オネガイ シマス。

ありがとうございました。これからもよろしくお願ひします。

Ⅳ. 2. 結婚式当日のあいさつ

○オメデトー ゴザイマス。マー コンゴトモ ヨロシク オネガイ シマス。

おめでとうございませう。まあ、これからも、よろしくお願ひします。

○コチラコソ ヨロシユー オネガイ シマス。

私の方こそ、よろしくお願ひします。

Ⅳ. 3. 初孫の男の子が産まれた人へのあいさつ

○オメデトー ゴザイマス。マー ゲンキナ オトコノコデ アトツギガ デキテ
アンシン ジャ ネー。

おめでとうございませう。まあ、元気な男の子で、後継ぎが出来て、ほっとしたね。良かったね。

○ゲンキナ オトコノコデ アンシン ヨ。ゲンキニ ソダッテ クレルコトオ ネ
ガッテ バッカリ ヨ。

元気な男の子ができてほっとしたよ。元気に育ってくれることを、祈るばかりですよ。

Ⅴ. 買物のあいさつ

Ⅴ. 1. 子どもの買物のあいさつ

○コレ チョーダイ。

これをください。

○ハイ アリガトー。

ありがとう。

V. 2、馴染みの店でする大人の買物のあいさつ

○ゴメンナサレ。トーフ アル。

ごめんください。豆腐は、ありますか。

○アルヨ。ハイ ナンチョウ。トーフデ ナンノ ゴッツォ スルン。(笑)

ありますよ。何丁いるんですか。豆腐でどんなご馳走を作るんですか。

VI. 葬式のあいさつ

VI. 1、幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

○マー ゴシューショーママデス。 マー ドシタン ビックリ シタ。ドー ナツタン。

まあ、ごしゅうしょうさまでした。まあ、どうしたの(突然)。(あのような事故で死ぬなんて)びっくりしました。(本当に)どうしたの。

○マー ワタシモ ビックリ シテ。イロイロ カワイガッテ モラッタノニ コガナ コトニ ナツテ。

まあ、私もびっくりしましたの。生前はとても可愛がってもらっていたのに、こんな事故に会うなんて(悲しいわ)。

VI. 2、看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

○ゴシューショーママデシタ。フホーオ キキ ビックリ シマシタ。オサビシュー オナリデショー。オチカラ オトシデ ゴザイマシヨウガ ドーカ オカラダオゴジアイ クダサイマセ。

ごしゅうしょうさまでした。訃報をお聞きして、びっくりいたしました。(ご主人がお亡くなりになって、お淋しくなり、あなた様もお力を落としでしようが、ご自分のお体にはお気を付けくださいませ。(3年間、お疲れ様でした。))

○マー オイツガシー トコロ オコシ クダサイマシテ アリガトー ゴザイマシタ。セイゼンワ イロイロ オセワサマニ チリマシタ。コンゴトモ ヨロシク オネガイ シマス。

まあ、お忙しい中をおこしいただきまして、ありがとうございました。生前は、いろいろ主人がお世話になりました。(ありがとうございました。)今後とも、よろしく願います。

VII. 新築のあいさつ

VII. 1. 息子の家を新築した男親へのあいさつ

○オメデトー ゴザイマス。マー リッパナ イエデス ネ。ムスコサンノ オヨメサンモ シアワセデス ネ。

おめでとうございます。まあ、立派な家が建ちましたね。息子さんのお嫁さんも（こんな立派な家を建ててもらって）幸せでしょうよ。

○マー アリガトー ゴザイマス。オイワイ アリガトー ゴザイマシタ。コンゴトモ ワカイ フタリオ ヨロシク オネガイ シマス。

まあ、ありがとうございます。（本当に）お祝いまでしていただいてありがとうございます。

VII. 2. 老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

○マー エー イエ タテタンジャ ネ。

まあ、良い家を建てられたんですね。

○マー イッショケンメイ ハタライテ コレダケノ コトシカ デキン アヨ。スム トコガ デキテ ヒトアンシン ヨ。

まあ、一生懸命働いて、家を建てるくらいのことしかできないのだから。住むところだけでも確保できたのだから、これから安心して生活できますよ。

VIII. 贈答のあいさつ

VIII. 1. 物を遣ったり貰ったりする時のあいさつ

○ボタモチ ツクッタンジャガ オイシューワ ナイガ タベテ。

牡丹餅を作ったのですが、おいしいことはないと思いますが食べてください。

○マー アリガトー。サツソク ヨバレル ヨ。アリガトー。

まあ、ありがとう。さっそく、いただきますよ。（本当に）ありがとう。

◎（もし、例文のようなものが近所で行なわれているとすれば、隣の誼なんて物はな
いよ。）

VIII. 2. 歳暮のあいさつ

○マー イツモ オセワサマニ ナリマス。コレワ ホンノ シルシデスケド オオサメ クダサイマセ。

まあ、いつもお世話様になっております。これは、ほんの気持ちですけど、お納め下さい。

○マー コンナコト。ゴテイネイナ コトオ シテ イタダイテ アリガトー ゴザイマス。エンリョ ナク チョーダイ シマス。

まあ、こんなことしてくださらなくてもいいのに。ご丁寧なことをしていただきましてありがとうございます。遠慮なくいただいております。

IX. 見舞いのあいさつ

IX. 1. 入院した友達を見舞ったときに応対した親へのあいさつ

○タイヘンデシタ ね。マー ビックリ シテ キューオ キイテ カケツケタンデ
スガ ドンナ ヨースデス。

大変でしたね。まあ、急な知らせを聞きまして、こうして駆け付けたのですが、ど
のような様態なのですか。

○マー アリガトー ゴザイマシタ。マダ ドンナ ジョータイカ ワカリマセン。
シュジュツチューデスカラ ね。

まあ、ありがとうございました。まだ、どのような状態なのかはわからないのです
よ。手術中ですのでね。(すみません)

IX. 2. 見舞い返しのあいさつ

○マー センジツワ ゴテイネーニ オイソガシー ナカ オミマイ イタダキマシ
テ アリガトー ゴザイマシタ。

まあ、先日はご丁寧に、お忙しい中お見舞いいただきましてありがとうございます
た。

○マー オゲンキニ ナラレテ ヨロシユー ゴザイマシタ ね。

まあ、お元気になられて、良かったですね。

X. 年中行事のあいさつ

X. 1. 正月の年始のあいさつ

○アケマシテ オメデトー ゴザイマス。キューネンチューワ イロイロト オセワ
ニ ナリマシタ。ホンネンモ ドーゾ ヨロシク オネガイ シマス。

明けましておめでとうございます。旧年中は、いろいろお世話様になりました。本
年度もよろしく願います。

○アー コチラゴソ キューネンチューワ オセワニ ナリマシタ。コトシモ ヨロ
シク オネガイ シマス。

ああ、こちらこそ、旧年中はお世話になりました。今年もよろしく願います。

X. 2. 大晦日のあいさつ

○解答不能(大晦日は、年始の準備と一年の反省の日であるため、外に出ることがで
きるほど、暇ではないようだ。それ故に、近所の人や親しい人とのあいさつは交わ
されないようだ。夜、初詣に行く時に人に会うくらいらしい。)

広島県広島市西区三滝本町における あいさつ表現

和田 賢一

I、はじめに

1、調査対象地：広島県広島市西区三滝本町（みたきほんまち）は、広島市が政令指定都市となるべく周辺の町村と合併する以前から、もともと広島市であった所で旧市内と呼ばれている地域の一つである。昭和の中頃に現在のような町並みが整ったが、以来大きな変動もなく現在至ったためか地縁的な結び付きの強い地域である。

2、調査年月日：1995年8月3日

午後2時22分～午後4時56分

3、話者：石原千代子 昭和元年5月12日生（70歳）無職（以下Iと略称）

和田節子 昭和22年12月13日生（47歳）嘱託職員（以下Wと略称）

4、調査者・調査場所：和田賢一。石原千代子の自宅。（話者二名は同居）

5、調査方法：質問法

II、調査結果

I、時候のあいさつ

I、1、朝の出会いのあいさつ

○マー オハヨー ゴザイマス。（I）まあ、おはようございます。

○オハヨー ゴザイマス。（W）おはようございます。

○オハヨー。（W）おはよう。

相手が自分より年上でも年下でも、相手と同じ待遇であいさつを返すのが一般的である。三つ目のものは、より近しい相手にのみ使う表現で一般的には前の二つのものを用いる。なお、「マー」には特に意味はなく語調を整える働きがあるだけだと考えられる。

I、2、朝、学童を見送るあいさつ

○イッテ キマース。（W）いってきます。

○イッテ ラッシャイ。（W）いってらっしゃい。

○ハイ キオ ツケテ。（I）はい、気をつけて。

I、3、日中の出会いのあいさつ

○マー アツー アリマス ネー。（I）まあ、暑いですねえ。

○ナント マー アツイデス ノー。（I）何とも、まあ、暑いですねえ。

○マー アツイデス ノー。（I）まあ、暑いですねえ。

気象に関するあいさつは、相手に同調するのが一般的である。文末詞「ネー」「ノー」には待遇の違いはないそうである。

I、4、夜の訪問のあいさつ

○コンバンワー。 オソーカラ スイマセン ネー。 チョット ハシゴ カシテ モ

ラエーン。ヤネガ コワレタンジャ ナイカ オモーテカラ。チョット キニ
ナルケー ドーデモ。(I) 今晚は。遅くからからすいませんねえ。ちょっと梯子を
貸してもらえない。屋根が壊れたのではないかと思ったのでね。少し気になるから、
いくらなんでも。

○コンバンワー。オソクカラ スイマセン ネー。チョット ハシゴ カシテ モ
ラエマセーン。マー キニ ナルケー チョット ミトコーカー オモーテ ネー。
(W) 今晚は。遅くからからすいませんねえ。ちょっと梯子を貸してもらえません。
まあ、気になるから少し見ておこうかと思ってね。

○エー エー ドーゾ ドーゾ。(I) ええ、ええ、どうぞ、どうぞ。

II、辞去のあいさつ

II、1、仕事の人を訪ねた後での辞去のあいさつ

○ホイジャー スイマセン。オジャマ シマシタ。ドーモ (I) それでは、すみま
せん。お邪魔しました。どうも。

○ホイジャー ドーモ オイソガシー トコロオ スイマセン。シツレイシマス。(I)
それでは、どうもお忙しいところを済みません。失礼します。

○インエノー。ホイジャー マー ヨロシュー オネガイシマス。(I) いいえどう
いたしまして。それでは、よろしく願います。

○オセワン ナリマス。ホイジャー ドーモ。(I) お世話になります。それではど
うも。

II、2、夜遅くおいとまをするときのあいさつ

○スイマセンデシタ ノー オソーマデ。セワー カケマシタ。ホイジャー。(I)
済みませんでしたね、遅くまで。お世話をかけました。それでは。

○スイマセン オソーマデ オジャマシテカラ。ゴメーワク カケマシタ。
ホイジャー シツレーシマス。(I) 済みません遅くまでお邪魔をして。ご迷惑をお
かけしました。それでは失礼します。

○ホイジャー セワン ナリマスガ ヨロシュー オネガイシマス。(I) それではお
世話になりますが、よろしく願います。

II、3、夜の訪問者を見送るあいさつ

○マー ヨル オソーニ ゴメンネー。ホイジャー マタ。オヤスミナサイ。(W)
まあ、夜遅くにごめんね。それでは、また。おやすみなさい。

○イーエー ホイジャー。マタネー。オヤスミナサイ。(W) いいえ。それでは、
またね。おやすみなさい。

○ホイジャー マー ヨル オソーニ スイマセンデシタ ネー。シツレイシマス。
(I) それでは、まあ、夜遅くに済みませんでしたねえ。失礼します。

○マー マタ イツデモ オイデナサイヤ。ウチャー コマリャー シマセンケー。

(I) まあ、また何時でもいらっしゃいな。うちは困りはしませんから。

Ⅲ、労働のあいさつ

Ⅲ、1、労働のねぎらいのあいさつ

○マー アサ ハヨーカラ セーガ デマス ノ。(I) まあ、朝早くから精が出ますね。

○オハヨー ゴザイマス。ゴクローデス ネー。(W) おはようございます。ご苦労様ですねえ。

○アー マーノー。(I) ええ、まあね。

男性はあまり儀礼的な挨拶をせず、上記のようにあいまいな返答であることが多いそうである。

Ⅲ、2、仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

○ホイジャー オサキニ シツレーシマス。(I) それでは、お先に失礼します。

○オツカレサマ デシタ。オサキニ シツレーシマス。(W) お疲れさまでした。お先に失礼します。

○オー オツカレサン。(I) ああ、お疲れさま。

○アー マタ アシタ ネ。オツカレサマデシタ。(W) ああ、また明日ね。お疲れさまでした。

Ⅳ、結婚のあいさつ

Ⅳ、1、嫁をもらう家の人へのあいさつ

○マー コノ タビワ オメデトー ゴザイマシタ。ホイデモ マー ヨカッタ デス ネー。コレデ ヒトアンシンデショー。(W) まあ、この度は、おめでとうございました。それでも、まあ、よかったですね。これで一安心でしょう。

○アー マー ノ。ナントカ カントカ キテ クレテガ アツタケー。(W) ええ、まあね。なんとかかんとか、来てくれる人がいたから。

Ⅳ、2、結婚式当日のあいさつ

○コノ タビワ ドーモ オメデトー ゴザイマシタ。(I) この度は、どうもおめでとうございました。

○マー トークカラ スイマセンデシタ ネー。アリガトーゴザイマス。(I) まあ、遠くから済みませんでしたねえ。ありがとうございます。

○マー ワザワザ アリガトー ゴザイマス。ゴシンバイ カケマシタガ ドーニカ コーニカ。(W) まあ、わざわざありがとうございます。ご心配を掛けましたが、どうかこうにか。

Ⅳ、3、初孫の男の子が生まれた人へのあいさつ

○マー オメデトー ゴザイマス。マー オカーサンモ アカチャンモ ゲンキジャッタラ ナニヨリデス ヨネー。マー ダイジニ シテ アゲテ クダサイ。(W)

まあ、おめでとうございます。まあ、お母さんも赤ちゃんも元気だったら何よりですね。まあ、大事にしてあげてください。

○マー エカッタデス ヨ。(I) まあ、よかったですよ。

V、買い物のおいさつ

V、1、子供の買い物のおいさつ

○コンニチワー。(W) 今日は。

○ハーイ イラッシャイ。(W) はあい、いらっしゃい。

V、2、馴染みの店でする大人の買い物のおいさつ

○ゴメン クダサーイ。(I) ごめんくださあい。

○ハイ イラッシャイ。(I) はい、いらっしゃい。

VI、葬式のおいさつ

VI、1、幼児の水死事故による葬式でのおいさつ

○マー コノ タビワ。(I) まあ、この度は。

○エー マー ネー。(I) ええ、まあ、ね。

○マー コノ タビワ タイヘンデシタ ネー。(W) まあ、この度は大変でしたねえ。

○エー オモイモカケン コトデー。イマダニ シンジラレマセン。ナンデ アンナ チサイ コガ シナニャー イケンノカー オモーテ ネー。(W) ええ、思いもよらないことで。いまだに信じられません。なぜあんな小さい子が死ななければいけないのかと思ってねえ。

通常このような場合は、声を掛けないのが礼儀とされている。幼児の死に限らず近親者の死にみまわれた知人に対して使う形式的な挨拶はなく、一つ目の事例のように言いよどみの形で終わるのが普通である。返答も二つ目の事例のように、できないのが普通である。ただし、相手があまり親しくない場合や目上の人である場合などは、四つ目の事例のように、儀礼的に返答するが、普通の人は挨拶をすると返答を求めることとなり、相手を苦しめることになるので、相手の気持ちを考えて挨拶はせず、頭を下げるだけであるという。

VI、2、看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのおいさつ

○セイゼンワ タイヘン オセワニ ナリマシテ。マー コノタビワ ゴシュージョーサマ デス。(W) 生前は大変お世話になりました。まあ、この度はご愁傷様です。

○マー ゴテーネーニ。オソレイリマス。(W) まあ、ご丁寧に。恐れ入ります。

VII、新築のおいさつ

VII、1、息子の家を新築した男親へのおいさつ

○マー ヨー サレマシタ ネー。オメデトゴザイマス。(W) まあ、よくなりましたねえ。おめでとうございます。

○マーノー ヤッチャラニャー ショーガナイケー。(W) まあねえ、やってやらない

と仕方がないから。

Ⅶ、2、老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

- マー ヨー ヤッタ ネー。(W) まあ、よくやったねえ。
- マー モッチャー イカレマセンケー ネー。(I) まあ、(お金を)持っでは(あの世)には行かれないからねえ。
- ドーセ モッチャー イカレンノジャケー。(I) どうせ、(お金を)持っでは(あの世)には行かれないのだからねえ。
- マー ヤレヤレ ヤット ネー。(W) まあ、やれやれ、やっとなえ。

Ⅷ、贈答のあいさつ

Ⅷ、1、物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

- マー アンター コレー ツクッテ ミタケー タベテ ミンサイ ヤー。マー ドガーナカ シランケド ヤッテミタン ヨネー。アジャー ワカランヨ。(I) まあ、あなたこれを作ってみたから食べてごらんなさいよ。まあ、どんなだか知らないけれど。味は分からないよ。
- マー ウレシ。アリガト。ヨバレテミヨー。(I) まあ嬉しい。ありがとういだいてみよう。

余程親しくないと自分の作った料理はあげたりしないとのことで、へりくだった丁寧な言い方は教えていただけませんでした。

Ⅷ、2、歳暮のあいさつ

- マー キューネンチューワ オセワン ナリマシタ。ライネンモ ドーカ ヨロシュー オネガイシマス。(W) まあ、旧年中はお世話になりました。来年もどうかよろしくお願いします。
- マー ゴテーネーニ アリガトー ゴザイマス。(W) まあ、ご丁寧にありがとうございます。

Ⅸ、見舞いのあいさつ

Ⅸ、1、入院した友達を見舞ったときに応じた親へのあいさつ

- マー ドンナデスー。(W) まあ、(容体は)どんなふうですか。
- イマ ハイットルンジャケド ネー。(W) 今(手術室)に入っているんだけどねえ自分だったら取る物もとりあえず駆けつけるので花を買ってから行くような余裕はないとのことで、花の受け渡しに関する挨拶は、お聞きすることができませんでした。

Ⅸ、2、見舞い返しのあいさつ

- イロイロ ゴシンパイ カケマシタ。アリガトーゴザイマシタ。オカゲサマデ マー ブジ タイインスルコトガ デキマシタ。(W) いろいろご心配掛けました。ありがとうございました。おかげさまで無事退院することができました。
- デモ マー ホンマニ ヨカッタデス ネー。(W) でも、まあ本当によかったです

ねえ。

X、年中行事のあいさつ

X、1、正月の年始のあいさつ

- アケマシテ オメデトゴザイマス。キューネンチューワ オセワン ナリマシタ。コトシモ マー ドーゾ ヨロシユー オネガイシマス。(W) 明けましておめでとうございます。旧年中はお世話になりました。今年も、まあ、どうぞよろしく願います。
- オタガイ コトシモ ゲンキデ ガンバリマシヨウ ヤ。(I) お互い今年も元気で頑張りましょうね。

X、2、大晦日のあいさつ

- コトシモ マー ドーニカ コーニカ オワリマシタ ネー。マー オセワン ナリマシタ。ライネンモ ヨロシユー オネガイシマス。(I) 今年もまあ、どうかこうにか終わりましたねえ。まあ、お世話になりました。来年もよろしく願います。
- マー コチラコソ オセワン ナリマシタ。マー ヨイ オトシオ。(I) まあ、こちらこそお世話になりました。まあ、よいお年を。

広島県広島市中区十日市町におけるあいさつ表現

木村 香織

一、はじめに

1. 調査対象地：十日市町（とおかいちまち）は平和公園の西側に位置し、市の中心地に近い。昔は問屋街だったが、最近マンションやアパートも増え、昔ながらの問屋が姿を消しつつある。
2. 調査年月日：1994年8月30日
午後3時35分～午後4時10分
3. 方言話者：木村栄子 昭和23年1月28日生（47歳）自営業、24歳のとき半年間東京に住んでいただけで、あとはずっと広島で暮らしている。
以上のほかに、木村栄子氏のご主人の木村茂（昭和20年12月22日生）氏が同席。
4. 調査者、調査場所：木村香織。木村茂氏の店内で調査。
5. 調査方法：質問法。

二、調査結果

I. 時候のあいさつ

I. 1、朝の出会いのあいさつ

○オハヨー ゴザイマス。エー テンキデス ネ。おはようございます。いい天気ですね。

●オハヨー ゴザイマス。キモチガ エーデス ネ。おはようございます。気持ちがいい（朝）ですね。

I. 2、朝、学童を見送るあいさつ

○イッテ キマース。行って来ます。

●キオ ツケテ イキンサイ ヨ。気を付けて行きなさいよ。

I. 3、日中の出会いのあいさつ

○コンニチワ。アサカラ アツイデス ネー。こんにちは。朝から暑いですね。

●ホンマニ ヤレン ネー。本当に（暑くて）やりきれないですね。

I. 4、夜の訪問のあいさつ

○コンバンワ。タイフーデ カワラノ グアイガ ヘンナケー、シラベヨー オモ
ーケー ハシゴ カシテ クレシ。今晚は。台風で瓦の具合がおかしいから、調べようと思うので梯子貸してくれない？

●マー タイヘンジャ ネー。ドーズ。ドーズ。まあ大変ですね。どうぞ、どうぞ。

II. 辞去のあいさつ

II. 1、仕事の人を訪ねたあとでの辞去のあいさつ

○シゴトチュージャニ ジャマシマシタ。仕事中心なのにお邪魔しました。

●オゴクロサンデシタ。ご苦労様でした。

II. 2、夜遅くおいとますときのあいさつ

○ヨル 牙ソーマデ オジャマシマシタ。夜遅くまでお邪魔しました。

●イヤー キオ ツケテ カエリンサイ ヨ。いや、気をつけて帰りなさいよ。

II. 3、夜の訪問者を見送るあいさつ

○オテカズ カケマシタ。お手数かけました。

「どうぞ、おしずかに」というようなあいさつはないらしい。

III. 労働のあいさつ

III. 1、労働のねぎらいのあいさつ

○セーガ デル ネー。精がでるね。

●ピンボー ヒマナシジャケー。貧乏暇なしだから。

III. 2、仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

○オツカレサンデシタ。お疲れさまでした。

●ゴクローサン。ご苦労さま。

IV. 結婚のあいさつ

IV. 1、嫁をもらう家の人へのあいさつ

○オメデトー ゴザイマス。ゴアンシンデス ネー。おめでとうございます。(息子さん^が結婚されて)ご安心ですね。

●アリガトー ゴザイマス。マー マー チャント ヤリヤー エーデスガ ノー。ありがとうございます。まあ、まあ、ちゃんとやればいいんですけどね。

IV. 2、結婚式当日のあいさつ

○オメデトー ゴザイマス。オマネキ アリガトー ゴザイマス。おめでとうございます。お招きありがとうございます。

●オイソガシートコロ、ゴソクロー オカケシマシタ。お忙しいところ、御足労おかけしました。

あまり親しい仲ではなく、1の場合と違って砕けた表現が用いられず、方言がでにくらしい。

IV. 3、初孫の男の子が産まれた人へのあいさつ

○オメデトー ゴザイマス。アトリガ デキテ アンシンジャ[↑] ネー。おめでとうございます。後取りができて安心ですね。

●アリガトー。オトコデ ヨカッタ ヨ。ありがとう。男でよかったよ。

V. 買い物のあいさつ

V. 1、子どもの買い物のあいさつ

○オカシ チョーダイ。お菓子ちょうだい。

●イラッシャイ。ドレガ エーン ネ。いらっしゃい。どれがいいの。

V. 2、馴染みの店でする大人の買い物

○トーフ マダ ノコツトル カネー。豆腐まだ残ってる？

●アル ヨ。ナンチョー ショー カ。あるよ。何丁しようか（包もうか）？

VI. 葬式のあいさつ

VI. 1、幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

○コノタビワ…。カワイー コドモタチジャッタノニ…。ウンガ ワルカッタトシカ イーヨーガ ナイ ヨネー。キオ トリナオシテ ガンバッテ クダサイ ネ。このたびは…。かわいい子どもたちだったのに…。運が悪かったとしか言いようがないよ。気を取り直して頑張ってください。

●…。

あまりの出来事に、返事はできなかったと考えた。

VI. 2、看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

○コノ タビワ ゴシューショーサマデシタ。イー カタデシタノニ、ザンネンデス。マー オクサンガ ヨク カンピョー ナサツタカラ、シアワセデシタ ヨネ。オツカレガ デマセン ヨーニ。このたびはご愁傷様でした。良い方でしたのに、残念です。まあ、奥さんがよく看病なさったから幸せでしたよね。お疲れがでませんように。

●アリガトー ゴザイマス。お世話様でした。

お葬式でのあいさつは、前もってある程度考えてからその場に臨み、気を使っているので方言がでにくいらしい。

VII. 新築のあいさつ

VII. 1、息子の家を新築した男親へのあいさつ

○コノタビワ オメデトー ゴザイマス。オタクニャー オメデタツツキデ ゴアンシンデス ネー。このたびはおめでとうございます。お宅にはおめでたいこと続きでご安心ですね。

●アリガトー ゴザイマス。アトワ ワカイモンガ シヤント ヤッテ クレルデショウ。ありがとうございます。あとは若い者がちゃんとやってくれるでしょう。

VII. 2、老後の貯えで新築した家でのあいさつ

○オメデトー。フタリデ ガンバッタ カイガ アッタ ネー。コレカラ アタラシー イエデ タノシミジャ ネー。おめでとう。二人で頑張った甲斐があったね。これから新しい家でたのしみですね。

●アリガトー。ヤット ドーニカ ナツタ ヨ。ありがとうございます。やっとどうにかなっ
たよ。

VIII. 贈答のあいさつ

VIII. 1、物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

○コレ キョー ウチデ ツクッタンジャケー、アンマリ オイシュー ナイ オ
モーガ タベテ ミテ クレシ。イツツモ エー モノバツカリ モラウノニ コ
ンナ モンデ ワリー ネー。これは今日（自分の）家で作った物だからあんまり
おいしくないと思うけど、食べてみてください。いつも良い物ばかり貰うのに、こ
んなものではないですね。

●アリガト。テズクリガ ナニヨリ ヨネー。ありがとう。手作り（の物）が何よ
り（よい）ですよ。

Ⅷ. 2、歳暮のあいさつ

○イツモ シュジンガ オセワニ ナツテ オリマス。コレ ツマラナイ モノデ
スガ オツカイ クダサイ。コンゴトモ ヨロシク オネガイ イタシマス。いつ
も主人がお世話になっております。これはつまらない物ですがお使いください。今
後ともよろしくお願いいたします。

●マー マー ゴテイネイニ スイマセン。オセワニ ナツトルノワ コッチデス
ノニ…。ゴシュジンニ ヨロシク オツタエ クダサイ。まあまあ、ご丁寧にすま
せん。お世話になっているのはこっちですのに…。ご主人によりしくお伝えくださ
い。

Ⅸ. 見舞いのあいさつ

Ⅸ. 1、入院した友達を見舞ったときに対応した親のあいさつ

○マー サイナンデシタ ネー。ビックリシマシター。シュジュツガ ウマク イ
ケバ イーデス ネ。まあ、災難でしたね。びっくりしました。手術がうまくいけ
ばいいですね。

●サツクニ アリガトー ゴザイマス。ホンニンガ メガ サメタラ モーシ
ツタエマス。早速に、ありがとうございます。本人が目が覚めたら申し伝えます。

Ⅸ. 2、見舞い返しのあいさつ

○オミマイ アリガトー ゴザイマシタ。オカゲサマデ ブジ タイイン デキマ
シタ。お見舞いありがとうございました。おかげさまで無事退院できました。

●オメデトー ゴザイマス。ゴアンシンデスガ マー ヨージンノ タメニ シバ
ラクワ キオ ツケテ クダサイ。おめでとうございます。ご安心ですが、まあ用
心のためにしばらくは気をつけてください。

Ⅹ. 年中行事のあいさつ

Ⅹ. 1、正月の年始のあいさつ

○アケマシテ オメデトー ゴザイマス。キューネンチューワ イロイロ オセワ
ニ ナリ アリガトー ゴザイマシタ。ホンネンモ ヨロシク オネガイ イタシ
マス。あけましておめでとうございます。旧年中はいろいろとお世話になり、あり
がとうございました。本年もよろしくお願いいたします。

X. 2、大晦日のあいさつ

このようなあいさつの習慣はないらしい。

広島県広島市中区大手町鷹ノ橋における あいさつ表現

下前 知義

I、はじめに

- 1、調査対象地：鷹ノ橋（たかのぼし）は、古来鷹狩りが行われた土地であり、広島三角州に位置するためそれ以前は海であった。現在は商店街を中心に発展している。
- 2、調査年月日：1995年8月17日
午後1時25分～午後2時10分
- 3、話者：中西智賀子 大正7年9月17日生（74歳） 無職 元自営業（鷹ノ橋）
- 4、調査者・調査場所：下前知義。中西智賀子宅で調査。
- 5、調査方法：質問法

II、調査結果

I、時候のあいさつ

I、1、朝の出会いのあいさつ

- オハヨー ゴザイマス。おはようございます。
- オハヨー ゴザイマス。 オゲンキ デスカ。おはようございます。お元気ですか。

I、2、朝、学童を見送るあいさつ

- イッテ キマス。いってきます。
- イッテ ラッシャイ。 キー ツケテ ネ。いってらっしゃい。気をつけてね。

I、3、日中の出会いのあいさつ

- キョーモ アツイ デス ネー。 キー ツケテ クダサイ ネー。今日も暑いですね。気をつけてくださいね。
- ソーデス ネー オタガイニ キー ツケマショー ネー。そうですね、お互いに気をつけましょうね。

I、4、夜の訪問のあいさつ

- コンバンワー。タイフーデ コワレタンデ チョット ミテ ミタインデスガ ハシゴー カシテ イタダケマセンカ。 オタクワ ドンナデショー カ。今晚は、台風で壊れたのでちょっと見てみたいのですが、はしごを貸していただけませんか。お宅はどうでしょうか。
- ドーゾ ドーゾ ナンカ テツダ ウコトガ アツタラ シマス ヨ。 ウチワ エーデスカラ。どうぞ、どうぞ、何か手伝うことがあるなら手伝いますよ。わたしの家はかまいませんから。

II、辞去のあいさつ

II、1、仕事中的人を訪ねた後での辞去のあいさつ

- オイソガシー トコロー テマ トッテ スイマセン ネー コンゴトモ ヨロシユ

ーオネガイシマス。お忙しいところを手間を取ってしまってすいません、今後ともよろしく願ひします。

- イツデモ ドーゾ。 マニアウ コトガ アッタラ イツデモ ユーテ クダサイ。いつでもどうぞ、(わたしで)間に合うことがあるなら、いつでも言ってください。

II、2、夜遅くおいとまをするときのあいさつ

- オイソガシー トコロー スイマセンデシタ ネー。 カッテナ コトバカリ ハナシー シテー テマー トリマシタ。お忙しいところをすいませんでした。勝手なことばかり話をして、手間を取りました。

- ナンノ ヤクニモ タタンノニ。 イツデモ ドーゾ。何の役にも立たないのに。いつでもどうぞ。

II、3、夜の訪問者を見送るあいさつ

- オヤスミナサイ。 キー ツケテ オカエンナサイ。おやすみなさい。気をつけて帰ってください。(「どうぞ、おしずかに」の表現は使用しない。)

- オソクマデ オジャマシマシタ。遅くまでおじゃましました。

III、労働のあいさつ

III、1、労働のねぎらいのあいさつ

- アサ ハヨーカラ タイヘンデスネー。朝早くから大変ですね。

- シゴトデスカラ。仕事ですから。

III、2、仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

- ドーモ ゴクローサン デシタ。どうもごくろうさまでした

- アリガトー ゴザイマシタ。ありがとうございました。

IV、結婚のあいさつ

IV、1、嫁をもらう家の人へのあいさつ

- イー オハナシガ アッタソーデ オメデトー ゴザイマス。コレデ ゴアンシンデス ネー。よいお話がありましたそうで、おめでとうございませぬ。これでご安心ですね。

- ヒトツ カタノ ニガ オリマシタ。イロイロ オセワニ ナリマスガ ドーゾ ヨロシク。ひとつ肩の荷がおりました。いろいろお世話になります、どうぞよろしく。

IV、2、結婚式当日のあいさつ

- ヨイ オヒガラデ オメデトー ゴザイマス。よいお日柄でおめでとうございませぬ。

- イロイロ アリガトー ゴザイマシタ。いろいろありがとうございました。

「結婚式に出席するのは好きではないのでよく分からない」(話者談)

IV、3、初孫の男の子が生まれた人へのあいさつ

- オトコノ コデ ヨカッタデス ネー。アツギガ デキル ユーノワ ウレシー

モンデスガ ネー。男の子でよかったですね。跡継ぎができるというのはうれしいものですがね。

- オトコデモ オンナデモ オンナジジャケド オトコノ コ ユーノワ ウレシー
モンデス ネー。男でも女でも同じことですが、男の子というのはうれしいものですね。

V、買い物のおいさつ

V、1、子供の買い物のあいさつ

○回答不能

「子供の言葉はよく分からない。年寄りなら分かるが」（話者談）

V、2、馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

- コンニチワー オトーフ マダ アリマス カネー。こんにちは、お豆腐まだありますかね。
○マダ アリマス ヨ。まだありますよ。

VI、葬式のおいさつ

VI、1、幼児の水死事故による葬式でのおいさつ

- ドーユッテ ナグサメテ イーカ ワカランケド。カナシー コトデス ネー。
どのように言ってなぐさめていいのかわかりませんが、悲しいことですね。
○コレダケノ イノチジャ オモーテ アキラメニャ イケンデショー ネー。
これだけの命だと思って、あきらめなければいけないでしょうね。

VI、2、看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのおいさつ

- イママデ イロイロ オセワー ナッテ ジブンノ カタウデ モガレタクライ サ
ビシーデス。今までいろいろお世話になって、自分の片腕をもがれたくらい寂しいです。
○セーゼンワ イロイロ オセワニ ナリマシタ。シュジンノ ブンマデ ナガイキ
シテクダサイ。生前はいろいろお世話になりました。主人の分まで長生きしてください。

VII、新築のおいさつ

VII、1、息子の家を新築した男親へのあいさつ

- マズマズ ヒトアンシンデス ネー。コレカラー ニギヤカ ナリマス ネー。ま
ずまずは安心ですね。これからはにぎやかになりますね。

VII、2、老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

- ネンガンノ イエガ デキテ マー ヨカッタデス ネー。念願の家ができて、まあ、
良かったですね。
○ヒトマズ アンシンシマシタ。ひとまずは安心しました。

VIII、贈答のおいさつ

VIII、1、物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

- テヅクリデスカラ クチニ アワンカモ シレマセンガ タベテ ミテ クダサイ。
手作りですから口に合わないかもしれませんが、食べてみてください。
- コノゴロワ テヅクリガ ナカナカ テニ ハイランカラ アリガタク イタダキマス。この頃は手作りがなかなか手に入らないからありがたく頂きます。

VIII、2、歳暮のあいさつ

- コトシモ イロイロ オセワニ ナリマシタ。 ホンノ キモチデスケド オーサメクダサイ。今年もいろいろお世話になりました。ほんの気持ちですけれどもお納めください。
- マー ドーモ ドーモ コチラコソ ライネンモ ドーゾ ヨロシク。まあ、どうも、どうも、こちらこそ来年もどうぞよろしく。

IX、見舞いのあいさつ

IX、1、入院した友達を見舞ったときに應對した親へのあいさつ

- オケガノ ヨースワ ドンナデス カ。 ビックリシテ トンデ キマシタケレド。おけがの様子はどうですか。びっくりして飛ぶようにしてきましたけれど。
- シンパイ カケテカラ アリガトー ゴザイマス。心配をかけてしまって、ありがとうございます。

IX、2、見舞い返しのあいさつ

- ニューインチューワ ドーモ オセワニ ナリマシタ。イチオー ターインデキテアンシンデスガ コレカラガ タイヘンデス。マー マズマズ ヒトアンシンデス。入院中は、どうもお世話になりました。一応、退院できて安心ですが、これからが大変です。まあ、まずは一安心です。
- ブジニ ターインデキテ ヨカッタデス ネー。無事に退院できて良かったですね。

X、年中行事のあいさつ

X、1、正月の年始のあいさつ

- アケマシテ オメデトー ゴザイマス。サクネンチューワ イロイロト オセワニナリマシタ。コトシモ ヨロシク オネガイ シマス。あけましておめでとうございます。昨年中はいろいろとお世話になりました。今年もよろしくお願ひします。
- コチラコソ コトシモ ガンバッテ クダサイ ネ。こちらこそ、今年も頑張ってくださいね。

X、2、大晦日のあいさつ

- コトシモ ブジニ スミマシタ ネー。ナントワ ナシニ ホット シマス。今年も無事に済みましたね。何ということはないけれど、ほっとします。
- ナニゴトモ ナク スンデ ヨカッタデス ネー。ライネンモ ガンバリマシヨーネー。何事もなく済んでよかったですね。来年も頑張らましようね。

広島県安芸郡府中町におけるあいさつ表現

竹原 あやこ

一. はじめに

1. 調査対象地：広島県安芸郡府中町青崎東（あおさきひがし）
2. 調査年月日：1995年8月20日
午後4時～午後5時30分
3. 話者：藤原時恵 昭和12年7月9日生 58才 主婦。
4. 調査者・調査場所：竹原あやこ。藤原史郎氏宅で調査。
5. 調査方法：質問法。

二. 調査結果

I. 時候のあいさつ

I. 1. 朝の出会いのあいさつ

○オハヨー ゴザイマス キョーワ イー テンキデス ネ。おはようございます。
今日はいい天気ですね。

○イー テンキデ ゴザーマス ノー。いい天気でございますね。

I. 2. 朝、学童を見送るあいさつ

○イッテ キマース。行って来ます。

○イッテラッシャイ キオ ツケルン ヨ。ガンバッテ ネ。行ってらっしゃい。
気を付けるのよ。がんばってね。

○キオ ツケテ ノ。クルマニ キオツケテ イキンサイ ヨ。気をつけてな。
車に気をつけて行きなさいよ。

○キオ ツケテ イキンチャイ ヨ。気をつけて行きなさいよ。

*「～チャイ」は、小さな子供に対する場合の言葉である。目上のものの愛情がこめられていると思われる。

I. 3. 日中の出会いのあいさつ

○アー コンニチワ。ゲンキデス カイノー。ああ、こんにちは。元気ですか、
ねえ。

○キョーワ アツイデス ノー。今日は暑いですねえ。

I. 4. 夜の訪問のあいさつ

○コンバンワ。チョット スイマセン ネー スイマセンガ ハシゴ チョット
カシテ モラエマセン カ。こんばんは。ちょっとすみませんね、すみませんが
梯子をちょっと貸してもらえませんか。

*親しみがある場合は「カシテー ヤ」などとも言う。

○スイマセンガ ヤネガ アレジャケー カシテー ヤ。すみませんが屋根があれ

なので貸してちょうだい。

○シー ソコノ モッテ カエリンサイ。うん、そこのを持って帰りなさい。

○ドーズ ソコノ モッテ カエッテ。どうぞ、そこのを持って帰って。

II. 辞去のあいさつ

II. 1. 仕事中の人を訪ねた後での辞去のあいさつ

○マー オイソガシー トコロオ オジャマシマシタ。まあ、お忙しいところをお
じゃましました。

○イソガシー トコロオ ゴメンナサイ ネー。忙しいところをごめんなさいね。

○イーエー。ドー イタシマシテ。いいえ、どういたしまして。

*丁寧な人ならば「オキオツケテ」をつける。

II. 2. 夜遅くおいとまをするときのあいさつ

○ドーマー スイマセン オソクマデ。オジャマ シマシタ。オヤスミナサーイ。ど
うもすみません、遅くまで。おじゃましました。おやすみなさい。

○イエ。いえ。

*男の人はこういうとき、あまりしゃべらないのが普通のようなのである。うなづきで返す人も多い。

II. 3. 夜の訪問者を見送るあいさつ

○ジャ オヤスミナサイ。じゃあ、おやすみなさい。

○マ キオ ツケテ カエリンサイ ネー。まあ、気をつけてかえりなさいね。

III. 労働のあいさつ

III. 1. 労働のねぎらいのあいさつ

○オハヨー ゴザイマス。マー ゴセイガ デマス ネ。おはようございます。ま
あご精がでますね。

○イーエー オハヨー ゴザイマス。いいえ、おはようございます。

III. 2. 仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

○ホイジャー カエリマス ケー。オサキニ シツレーシマス。それでは帰ります
から。お先に失礼します。

○キオ ツケテ ノー。気をつけてな。

IV. 結婚のあいさつ

IV. 1. 嫁をもらう家の人へのあいさつ

○コノ タビワ オメデトー ゴザイマス。マー コチラノ ホーニワ マー

イー オヨメサンオ モラワレルソーデ オメデトー ゴザイマス。この度は、

おめでとうございます。まあ、こちらの方には、まあ、いいお嫁さんをもらわれる
そうで、おめでとうございます。

○マー アリガトー ゴザイマス。オカゲサンデ。マー ヨロシュー オネガイ
シマス。まあ、有り難うございます。お陰様で。まあ、よろしく願います。

IV. 2、結婚式当日のあいさつ

○キョーワ イー ゴエンデ オメデトー ゴザイマス。今日はいいご縁で、おめ
でとうございます。

○アリガトー ゴザイマス。オネガイ イタシマス。有り難うございます。お願い
いたします。

IV. 3、初孫の男の子が産まれた人へのあいさつ

○マー オメデトー ゴザイマス。イー アトリガ デキテ。まあ、おめでとう
ございます。いい跡取りができて。

○アリガトー ゴザイマス。有り難うございます。

V. 買い物のあいさつ

V. 1、子供の買い物のあいさつ

○オバチャー。おばちゃん。

*呼びかけだけであることがほとんどである。

○イラッシャーイ。いらっしゃい。

V. 2、馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

○コンニチワー スミマセーン。こんにちは、すみません。

○アー イラッシャーイ。ナニ シマショー。ああ、いらっしゃい。何にしましょ
う。

VI. 葬式のあいさつ

VI. 1、幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

*このような場合には、あまりの忍びなさに、物をいわないことの方が多く、親
の方も言葉は返せないということである。礼だけですませてしまう場合が多い。

VI. 2、看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

○セーゼンワ オセワニ ナリマシタ。オクサンモ チカラオ オオトシデショー
ガ マー ガンバッテ ゲンキデ イテ クダサイ。生前はお世話になりました。
奥さんも力をお落としでしようが、まあ、がんばって、元気でいて下さい。

○ハイ イロイロ オセワニ ナリマシタ。はい、色々お世話になりました。

VII. 新築のあいさつ

Ⅶ. 1、息子の家を新築した男親へのあいさつ

○マー オメデトー ゴザイマス。イー イエオ タテテ アゲチャッテカラ。

マー エー コト ヨノー。まあ、おめでとうございます。いい家を建ててあげなさって。まあ、いいことですね。

*うらやみをこめての言い方である。

○マー ノー ワカイモンガ ヨソエ カリテモ ヤチンガ タカイケー ノー。

まあ、ねえ、若い者がよそへ（家を）借りても家賃が高いからねえ。

*謙遜のために理由を付けて受けている。

Ⅶ. 2、老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

○マー エー イエ タテタ ネー。まあ、いい家建てたねえ。

○マー ノー ツマラン イエデモ タテタ ヨー。まあ、ねえ、つまらない家だけれども建てましたよ。

Ⅷ. 贈答のあいさつ

Ⅷ. 1、物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

○オイシク ナイカモ シレマセンガ マー タベテ クダサイ。美味しくないかも知れませんが、まあ、食べて下さい。

○マー クチニ アワンカモ シレンケド マー タベテ ミテ。まあ、口に合わないかも知れませんが、まあ、食べてみて。

○マー ドーモ アリガト ネー。まあ、どうも有り難うね。

Ⅷ. 2、歳暮のあいさつ

○コノ イチネンカン アリガトー ゴザイマシタ。この一年間、有り難うございました。

○ツマラン モンデスケド ツカッテ クダサイ。つまらないものですけど、使ってください。

○マーマー ゴテーネーニ アリガトー ゴザイマス。まあまあ、ご丁寧に有り難うございます。

Ⅸ. 見舞いのあいさつ

Ⅸ. 1、入院した友達を見舞ったときに応じた親へのあいさつ

○コンニチワ。ジコニ アッタッテ キータンデスケド ダイジョーブデス カ。コレ オミマイノ ハナナンデスケド。今日は。事故にあったって聞いたんですけど、大丈夫ですか。これ、お見舞いの花なんですけど。

○マー キレーナ ハナ アリガト ネー。イソガシーノニ ゴメン ネ。まあ、きれいな花、有り難うね。忙しいのにご免ね。

K. 2、見舞い返しのあいさつ

- マー コナイダワ イソガシー トキニ ワザワザ キテ モローテ アリガト
ネー。コレワ ホンノ キモチデスガー。まあ、このあいだは忙しい時にわざわざ
来てもらって、有り難うね。これは、ほんの気持ちですが。
- マー ソー ヨーナ コト シテ モラワンデモ ヨカッタノニ。まあ、そのよ
うなこと、してもらわなくてもよかったのに。

X. 年中行事のあいさつ

X. 1、正月の年始のあいさつ

- アケマシテ オメデトー ゴザイマス。キューネンチューワ イロイロ オセワ
ニ ナリマシタ。コトシモ ドーカ ヨロシク オネガイ シマス。明けまして
おめでとうございます。旧年中は色々お世話になりました。今年もどうかよろし
くお願いします。

- イヤー コチラコソ ヨロシク オネガイ シマス。いやあ、こちらこそ、よろ
しくお願いします。

X. 2、大晦日のあいさつ

- *特に新年に向けてのあいさつなどはなく、大晦日に隣近所の人に出会った場合、
正月の準備についての話題で言葉を交わすことが多い。

広島県呉市広長浜におけるあいさつ表現

和田 律子

一. はじめに

1. 調査対象地：広島県呉市広長浜（ひろながはま）
2. 調査年月日：1995年8月1日
午後9時～10時30分
3. 話者：和田礼子 昭和23年12月23日生（46歳）主婦
4. 調査者・調査場所：和田律子・和田忠則宅で調査
5. 調査方法：質問法

二. 調査結果

I. 時候のあいさつ

I. 1. 朝の出会いのあいさつ

○オハヨー ゴザイマス。アサワ スズシーデス ノー。おはようございます。朝は、涼しいですね。

○オハヨー ゴザイマス。ケサワ スズシーデスガ、モー スグ アツー ナリマス ノー。おはようございます。今朝は、涼しいですが、もうすぐ暑くなりますね。

I. 2. 朝、学童を見送るあいさつ

○イッテ キマース。行ってきます。

○イッテラッシャイ。キオ ツケテ ネ。クルマニ キオ ツケルン ヨ。行ってらっしゃい。気をつけてね。車に気をつけるのよ。

I. 3. 日中の出会いのあいさつ

○コンニチワ。キョーモ アツイデス ノー。こんにちは。今日も、暑いですね。

○ホージャ ノー。アツイ ノー、キョーモ ノー。そうだね。暑いね。今日もね。

I. 4. 夜の訪問のあいさつ

○コンバンワ。ア、スイマセン。チョット ウチノ ヤネノ ジョータイガ アマリ ヨー ナインデ ハシゴオ オカリ ショート オモータンデスガ ドンナデショーカー。こんばんは。あ、すみません。ちょっと、うちの屋根の状態が、あまり良くないので、はしごをお借りしようと思ったのですが、いかがでしょうか。

○アー ヤネガ ネー。ワルイ ネー。ドーゾ。ツコーテ クダサイ。ソコニ アリマス ヨ。ああ、屋根がね。それは悪いね。どうぞ。使ってください。そこにありますよ。

II. 辞去のあいさつ

II. 1. 仕事の人を訪ねた後での辞去のあいさつ

○ドーモ オジャマ イタシマシタ。オイソガシー ナカ モーシワケ アリマセンデ

シタ。どうもお邪魔いたしました。お忙しい中、申しわけありませんでした。

○イエイエ ドー イタシマシテ。ホントーニ ゴクローサマデシタ。いえいえ。どう
いたしまして。本当にご苦労さまでした。

II. 2. 夜遅くおいとます時のあいさつ

○ヤブン オソクマデ ナガイオ イタシマシテ モーシワケ アリマセンデシタ。夜
分遅くまで、長居をいたしまして、申しわけありませんでした。

○イーエ、ドー イタシマシテ。ホントーニ オツカレサマデシタ。いえ、どういた
しまして。本当にお疲れさまでした。

II. 3. 夜の訪問者を見送るあいさつ

○ア オクサン スイマセン ネ。オソーマデ ネ オジャマ シマシテ。ジャ オヤ
スミナサイ。あ、奥さん、すみませんね。遅くまでね、お邪魔しまして。では、お休
みなさい。

○オヤスミナサイ。お休みなさい。

III. 労働のあいさつ

III. 1. 労働のねぎらいのあいさつ

○アサ ハヨーカラ セーガ デル ネー。朝早くから、精が出るね。

○アツイケン ネー。ヒガ デン ウチニ シゴト シトカント ネー。暑いからね。

日が出ないうちに仕事をしておかないとね。

III. 2. 仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

○ドーモ オツカレサマデシタ。どうもお疲れさまでした。

○ハイ、ゴクローサンデシタ。はい、ご苦労さまでした。

IV. 結婚のあいさつ

IV. 1. 嫁をもらう家の人へのあいさつ

○オタクノ ムスコサン ゴケッコング キマラレタソーデ ヨカッタデス ネー。オ
メデトー ゴザイマス。お宅の息子さんは、ご結婚が決まられたそうで、良かったで
すね。おめでとうございます。

○エー、オカゲサンデ ナントカカントカ ヤットコサ キマリマシタ ワー。アリガ
トー ゴザイマス。モンクワ イワリヤー センシ ノー。ええ。おかげさまで、な
んとかかんとか、やっと決まりましたよ。文句は言えはしないしね。

IV. 2. 結婚式当日のあいさつ

○オメデトー ゴザイマス。ホンジツワ オマネキ イタダキマシテ アリガトー ゴ
ザイマシタ。イー ヒヨリデ ヨカッタデス ネー。おめでとうございます。本日は
お招きいただき、ありがとうございます。良い日とで、良かったですね。

○マー トーイー トコロオ ワザワザ オイデ イタダキマシテ アリガトー ゴザイマシタ。オカゲサンデ イー ヒトガ ミツカリマシテ。まあ、遠いところを、わざわざお出でいただきまして、ありがとうございます。おかげさまで、良い人が見つかりまして。

IV. 3. 初孫の男の子が産まれた人へのあいさつ

○オメデトー ゴザイマス。ゲンキソーナ オトコノ コガ ウマレテ ヨカッタデスネー。チャント シタ アツギガ デキテ ヨカッタデスネー。おめでとうございます。元気そうな男の子が産まれて、良かったですね。きちんとした後継ぎができて、良かったですね。

○アー アリガトー ゴザイマス。コレデ イエモ スタレンデ エー ワイ。ああ、ありがとうございます。これで、家もすたれなくていいよ。

V. 買い物のあいさつ

V. 1. 子供の買い物のあいさつ

○チョーダーイ。オバチャーン コレ チョーダイ ヤー。ちょうだーい。おばちゃん、これをちょうだいよ。

○アー イラッシャーイ。ドレ。ああ、いらっしゃい。どれがいのの。

V. 2. 馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

○スイマセーン オトーフ クダサーイ。すみません。お豆腐をください。

○ハイハイ チョット マッテ クダサイ ネー。はいはい、ちょっと待ってくださいね。

VI. 葬式のあいさつ

VI. 1. 幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

○コノ タビワ キューナ コトデ タイヘン オサミシュー ナラレマシタ ネー。イチドニ フタリノ カワイー オコサマ ナクサレテ。この度は、急なことで、大変お淋しくなられましたね。一度に二人のかわいいお子様をなくされて。

○アリガトー ゴザイマス。ワザワザ オイデ クダサイマシテ。ありがとうございます。わざわざお出でくださいまして。

VI. 2. 看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

○コノ タビワ マコトニ サミシー コトデス ネー。サンネンカンモ カンビョーナサッテ ネー。タイヘンデシタ ネ ホントニ。サゾ オツライ コトモ アッタデショーニ ネー。ゲンキ ダシテ クダサイ ネー。〇〇サンニワ ホントーニ イゼン ヨク シテ イタダキマシテ ネー。この度は、まことに淋しいことですね。三年間も看病なさってね。大変でしたね、本当に。さぞ、お辛いこともあったでしょ

うにね。元気を出してくださいね。〇〇さんには、本当に、以前良くしていただきましてね。

○キョーワ ホントーニ オマイリ イタダキマシテ アリガトー ゴザイマシタ。ナ
ガイ アイダ ネットツカカラ ネー。ホンニンモ サゾカシ ツラカッタンデショ
ーガ ネー。ジュミョーダカラ ショーガ ナイデス ネー。キョーワ ドーモ アリ
ガトー ゴザイマシタ。今日は本当に、お参りいただきまして、ありがとうございます
ました。長い間、寝ていたからね、本人も、さぞかし辛かったのでしょうかね。寿命だ
から、仕方がないですね。今日は、どうもありがとうございました。

VII. 新築のあいさつ

VII. 1. 息子の家を新築した男親へのあいさつ

○コンニチワ。オタクワ イー ウチオ タテチャツタソーデ ホントーニ オメデ
トー ゴザイマス。イー オウチガ タチマシタ ネー。ムスコサンモ シアワセデ
ス ネー。オトーサンニ イー ウチオ タテテ イタダイテ。コレワ ホンノ キ
モチデス。こんにちは。お宅は良い家を建てられたそうで、本当におめでとうござい
ます。良いお家が建ちましたね。息子さんも幸せですね。お父さんに、こんな良い家
を建てていただいて。これは、ほんの気持ちです。

○アー ソリヤーソリヤー ゴテーネーニ アリガトー ゴザイマシタ。ナントカ
ネー。オカゲサンデ ヤット カンセー シマシタ ワー。ああ、それはそれはご丁
寧に、ありがとうございました。何とかね、おかげさまで、やっと完成しましたよ。

VII. 2. 老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

○マー エー イエオ タテテカラ オメデトー ゴザイマス。ホンノ キモチジャケ
ド オイワイ モッテ ミニ キタワ。まあ、良い家を建てて、おめでとうございま
す。ほんの気持ちだけど、お祝いを持って見に来たよ。

○アリガトー ゴザイマス。ナントカ ネー。ヤットコサデ タテタ イエジャケン
タイシタ イエジャ ナインジャケドガ マー ミテ ヤッテー ヤ。ありがとうご
ざいます。何とかね、やっとのことで建てた家だから、大した家ではないのだけれど、
まあ見てくださいよ。

VIII. 贈答のあいさつ

VIII. 1. 物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

○キョー コレ ツクッテ ミタンジャケド。アジガ エーカ ワルイカ ワカラノ
ジャケド チョット オスソワケオ モッテ キマシタ。タベテ ミテ クダサイ。
今日、これを作ってみたのだけれど、味が良いか悪いかわからないのだけれど、ちょっ
とおすそわけを持って来ました。食べてみてください。

○マー オイシソーナ ネー。ミンナデ ヨバレル ワー。まあ、おいしそうだね。
でいただくわ。

Ⅷ. 2・歳暮のあいさつ

○コンニチワ。マー サムー ナリマシタガ モー アト イッシューカンデ オショー
ガツン ナリマス ネー。コトシモ イロイロ オセワン ナリマシタ。コレ ホン
ノ キモチデスガ ミナサンデ メシアガッテ クダサイ。こんにちは。まあ、寒く
なりましたが、もうあと一週間でお正月になりますね。今年も、いろいろお世話にな
りました。これはほんの気持ちですが、皆さんで召し上がってください。

○マーマー ワザワザ サムイ トコロオ アリガトー ゴザイマス。マー コンナニ
シテ イタダカナクテモ ヨカッタデスノニ。ソレデワ イタダキマス。まあまあ、
わざわざ寒いところをありがとうございます。まあ、こんなにしていただかなくても
良かったですのに。それでは、いただきます。

Ⅷ. 見舞いのあいさつ

Ⅷ. 1. 入院した友達を見舞ったときに應對した親へのあいさつ

○マー コノ タビワ キューナ コトデ ドー シチャツタン ネー。ジコニ オー
タ ユーテ トンデ キタンデスガ ネー。ホンノ キモチデスガ タチマチ マー
オハナダケデモト オモイマシテ。まあ、この度は急なことで、どうなさったのよ。
事故に遭ったというので、とんで来たのですがね。ほんの気持ちですが、たちまち、
まあお花だけでもと思ひまして。

○マー スイマセン。サツソクニ カケツケテ イタダキマシテ アリガトー ゴザイ
マス。まあ、すみません。早速に駆け付けていただきまして、ありがとうございます。

Ⅷ. 2. 見舞い返しのあいさつ

○コンニチワ。マー ソノ セツワ アリガトー ゴザイマシタ。ゲンキニ ナリマシ
テ ナントカ フツーニ セーカツガ デキル ヨーニ ナリマシタ。こんにちは。
まあ、その節はありがとうございます。元気になりまして、何とか普通に生活がで
きるようになりました。

○マーマー ヨカッタデス ネー。イツ タイイン ナサツタンデス カ。まあまあ、
良かったですね。いつ退院なさったんですか。

X. 年中行事のあいさつ

X. 1. 正月の年始のあいさつ

○アケマシテ オメデトー ゴザイマス。キューネンチューワ イロイロ オセワン
ナリマシテ アリガトー ゴザイマシタ。コトシモ ドーゾ ヨロシク オネガイ
イタシマス。明けましておめでとうございます。旧年中は、いろいろお世話になりま

して、ありがとうございました。今年も、どうぞ宜しくお願いいたします。

○オメデトー　ゴザイマス。コチラコソ　キューネンチューワ　アリガトー　ゴザイマシタ。コトシモ　ドーヨー　ヨロシク　オネガイ　イタシマス。おめでとうございます。こちらこそ、旧年中はありがとうございました。今年も同様に、宜しくお願いいたします。

X. 2. 大晦日のあいさつ

○モー　チョットデ　コトシモ　オワリデス　ネー。イロイロ　オセワン　ナリマシタ　ネー。イー　オトシオ　オムカエ　クダサイ。もうちょっとで、今年も終わりですね。いろいろお世話になりましたね。良いお年をお迎えください。

○オタガイニ　イー　トシオ　ムカエマショー　ネー。オセワン　ナリマシタ。アリガトー　ゴザイマシタ。お互いに良い年を迎えましょうね。お世話になりました。ありがとうございました。

広島県福山市松永町におけるあいさつ表現

三藤 直子

一、はじめに

1. 対象地：広島県福山市松永町（まつながちょう）
2. 調査年月日：1995年8月28日
3. 方言話者：三藤 省子 昭和18年7月23日生（52才）
4. 調査者、調査場所：三藤 直子 三藤 省子宅で調査
5. 調査方法：質問法

I・時候のあいさつ

I・1 朝の出会いのあいさつ

- オハヨー ゴザイマス。 おはようございます。
- オハヨーサン。 おはよう。
- エー テンキジャ ネー。 いい天気ですね。

I・2 朝、学童を見送るあいさつ

- イッテ キマス。 いきます。
- ワスレモンワ ナイン ネ。 忘れ物は無いの。
- ナイ。 ない。
- キー ツケルン ヨ。 気をつけるのよ。
- ワカトル。 わかってる。

I・3 日中の出会いのあいさつ

- アツイデス ナー。 暑いですねえ。
- ホーデス ナー。 そうですね。
- ドケー イキョーテンデス カ。 どこへ行かれてるんですか。
- チート ソコマデ。 ちょっとそこまで。

I・4 夜の訪問のあいさつ

- キノーワ チャーヘンデシタ ナー。 昨日は大変でしたね。
- エエ。 オタクワ ドージャッタ。 ええ。お宅はどうでしたか。
- マァ、ドーユー コダー ナカッタ ヨ。
まあ、どういうことはなかったです。
- ウチャー ヤネガ コワレタン ヨ。
うちは屋根が壊れたんですよ。

- ホイデ オクサン、ハジゴー カシテ クレン カネ。
それで奥さん、はしごを貸してもらえませんか。
- エー ヨ。 ツゴーター。
いいですよ。使ってください。

II・ 辞去のあいさつ

II・1 仕事中的の人を訪ねた後での辞去のあいさつ

- イツガシートコロ、スイマセンデシタ。
忙しい所、すみませんでした。
- イエイエ、コチラコソ ワザワザ スイマセン。
いえいえこちらこそ、わざわざすみません。

II・2 夜遅くおいとまする時のあいさつ

- マー オソーマデ ゴメン ネ。 まあ、遅くまでごめんね。
- イヤイヤ コッチワ イツデモ エーン ヨ。
いやいや、こちらはいつまででもいいんですよ。

II・3 夜の訪問者を見送るあいさつ

- マー キー ツケテ カエッテ ヨ。
まあ、気をつけて帰ってくださいよ。
- エー ワザワザ ゴターネーニ。 ええ。わざわざご丁寧に。

III・ 労働のあいさつ

III・1 労働のねぎらいのあいさつ

- ゴクローサンデス ネー。 ご苦労様ですね。
- ハア、ドーモ。 はい、どうも。

III・2 仕事を終えて帰宅する時のあいさつ

- ソレジャー オサキニ シツレーシマス。
それでは、お先に失礼します。
- アー ゴクローサン。 ああ、ご苦労様。

IV・ 結婚のあいさつ

IV・1 嫁をもらう人へのあいさつ

- コア タビャー オメデトー ゴザイマス。
この度はおめでとうございます。
- アリガトー ゴザイマス。 ありがとうございます。
- エー ハナシガ アッテ エカッタデス ネー。
いい話があってよかったですね。

- エー コレデ ホット シタンデス ヨ。
ええ、これでほっとしたんです。

IV・2 結婚式当日のあいさつ

- コノ タビャー マコトニ オメデトー ゴザイマス。
この度はまことにおめでとうございます。
○ エー アリガトー ゴザイマス。 ええ、ありがとうございます。

IV・3 初孫の男の子が産まれた人へのあいさつ

- オメデトー ゴザイマス。 おめでとうございます。
○ アリガトー ゴザイマス。 ありがとうございます。
○ マー アトツギガ テキテ アンシンデス ナー。
まあ、後継ぎができて安心ですね。
○ ホーナンデス ヨ オカゲサマデ。 そうなんですよ、お陰様で。

V・買い物のあいさつ

V・1 子供の買い物のあいさつ

- スイマゼーン、オカシ チョーダイ。 すみません、おかし頂戴。
○ ナニガ イルン。 何がいるの。
○ ヒャクエンデ カエルモン。 百円で買えるもの。

V・2 馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

- イツガシソーナ ナー。 忙しいみたいですわね。
○ オカゲサンデ。 お陰様で。
○ イツモノ トーフ モラエル カナー。
いつもの豆腐をもらえますか。
○ ハイハイ。 はいはい。

VI・葬式のあいさつ

VI・1 幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

- コノ タビャー ホソトニ ゴシユショーサマデス。
この度は本当にご愁傷様です。
○ エー オモイモ センカッタケー マダ ピント コンノンデス。
ええ、思いもしなかったから、まだびんどこないんです。

VI・2 看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

- コア タビャー ザンネンデシタ ネ。
この度は残念でしたね。
- エー デモ ホンニンワ ヤット ラクン ナッタジャロー。
ええ、でも本人はやっと楽になったでしょう。

VII・新築のあいさつ

VII・1 息子の家を新築した男親へのあいさつ

- コノ タビャー リッパナ イエヲ タテンサッタ ノー。
マー コリヨー ドーゾ。
この度は立派な家を建てなされたね。まあ、これをどうぞ。
- ワザワザ スイマゼン ネー。 わざわざすみませんね。

VII・2 老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

- コノ タビャー オメデトウ。ヨー ガンバッタ ネー。
この度はおめでとう。よくがんばったね。
- アリガトウ。ヤット ユメガ カナッタンジャ。
ありがとうございます。やっと夢がかなったのです。

VIII・贈答のあいさつ

VIII・1 物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

- イツモ エー モンオ スミマゼン。キョーワ ボタモチオ
ツグッタンジャケド ドーカ タベテ ミテ クダサイ。
いつもいい物をすみません。今日はぼた餅を作ったのですが、
どうか、食べてみてください。
- マー メズラシーモンオ スミマゼン。
まあ、珍しいものをすみません。

VIII・2 歳暮のあいさつ

- コトシモ イロイロ オセラン ナリマシタ。コリヤー
ツマラン モンデスガ メシアガッテ クダサイ。
今年もいろいろ御世話になりました。
これはつまらないものですが、召しあがってください。
- イツモ イツモ スイマゼン。 いつもいつもすみません。

IX・見舞いのあいさつ

IX・1 入院した友達を見舞ったときに応対した親へのあいさつ

- コア タビワ タイヘンデシタ ネー。 この度は大変でしたね。
- マー ワザワザ スイマゼン。 まあ、わざわざすみません。
- デ、 ドンナデス。 それでどんなですか。
- エー テチャーシタ コター チイミタイジャガ。
ええ、たいしたことはないみたいですが。

IX・2 見舞い返しのあいさつ

- コア タビヤー ゴメーラクオ オカゲシマシテ。
この度はご迷惑をおかけしまして。
- イーエ、 ドンナデス。 いいえ、どんなですか。
- オカゲサマデ、モー エーン ヨ。 お蔭様でもういいんですよ。

X・年中行事のあいさつ

X・1 正月の年始のあいさつ

- アケマシテ アメデトー ゴザイマス。コトシモ
ヨロシクオネガイ イタシマス。
あけましておめでとうございます。
今年もよろしく願いいたします。
- アケマシテ オメデトー。コチラゴソ ヨロシク。
あけましておめでとう。こちらこそよろしく。

X・2 大晦日のあいさつ

- コトシモ オセワンナッタ ネー。ライネンモマタ ヨロシユウ。
今年もお世話になりましたね。来年もまたよろしく。
- コチラゴソ ヨロシク。 こちらこそよろしく。

広島県福山市駅家町におけるあいさつ表現

武田 朝子

一. はじめに

1. 調査対象地：広島県福山市駅家町（えきやちょう）
2. 調査年月日：1995年8月16日 午後2時～午後2時40分
3. 話者：中山幹夫 昭和5年7月5日生（65歳） 会社員。（以下、Mと略称）
中山静子 昭和11年5月16日生（59歳） 主婦。（以下、Sと略称）
4. 調査者・調査場所：武田朝子。中山幹夫氏宅で調査。
5. 調査方法：質問法。

二. 調査結果

I. 時候のあいさつ

I. 1、朝の出会いのあいさつ

○オハヨー ゴザイマス。キョー オテンキガ ヨーテ イーデス ネー。おはようございます。今日、お天気が良くていいですねえ。（S）

○ヨー ハレテ キモチガ ヨー アリヤンス ナー。よく晴れて気持ちがいいですねえ。（S）

I. 2、朝、学童を見送るあいさつ

○イッテ キマース。行^て来^ます。（S）

○ヨージンシテ イッテ キ ヨ。用心して行^って来^なさいよ。（S）

I. 3、日中の出会いのあいさつ

○キョーモ アツイデス ナー。今日も暑いですねえ。（S）

○アサカラ ヨー テリヤンス ナー。朝からよく照りますねえ。（S）

I. 4、夜の訪問のあいさつ

○コンバンワ。タイフーガ ヒドカッタデス ナーヤ。モー イエノ ヤネガ カワラ ガ トンデカラニ。カワラ ナオサニヤ イケンケ スマンケド チョット ハシゴ オ カシテ モラエンジャロー カ。今晚は。台風がひどかったですね。もう、家の屋根が、瓦が飛びまして。瓦を直さなければならぬので、すまないけど、ちょっと梯子を貸してもらえませんか。（S）

○エー エー ドーゾ ドーゾ ツコーテ クダチャー。ええ、ええ、どうぞ、どうぞ、使^って下^ささい。（S）

II. 辞去のあいさつ

II. 1、仕事の人を訪ねた後の辞去のあいさつ

○キョーワ ホントニ オイソガシー トコロ ホントニ スイマセンデシタ。今日は

本当にお忙しいところ、本当にすいませんでした。(S)

○イーエ イーエ ドー イタシャンシテ。いいえ、いいえ、どういたしまして。(S)

II. 2、夜遅くおいとまをするときのあいさつ

○キョーワ ヨル オソーマデ オサワガセシテ スイマセンデシタ。今日は夜遅くまでお騒がせして、すいませんでした。(S)

○イーエ イーエ ドー イタシマシテ。アリガトー ゴザイマシタ。キオ ツケテ カエッテ クダサイ。いいえ、いいえ、どういたしまして。ありがとうございました。気を付けて帰って下さい。(S)

II. 3、夜の訪問者を見送るあいさつ

○キョー ヤブン オソーマデ ハナシオ シテ ドーモ スイマセンデシタ。イロイロ アリガトー ゴザイマシタ。今日、夜分遅くまで話をして、どうもすいませんでした。いろいろありがとうございました。(S)

○イヤ イヤ ドーモ アリガト ゴザイマシタ。マー キオ ツケテ オカエリ クダサイ。いえいえ、どうもありがとうございました。まあ、気を付けてお帰り下さい。(S)

III. 労働のあいさつ

III. 1、労働のねぎらいのあいさつ

○アサ ハヨーカラ ガンバリョーテンデス ナー。朝早くから頑張っているのですねえ。(S)

○エー マー スズシー ウチニ コレダケ シトイテ ソレカラ アツー ナツラヤスモー オモーテ ナー。ええ、まあ、涼しいうちにこれだけしておいて、それから、暑くなったら休もうと思ってねえ。(S)

III. 2、仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

○オツカレデショー。モー シマイマショー ヤー。お疲れでしょう。もう、おしまいにしましょうよ。(S)

○エー エー モー シマイマショー。オツカレデシタ。ええ、ええ、もう、おしまいにしましょう。お疲れでした。(S)

IV. 結婚のあいさつ

IV. 1、嫁をもらう家の人へのあいさつ

○オタクニワ ムスコサンニ オヨロコビガ キマツソーデ オメデトー ゴザイマス。ホントニ イーコトガ アツテ ヨカッタデス ネ。お宅には息子さんに御慶びが決まったそうで、おめでとうございます。本当にいい事があって良かったですね。(S)

○エー マー エー ヒトオ セワー シテクレチャッタケー マー ヨーヨー キマリマシタ。ええ、まあ、いい人を世話をして下さったから、まあ、ようやく決まりました。(S)

IV. 2、結婚式当日のあいさつ

○ホンジツワ オヒガラモ ヨロシユー オメデトー ゴザイマス。本日は御日柄もよろしく、おめでとうございます。(M)

○アリガトー ゴザイマス。コンゴトモ ヨロシク オネガイ イタシマス。ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。(M)

IV. 3、初孫の男の子が産まれた人へのあいさつ

○マー ホント オトコノコデ ゲンキソーデ ホントニ オメデトー ゴザイマス。コレワ ホントニ シルシデスケレド オマゴサンニ アゲテクダサイ。まあ、本当に、男の子で、元気そうで、本当におめでとうございます。これは本当に印ですけれど、お孫さんにあげて下さい。(S)

○コリヤー コリヤー ホンマニ アリガトー ゴザイマス。これは、これは、本当にありがとうございます。(M)

V. 買い物のあいさつ

V. 1、子供の買い物のあいさつ

○コンニチワー。オバチャン コレ チョーダイ。今日は。おばちゃん、これ、ちょうだい。(S)

○コレ。ハイ アリガト。これ。はい、ありがとう。(S)

V. 2、馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

○コンニチワー。キョーワ アツイデス ネー。オートーフ イッチョ チョーダイ。今日は。今日は暑いですねえ。お豆腐一丁ちょうだい。(S)

○ハイ マイド アリガトー ゴザイマス。はい、毎度ありがとうございます。(S)

VI. 葬式のあいさつ

VI. 1、幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

○キョーワ マー ホントニ タイヘンナ コトニ カワイソーナ コトデス ナー。マー ホントニ ナントモ モーシヨーノ ナイ コトデ。今日は、まあ、本当に大変な事に、可哀想な事ですねえ。まあ、本当に、何とも申し様の無い事で。(S)

○セーゼンチューワ イロイロ コドモガ カワイガッテ イタダキマシテ アリガトー ゴザイマシタ。モー ホントニ ムゴイ コトー シマシタ。生前中はいろいろ子供がかわいがって頂きまして、ありがとうございました。もう、本当に可哀想な事をしました。(S)

VI. 2、看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

○コノ タビワ タイヘン モーシヨーノ ナイ コトデ ナガイ アイダノ カンビョ
ーノ カイモ ナク ホントニ オキノドクデス。ワタクシワ イロイロト オセワ
ニ ナッタノニ ホントニ サミシー コトデス。この度は、大変申し様の無い事で、
長い間の看病の甲斐も無く、本当にお気の毒です。私はいろいろとお世話になったの
に、本当に寂しい事です。(M)

○セーゼンチューワ イロイロ オセワニ ナリマシタ。コンゴトモ ヨロシク オネ
ガイ イタシマス。生前中はいろいろお世話になりました。今後ともよろしくお願
いいたします。(S)

VII. 新築のあいさつ

VII. 1、息子の家を新築した男親へのあいさつ

○ミゴトナ ゴフシン ホントニ オメデトー ゴザイマス。見事な御普請、本当にお
めでとうございます。(S)

○マー マー ホンマニ オイワイ イタダキマシテ アリガトー ゴザイマス。まあ、
まあ、本当に、お祝い頂きまして、ありがとうございます。(M)

VII. 2、老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

○シンポー シタ ナー。エー イエガ デキテ ホントニ ヨー ガンバツタ ナー。
辛抱したねえ。いい家ができて、本当によく頑張ったねえ。(S)

○マー ヨーヨー デキタ。チーチット チーチット タメテ ソリャ イッポンス
ツ ハシラ コータンジャ。まあ、ようやくできた。ちょっとずつ、ちょっとずつ貯
めて、それは、一本ずつ柱を買ったのだ。(S)

VIII. 贈答のあいさつ

VIII. 1、物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

○イツモ ナンヤ カヤ モローテ スイマセン。マー コレ ツクッタケー アンマ
リ オイシュー ナイケド オアガッテ クダサイ。いつも何だかんだと貰ってす
いません。まあ、これを作ったから、あまりおいしくないけど、おあがって下さい。
(S)

○マー マー コレ メズラシー モノー アリガトー ゴザイマス。ゴチソーサンデ
ス。まあ、まあ、これは珍しい物をありがとうございます。御馳走様です。(S)

VIII. 2、歳暮のあいさつ

○トシノセモ セマッテ キマシタガ ホントニ オイソガシー コトデショー。イツ
モ オセワニ ナッテ オリマス。コレワ ホンノ ココロバカリノ シナデスケド
ヒトツ オーサメクダサイ。年の瀬も迫って来ましたが、本当にお忙しい事でしょう。

いつもお世話になっております。これは、ほんの心ばかりの品ですけど、ひとつ御納め下さい。(M)

○モー イツモ イツモ ホントニ スイマセン。アリガトー ゴザイマス。もう、いつも、いつも、本当にすいません。ありがとうございます。(S)

IX. 見舞いのあいさつ

IX. 1、入院した友達を見舞ったときに対応した親へのあいさつ

○マー コノタビワ タイヘンナ コトガ オキタソーデ アノー ○○サンワ イカガデスカ。ゴシンパイデショー。まあ、この度は大変な事が起きたそうで、あのう、○○さんはいかがですか。ご心配でしょう。(S)

○エー アリガトー ゴザイマス。イマ チョード マダ シュジュツシツデ マダーナカノ ヨースワ ワカラノデス。ええ、ありがとうございます。今丁度、まだ手術室で、まだ中の様子は分からないのです。(S)

IX. 2、見舞い返しのあいさつ

○センジツワ トーイ トコロマデ オミマイシテ イタダキマシテ ソレニ マタキレーナ オミマイオ イタダキマシテ ホントニ アリガトー ゴザイマシタ。ブジ タイーン デキマシタ。イロイロ オセワニ ナリマシタ。アリガトー ゴザイマシタ。コレワ ホント キモチノ シナデスケレド オーサメクダサイ。先日は遠い所までお見舞いして頂きまして、それに、また、奇麗なお見舞いを頂きまして、本当にありがとうございます。無事退院できました。いろいろお世話になりました。ありがとうございます。これは、本当に気持ちの品ですけど、御納め下さい。(S)

○マー ソリャ ソリャ オメデトー ゴザイマス。ゴタイーン オメデトー ゴザイマス。コンナ コトー シテクダサランデモ ヨカッタノニ。ホントニ アリガトー ゴザイマス。まあ、それは、それは、おめでとうございます。ご退院、おめでとうございます。こんな事をして下さらなくてもよかったのに。本当にありがとうございます。(S)

X. 年中行事のあいさつ

X. 1、正月の年始のあいさつ

○シンネン アケマシテ オメデトー ゴザイマス。サクネンチューワ イロイロ オセワニ ナリマシテ ホンネンモ ヒトツ ヨロシク オネガイ モーシアゲマス。新年、明けましておめでとうございます。昨年中はいろいろお世話になりまして、本年も、ひとつ、よろしく願い申し上げます。(M)

○アケマシテ オメデトー ゴザイマス。コトシモ ドーゾ ヨロシク オネガイ シ

マス。明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひします。(S)

X. 2、大晦日のあいさつ

○ホンネンモ モー アト スージカデスガ コトシモ イロイロ オセワニ ナリ
マシタ。ライネンモ ヒトツ ヨロシュー オネガイシマス。マ イー オトシオ
ムカエテ クダサイ。本年も、もう、後数時間ですが、今年もいろいろお世話になり
ました。来年も、ひとつ、よろしくお願ひします。ま、良いお年を迎えて下さい。

(M)

○コチラコソ イロイロ オセワニ ナリマシタ。イー トシオ オムカエ クダサイ。
こちらこそ、いろいろお世話になりました。良い年をお迎え下さい。(M)

島根県邇摩郡温泉津町井田福田における あいさつ表現

山根 由美恵

一、はじめに

- 1、対象地： 島根県邇摩郡温泉津町井田福田（いだふくだ）
- 2、調査年月日： 1995年8月16日
- 3、方言話者： 山根勲 昭和18年1月26日
山根八重子 昭和19年12月7日
- 4、調査者、調査場所： 山根由美恵。願林寺で調査。
- 5、調査法： 質問法。

二、調査結果

I・時候のあいさつ

I・1 朝の出会いのあいさつ

- オハヨー ゴザイマス。 おはようございます。
- オハヨー ゴザイマス。 おはようございます。

I・2 朝、学童を見送るあいさつ

- イッテ イラッシャイ。 行っていらっしゃい。
- イッテ キマス。 行って来ます。

I・3 日中の出会いのあいさつ

- オ オアツ^{xxx} アリマス ネ。 暑いですね。
- オアツ^{xxx} アリマス ネ。 暑いですね。

I・4 夜の訪問のあいさつ

- ゴメンナサイ。カゼガ ツヨクッタガ オタクワ ダイジョウブデス カ?
ごめんください。風が強かったが、お宅は大丈夫ですか？
- ウチワ ダイジョーブデス。 家は大丈夫です。
- ハシゴオ カシチャンサイ。 梯子をかして下さい。
- ハシゴ モッテッテ ナオシンサイ。 梯子をもって行って、直して下さい。

II・辞去のあいさつ

II・1 仕事の人を訪ねた後での辞去のあいさつ

- オジャマ シマシタ。 お邪魔しました。

○イエイエ セワ アリマセン ケー。 いえいえ、世話ありませんから。

II・2 夜遅くお暇するときのあいさつ

○オソクマデ スイマセン。 遅くまですいません。

○ソロソロ オカエリナサイ。そろそろ、お帰りなさい。

II・3 夜の訪問者を見送るあいさつ

○ソ^{XXX} ソロソロ キオツケテ オカエリンサイ。そろそろ、気をつけてお帰りなさい

III・労働のあいさつ

III・1 労働のねぎらいのあいさつ

○セイガ デマス ㊦。ゴクローデ アリマス ㊦。精が出ますね。

ご苦勞でありますね。

○イエイエ。いえいえ。

III・2 仕事を終えて帰宅をするあいさつ

○ドーモ オセワニ ナリマシタ。どうも、お世話になりました。

○ゴクローサン デシタ。ご苦勞さまでした。

IV・結婚のあいさつ

IV・1 嫁をもらう家の人へのあいさつ

○コ コアタビワ コドモサンノ ゴケッコンダソーデ。ドーモ オメデトー
ゴザイマス。この度は、子供さんのご結婚だそうで。どうも、おめでとうござい
ます。

○オカゲサマデ アリガトー ゴザイマス。おかげさまでありがとうございます

。

IV・2 結婚当日のあいさつ

○コノタビワ ドーモ オメデトー ゴザイマス。この度はどうもおめでとう
ございます。

○キョーワ アリガトー ゴザイマス。今日はありがとうございます。

IV・3 初孫の男の子が生まれた人へのあいさつ

○オマゴサンガ オタンジョーノ ヨーデ。お孫産がお誕生だそうで。

○アリガトー ゴザイマス。ありがとうございます。

V・買い物のあいさつ

V・1 子供の買い物のあいさつ

○ゴメン クダサイ。 ごめん下さい。

○ハーイ。 はい。

V・2 馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

○スンマセーン。 オジャマシマス。 すいません。 お邪魔します。

○ハーイ、イラッシャイ。 はい、いらっしゃい。

VI・葬式のあいさつ

VI・1 幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

○言葉は無く、頭を下げるだけ。

VI・2 看護の甲斐も無くなった人へのあいさつ

○言葉は無く、頭を下げるだけ。

VII・新築のあいさつ

VII・1 息子の家を新築した男親へのあいさつ

○コノタビワ オメデトー ゴザイマス。 この度は、おめでとうございます。

○アリガトー ゴザイマス。 ありがとうございます。

VII・2 老後の蓄えで新築した家の祝いのあいさつ

○ナガナガ ゴクローデ ゴザイマシタ。 コノタビワ オメデトー ゴザイマス。

長々、ご苦労でございました。この度はおめでとうございます。

○アリガトー ゴザイマス。 チョット ミチャンサイ。

ありがとうございます。 ちょっと、見てください

VIII・贈答のあいさつ

VIII・1 物をやったり貰ったりするときのあいさつ

○オクチニ アワナイカモ シレマセンケレドモ ウチデ ツクリマシタンデ
ドーゾ タベテ ヤッテ クダサイ。

○お口に合わないかもしれませんが、家で作りましたので、どうぞ食べて
やってください。

Ⅷ・2 歳暮のあいさつ

○コトシワ タイヘン オセワニ ナリマシタ。シルシダケデスケレドモ。

今年は、たいへんお世話になりました。印だけですけれども。

○イツモ オセワニ ナッテ イマス。ツマラナイ モノデスガ。

いつもお世話になっています。つまらないものですが。

Ⅸ・見舞いのあいさつ

Ⅸ・1 入院した友達を見舞ったときに応じた親へのあいさつ

○コノタビワ タイヘンデ ドンナ ヨースデス カ？

この度は大変で、どんな様子ですか？

○マー アリガトー。 まあ、ありがとう。

Ⅸ・2 見舞い返しのあいさつ

○オイソガシー トヨロ ミマイニ キテクレテ アリガトー ゴザイマシタ。

オカゲサマデ ゲンキニ シテモライマシタ。

お忙しいところ、見舞いに来てくれてありがとうございます。おかげさまで元気にしてもらいました。

Ⅹ・年中行事のあいさつ

Ⅹ・1 正月の年始のあいさつ

○アケマシテ オメデトー ゴザイマス。サクネンジューワ タイヘン オセワニ
ナリマシタ。コトシモ ヨロシク オネガイ シマス。

明けまして、おめでとうございます。昨年中は大変お世話になりました。今年もよろしくお願いします。

Ⅹ・2 大晦日のあいさつ

○ドーゾ イー オトシオ オムカエクダサイ。 どうぞ、いいお年をお迎えください。

鳥取県鳥取市吉方温泉町における

あいさつ表現

田賀 文恵

一. はじめに

1. 調査対象地：鳥取県鳥取市吉方温泉町
2. 調査年月日：1995年8月18日
午後1時30分～2時50分
3. 話者：田中よし子 大正10年9月15日生（72歳） 主婦、
4. 調査者・調査場所：田賀文恵。田中よし子氏宅で調査
5. 調査方法：質問法

二. 調査結果

I. 時候のあいさつ

I. 1朝の出会いのあいさつ

○オハヨー ドコニ イキナル ダカー。おはよう、どこにいかれるのですか

○キョーワ サヤマサンガ クルケー イソガシューテ ナー。今日は狭山さんがくるから、忙しくてね。

I. 2朝、学童を見送るあいさつ

○キー ツケテ イカナイケン デー。気をつけていかななくてははいけないよ。

○キー ツケンサイ ヨー。気をつけなさいよ。

I. 3日中の出会いのあいさつ

○マイニチ アツー ゴザンス ナー。毎日暑いですね。

○ホンニ モー タマリマセン ナー。本当にもうたまりませんね。

I. 4夜の訪問のあいさつ

○アキチャン ハシゴ カシテ ツカイ。あきちゃん、はしご貸してちょうだい。

○アー ツカイナイ ツカイナイ。ああ、つかいなさい、つかいなさい。

II. 辞去のあいさつ

II. 1 仕事中的人を訪ねた後でのあいさつ

○ジャマシタ ナー。邪魔したね。

○ナンノ ナンノ。いえ、いえ。

II. 2 夜遅くおいとますときのあいさつ

○オソーマデ ジャマシタ ナー。遅くまで邪魔したね。

○ジャー サイナラー。じゃあ、さようなら。

II. 3 夜の訪問者を見送るあいさつ

○オソーマデ ジャマシタ ナー。おそくまで邪魔したね。

○キー ツケンサイ ヨー。きをつけなさいよ。

Ⅲ. 労働のあいさつ

Ⅲ. 1. 労働のねぎらいのあいさつ

- ハヨーカラ セー ダシナル ナー。はやくから、せいがでますね。
- マー スズシー ウチニ ナー。まあ、ずずしいうちにね。

Ⅲ. 2. 仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

- ヤレヤレ スンダ スンダ。やれやれ、すんだ、すんだ。
- ヤレヤレ スンダ ナー。やれやれ、すんだね。

Ⅳ. 結婚のあいさつ

Ⅳ. 1. 嫁をもらう家の人へのあいさつ

- マー ニギヤカ ナルンダッテ。まあ、にぎやかになるのだから。
- オカゲサンデ ニギヤカ ナルダデー。おかげさまで、にぎやかになるんですよ。

Ⅳ. 2. 結婚式当日のあいさつ

- オメデトー ゴザイマス。おめでとうございます。
- アリガトー ゴザイマス。ありがとうございます。

Ⅳ. 3. 初孫の男の子が生まれた人へのあいさつ

- アツギガ デキナックダッテ、エー コトデス ナー。あとつぎができたんですって、いいことですね。
- コレデ アンシンシマシタ ワイナー。これで安心しましたよ。

Ⅴ. 買い物のあいさつ

Ⅴ. 1. 子供の買い物のあいさつ

- コンニチワ。こんにちは。
- ドンナンガ エー ダ。どんなのがいいの。

Ⅴ. 2. 馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

- トーフ イッチョー ツカイ ナー。豆腐一丁ちょうだいな。
- キョーワ オキヤクサンガ アル ダカー。今日はおきゃくさんがあるの。

Ⅵ. 葬式のあいさつ

Ⅵ. 1. 幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

- コノタビワ トンデモナイ フコーガ アリマシタ ナー。このたびはとんでもない不幸がありましたね。

Ⅵ. 2. 看病の甲斐もなく亡くなったひとの葬式でのあいさつ

- キキャー マー ナクナリナッタダッテ ビックリシタ ワー。聞けば、まあ、おなくなりになったそうで、びっくりしたわ。
- コガニ ハヨー ナーナルトワ オモワナンダケド ビョウキニワ カテマセンダケ。こんなにはやく亡くなるとは思わなかったけれど、病気にはかてませんから。

Ⅶ. 新築のあいさつ

VII. 1. 息子の家を新築した男親へのあいさつ

○ナンチュー マー リッパナ イエガ タッタ ダー。アンチャンニ オヨメサン
ガ キナルダッテ。何とまあ、立派な家がたったねえ。お兄ちゃんにお嫁さんが
くるんですって。

○タコウ ツイタ ワイナ。タイギシテ モラッテ スマンナー。高くついたよ。
わざわざしてもらってすまないね。

VII. 2. 老後の蓄えで新築した家の祝いのあいさつ

○エーノ タテナッタ ナー。良いのを建てましたね。

○シャッキンデ タテタダガー。タカク ツイタンダッテ。借金してたてたんだ。
高くついたよ。

VII. 贈答のあいさつ

VII. 1. 物をやったり貰ったりするときのあいさつ

○キョーワ ポタモチ ツクッタケー。サトーヤノ マエオ ハシットル ヨーナ
ケド タベテ ミテ。今日はぼたもちをつくったから。砂糖が少ないけどたべて
みて。

○マー メズラシー、ツクンナッタ ダカー。まあ、めずらしいものをつくったねえ

VII. 2. 歳暮のあいさつ

○コトシモ オセワニ ナリマシテ。マー ツマラン モンデスケド ドーゾ タ
ベテツカイ。今年もお世話になりました。まあ、つまらないものですが、どうぞ
たべてください。

○マー テーネーニ ソンナ コト シナライデモ エーニ。まあ、丁寧にそんなこ
となさらなくてもいいのに。

IX. 見舞いのあいさつ

IX. 1. 入院した友達を見舞ったときに応じた親へのあいさつ

○トندا コトニ ナリマシテ ドンナデス。大変なことになりました、どんな具合
です。

○マー イソガシーノニ キテ クレテ。マダ ワカランコト デスケー。まあ、忙
しいのに来てくれて。まだわからないことですから。

IX. 2. 見舞い返しのあいさつ

○オカゲサンデ タイイン デキマシテ。シンバイ カケマシタ ナー。おかげさま
で退院できました。心配かけましたなあ。

○マア テイネイナ コトヲ シテ モラッテ。まあ、ていねいなことをしてもらっ
って。

X. 年中行事のあいさつ

X. 1. 正月の年始のあいさつ

○コトシモ ヨロシク オネガイ シマス。今年もよろしくお願いします。

○ドーゾ ヨロシク。どうぞよろしく。

X. 2. 大晦日のあいさつ

○エーショウガツ ムカエナイ ヨー。良い正月迎えなさいよ。

○アンタゲモ ナー。あなたの家もね。

兵庫県姫路市飾磨区阿成におけるあいさつ表現

志垣 みずほ

I、はじめに

- 1、調査対象地：阿成は、もと「穴無（あななし）」と書いた。市川の下流沿いにあり、昔は田畑が広がっていた。現在は土手に道路が建設され、住宅が増えている。現在は阿成（あなせ）とよぶ。
- 2、調査年月日：1995年8月18日
午後8時15分～午後9時10分
- 3、話者：志垣玲子 昭和9年8月25日生（61歳） 無職（自宅の宗教家の手伝い）
志垣辰彦 昭和47年11月6日（22歳） 会社員（飾磨区玉地）
- 4、調査者・調査場所：志垣みずほ。志垣玲子宅（調査者の自宅）で調査。
- 5、調査方法：質問法

II、調査結果

I、時候のあいさつ

I、1、朝の出会いのあいさつ

○オハヨー ゴザイマス。キョーワ イー オテンキデス ネー。おはようございます。いいお天気ですね。

○エー オテンキヤ ネー。いいお天気ですね。

I、2、朝、学童を見送るあいさつ

○イッテ キマスー。いってきます。

○キー ツケテ イッテ ラッシャーイ。気をつけて行ってらっしゃい。

I、3、日中の出会いのあいさつ

○オハヨーサーン。キョーモ アツイ ネー。お早う。今日も暑いね。

○ホンマニ アツイ ネー。ドコ イキー。本当に暑いね。どこへいくの。

I、4、夜の訪問のあいさつ

○コンバンワー。キョーワ エライ タイフーヤッタデス ネー。ウチノ ヤネノ カ
ワラガ チョット トンダンミタイデ シラベルノニ ハシゴ カシテ モラエマス
カー。今晚は。今日はすごい台風だったですね。うちの屋根の瓦がちょっと飛んだ
みたいで、調べるのに梯子を貸してもらえますか。

○ハイ ドーゾー。ウラニ アルカラ モッテ イッテ クダサイ。はいどうぞ。裏にあるから行ってください。

II、辞去のあいさつ

II、1、仕事中的人を訪ねた後での辞去のあいさつ

- オテ トメテ スンマセンデシター。お手を止めてすみませんでした。
- イエ ドーイタシマシテ モ ホントニ オヤクメ ゴクローサンデ ゴザイマス。
いえ、どういたしまして、もうほんとうにお役目ご苦労様でございます。

II、2、夜遅くおいとまをするときのあいさつ

- ヤー エライ オソーマデ スンマセンデシター。オヤスミナサイ。やぁ、とても遅くまですみませんでした。お休みなさい。
- ハイ ドーモ アリガトー ゴザイマシタ。オセワサンデシタ ネー。オヤスミナサイ。はい、どうもありがとうございます。お世話様でしたね。お休みなさい。

II、3、夜の訪問者を見送るあいさつ

- ヤー エライ オソーマデ スンマセン デシタ ネー。ハヨ ヤスンデ クダサーイ。やぁ、とても遅くまですみませんでしたね。早く休んでください。
- キー ツケテ カエッテ クダサイ。気をつけて帰ってください。
「どうぞ、おしずかに」の表現は使用しない。

III、労働のあいさつ

III、1、労働のねぎらいのあいさつ

- オハヨー ゴザイマスー。ハヨーカラ ゴセーガ デマス ネー。お早うございます。早くからご精が出ますね。
- マー アサノ スズシー ウチニ チョット シトコー オモテ。まぁ、朝の涼しいうちにちょっとしておこうと思って。

III、2、仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

(仕事に出た経験がないため、変わって志垣辰彦が回答。)

- オサキニ シツレーシマス。お先に失礼します。
- アー ゴクローサン。あぁ、ご苦労様。

IV、結婚のあいさつ

IV、1、嫁をもらう家の人へのあいさつ

- コノ タビワー オタクノ ムスコサン オヨメサン キマラレマシテ オメデトー ゴザイマス。ヨロシカッタ ネー。アンシン サレタデショー。この度はお宅の息子さんにお嫁さんが決まられましておめでとうございます。よろしかったですね。安心されたでしょう。
- アリガトー ゴザイマスー。モ ヤットー ヨメガ キマッテ モー ヒトアンシンドス ワー。ありがとうございます。もう、やっと、嫁が決まってもうひと安心ですわ。

IV、2、結婚式当日のあいさつ

○ホンジツワ オメデトー ゴザイマスー。コノ タビワー オマネキ イタダキマシ
テ アリガトー ゴザイマスー。本日はおめでとうございます。この度はお招きいた
だきましてありがとうございます。

○イエイエ ホント オイツガシー トコロオ ゴソクロー イタダキマシテ アリガ
トー ゴザイマス。いえいえ、本当にお忙しいところを御足労いただきましてありが
とうございます。

IV、3、初孫の男の子が生まれた人へのあいさつ

○オニーサン コノ タビワ オメデトー ゴザイマスー。ヤー カワイー オコサン
デス ネー。ウレシーデショー。お義兄さん、この度はおめでとうございます。やあ、
かわいいお子さんですね。うれしいでしょう。

○フン アリガトー。マー ヤット マゴガ デケテ ホンマニ ヤッパァ マゴワ
カワイー ナー。うん、ありがとう。まあ、やっと孫ができて本当に、やっぱり孫は
かわいいなあ。

V、買い物のあいさつ

V、1、子供の買い物のあいさつ

(回答不能のため、代わって志垣辰彦が回答。)

○オッチャーン コレ。おじさん、これ。

○ンー ロクジュエー ナー。アリガトー。うん、60円ね。ありがとう。

V、2、馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

○コンニチワー スンマセン オトフ チョーダイ。コンニチワー オトフ イッチョ
ー チョーダイ。今日は、すみません、お豆腐をちょうだい。今日は、お豆腐、一丁
ちょうだい。

(2回繰り返すのは、あまり店の奥まで声が届かないことを想定したため。)

○ハイハイ ア マイド アリガトー ゴザイマスー。はいはい、あ、毎度、ありがと
うございます。

VI、葬式のあいさつ

VI、1、幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

○コノ タビワー ホンマ カワイソーナ コトニ ナッタッタ ネー。この度は本当
にかわいそうなことになりましたね。(「そういう状況ではこれ以上の言葉はかけ
られへん。」話者談)

○回答不能。(「こんな状況になったことがないと言えへんわ。」話者談)

VI、2、看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

○コノ タビワ ゴシューショー サンデスー。ホントニー ゴセーゼン チューワ エラ

イ オセワニ ナリマシター。アリガトー ゴザイマシター。この度はご愁傷様です。本当にご生前中はお世話になりました。ありがとうございました。

- コノ タビワ オイソガシー トコロー アリガトー ゴザイマスー。マター シュジンガ ナクナッテモ アト ドーヨーニ オツキアイ シテ クダサイ ネー。ホンジツワ アリガトー ゴザイマス。この度はお忙しいところをありがとうございました。また主人が亡くなっても、後同様にお付き合いしてくださいね。本日はありがとうございました。

Ⅶ、新築のあいさつ

Ⅶ、1、息子の家を新築した男親へのあいさつ

- アー コンニチワー。キョーワ オメデトー ゴザイマスー。コレー モー キモチダケデスケドモ マー ウケトッテ クダサイ。モー エー イエガ タッテ ヨロシカッタ ネー。ムスコサンノ オヨメサンモ キマッタソーデ ホントニ カサネガサネ オメデトー ゴザイマスー。あー、今日は。今日はおめでとうございます。これ、もう、気持ちだけですけれども、まゝ、受け取ってください。もう、いい家が建ってよろしかったね。息子さんのお嫁さんも決まったそうで、本当に重ね重ねおめでとうございます。

- イヤー アリガトー。モ ヤァーット イエモ タッテー マァ ムスコモ ヨメモラウ キニ ナッテ クレタンヤー。マー コレデ エー ワイ オサマツラナー アンシンヤケドー。ホンマニ マー オイソガシー ナカー マタ アリガトー ゴザイマシター。いやゝ、ありがとう。もうやと家も建って、まゝ息子も嫁をもらう気になってくれたんだ。まゝこれでいい具合に収まったらねえ、安心だけど。本当にまゝお忙しい中、またありがとうございました。

Ⅶ、2、老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

- ヤー リッパナ イエガ タッテー オメデトー ゴザイマスー。アノ コレ ココロバカリノ モンデスケド オイワイノ シルシ オーサメ クダサイ。やゝ、立派な家がたって、おめでとうございます。あの、これ お祝いの印にお納めください。
- マー スンマセン。エライ キー ツコテ モーテ アリガトー。まゝ、すみません。大変気を使ってもらってありがとう。

Ⅷ、贈答のあいさつ

Ⅷ、1、物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

- ヤー コンニチワー。キョー チョットー ワタシー コンナ モン ツクッタンデスケド オイシー ナイト オモイマスケドモ マー ヒトクチ タベテ クダサイ。やゝ、今日は。今日、ちょっとわたしがこんなものを作ったんですけど、おいしく

ないと思いますけれど、まゝ一口食べてください。

- ヤー アリガトー。ミナデ ヨバレマスー。やゝ、ありがとう。みんなでいただきます。

VIII、2、歳暮のあいさつ

- ゴメンクダサーイ。イツモ オセワン ナッテ オリマス。キモチダケデスケド ドーゾ オーサメ クダサイ。ごめんください。いつもお世話になっております。気持ちだけですけれども、どうぞお納めください。
- ヤー ゴテーネーニ アリガトー。やゝ、ご丁寧にありがとう。

IX、見舞いのあいさつ

IX、1、入院した友達を見舞ったときに應對した親へのあいさつ

- ア オバチャン。ヨース ドンナンデス カ。イマ シュジュツチューヤケド ダイジョーブナンデス カー。あ、おばさん。様子はどんなですか。今、手術中だけど、大丈夫なんですか。(この部分は志垣辰彦が回答。)
- ヤー アリガトー。イソガシーノニ スンマセン ネー。やゝ、ありがとう。忙しいのにすみませんね。

IX、2、見舞い返しのあいさつ

- コンニチワー。コナイダワ オミマイ イタダイテ アリガトー ゴザイマシタ。コレ マー ミマイガエシデスー。オーサメ クダサイ。今日は。この間はお見舞いいただいてありがとうございました。これはまゝ、見舞返しです。お納めください。
- タイーン シタツタンヤ ネー。オメデトー ゴザイマス。ヨカッタ ネー。退院なさったんですね。おめでとうございます。良かったね。

X、年行事のあいさつ

X、1、正月の年始のあいさつ

- アケマシテ オメデトー ゴザイマスー。キューネンチューワ イロイロト オセワン ナリマシテ アリガトー ゴザイマスー。ドーゾ ホンネンモ ヨロシク オネガイ イタシマスー。あけましておめでとうございます。旧年中はいろいろとお世話になりましてありがとうございます。どうぞ本年もよろしく願いいたします。
- マ コチラコソ ドーゾ ヨロシク。まゝ、こちらこそどうぞよろしく。

X、2、大晦日のあいさつ

- ホンネンモ オシツマリマシタ ネー。ホンネンモ オセワン ナリマシター。ドーゾ ヨイ オトシオ オムカエ クダサイ。本年も押し詰まりましたね。本年もお世話になりました。どうぞよいお年をお迎えください。
- や、コッチコソ エライ オセワン ナッテ アリガトー。ドーゾ エー オトシオ

ムカエテ クダサイ。いや、こちらこそ大変お世話になってありがとう。どうぞよいお年を迎えてください。

兵庫県神戸市垂水区におけるあいさつ表現

安富 明子

一. はじめに

1. 調査対象地：兵庫県神戸市垂水区五色山（ごしきやま）
2. 調査年月日：1995年8月16日
3. 方言話者：安富良子 昭和24年1月4日生 主婦 46歳
4. 調査者・調査場所：安富明子 神戸市垂水区の自宅にて
5. 調査方法：質問法

二. 調査結果

I. 時候のあいさつ

I. 1. 朝の出会いのあいさつ

○オハヨー ゴザイマス。キョーモ アサカラ アツイデス ネー。オクサン イツモ
オゲンキデ。おはようございます。今日も朝から暑いですね。奥さん、いつもお元気
ですね。

○オハヨーサン。ソナコトモ ナイケド コー アツイト タイヘンデス ワナー。
おはようございます。そうでもないですが このように暑いと大変です。

I. 2. 朝、学童を見送るあいさつ

○イッテキマス。行ってきます。

○イッテラッシャイ。ワスレモン ナイ。キー ツケテ ネー。いってらしゃい。忘れ
物はないですか。気をつけてね。

I. 3. 日中の出会いのあいさつ

○ゴンニチワ オアツー ゴザイマス。オカワリ ゴザイマセン カ。こんにちは、暑
いですね。お変わりございませんか。

○ゴンニチワ オカゲサンデ アツーテモ タッシャニ スゴサセテ モローテマス。
こんにちは、おかげさまで、暑くても元気で過ごさせてもらっています。

I. 4. 夜の訪問のあいさつ

○ゴンバンワ ヤブニ オジャマシマス。チョット カワラガ トンダミタイナシテ
ハシゴ カシテ モラエマセン。こんばんは、夜分にお邪魔します。少し瓦が飛んだ
みたいなので、はしごを貸してもらえませんか。

○ハイ ドーゾ。はい、どうぞ。

II. 辞去のあいさつ

II. 1、工作中の人を訪ねた後での辞去のあいさつ

○ドーモ ナガナガト オデオ オトメ シマシテ。イロイロト アリガトー ゴザイマシタ。どうも、ながながとお手をおとめしまして。いろいろと、ありがとうございますました。

○ドー イタシマシテ。コンナ コトデシタラ イツデモ マタ ドーゾ。どういたしまして、このようなことでしたら、いつでも、またどうぞ。

II. 2、夜遅くおいとますときのあいさつ

○ドーモ アリガトー ゴザイマシタ。ヨル オソクマデ オジャマ イタシマシテ ゴメーワクオ オカケ イタシマシタ。デワ マタ。オヤスミナサイマセ。

どうもありがとうございました。夜遅くまでお邪魔いたしました。ご迷惑をおかけいたしました。では、また。おやすみなさいませ。

○ドーモ ゴクローサンデシタ。オヤスミナサイマセ。どうもご苦勞様でした。おやみなさいませ。

II. 3、夜の訪問者を見送るあいさつ

○モー ドーゾ ソノママデ。ナガナガト ハナシコンデ シマイマシテ モーシワケアリマセンデシタ。ドーモ アリガトー ゴザイマシタ。デワ マタ。オヤスミナサイマセ。もうどうぞ、そのまま。長々と話し込んでしまいまして、申しわけありませんでした。どうもありがとうございました。では、また。おやすみなさいませ。

III. 労働のあいさつ

III. 1、労働のねぎらいのあいさつ

○オハヨー ゴザイマス。アサ ハヤクカラ タイヘンデス ネー。おはようございます。朝はやくから大変ですね。

○オハヨー ゴザイマス。アサノ スズシー ウチニト オモッテ。おはようございます。朝の涼しいうちにと、思って。

III. 2、仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

○サヨーナラ。オツカレサマデシタ。さようなら。おつかれさまでした。

○サヨーナラ。オツカレサマ。アトワ ユックリ ヤスンデ チョーダイ。さようならおつかれさまでした。後はゆっくり休んでください。

IV. 結婚のあいさつ

IV. 1. 嫁をもらう人へのあいさつ

- コノ タビワ ゴシツクサマノ ゴケツコン オメデトー ゴザイマス。ニギヤカニナラレマス。ワ。この度は、子息様のご結婚、おめでとうございます。にぎやかになられますね。
- ハイ アリガトー ゴザイマス。オカゲサマデ ヤット キマリマシタ。ヒトツコンゴモ ヨロシク オネガイ シマス。はい、ありがとうございます。おかげさまで、やっと決まりました。ひとつ、今後もよろしくおねがいします。

IV. 2. 結婚式当日のあいさつ

- コノ タビワ オメデトー ゴザイマス。エー カタガ キマツテ ホット シテマ
スヤロ。ホンマニ ヨカッタ ナー。この度は、おめでとうございます。良い方が決まって、ほっとしているでしょう。本当に、よかったですね。
- アリガトー ゴザイマス。ホンマニ コレデ カタノ ニガ オロセマス ワー。ありがとうございます。本当に、これで肩の荷がおろせます。

IV. 3. 初孫の男の子が産まれた人へのあいさつ

- オメデトー ゴザイマス オニーサン。ヨカッタデス ネ。カワイー オマゴサンデ
ウレシーデショー。おめでとうございます、お儀兄さん。よかったですね。かわいいお孫さんで、うれしいでしょう。
- ドーモ ドーモ。どうも、どうも。

V. 買い物のあいさつ

V. 1. 子供の買い物のあいさつ

- オバチャン オカシ チョーダイ。おばさん、お菓子を下さい。
- ハイハイ ドレガ イー。はいはい、どれがいいですか。

V. 2. 馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

- アノー チョット スイマセーン。あのう、ちょっとすみません。
- ハーイ イラシヤイ。はい、いらしゃい。

VI. 葬式のあいさつ

VI. 1. 幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

- コノ タビワ ナント モーシアゲテ イー ノカ。オチカラ オオトシ ナサイマ
セン ヨーニ。この度は、なんと申し上げてよいのか。お力、お落としなさいませ
ように。

○・・・・。

VI. 2、看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

○コノ タビワ ドーモ。セイゼンニワ タイヘン オセワニ ナリマシタ。コンゴ
ワタシニ デキル コト デシタラ ナンデモ サセテ イタダキマス。オチカラ
オトシ サレマセン ヨーニ。この度は、どうも。生前には大変お世話になりました
お力落としされませんように。

○アリガトー ゴザイマス。ありがとうございます。

VII. 新築のあいさつ

VII. 1、息子の家を新築した男親へのあいさつ

○オメデトー ゴザイマス。ホンマニ ヨー ナサツテ。オチカラ オアリナン ヤネ
ー。ナカナカ オモーテモ デキルコトヤ ナイケドー。おめでとうございます。本
当によくなさって。お力がおありなんですね。なかなか、思ってもできることではな
いですけどね。

○カタチバツカリノ チーサイ モンデスケド。形ばかりの小さいものですけど。

VII. 2、老後の貯えで新築した家に祝いのあいさつ

○オメデトー ゴザイマス。スバラシー オウチデ。マー ヨー ガンバリハツテ。
おめでとうございます。素晴らしいお家で。まあ、よく頑張られて。

○ハイ、オカゲサンデ チーサイナガラモ ヤット デキマシテ。はい、おかげさまで
、やっと、できまして。

VIII. 贈答のあいさつ

VIII. 1、物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

○コンニチワ イツツモ オセワニ ナリマシテ。コレ、オクチニ アウカ ドーカ。
こんにちは、いつもお世話になりまして。これ、お口に合いますかどうか。

○アラ、アリガトー ゴザイマス。ジャー エンリョ チク。あら、ありがとうございます
います。では、遠慮なく。

VIII. 2、歳暮のあいさつ

○イツモ シュジン トモドモ タイヘン オセワニ ナリマシテ アリガトー ゴザ
イマス。ココロバカリノ モノデスガ ドーゾ メシアガツテ クダサイマセ。いつ
も主人共々大変お世話になりまして、ありがとうございます。心ばかりのものです
、どうぞ召し上がって下さいませ。

○マー ソレワ ソレワ ゴデーネーニ アリガトー ゴザイマス。まあ、それはそれは、ご丁寧に。ありがとうございます。

IX. 見舞いのあいさつ

IX. 1、入院した友達を見舞ったときに応対した親へのあいさつ

- タイヘンデシタ ネ。○○サンノ ゴヨース イカガ デスカ。大変でしたね。(○○さんの御様子はいかがですか。
○ハイ、アリガトー ゴザイマス。イマ、シュジュツシツデ……。はい、ありがとうございます。今、手術室で……。

IX. 2、見舞返しのあいさつ

- センジツワ ワザワザ オミマイ アリガトー ゴザイマシタ。オカゲサマデ ブジタイイン シマシタンデ キョーワ オレーニ ウカガイマシタ。コレワ ホンノキモチデスガ。先日はわざわざお見舞いをありがとうございました。おかげさまで無事、退院したので、今日は、お礼に伺いました。これは、ほんの気持ちですが。
○マー オメデトー ゴザイマス。ヨカッタデス ネー。モー ソンナ オココロツカイワ。まあ、おめでとうございます。よかったですね。もう、そんなお心遣いは。

X. 年中行事のあいさつ

X. 1、正月の年末年始のあいさつ

- アケマシテ オメデトー ゴザイマス。キューネンチュウワ イロイロト アリガトー ゴザイマシタ。コトシモ ヨロシク オネガイ シマス。明けましておめでとうございます。旧年中は、いろいろとありがとうございました。今年もよろしく願います。
○オメデトー ゴザイマス。コチラコソ ヨロシク。おめでとうございます。こちらこそ、よろしく。

X. 2、大晦日のあいさつ

- コトシモ イロイロ アリガトー ゴザイマシタ。ドーゾ ヨイ オトシオ。今年もいろいろと、ありがとうございました。どうぞ、良いお年を。
○コチラコソ ヨイ オトシオ。こちらこそ、良いお年を。

愛媛県大洲市西大洲関谷におけるあいさつ表現

村田 和代

一. はじめに

1. 調査対象地：愛媛県大洲市西大洲関谷（にしおおずせきや）
2. 調査年月日：1995年8月15日
午後9時5分～午後10時16分
3. 方言話者：村田正雄 昭和24年3月2日生（46歳） 会社員、（以下、Mと省略）
以上の他に、村田正雄氏の奥さんの村田洋子（昭和19年10月20日生）さんが同席。
4. 調査者・調査場所：村田和代。村田正雄氏宅で調査。
5. 調査方法：質問法。
6. その他：調査対象地にアクセントの概念が無いため、アクセント符号は記さないものとする。

二. 調査結果

I. 時候のあいさつ

I. 1. 朝の出会いのあいさつ

○オハヨー ゴザイマス。キョーモ エー テンキジャ ノー。

おはようございます。今日もいい天気ですね。（M）

○キョーモ マタ アツー ナリソーナ ノー。

今日もまた暑くなりそうですね。（M）

I. 2. 朝、学童を見送るあいさつ

○イッテ キマース。

行ってきます。（M）

○キオ ツケテ イッテ キナハイ ヨ。

気をつけて行ってきなさいね。（M）

I. 3. 日中の出会いのあいさつ

○キョーモ マタ アツイ ノー。

今日もまた暑いそうですね。（M）

○ソージャ ノー キョーモ アツイ ノー。

そうですね、今日も暑いそうですね。（M）

I. 4. 夜の訪問のあいさつ

○スンマセーン チョット ヤネノ カワラオ ミタインジャガ スマンガ ハシゴオ
カシテ モラエン カノー。

すみません、ちょっと屋根の瓦を見たいのですが、すみませんがハシゴを貸していた

だけませんか。(M)

- コンドノ タイフージャ ヤラレタ ノー。エーケン ソノ ハシゴ モッテ イキ。
今度の台風ではやられましたね。いいから、そのハシゴを持って行ってください。

(M)

II. 辞去のあいさつ

II. 1. 仕事の人を訪ねた後での辞去のあいさつ

- ナガイ コト オジャマシマシタ。

長い間お邪魔しました。(M)

- ゴクローサマデシタ。

ご苦労様でした。(M)

II. 2. 夜遅くおいとまをするときのあいさつ

- キョーワ ハナシガ ナゴー ナッテ ヨル オソクマデ スンマセン ナー。

今日は話が長くなって、夜遅くまですみませんでした。(M)

- ハナシガ キマッテ ヨカッタ ノー。オツカレサンデス。

話が決まってよかったですね。お疲れさまです。(M)

II. 3. 夜の訪問者を見送るあいさつ

- ゴチソーニ ナリマシタ。オジャマシマス、オヤスミナサイ。

御馳走になりました。お邪魔します、おやすみなさい。(M)

- キオ ツケテ カエンナハイ ヨ。

気をつけて帰ってください。(M)

III. 労働のあいさつ

III. 1. 労働のねぎらいのあいさつ

- ゴクローサンデス ナー。

ご苦労様ですね。(M)

- オハヨー ゴザイマス。ボツボツデス ライ。

おはようございます。ぼつぼつ(はじめているところ)ですよ。(M)

III. 2. 仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

- オツカレサンデシタ。

お疲れさまでした。(M)

- ゴクローサン。

ご苦労様。(M)

IV. 結婚のあいさつ

IV. 1. 嫁をもらう家の人へのあいさつ

- コノタビワ オメデトー ゴザイマス。

この度はおめでとうございます。(M)

○オカゲサンデ ムスコモ ヨメオ モラエルヨーニ ナリマシタ。

おかげさまで息子も嫁をもらえるようになりました。(M)

IV. 2. 結婚式当日のあいさつ

○ムスコサンモ リッパニ ナッタ ノー。

息子さんも立派になりましたね。(M)

○イヤー オカゲデ ヨメモ キテ モロテ ホット シテマス ライ。

いえ、お陰で嫁も来てもらってほっとしています。(M)

IV. 3. 初孫の男の子が産まれた人へのあいさつ

○アトツギガ デキテ ヨカッタ ノー。

跡継ぎができてよかったですね。(M)

○イヤー オカゲデ ハツマゴガ オトコノコデ ヨカッタ ワイ。

いや、お陰で初孫が男の子でよかったです。(M)

V. 買い物のあいさつ

V. 1. 子供の買い物のあいさつ

○ゴメンクダサイ。

ごめんください。(M)

○イラッシャイ。

いらっしゃい。(M)

V. 2. 馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

○トーフ イッチョー クレン カノー。

豆腐を一丁もらえませんか。(M)

○トーフ イッチョー カイ。

豆腐を一丁ですか。(M)

VI. 葬式のあいさつ

VI. 1. 幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

○フタリトモ カワイーコヤッタノニ ゲンキデ ヨー アソビヨッタノニ オシー
コトシタ ノー。

ふたりともかわいい子だったのに、元龜でよく遊んでいたのに、惜しいことをしましたね。(M)

○オイソガシーナカオ キテ モロテ アリガトー ゴザイマシタ。

お忙しい中を来てもらってありがとうございました。(M)

VI. 2. 看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

○セイゼンワ ゴシュジンニ イロイロ オセワン ナリマシテ。

生前はご主人には色々とお世話になりまして。(M)

○モー スコシ ナガイキ シテ クレタラ ヨカッタノニ ノー。

もう少し長生きしてくれたらよかったのね。(M)

VII. 新築のあいさつ

VII. 1. 息子の家を新築した男親へのあいさつ

○チョーナンガ ハイル エー イエガ タッタ ノー。

長男が入るいい家が建ちましたね。(M)

○モノイリデ コマットライ。

物入りで困っています。(M)

VII. 2. 老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

○ヨーヤ イエガ タッタ ノー。

ようやく家が建ちましたね。(M)

○ナカナカ ハラオ タテル ヨーニワ イエワ タタン カイノ。

なかなか腹を立てるようには家は建ちませんね。(M)

VIII. 贈答のあいさつ

VIII. 1. 物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

○クチニ アワンカモ シレンケド タベテ ヤ。

口に合わないかも知れませんが食べてください。(M)

○イツモ スンマセン ナー。

いつもすみませんね。(M)

VIII. 2. 歳暮のあいさつ

○ヒゴロワ イツモ オセワン ナットリマス。ツマラン モンジャケド。

日頃はいつもお世話になっています。つまらないものですが。(M)

○イツモ スンマセン ナー。

いつもすみませんね。(M)

IX. 見舞いのあいさつ

IX. 1. 入院した友達を見舞ったときに応対した親へのあいさつ

○ハナシ キーテ ビックリ シテ トンデ キマシタ ガナ。ヨースワ ドー ゾナ。

話を聞いてびっくりして飛んで来ました。様子はどうですか。(M)

○トーイ トコロカラ ワザワザ スンマセン ナ。マダ ヨースガ ハッキリ ワカ
ランノジャ。

遠いところからわざわざすみませんね。まだ様子ははっきりわからないのです。

(M)

IX. 2. 見舞い返しのあいさつ

○ニューインチューワ オミマイニ キテ モロテ アリガトー ゴザイマス。コレ

ゼンカイ イワイデス。ウケトッテ クダサイ。

入院中はお見舞いに来ていただいてありがとうございました。これは、全快祝いの品

です。受け取ってください。(M)

○ヨカッタ ナー。コンナニ シテ モラワンデモ エーノニ。

よかったですね。こんなふうにしてもらわなくてもいいのに。(M)

X. 年中行事のあいさつ

X. 1. 正月の年始のあいさつ

○アケマシテ オメデトー ゴザイマス。サクネンチューワ イロイロ オセワニ ナ
リ コトシモ ヒトツ ドーカ ヨロシク オネガイ イタシマス。

明けましておめでとうございます。昨年中は色々お世話になり、今年もひとつどうか
よろしく願いいたします。(M)

○オメデトー ゴザイマス。ジブンノ ホーコソ ヨロシク オネガイ イタシマス。

おめでとうございます。自分の方こそよろしく願いいたします。(M)

X. 2. 大晦日のあいさつ

○モー コトシモ クレタ ノー。ライネンモ エー トシヤッタラ エーノニ ナー。

もう今年も暮れましたね。来年もいい年だったらいいですね。(M)

○ライネンモ ヨロシク オネガイ イタシマス。

来年もよろしく願いいたします。(M)

愛媛県松山市窪野町のあいさつ言葉

秋山英治・河端真樹・

佐々木勝子・中村香織

I. はじめに

1. 調査対象地の地理的環境：窪野町（くぼのちょう）は松山市の南端に位置し、南方の三坂峠を境界として上浮穴郡久万町に接し、東方の松山市久谷町、西方の温泉郡重信町に隣接する山間の集落である。調査が行われた「桜」地区は、窪野町の中心地とされる丹波から3 kmほど離れた所で19戸がまとまって集落を形成している。桜地区を通過して高知へ抜ける小道は、かつては高知県と松山市とを三坂峠越しに結ぶ交通の要衝であった。しかし、新しい国道が砥部町、久谷町に開通したために、桜地区は松山市の南端の辺境地となり、袋小路となった。東に537mの山、南に1154mの黒森山、西に728mの山々に挟まれた山間中腹の静閑地である。
2. 対象地の社会的経済的環境：窪野町は市制・町村制の施行によって久谷、浄瑠璃寺とともに坂本村となった後、昭和31年、荏原村と合併し温泉郡久谷村となり、さらに昭和43年松山市に編入された。現在は松山市窪野町であり、久谷校区坂本地区に属している。（『愛媛県市町村要覧 平成6年版』、（財）愛媛県市町村振興協会）
3. 交通：窪野町内には電車がなく、伊予鉄バスが一日7便運行している。坂道が多いため、70歳を越えた高齢者でも原動機付自転車を運転するなど、交通の不便を補う工夫をしている。
4. 人口：昭和61年の窪野町の人口は男336人、女357人、合計693人であるが、平成7年7月末現在の、坂本地区の人口は男936人、女1049人、合計1985人である。この地区には若者が就職できる会社や工場がないため、松山市街地へと転出する者が多く、子どもの数も減少の一途をたどっている。
5. 調査年月日：1995年8月2日（水）
15時10分～16時30分… Aグループの調査
15時20分～16時30分… Bグループの調査
6. 方言話者：谷鬼代一（大正15年2月25日生、70歳）畜産業（以下、Tと略称）、他に、谷氏の奥様、谷カヲル（大正15年10月30日生、69歳）が同席した。
大野ヒトシ（大正13年1月29日生、72歳）農業（以下Oと略称）。
7. 調査者・調査場所：Aグループ（佐々木勝子、中村香織）は谷鬼代一氏宅で調査し、Bグループ（秋山英治、河端真樹、江端義夫）は、大野ヒトシ氏宅で調査した。
8. 調査方法：調査票に基づく質問調査法による。A、Bの各グループで別々に調査して得られた方言資料は一括整理され、以下の考察に供される。

9. その他：本稿は、4人が次のように分担して執筆した。

はじめに 中村香織

I. 1～II. 2 秋山英治、 II. 3～IV. 3 河端真樹、

V. 1～VII. 2 佐々木勝子、VIII. 1～X. 2 中村香織

まとめ 河端真樹

II. 調査結果

I. 時候のあいさつ

I. 1. 朝の出会いのあいさつ

①オハヨー ゴザイマス。{ケサワ スズシー (1) テア。<大人同士>/ (2) フー。
<子供同士>} おはようございます。今朝は涼しいですね。/②オハヨー。{ケサワ
スズシー (1) テア。<大人同士>/ (2) フー。<子供同士>} おはよう。今
朝は涼しいですね。(O)

↓↑

①オハヨー ゴザイマス。おはようございます。/②オハヨー。おはよう。(O)

*①は、目上の人(男の場合でも目上の人であれば)に対して用いられるが、②の方が、
一般的な言い方であり、相手が男の場合でも年下であれば用いられ、子供の場合でも用
いられる。なお、現在子供から話者に対してあいさつする場合でも①が用いられている
が、話者によれば、この発話は学校教育によって確立してきたのではないかとの説明があ
った。

○エー オテンキジャ テー。いいお天気だなあ。<(近所) 同士> (T)

↓↑

①ヒトアメ フリヤー エーブニ フー。一雨降ればいいのになあ。/②コノママ
ツズキヤー エーブニ { (1) フー。<同>/ (2) テー。<尊>} このまま続け
ばいいのになあ。(T)

*①は、天気が続いた時に用いられるが、②は、たまたまいい天気の時用いられる。

I. 2. 朝、学童を見送るあいさつ

①イッテ キマス。行ってきます。<今>/②イッテ クル ヨー。行ってくるよー。
<昔> (O)

↓↑

○イッテ ラッシャイ。キオ ッケテ イクンダ ヨー。行ってらっしゃい。気を付
けて行くんだよー。<今> (O)

*①の「イッテ キマス。」は、「イッテ キマース。」(行ってきまーす。)とも言い、返答の「イッテ ラッシャイ。」は、「イッテ ラッシャーイ。」(行ってらっしゃーい。)とも言う。

①イッテ キマス。行ってきます。/②イデ コー ワイ。行ってくるよ。<今><子供>(T)

↓↑

①イットイデ ヨ。行ってきたさいよ。/②ハヨ モドレ ヨ。早く戻りなさいよ。<昔>(T)

*①の「イッテ キマス。」は、自分の家の者に対して用いられ、②の「イデ コー ワイ」は、外で会った人に「イキヨル {①ケ。/②カ。}」(行っているのか。)と問われたのに対して、答える時に用いられる。また返答のは、②昔、話者の父親に言われたものであるとの説明があった。

I. 3、日中の出会いのあいさつ

○{①オアツ ゴザイマス。/②キョーモ マタ アツイデス ナー。}イマ ナン シ オイデル ノ。{①お暑ございますね。<近所>/②今日もまたお暑いですね。<近所>}今何しているの。<近所>(O)

↓↑

①キョーワ イソガシーケン ナニヤラ シヨルン ヨー。マー トシヨリノ コト ヤケン デキルダケノ コト ヨ。今日は忙しいから、何とかをいているのよー。まあ、年寄りのことだからできるだけのことをしているのよー。/②マー ガンバツテ オマイリ シテ クダサイー。まあ、がんばってお参りしてください。<知らない人>(O)

*返答の②は、知らない人のことを指すのだが、その中でも特にお遍路さんのことを指し、これに対してお遍路さんは、「ドーモ アリガトー。」(どうもありがとう。)と答えるとの説明があった。

①アツイ ナー。あついですね。/②アツーテ イカン ナー。暑くていけませんね。(T)

これに対する返答なし。(調査していない。)

I. 4、夜の訪問のあいさつ

○コンバンワ。オイデル カー。子ヨット ハシゴガ ドー シテモ イルン ジャケド {①カシテ クレマセン カー。/②カシテ クダサイ。/③カシテー ナー。}こんばんは。ちょっとはしごが、どうしてもいるのですが、{①貸してくれませんか/②貸してください。/③貸してよー。}(O)

↓↑

○サー サー ラクナ コト ヨ。オツカイ ナサイ。さあさあ、かまいませんよ。お使いなさい。(O)

*戸を開けてすぐ「コンバンワ。オイデル カー。」と言ひ、③が一般的な言い方であるとの説明があつた。また、「ラクナ コト ヨ。」というものが、何か物などを借りに行つた時に決まって使う言い方であるとの説明もあつた。

○{①オシマイ ナサイ マシタ カ。/②コンバンワ。/③オシマイタカ。} ナソト
スマンノジャガ ハシゴ カシテ モラエ マイ カ。{①こんばんは。<60代以上>/②こんばんは。<女><若い人>/③こんばんは。<60代以上>} 大変すみませんが、はしごを貸してもらえますか。(T)

↓↑

○エー エー ラクナ コト ヨ。モツテ オイキ ナ。ええ、ええ、かまいませんよ。持ってお行きなさいな。<同>(T)

*①、③は60代以上の人が現在も言っているのに対して、②は昔の人は言わないが、その他たいていの人が使っている言い方であるとの説明があつた。

II. 辞去のあいさつ

II. 1. 仕事中の人を訪ねた後での辞去のあいさつ

○イソガシー トキニ ワルガッタ ナー。マー ヨロシク タノム ヨー。忙しい時に悪かったですね。まあ、よろしく頼むよ。(O)

↓↑

○イエイエ アノー オタクモ ホーホー マワラナンケ セワジー ナー。アノー
ワザワザ キテ モロテ マタ イッショニ イコ ソナ。いえいえ、あもう、お宅も、方々回らないといけなくて、忙しいですね。あもう、わざわざ来てもらって、また一緒に行こうね。(O)

○ホシタラ マー {①インデ/②カエツテ} コー ワイ。ゴメンナサイ ヨ。それでは、まあ帰ります。ごめんください。(T)

↓↑

○ナガイ アイダ オセワデ ゴザイマシタ。長い間お世話になりました。(T)

II. 2. 夜遅くおいとますときのあいさつ

○アー スマナダ ナー。モー ヤスマナ イカン ジカンジャッタノニ ワルガッタ
ナー。ああ、すまなかつたなあ。もう、休まなければいけない時間だったのに、悪かつたなあ。(O)

↓↑

○イエイエ ソンナ コト イッコー カマンデス ヨー。いえいえ、そんなことは一向にかまいませんよ。(O)

*「カマンデス ヨー。」は、「カマワ^ンデス ヨー。かまわないですよ。」とも言うとの説明があった。

○オソーニマデ {①スンマセン。/②スマチンダ ー。} 遅くまで {①すみません。<目上>/②すまなかったなあ。<同僚以下><多>} (T)

↓↑

①イエイエ ナーニモ。いえいえ、どういたしまして。/②ドー イタシマシテ。どういたしまして。(T)

*丁寧な人は返答の時に②を使い、この言い方が何度も続くこともあるとの説明があった。

II. 3、夜の訪問者を見送るあいさつ

①オソーニマデ スマチンダ 子。遅くまですまなかったな。/②子ガイ アイダ オジャマ シマシタ。アリガトー。長い間おじゃましました。ありがとう。(T)

①アノー イロイロト アノー オセワン ナリマシター。あとう、いろいろと、あとう、お世話になりました。/②アノー オソーマデ オジャマ シマシタ。あとう、おそくまでおじゃましました。(O)

*O氏の②は、家の外に出てからのあいさつだという説明があった。以上のようなあいさつに対しては、次のようなことばで、返答がなされた。また、その返答に対しての応答も教えてくれたもの(⇓で示したもの)もある。

○マー ホタ オヤスミナサイ。まあ、それでは、おやすみなさい。(T)

⇓

○エー オヤスミナサイ。ええ、おやすみなさい。(T)

○イエ イエ モー アノー コクローサンデ ゴザイマシター。いえいえ、もう、あとう、ごくろうさまでございました。(O)

⇓

○モー ケッコー デス。コデ シツレイ シマス。もう結構です。これで失礼します。

(O)

①マー キョ ツクテ ナー。まあ、気をつけてね。/②キョ ツクテ。気をつけて。(O)

*上記の二つの「気をつけて」という訪問者を見送るあいさつは、昔から頻繁に使われているという説明があった。

III. 労働のあいさつ

III. 1. 労働のねぎらいのあいさつ

①ヤリヨル ケー。やっていますね。／②ハヤイ ナー。はやいねえ。(T)

○ア オハヨー ゴザイマス。アラー ケサ エラー ハヤイ ナー。ナン タクサン シゴト デキトル ヨ。エライ ワ。あ、おはようございます。あら、今朝はえらくはやいですねえ。たくさん仕事ができているよ。えらいね。(O)

*O氏は、上のことばに加えて、「ほめて通ります。」と説明してくれた。

○マー ムリ セン ヨーニ ソロソロ オヤリ ナー。まあ、無理をしないようにそろそろとおやりなさい。(O)

上記のようなあいさつに対しての返答は、次のようなものである。

○オー オイ。ああ、はい。(T)

①ハイ ハイ モー デキタダゲ ヨ。はいはい、もう、できるだけよ。／②ラチワ アカセン ノヨ。はかどらないのよ。(O)

*上のような返答のことばは、朝早くから働いている人は、年齢などのために、昼間だけでは十分にできないから、朝も働いているという状況を設定して答えた、ということを教えてくれた。

III. 2. 仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

○ホタ オヤスミチサイ。では、おやすみなさい。(T)

↓↑

○ヨー オヤスミ ヨ。よくおやすみなさい。(T)

○オセワデ ゴザイマシタ。お世話でございました。(T)

↓↑

①イーエノ。いいえ。／②オセワデ ゴザイマシタ。お世話でございました。(T)

○モー タイデーデ オカンカナー。ムリ シヨッタラ マタ ネコンデモ イカン ヨー。カエラン カナー。もうそのへんで終わりませんか。無理していたら、また寝込んでいけないうよ。帰りませんか。(O)

↓↑

○エー モー カエロ カエロ。マタ アシタノ コト ヨー。ええ、もう帰ろう、帰ろう。また明日にしよう。(O)

*また、急用で仕事を抜けるときのあいさつも教えてくれた。

○アノー ミンナー ワルイケド キューヨーガ デキタケン ドーシデモ アノー カエラナ イカンケン スマンガー サキ カエルガー アト タノム ヨー。あのう、みんな、悪いけど、急用ができたので、どうしても帰らないといけないから、す

まないが先に帰るので、あとは頼むよ。(O)

↓↑

○エー ヨ エー ヨ モー。いいよ、いいよ、もう。(O)

*共同の仕事をしているとき、「さようなら」の代わりにお互いに掛け合うことばも教えてくれた。

○オーイ オセワサン。おーい、さようなら(T) <多><ざっくばらん>

IV. 1. 嫁をもらう家の人へのあいさつ

○アノー キキマスリャー アノー コーコーデ ダレソレ サント ダレソレ サン
ケッコンスル ソーナナ、マー オメデトー ゴザイマス。マー チカクデ ヨカ
ッタデス ナー。あのう、聞きましたら、あのう、だれそれさんとだれそれさんが結
婚するそうですね、まあ、おめでとうございます。まあ、近くでよかったですね。

(O)

↓↑

○ソー ヨ ソー ヨ、チカイケン エー ヨーナモノノ コレモ ヨシシ アシシ
ジャ オモーケド チー エンマンニ イキヤー エーガト オモテ イノットルン
ヨー。そうよ、そうよ、近いからいいようなものの、これも善し悪しだと思うけど
ねえ、円満にいけばいいがと思って祈っているのよ。(O)

①アンター ヨメサンガ デキル ソージャ ノー。オメデトー ゴザイマス。あなた、
嫁さんができるそうですねえ、おめでとうございます。/②オメデトー ゴザイマス
ニ。ヨカッタ ノー。おめでとうございます。よかったですねえ。(T)

*次のような返答もある。

○マー モラワニ ナッダンジャガ ヨロシク タノマイ。まあ、もらうことになった
のだが、よろしく頼みます。(T)

IV. 2. 結婚式当日のあいさつ

○アノー コフタビワ オメデトー ゴザイマス。マー アノー ワタシマデ ヨンデ
モロテ サツソク ヨロコビニ マイリマシター。マー コレモ スエナガク ツヅ
キマス ヨーニ。あのう、この度はおめでとうございます。まあ、あのう、私まで呼
んでもらって、早速慶びに参りました。まあ、これも、末永く続きますように。<多
>(O)

○ホンジツワ ダレカサンノ ゴケッコンデ ゴザイマシテ オメデトー ゴザイマス。
本日は、だれかさんのご結婚でございまして、おめでとうございます。(T)

*これに対して、次のような返答がある。

○アリガトー ゴザイマス。コンゴトモ ヨロシク オネガイ イタシマス。ありがと

うございます。今後とも、よろしく願いいたします。(T)

IV. 3、初孫の男の子が産まれた人へのあいさつ

○ココモ アトツギガ デキテ ヨカッタ ナー。オメデトー ゴザイマス。ヨカッタ ナー ジャケド オジーサンニ ナッタ ナー。ここも、後継ぎができてよかったね。おめでとうございます。よかったねえ。だけど、おじいさんになったねえ。(O)

↓↑

○オジーサンニ ナッタン ヨー。おじいさんになったんよ。(O)

*上の返答について、「待ち遠しいことだったから、喜んで会話する」ということも、付け加えてくれた。

○マー マー ミーサン コノタビワ ゴアンサンデ オメデトー ゴザイマス。フタ リトモ ゲンキダソーデ アナタモ トーデー オジーサンニ ナリマシタ ナー。オメデトー ゴザイマス。まあまあ、兄さん、この度は、ご安産でおめでとうございます。二人とも元気だそうで、あなたも、とうとうおじいさんになりましたね。おめでとうございます。(T)

↓↑

○エー エー アリガトー。ワジモ ヨー オジーニ ナッタ ガエ。オジージャ ガエ。ええ、ええ、ありがとう。わたしもようやくおじいさんになったよ。おじいさんだよ。(T)

*次のような返答もある。次のについても、「本当によかった、ということば通りの感じが出る」という、説明を加えてくれた。

○アリガトー ゴザイマス。モー コノ アトリガ デキル コトオ イッショケン メ ネガイヨッタン ヨ。ヨカッタ。ヨカッタ。ありがとうございます。もう、この跡取りができることを一所懸命願っていたのよ。よかった。よかった。(O)

V. 買い物のあいさつ

V. 1、子どもの買い物のあいさつ

①コンニチワー コンニチワー。オバサン{(1)ナニヤラ ナーイー。(今)(2)ナニヤラ クダサイ。}こんにちはーこんにちはー。おばさん。{(1)〇〇 なーい?(2)〇〇 ください。}/②ゴメンナサイ。コレ オクレー ナー。ごめんください。これ、くださいな。

①アル ヨー。あるよ。/②オー ヨシ ヨシ。おー、よし、よし。(男)/③マツトイデ ヨ。イマ ダシテ アゲルケン。待っておきなさいよ。今、出してあげるから。(女)

V. 2、馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

- ①アンター シゴト シヨルノニ スマンノジャケド トーフ オクレ ヤ。あなた仕事しているのに、すまないのだけれども、とうふをくださいませんか。(男) / ②アノー コンニチワ。アノー ユーガタデ イソガシー コロデ スーイマセンケド オトーフ クダサイ。アリマス カー。あの一、こんにちは。あの一、夕方いそがしい頃ですみませんが、おとうふをください。ありますか。 / ③セワシーノニ スマンノジャガ オトーフ オクレン カ。いそがしいところをすみませんが、おとうふをくださいませんか。(女) / ④イソガシーノニ スマン ナー。いそがしいのに、すみませんね。
- ①アー イエイエ ケッコードス ケッコードス。あー、いえいえ結構です、結構です。 / ②エー イッツモ アリガトー ゴザイマス。チョット マットッテー。えー、いつもありがとうございます。少し待っておいてくださいね。

VI. 葬式のあいさつ

VI. 1、幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

- ①マーマー コノ タビワ キキマスリヤー アンタ カタノ ポーヤラガ ゴフコーナ コトジャッテ マコトニ オイタワシュー ゴザイマス。ドーゾ オチャデモ オアガリクダサイマスカ。まあまあこの度は、聞くところによると、あなたの家のご子息がご不幸なことだったということで、本当においたわしくございます。どうぞお茶でもおあがりなさいませうか。(かなりていねいに言う。) / ② { (1) コノタビワ一 この度は一 (2) センジツワ 先日は (3) ドーモ どうも (4) キキマスレバ 聞いたところによりますと } (言葉が続かない。こまごまと挨拶しない。)
- ①コンナ コトニ ナリマシテ。こんなことになりまして。(泣き崩れて、はつきりしたことが言えないのではないか。) / ②ソー ヨー コンナ コトニ ナリマシテナー。スンマセンガ ヨロシク オネガイシマス。そうですよ、こんなことになりましてね。すみませんがよろしく願います。(気丈な人) / ③ (返事なし。)

VI. 2、看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

- ① { (1) キキマスレバ 聞くところによりますと (2) ウケタマワリマスレバ お聞きするところによりますと (改まった人) } コノ タビワ ダレソレサマモ ゴヨージョーガ アガリマセズ ゴフコーデ ゴザイマシタ。マコトニ オイタワシューー ゴザイマス。この度は、誰それ様もご養生がうまくいきませず、ご不幸でございました。本当においたわしくございます。 ②ドーモ コノ タビワ オモイガケナ

イ ズイブント。どうもこの度は思いがけないことで、ずいぶんと。③オクサンニワ
コレカラ キー オトサンヨーニ ガンバッテ クダサイ ヨー。ワレワレモ オ
ルケン。奥さんは、これから気を落とさないようがんばってくださいよ。私たちも
いますから。

- ①セイゼンチューワ モー ホーントニ オセワニ ナツテ モー チート ナガイ
ジダイ イキテ ホシカッタノニ。生前中は、もう本当にお世話になって。もう少し
長い間、生きてほしかったのに。／②イッショーケンメー カンビョーオ イタシマ
シタガ コノ ヨーナ コトニ ナリマシテ ホントーニ ザンネンデ ゴザイマス。
一生懸命看病をいたしました。このようなことになりまして本当に残念でございま
す。／③ドーモ ゴテーネーニ アリガトー ゴザイマス。どうもごていねいにあり
がとうございます。／④カクゴワ シトッタ モンノ ヤッパリ アノー イザト
ナツテ コーナツタラ。覚悟はしていたものの、やっぱり、あの一、いざとなつてこ
うなつたら。／⑤ナンカ キオチ シテ シモテ ツライケレド コレカラ ガンバ
ルケン マー ミンナ ヨロシク オネガイシマス。何か、気落ちをしてしまつて辛
いけれど、これからがんばるから、まあ、みんなよろしくお願ひします。

VII. 新築のあいさつ

VII. 1、息子の家を新築した男親へのあいさつ

- マー コノ タビワ ワカイシュノ タメニ コンナニ エエ シンチクオシテ ヤ
ドーモ オメデトー ゴザイマス。チョット イワイニ アガリマシタ。まーこの
度は、若い衆のためにこんなによい新築をして、や、どうもおめでとうございます。
ちょっと祝いにあがりました。
- エー、アリガトーゴザイマス。オミカケドーリノ イエナンデスガ マー ヒトツ
ナニカト ヨロシク オネガイイタシマス。えー、ありがとうございます。お見かけ
通りのいえなのですが、まあ、ひとつよろしくお願ひいたします。

VII. 2、老後の蓄えで新築した家の祝いのあいさつ

- アンター ナガイ アイダ クローシテ マー エエ イエオ タテタ ナー。ヨカ
ッタナー。オメデトー ゴザイマス。あなた、長い間苦勞して、まあ、よい家を建て
たなあ。よかったなあ。おめでとうございます。
- アリガトー ゴザイマス。ヤット コンナ コンマイ コトジャケド デキマシタ。
ありがとうございます。やっところいう小さいことだけれども、できました。(いく
ら大きくてもそう言う。ええ、大きなのができましたなどはあいさつしない)

Ⅷ. 1、物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

○アノ コレ チヨット ツクツタンジャケド オサトガ 下ーキョーヘン ハシリヨ
ルカモ シレヘンケド マー アノー タベテ ミテー。あの、これ、作ったんだけ
ど、お砂糖が東京のあたりを走っているかもしれない(甘くないかもしれない)けど、
まあ、あのう、食べてみて。(O)

↓↑

○マダ アノニ イヤ コレー イーソガシーノニ ヨー ツクツタ ナー。ホント
ニ {①アリガトー ゴザイマシタ ②アリガトー}。まだ、あのう、いや、これ、い
そがしいのによく作ったねえ。本当にありがとう(ございます)。(O)

○ツマラン モンジャガ クーデ オクレヤ。つまらないものですが食べて下さい。

(T) <男>

↓↑

○ヌマン アー。ソレワ ソレワ。 アリガトー。すまないなあ。それはそれは。あり
がとう。(T) <男>

*O氏は、翌日会ったときのあいさつも次のようだと語ってくれた。

○キノワ 下ーモ アリガトー。ナーンニモ オサトーモ ヨー キーテ オイシカ
ッタ ヨー。昨日はどうもありがとう。何にも、お砂糖もよくきいておいしかったよ。

↓↑

○ホントー ソンナニ ヨロコンデ モロタラ ヨカッター。本当、そんなによるこ
んでもらったら、よかった。

Ⅷ. 2、歳暮のあいさつ

○マー コトシワ ゲンキデ イロイロト オセワニ ナリマシタ。コレ ホーンノ
キモチジャケン {①ツコーテ クダサーイ ②ツコテ ナー}。まあ、今年は元
気でいろいろとお世話になりました。これはほんの気持ちだから使って(下さい)。

(O)

↓↑

○マー ソーンナ シーンバイ セーデモ コレ オタガイノ コトジャンニ アノ
ウチデモ イロイロト コー モワニ ナットルノニ コンナ コト シテ モロタ
ラ ホント キノドクナガ ナー。ソーカト ユーテ セツカク モテ キテ モロ
タモン 下ッテ カエツテーワ イエンケン ホンナラ モー サツソク ジャケド
イタダイトコ カー {①アリガトー ゴザイマシタ ②ワルイ ナー}。まあ、そ
んなに心配しなくても、これはお互いのことなのに、あの、うちでもいろいろと、こ
う、お世話になっているのに、こんなことしてもらったら、本当に気の毒だなあ。そ
うかといって、せっかく持ってきてもらった物を持って帰ってとは言えないから、そ

れなら、もう、さっそくだけど、いただいておこうか。{①ありがとうございました。
②わるいね}。(O)

○コトシワ イエフ モソガ イロイロ オセワニ ナリマシテ コレワ ホソア オ
レーノ オシルシデ ゴザイマスガ オオサメ クダサイ。今年は家の者がいろいろ
お世話になりまして、これはほんのお礼のおしるしでございますが、お納め下さい。
(T)

↓↑

○イツモ イツモ キニ カケテ モロテ スミマセン。アリガトー ゴザイマシタ。
{ソナ ゴシンバイ イリマセン ノニ} / ②ソナ シンバイ シテ クレーテ
モ エーアニ フー。ソリヤ スマンア。〈あけすけ〉いつもいつも気にかけても
らってすみません。ありがとうございます。(そんなご心配はいりませんのに) / ②
そんな心配してくれなくていいのに。それはすまないなあ。(T)

IX. 1、入院した友達を見舞ったときに対応した親へのあいさつ

○イヤー コノ タビワ コー コー ジャ ソーナ ケド ドンナ ツゴー ジャロ
カー。モー キニ ナツテ キニ ナツテ ジット シトレン ノデ チョット キ
テ ミタンデスガ {①ドンナ ソナー ②ドンナ ケッカー ③ドーナッター} い
やあ、この度はこうこうだそうだけど、どんな様子ですか。もう、気になって気にな
ってじっとしてられないのでちょっと来てみたのですが、{①どうですか②どんな
結果ですか③どうなった} (O)

○イヤー モー コンナ コト ハジメテジャーケン ミーンナ メイワク シテ ワ
ルイ ナー。ジャケド コレモ ナニヤラジャ サイナン ジャケド ジカンガ タ
タント ワカランシ イマノ トコロ ドー コー トカモ イエン ノ ヨー。ワ
ザワザ エンポー アリガトー ゴザイマシタ。いやあ、もう、こんなこと初めてだ
ったから、みんなに迷惑をかけてわるいなあ。だけど、これもなにやらでは災難だけ
ど時間がたたないとわからないし、いまのところ、どうとも言えないのよ。わざわざ
遠方からありがとうございました。(O)

○コフ タビワ 下ンダ サイナンニ アイマシテ ホントーニ ゴシンバイデ ゴザ
イマショー。オカゲンワ イカガデ ゴザイマス カ。〈あらたまった〉 / ②ヨイ
キーテ ミリヤー アタガタノ ダレソレ ジコニ オータッチューガ ヨッ 下
ゲテ ソ エー モドイ コト ナケリヤー エーガ ノー ヨッ ドンナ フー
ぜく親しい〉 / ③ヨイ ココヤ シャーナイ タマゲタ フー〈ごく親しい〉この度
はとんだ災難に遭いまして、本当にご心配でございましょう。お加減はいかがですか。
②よう、聞くところによると、あなた方のところのだれそれが事故にあったというこ
とだが、どんなだい。ひどくなければいいがなあ。どんなふうだい。(T) ③よう、

??、びっくりしたよ。

↓↑

○ハイ ハイ アリガトー ゴザイマス イロイロト ゴシンバイオ カゲテ スンマ
セン。マー ミチサンニモ ヨロシク オッタエ クダサイ。/②ホーヨ ウソフ
ワルイ コト ヨ。マー ホジャケド タイシタ コト アーテ アー ヨカッタ
ン ジャガ ヨイ、アンタラニマデ シンバイ カゲテ スマチンダ アー。〈心安い〉
はいはい、ありがとうございます。いろいろとご心配をかけてすみません。みなさん
にもよろしくお伝え下さい。②そうよ、運の悪いことだ。まあ、だけど、たいしたこ
とがなくてよかったんだが、あなたたちにまで迷惑をかけてすまなかったなあ。(T)

IX. 2、見舞い返しのあいさつ

○アノー ニューインノ セツワ ゴテイネーニ ゴエンコー ワザワザ キテ イタ
ダイテ アリガトー ゴザイマシタ。アノー オカゲーデ ブジ タイイン シマシ
タケン マー コンゴ下モ ヨロシク オネガイ シマス。あもう、入院の節はご
丁寧にご遠郊からわざわざ来ていただいてありがとうございました。あもう、おかげ
で無事退院しましたので、まあ、今後ともよろしく願いいたします。(O)

↓↑

○マー ナニヤラジャ ワザワザ オエンニ キテ クレテ スミマセン。マー ムリ
オ セン ヨーニ ワロワロト キ ナガク オナオシ ナサイ ヨ。まあ、なにや
らよ、わざわざお礼に来てくれてすみません。まあ、無理をしないように、そろそろ
と気長に治しなさいよ。(O)

○ニューインチューワ イロイロト オココロザシデモ アリガトー ゴザイマシタ。
タイインオ イタシマシタノデ チヨット オレーニ ウカガイマシタ。入院中はい
ろいろとおこころざしをありがとうございました。退院をいたしましたので、ちょっ
とお礼にうかがいました。(T)

↓↑

○イヤー ハヨーニ タイインガ デキテ ヨー ゴザイマシタ ナー。タイシタ コ
トジャ ノーテ ヨカッタデス ナー。いやあ、早く退院できてよかったですね。大
したことなくてよかったですね。(T)

X. 1、正月の年始のあいさつ

○アケマシテー オメデトー ゴザイマス。サクネンチューワ イロイロト オセワデ
ゴザイマシタ。ホンネンモ ヨロシク オネガイシマス。あけましておめでとうござ
います。昨年中はいろいろとおせわになりました。本年もよろしく願いします。
(O)

*このあいさつは、<年上、年下関係なし>ということである。

↓↑

①オメデ下ー。コチコロ イロイロ セワニ ナツトル カ ナツタ カ マタ ヨロシク タノム ヨーニ。<目上>/②オメデ下ー。キテ クレテ アリガトー。<おじいさん級>/③コチラコロ ヨロシク オネガイ イタシマス。キョーワ ワザワザ コアイサツニ キテ モラッテ モーシワケ アリマセン。<同年輩、年下><丁寧>①おめでとう。わたしこそいろいろお世話になっているか、なったか、またよろしくたのむよ。②おめでとう。来てくれてありがとう。③こちらこそよろしく願ひいたします。今日はわざわざあいさつに来てもらって申し訳ありません。

○キューネンチューワ イロイロト オセワニ ナリマシテ アリガトー ゴザイマシタ。ホンネンモ マタ アイカワラス ヨロシク オネガイオ イタシマス。旧年中はいろいろとお世話になりましてありがとうございました。本年もまた相変わらずよろしく願ひいたします。(T)

↓↑

○ゴ下ーヨーニ ヨロシク オネガイ イタシマス。ご同様によろしく願ひいたします。(T)

X. 2、大晦日のあいさつ

○マー ハヤー イチネンカン アレ ヨ コレ ヨト イヨル マニ キテ シモテ ハヤ オショーガツガテタラ マー イチネン イロイロト オセワニ ナリマシテ アリガトー ゴザイマシタ。エー オトシヲ オトリマスヨーニ。まあ、はや1年間あれよこれよという間にきてしまつて、はやお正月??まあ、1年、いろいろとお世話になりまして、ありがとうございました。よいお年をおとりなさいますように。(O)

↓↑

○アー ワザワザ コテイネーニ アリガトー ゴザイマス。コチラコロ イロイロ セワニ ナツタケド ホーント ハヨ オショーガツガ キテ シモタ ナー。マー オタガイ キオ ツケヨー ソナー。エー トシオ トロー ソナー。ああ、わざわざ丁寧にあります。こちらこそいろいろお世話になったけど、本当に早くお正月が来てしまったねえ。まあ、お互いに気を付けようね。いい年をとろうね。(O)

①エー 下シオ ムカエテ クダサイ。ライネンモ ヨロシク オネガイオ シマス。/②ヨイ マタ ライネンモ タノマイ。<心安い>①よい年を迎えて下さい。来年もよろしく願ひをいたします。②おい、来年もまたたのむよ。(T)

*T氏は、大晦日のあいさつはほとんどしないと語ったうえで、もしするとしたらこ

のようなあいさつをすると教えて下さった。

↓↑

①ドーヨーニ マタ ヨロシク オネガイ シマス。／②コッチコロ ダノマイ。①同様にまたよろしく願います。②こっちこそたのむよ。

Ⅲ. まとめ

私たちにとって初めての方言調査であったので、興味深い点は多くあった。まず、話者が問いかけに対して、すぐにあいさつ言葉を答えてくれたことは、注目すべきことであろう。質問文中の状況を即座に理解し、登場人物になりきって応答してくれた。これは話者の年齢に伴う人生経験の豊かさと、質問文に描かれている地域社会に根差した場面の中で日々生活しているということを示しているのだろう。

また、葬式のあいさつのところで見られる「オクサンニワ」という言い方も、注目される。この言い方は公的な場において、対象をあがめたてまつるときに使われるが、葬式という、人の生命に深く関わる場ではこのように使われているのである。

加えて、あいさつの文末について述べると、主なものとして「ナー」と「ノー」が挙げられるが、この二つは、対象に応じて、はっきりと使い分けられている。大まかに言えば、「ナー」よりも「ノー」の方がくだけた言い方として用いられている。このことは全国的に通じることかどうかは分からないが、調査する価値があるのではないだろうか。

愛媛県東予市楠におけるあいさつ表現

丹下 奈保子

一. はじめに

1. 調査対象地：愛媛県東予市楠（くすのき）
2. 調査年月日：1995年8月16日
午後2時～午後5時
3. 方言話者：丹下洋子 昭和17年5月15日生（53歳）主婦
4. 調査者、調査場所：丹下奈保子，丹下和明氏宅
5. 調査方法：質問法

二. 調査結果

I. 時候のあいさつ

I. 1. 朝の出会いのあいさつ

○キョーワ エー テンキジャ ネ。ハヨーカラ ドコエ オイデヨン デ。今日は、いい天気ですね。早くからどちらへお出かけですか。/○ドコエ イキヨン デ。どこへ行ってるの。

○チョット オテラエ イキヨン ゾネ。イカン カネ。ちょっとお寺へ行ってます。行きませんか。

I. 2. 朝、学童を見送るあいさつ

○カーチャン イッテ クルケン ネ。お母さん行ってきます。

○イットイデ。キオ ツケテ イカナ イカン ヨ。いってらっしゃい。気をつけて行かないといけませんよ。

I. 3. 日中の出会いのあいさつ

○ヨイヨ キョーワ アツイ ネー。ドコ イキヨルン デ。とても今日は暑いねえ。どこへ行ってるんですか。

○ホンニ アツイ ネー。チョット ソコマデ イキヨンヤケド アツーテ タマラ
ン ワイネ。本当に暑いねえ。ちょっと近くまで行っているのですが、暑くてたまりません。

I. 4. 夜の訪問のあいさつ

○オイデル デ。コナイダノ タイフーデ ヤネガ コワレタンヤケンド ハシゴ
カシテ オクレル デ。おいですか。先日の台風で屋根が壊れたのですが、はしご貸して下さいませんか。

○ソレワ タイヘンヤッタ ガネ。ドーゾ ツコーテ。ソコニ アルケン モッテ
イッテン ヤ。それは大変でしたね。どうぞ使ってください。そこにあるので持って行って下さい。

II. 辞去のあいさつ

II. 1、仕事の人を訪ねた後での辞去のあいさつ

○オシゴトチュー ジャマ シタ ガネ。ソロソロ オイトマ スライ。お仕事邪魔しましたね。そろそろおいとまします。

○ナーンモ。ゴクロージャッタ ノモシ。ヨロシユー タノンマスケン。何にも(邪魔したという発言に対して)。ごくろうさまでした。よろしく願いいたします。

II. 2、夜遅くおいとまをするときのあいさつ

○コナニ オソー ナツテ シモータ ワイ。マー ミンナデ オンセン イコーヤノ。ホンナラ インデ コウ ワイ。こんなに遅くなってしまって。まあ、みんな温泉に行きましょうね。それでは失礼します。

○ヨイヨ ゴクロージャッタ ワイ。キオ ツケテ インデ ヤ。本当にごくろうさまでした。気をつけて帰って下さい。

II. 3、夜の訪問者を見送るあいさつ

○モー ネット イカンノニ コナニ オツテ シモテ。もう、寝なくてはいけない(時間だ)のに、こんなに(遅くまで)お邪魔してしまって(申し訳ありません)。

○ナーンモ。マタ オイデン ヨ。キオ ツケテ カエッテン ヨ。

何にも。またおいでね。気をつけて帰って下さい。

III. 労働のあいさつ

III. 1、労働のねぎらいのあいさつ

○アサ ハヨーカラ ヨー ヤリヨル ネー。朝早くからよく(仕事を)していますね。

○ホー ヨ イソギノ シゴトヤケン ネー。そうよ。急ぎの仕事ですからね。

○キオ ツケテン ヨ。気をつけて下さいね。

○オーキニ。ありがとうございます。

III. 2、仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

○オサキニ カエラシテ モライマス。お先に、帰らせていただきます。

○オツカレヤッタ ネー。ハヨー オカエリン ヨ。お疲れでしたねえ。早くお帰りをなさいね。

IV. 結婚のあいさつ

IV. 1、嫁をもらう家の人へのあいさつ

○ムスコサンニ エー ヨメサンガ キマッタ ソーデ オメデトー ゴザイマス。ヨイヨ ヨカッタワイ ネ。息子さんに良いお嫁さんが決まったそうで、おめでとうございます。

○ホーヨ ヨイヨ ヨカッタ ワイ。ダンダン。そうよ。本当に良かったです。ありがとうございます。

○シューゲンワ イツ ゾネ。結婚式はいつですか。

○シューゲンワ ジュウガツニ シヨート オモットン ゾネ。結婚式は10月にしようと思ってるんです。

IV. 2、結婚式当日のあいさつ

○オイスン キョーワ オメデトー。ケッコンシキニ ヨンデクレテ オーキニ。オ
イスンモ ホット シタジャロ。エー ヨメサンガ キタンジャケン ネー。おじ
さん、今日はおめでとう。結婚式に呼んでくれてありがとうございます。おじさん
も、ほっとしたでしょう。良いお嫁さんが来てくれたのだから。/○オマネキ イ
タダキマシテ アリガトーゴザイマス。

○アリガトー。ヨー キテ クレテ オオキニ。ありがとう。良くきてくれて、あ
りがとう。

IV. 3、初孫の男の子が産まれた人へのあいさつ

○ニーサン オメデトー ゴザイマス。ニーサンモ トートー オジーサンニ ナッ
タンヤ ネ。ハツマゴワ ヨイヨ カワイー チューケド ドー ゾイネ。兄さん、
おめでとうございます。兄さんもうとうおじいさんになったのですね。初孫はど
てもかわいいと言いますが、どうですか。

○オーオ カワイー モンジャ ワイ。ナンボ ミヨッテモ アキン ワイノ。マル
マルト フトットライ。おーお、かわいいものです。いくら見ても、飽きませ
ん。まるまるとふとっています。

V. 買物のあいさつ

V. 1、子供の買物のあいさつ

○オバサン コフ オカシ オクレン ヤ。おばさん、このお菓子をください。

○コレ カイネ。これですか。

○コレ ナンボ。これは、いくらですか。

○サンジュウエンジャガ ネ。30円です。

○フーン。ホシタラ コレ ミッツヤケン キュージュウエンジャ ネ。ふーん。

それではこれ3個だから、90円ですね。

○ホージャ ネ。マタ キテン ヨ。そうですね。また来てね。

V. 2、馴染の店でする大人の買物のあいさつ

○ヨー ガンバリヨライ ネー。モメン イッチョー クレル。よく頑張っています
ね。木綿一丁くれますか。

○デキタテジャガ ネ。オイシーケン ネ。できたてですよ。おいしいからね。

○ホシタラ ヒヤクエンジャロ。それでは、100円でしょう。

○オーキニ。マタ コーテン ヨ。ありがとう。また買ってくださいな。

VI. 葬式のあいさつ

VI. 1、幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

○コノ タビワ コドモサンガ ヨー ナカッタソーデ ホンニ カワイソージャ
ワイネ。キオ オトサレン チュウノウ ムリヤケンド カラダダケワ キョツ
ケテン ヨ。この度は子供さんがお亡くなりになったそうで、本当にかわいそうな
ことですねえ。気を落さないで下さいと言うのは無理ですが、身体だけは気をつけ
てください。

○アリガトー ゴザイマス。ヨイヨ ザンネンデ タマラン ワイネ。カワイソウナ
コトオ シテ シモーテ。ありがとうございます。本当に残念でたまりません。か
わいそうなことをしてしまつて。

VI. 2、看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

○コノ タビワ エーサンガ ヨーナカッタ ソーデ ゴシューショーサマデス。ワ
カイケン マタ デンキニ ナツテ クレルト オモートツタノニ オシューテ
タマラン キモチジャ ワイネ。エーサンニワ ホンニ オセワニ ナツタケン
ネー。オクサン ツカレガ デンヨーニ シテン ヨ。この度はAさんがお亡くな
りになったそうでご愁傷様です。お若いのでまた元気になってくれると思つていた
のに、惜しくてたまらない気持です。Aさんには本当にお世話になりましたので。
奥さん、疲れがでないようにして下さい。

○アリガトー ゴザイマス。コンナ コトニ ナツテ シモーテ クチオシー ワイ
ネエ。ありがとうございます。こんなことになってしまつて、口惜しいです。

VII. 新築のあいさつ

VII. 1、息子の家を新築した男親へのあいさつ

○オイサン ガイナ イエガ デケテ オメデトー。イエワ デケ ヨメサンワ ク
ルワデ ヨイヨ オメデタ ツズキヤ ワイネ。コレ ホンノ キモチヤケンド
ウケトツテン ヤ。おじさん、立派な家が出来ておめでとう。家はでき、お嫁さん
は来るし、おめでた続きですね。これはほんの気持ですけど受取つて下さい。

○オーキニ。キオ ツカワシテ スマン ガネ。ヨー イエノ ナカ ミテン ヤ。
アトデ イッパイ ヤルケン ユックリ シテ イッテ フ。ありがとうございま
す。気を使わせて申訳ありません。よく家の中見て下さいね。後で、一杯やるので
ゆっくりしてってください。

VII. 2、老後の貯えで新築した家の祝のあいさつ

○ニーサン エー イエガ タツテ ヨカッタ ノー。ヨー ヤッタ ワイネエ。コ
レ ホンノ キモチジャケンド。兄さん、良い家が建つてよかつたねえ。よく頑張
つて建てたねえ。これは、ほんの気持ですけど。

○ソナン エーノニ。ワルイ ガネ。ソナンニ ユーンヤツタラ モラツクケ
ン ネ。オーキニ。そんな（お祝なんて）いいのに。すみません。そんなに言う

のでしたら、いただいております。ありがとうございます。

VII. 贈答のあいさつ

VII. 1. 物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

○イツモ エーモン モロテ アリガトー。コレ フデキヤケンド タベテ オクレマセ。いつも良い物をいただいてありがとうございます。これ、出来が良くないけれど召上がってください。

○ナーンモ。ウチコソ イツモ オオキニ。ボタモチ ミンナガ スキヤケン ヨバレライ。何にも。こっちこそいつもありがとう。ぼた餅、みんなが好きですからいただきます。

VII. 2. 歳暮のあいさつ

○ネンナイワ ヨイヨア オセワニナリマシタ。コレ ホンノ ツマラナイ モンジャケンド ドウゾ。年内は、本当にお世話になりました。これは、ほんのつまらなものですけど、どうぞ。

○イーエフ。コッチコソ イロイロ オセワニ ナットルノニ ソンナニ キー ツコテ モロタラ ワルイ ガネ。セッカクジャケン モラットクケンド コンドカラ コンナ キー ツカワントイテン ヨ。いいえ。こっちこそいろいろお世話になっていますのに、そんなに気を使ってもらったら悪いです。せっかくですからいただいておきますが、今度からはこんなに気を使わないでください。

IX. 見舞いのあいさつ

IX. 1. 入院した友達を見舞ったときに対応した親へのあいさつ

○オバサン エーコチャンガ タイヘンヤト キーテ トンデ キタンヤケンド ドンナ ヨースナンデス カ。おばさん、A子ちゃんが大変だと聞いて飛んできたのですが、どんな様子ですか。

○ヨーキテ クレタ ネー。イマ シュジュツ シヨン ヨ。モー シンバイデ シンバイデ タマラン ワイネ。良く来てくれたねえ。今、手術しているんですよ。もう心配で心配でたまりません。

IX. 2. 見舞返しのあいさつ

○ブジ タイイン シマシタンデ チョット オレイオト オモーテ。ソノ セツワ オンマイ アリガトー ゴザイマシタ。無事、退院しましたので、ちょっとお礼をと思いまして。その節は、お見舞ありがとうございました。

○マー ゲンキニ ナッテ ヨイヨー ヨカッタ ワイネエ。アツイケン アマリ ムリ セン ヨーニ シテン ヨ。まあ、元気になって本当に良かったですね。暑いののであまり無理しないようにしてくださいよ。

X. 年中行事のあいさつ

X. 1. 正月の年始のあいさつ

○アケマシテ オメデトー ゴザイマス。コトシモ ヨロシユーニ オネガイ イタシマス。明けましておめでとうございます。今年もよろしく願いたします。

○オメデトー ゴザイマス。コッチコソ コトシモ ヨロシユー タノミマスケン。おめでとうございます。こちらこそ、今年もよろしく頼みます。

X. 2、大晦日のあいさつ

○ヨイヨー オシツマッテ イソガシージャロ。オショーガツノ ジュンピワ スンダ カネ。ネンナイワ イロイロ オセワニ ナッタケンド マタ ライネンモ タノンマスケン 茶。とてもおしつまって、いそがしいでしょう。お正月の準備は済みましたか。年内は、いろいろお世話になったけど、また来年も頼みますね。

○コッチコソ ヨロシユー タノミマスケン。イソガシューテ メガ マワリソーナガネ。こちらこそ、よろしく頼みますね。いそがしくて、目が回りそうです。

徳島県板野郡上板町におけるあいさつ表現

竹内 美知代

一. はじめに

1. 対象地：徳島県板野郡上板町七条北高瀬（しちじょうきたたかせ）
2. 調査日：1995年8月13日
午前9時～10時
3. 話者：竹内清子 大正12年5月1日生（72歳） 自営業（呉服店経営）
竹内芳太郎 大正13年3月21日生（71歳） 同上
4. 調査者、調査場所：竹内美知代。自宅で調査。
5. 調査方法：質問法

二. 調査結果

I. 時候のあいさつ

I. 1. 朝の出会いのあいさつ

- オハヨ ゴザイマス。 おはようございます。
○アッ オハヨー マイニチ アツイデス ナ。 アサ ハヤイデス ニュー。 ヒド
イ ナー。 あっ、おはよう。毎日暑いですね。朝早いですね。大変ですね。

I. 2. 朝、学童を見送るあいさつ

- イテ キマス。 いってきます。
○イテラシャーイ クルマ アブナイ ジョ。 キー ツケテ イキナイ ヨ。 いっ
て らっ しゃい。車は危ないですよ。気をつけて行きなさいよ。

I. 3. 日中の出会いのあいさつ

- コンニチワ。 マイニチ アツイデス ナ。 こんにちは。毎日暑いですね。
○ホンマヤ ナ。 アツイ ナ。 本当ですね。暑いですね。
○ホナケンド ナ。 アンタヤ モー ゲンキナ ワー。 ワタシャ モー ヒャクショ
シテナイカラ チョット イチジカンシテモ ゴーツイ エライ ヨ。 でもね、
あなたは元気ですね。わたしなどは百姓をしていないから、少し、一時間しても、と
ても疲れますよ。
○モー ナレトケン ナ。 もう、慣れていますからね。

I. 4. 夜の訪問のあいさつ

- コンバンワ。 オジャマ イタシマス。 コンタビワ エライ タイフーデ イタミ
マシタ ナー。 オタクワ ドーデ。 ヤネノ ホー イケマス カ。 こんばん
は。おじゃまをいたします。この度は、すごい台風で傷みましたね。お宅はどうです
か。屋根のほうは大丈夫ですか。
○ホーヤ ナ。 ヨー アレタ ナ。 ウチワ イケタケンド ナ。 そうですね。
よく荒れましたね。家は無事でしたけれどね。

○ウチ ヤネガ ゴーツイ イタンデ カワラモ オチテ ナー。ドナイ ナットー
カ ミタイケンド ナー。ハシゴガ ナイケン チョット カリニ キタン ヨー。
家は屋根がすごく傷んで瓦も落ちてね。どんなになっているのか見たいのだけれどね、
ハシゴがないから、ちょっと借りに来たのですよ。

○ホラ タイヘンジャ。ホラモー ツカイ ナ。ドーゾー。ツコーテツカイ ア
スノ ナヤノ オフタニ アルケン。アッ チョット トル ワー。それ
は大変です。それはもう使いなさい。どうぞ使ってください、あそこの納屋の土間に
あるから。あっ、ちょっと取りますよ。

○スンマシェン オソーニ キテ。ホナ オカリシマスー。スマンケド カシテ
ヨー。すみません、遅くに来て。それではお借りします。すみませんが、貸して
もらうよ。

II 辞去のあいさつ

II. 1、仕事中的人を訪ねた後での辞去のあいさつ

○オシゴトチュー オジャマ シマシター。お仕事おじゃましました。
○イヤイヤ モー オショワ カケマスー。いえいえ、もう、お世話をかけます。
○マー ムリ セント ボツボツ シナイ ヨー。まあ、無理をせずにゆっくり
としなさいね。

II. 2、夜遅くおいとますときのあいさつ

○オソーニ オジャマ シマシタ。遅くにおじゃましました。
○イヤイヤ ドチライカ。モー オショワン ナリマス。いえいえ、こちらこそ。
もう、お世話になります。

II. 3、夜の訪問者を見送るあいさつ

○マー ドーゾ ココデ ケッコデスー。ワザワザ ドーモー。ドーゾ オヤスミ
クダサイ。まあ、ここで結構です。わざわざどうも。どうぞお休みください。
○クライ トコロ オソイカラ アシモト キー ツケテ カエッテツカイ ヨー。/
○オカエリ ナシター。暗いところは遅いから、足元に気をつけて帰ってくだ
さいね。／お帰りください。

III. 労働のあいさつ

III. 1、労働のねぎらいのあいさつ

○オハヨー ゴザイマス。おはようございます。
○アー オハヨー。あー、おはよう。
○マイニチ タイヘンデス ナー。毎日大変ですね。
○モー ショガ ナイ デー。コレガ シゴトヤ ネー。もう、仕方がないこ
とですよ。これが仕事ですから。
○ヨーケ サクンジャ ナ。コノ ユリワ、イッポンニ ナンボンモ サクン デ。

たくさん咲くのですね。このユリは一本に何本も咲くのですか。

○イヤ キューコン ヒトツニ ヒトツデス ワ。 いいえ、球根一つに一本ですよ。

○キレーデス ナ。 サイゴマデ キレー ハナ トレル ネー。 きれいですね。最後まできれいな花が採れるのですね。

○モー コレ オワリデス ワー。 ホナケン キョーワ ヒトリデ トリニ キタンジャ。 もうこれは終わりなのですよ。だから今日は一人で採りに来たのです。

○ゴクローサンジャ ナ。 ご苦労様ですね。

○マー イツモノ コッチャケン ナ。 まあ、いつものことだからね。

Ⅲ. 2、仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

○オシマイ ナハリマシエ。 おしまいになさいませんか。

○ヘイヘイ ドーゾ モー シマイマス ワ。 はいはい、どうぞ、もう終わりにしますよ。

IV 結婚のあいさつ

IV. 1、嫁をもらう家の人へのあいさつ

○コノ タビワ オヨメサンガ キマリマシテ オメデト ゴザイマス。 チカイトコロデ ヨカッタデス ナ。 この度は、お嫁さんが決まりましたとおめでとうございます。近いところでよかったですね。

○アリガト ゴザイマスー。 オカゲサンデ ヨーヨー キマリマシテ ナ。 ヤレヤレデス ワー。 ありがとうございます。お陰様でようやく決まりましたね。やれやれですよ。

IV. 2、結婚式当日のあいさつ

○コノ タビワ ○○サンノ ゴケッコノ オトリムスビニ オマネキイタダイテアリガトー ゴザイマス。 この度は、○○さんのご結婚のお取り結びにお招きいただいて、ありがとうございます。

○マー ゴエンポーオ オイソガシー トコロ キテ イタダイテ アリガトー ゴザイマス。 まあ、ご遠方をお忙しいところ来ていただいて、ありがとうございます。

IV. 3、初孫の男の子が産まれた人へのあいさつ

○コノ タビワ ○○サンニ アカチャンガ ウマレマシテ オメデトー ゴザイマス。 ハヨ オタズネ センナランノニ ゴブサタ シテ オソク ナリマシタ。 コレキモチデスケド ドーゾ オーサメ クダサイ。 この度は、○○さんに赤ちゃんが産まれてきて、おめでとうございます。早くおたずねしなくてはならないのに、ご無沙汰して遅くなりました。これは気持ちですけれど、どうぞお収めください。

○ホデス カイ ナ。 マー ケッコーナ オイワイ アリガト ゴザイマス。 ゴ

エンポー ワザワザ アリガト ゴワシタ。 そうですか、まあ結構なお祝いありがとうございます。ご遠方をわざわざありがとうございました。

V 買い物のあいさつ

V. 1、子供の買い物のあいさつ

- コンニチワ。 アメ チョーダイ。 こんにちは。 飴をちょうだい。
○イラッシャイ ナンボ イルデ。 ホナ コレト コレ フタツニ スルデ。
いらっしゃい。 いくついますか。 それではこれとこれの2つにしますか。
○アリガトー。 ありがとう。

V. 2、馴れ染みの店でする大人の買い物のあいさつ

- ゴメンクダサイ。 ごめんください。
○アッ スンマセン。 あっ、すみません。
○オトフ クレルデ。 お豆腐をくれますか。
○アッ ドーゾ。 あっ、どうぞ。

VI 葬式のあいさつ

VI. 1、幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

- マー トツゼンノ コトデ コノ タビワ エライ コト ナッテ コマッタ ナー。
カワイソーナ コト シタ ナー。 まあ、突然のことで、この度は大変なことになって、困りましたね。
※コンナ トキ アイサツヤ スルカイダ。 トリミダシトッテ ソレドッキヤデ ナイ ヨ。 こんな時にあいさつなんて、するわけないよ。 取り乱していて、それどころではないよ。

VI. 2、看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

- コノ タビワ ゴシュジンサンガ ナガイ コト オショワ シタ カイモ ナク
オナク ナリニ ナリマシテ オサミシー コトデ ゴザイマス。 マー シェージュ
ンワ ゴシュジンニ オシエワニ ナリマシテ ゴオンガエシモ デケント ゴブサ
タバカリ シテ オリ マシタ。 この度はご主人様が、長い間お世話した甲斐もなくお亡くなりになりまして、おさみしいことでございます。 まあ、生前は、ご主人にお世話になりまして、御恩返しもできずにご無沙汰ばかりしておりました。
○アリガトー ゴザイマス。 ありがとうございます。
○マー オチカラ オトシナク オキ ナガク ナサイマス ヨーニ。 まあ、お力を落とすことなく、お気長くなさいますように。

VII 新築のあいさつ

VII. 1、息子の家を新築した男親へのあいさつ

- コノ タビワ ムスコハンノ ケッコング キマリ マタ ソノ ウエニ シンチク
ガ デケマシテ オメデトー ゴザイマス。 この度は、息子さんの結婚が決ま

り、またその上に新築ができておめでとうございます。

- イヤイヤー マコトニ ゴテーチョーニ アリガトー ゴザイマス。 コンゴトモ
ヒトツ ヨロシュー タノンマス。 いえいえ、誠にご丁重にありがとうございます。
ます。今後ともひとつよろしくたのみます。

Ⅶ. 2、老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

- コノ タビワ ヨー ガンバッテ エー イエガ デケマシタ ナ。 ナンタッテ
マー ケンコーデ ナケリャー イエモ デケンデー ナ。 この度は、よく頑張っ
て良い家ができましたね。何と言ってもまあ、健康でなければ家もできませんからね。
○オー アリガトー。 オカゲデ ナ。 イエガ デケテ ヨカッタ オモーテマス。
おう、ありがとう。お陰でね、家ができてよかったと思っています。

Ⅷ 贈答のあいさつ

Ⅶ. 1、物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

- マー スコシヤケンド アガッテ クレルデ。 まあ、少しだけれど召し上がっ
てくれますか。
○アリガトー。 エンリョ ナク イタダク ワナ。 ありがとう。遠慮なくいた
だきますね。

Ⅶ. 2、歳暮のあいさつ

- ミナサン ゴキゲン ヨロシュ ゴザイマス カ。 コトシモ イヨイヨ オシセマ
リマシタ ナ。 コトシワ イロイロト カゾクノ モンガ オショワ ナリマシタ
マー ヒトツ ライネンモ ヨロシュー オネガイイタシマス。 皆さんご機嫌
よろしゅうございますか。
○マー ゴテーチョーニ アリガトー ゴザイマス。 アイスマン コトデス ナー。
まあ、ご丁重にありがとうございます。相済まないことですね。

Ⅸ. 見舞いのあいさつ

Ⅸ. 1、入院した友達を見舞ったときに応じた親へのあいさつ

- コノ タビワ タイヘンナ コトデ ゴザイマシタ ナー。 マー ヒトツ キー
オトサント ガンバッテ クダサイ。 この度は、大変なことでございましたね。
まあひとつ、気を落とさずに頑張ってください。
○マー アリガトー ゴザイマス。 まあ。ありがとうございます。

Ⅸ. 2、見舞い返しあいさつ

- マー ニューインチューワ オミマイ イタダイテ アリガトー ゴザイマシタ。 オ
カゲサンデ タイイン デケマシタ。 まあ、入院中はお見舞いをいただいてあ
りがとうございました。
○アー モー ブジニ タイイン デケテ ヨカッタ ナー。 ドーゾ ゴムリ ナサ
ラン ヨーニ。 モー ビョーインデ オッタダケワ ヨージョー シェナ イカン

デヨ一。モ一 スグニ ナオツタンデ ナクテ ナ。 ビョ一インデ オツタグライ
 ワ ナ。イエデモ ヨ一ジョ一 セナ アカンノデ ヨ一。 ムリ セラレンジョ。
 ああ、もう無事に退院できてよかったねえ。どうぞ無理をなさらないように。もう
 病院でいたときと同じくらいはね、養生しないといけませんよ。もうすぐに治ったの
 ではないからね、病院でいたくらいはね、家でも養生しないといけないのですよ。無
 理はしないようにね。

X. 年中行事のあいさつ

X. 1、正月の年始のあいさつ

○アケマシテ オメデト一 ゴザイマス。 サクネンチューワ イロイロト オシエワ
 ン ナリマシタ。 マタ ホンネンモ ヨロシユ一 ンネガイ イダシマス。

明けましておめでとうございます。昨年中はいろいろとお世話になりました。また本
 年もよろしく願いいたします。

○ア一 ンメデト一 ゴザイマス。 マタ ゴテ一チョ一ナ アイサツ キョ一シユク
 デ ゴザイマス。 マ一 ヒトツ コトシモ ヨロシユ一 タノンマス。 ああ、

おめでとうございます。またご丁重なあいさつ、恐縮でございます。まあひとつ今年
 もよろしく頼みます。

X. 2、大晦日のあいさつ

○マ一 エ一 オトシオ オドリ クダサイ。／○エ一 オトシオ オムカエナシテ。
 コトシモ イロイロト オシヨワン ナリマシタ。 まあよいお年をお取りくだ

さい。／よいお年をお迎えてください。今年もいろいろとお世話になりました。

○マ一 オタクサンモ ド一ゾ エ一 オトシオ オムカエナシテ。 まあお宅様
 もどうぞよいお年をお迎えてください。

徳島県鳴門市撫養町におけるあいさつ表現

荒瀬 麻穂

I、はじめに

1. 対象地：徳島県鳴門市撫養町（むやちょう）
2. 調査年月日：1995年8月14日
午後10時38分～午後11時5分
3. 話者：葉田マスコ 明治40年3月25日生（88歳） 無職
以上の他に、葉田マスコ氏のご子息、葉田稔（昭和9年1月12日生）氏が同席。
4. 調査者・調査場所：荒瀬麻穂。葉田稔氏宅で調査。
5. 調査方法：質問法
6. その他：発話以外に得られた調査結果や、発話についての注意書きには※印を付した

II、調査結果

I、時候のあいさつ

I、1、朝の出会いのあいさつ

- オハヨー ゴワス。 おはようございます。〈古〉〈丁寧〉
○エー オテンキヤ ナ。 いいお天気ですね。／オハヨー おはよう。／アツイ
ナ（サムイ ナ） 暑いですね。（寒いですね。） 〈新〉〈通〉

I、2、朝、学童を見送るあいさつ

- キーツケテ イテキナ ヨ。 気をつけて行ってらっしゃい。（老女→子供）

I、3、日中の出会いのあいさつ

- オアツー ゴザイマス ナァ。 暑いですねえ。〈丁寧〉／キョーワ アツイ
ナイ。 今日暑いですね。〈親情〉
○ホーヤ ネェ。 そうですね。〈少し丁寧〉／ホンマニ ナイ。 本当ですね。

I、4、夜の訪問のあいさつ

- コンバンワ。キノドクナケンド ウチノ ヤネガ メゲタケン ホレ シラベテ ミタ
イヨッテニ ハシゴ カシテ ツカハル デー。 こんばんわ。気の毒なのですが、
うちの屋根が壊れたので、それを調べてみたいので、梯子を貸してくれますか。
○エー マニ アウンダッタラ イツデモ ドーゾ。 ええ、間に合うのでしたら、い
つでもどうぞ。

II、辞去のあいさつ

II、1、仕事中的人を訪ねた後での辞去のあいさつ

- オジャマ シマシタ ナイ。 お邪魔しました。
○ユックリ シトッテ クレテモ エーノニ。 ゆっくりしてもらってもいいのに。

〈親情〉 / アー ホナ サヨナラ。 ああ、それじゃあ さようなら。

II、2、夜遅くおいとまをするときのあいさつ

○オソーマデ オジャマ シマシタ ナイ。遅くまでお邪魔しました。 / オソーマデ オジャマシテ スンマヘナンド ナイ。遅くまでお邪魔して 申し訳ありませんでした。 〈少し丁寧〉

○イーエ、サソーテ ツカハッテ アリガトー。いいえ、誘って下さってありがとう。

II、3、夜の訪問者を見送るあいさつ

○オソーマデ スンマヘナンド ナイ。ドーゾ オハイン ナシテ。遅くまですみませんでした。どうぞ(家の中に)お入り下さい。 〈少し丁寧〉

○キー ツケテ オカエンナシテ。気をつけてお帰り下さい。

III、労働のあいさつ

III、1、労働のねぎらいのあいさつ

○ハヨーカラ ゴセイガ デマス ナァ。早くから、御精が出ますね。

○アー オハヨー。ああ、おはよう。

※応答のあいさつはあまり決まっていない

III、2、仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

○オツカレサンデシタ。お疲れさまでした。

○オツカレサンデシタ。お疲れさまでした。

※この近辺では、あまり年齢の差で待遇表現を用いたりしない

IV、結婚のあいさつ

IV、1、嫁をもらう家の人へのあいさつ

○オウチノ ムスコハン コノ タビワ オメデタナンジャッテ ナイ。オキマン ナシタンジャッテ イーマス ナ。オメデトー ゴワス。お宅の息子さん、この度はおめでたいことがあったそうですね。(結婚が)お決まりになったそうですね。おめでとうございます。

※返答は回答不能

IV、2、結婚式当日のあいさつ

○コノ タビワ オメデトー ゴザイマス。この度はおめでとうございます。

※返答は回答不能。だが、新婦の父親の場合には、

○シツケモ デケトランケンド ヨロシュー オネガイ シマス。羨もできていませんが、よろしく願います。

などということもある。

IV、3、初孫の男の子が生まれた人へのあいさつ

○アトトリガ デキタンジャッテ ナイ。ホラ ヨカッタ ナイ。オメデトー ゴワ
ス。跡取りができたんだってね。それはよかったですね。おめでとうございます。

〈古〉 〈やや丁寧〉

○アー オメデトー、ヨカッタ ナー、アトトリガ デキテ。ああ おめでとう、よ
かったね、跡取りができて。〈新〉 〈親情〉

V、買い物のおいさつ

V、1、子供の買い物のおいさつ

○オバチャン、コレ ツカー (コレ ナンポー)。おばちゃん、これ頂戴 (これ
いくら)。

○ホレ カイ。ホナ スキナン トリ ナー。それかい。だったら 好きなの取りな
さい。

V、2、馴染みの店でする大人の買い物のおいさつ

○コンニチワー。オジャマジャケンド オトーフ ツカハル デェ。こんにちわ。お
手数ですが、お豆腐いただけますか。

○アードーゾー。ああ、どうぞ。

VI、葬式のおいさつ

VI、1、幼児の水死事故による葬式でのおいさつ

○コノ タビワ ホンマニ ナントモ イーヨー ゴワヘン ナ。カワイソーナ コトシ
マシタ ナイ。チカラ オトシニ ナニシテ カラダ コワサン ヨーニ シナハレ
ヨ。この度は本当に何とも言いようがありませんね。かわいそうなことをしま
したね。力落としに無理をして 体を壊さないようにしなさいよ。

○アリガトー ゴザイマス。ホンマニ イーヨー ゴワヘン ワ。ありがとうございます
ます。本当に何とも言いようがありません。

※葬式の挨拶は概して聞き取りにくいように言う様だ。

VI、2、看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのおいさつ

○ホンマニ ヨー。オセワニ ナットツタノニ、トートー ヨー ナカッタンジャッテ
ナイ。本当によくお世話になっていたのに、とうとうお亡くなりになられた
んですね。〈古〉

※「亡くなった」ということをこの辺りでは「よくなかった」と表現する

○ヨールカト オモテ イッシュケンメニ カイホー シヨッタンジャケンド、ト
ートー アカナンダンデ ヨ。イロイロ オセワンナリマシタ ナイ。よくなるか
と思って一生懸命に介抱していたんですが、とうとうだめでした。いろいろお世話
になりました。〈古〉

Ⅶ、新築のあいさつ

Ⅶ、1、息子の家を新築した男親へのあいさつ

- コノタビワ オメデトー ゴザイマス。アレ チョーナンサンニ オシタテ ナシタン ジャツテ、オメデタイコトガ カサナツク ナイ。この度はおめでとうございます。あれは長男さんのために建てられたんだそうで、おめでたいことが重なりましたね。〈やや丁寧〉 ※返答は回答不能

Ⅶ、2、老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

- トートー デケタ ナー。ヨカッタ ナー。ナガイ アイダ クローシタ カイガ アツタンナイデ オメデトー。とうとうできましたね。よかったね。長い間苦勞した甲斐があったじゃないの、おめでとう。
- オカゲデ ナ、ナガイ コト クローシタケンド ナー、マァ ヤット ウチガ タチマシタ。おかげでね、長いこと苦勞したけれどね まぁ やっと家が建ちました。

Ⅷ、贈答のあいさつ

Ⅷ、1、物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

- アンマリ オイシーニ デケトランノヤケンド ヒトツ アガッテミテ クレマス カー。ジョートーナ アジニ デケトランノデス ヨー。あんまり美味しくは出来ていませんが少しでも召し上がってみて下さい。上等な味にはできてないんですけど。
- ホレワ ホレワ アリガトー ゴザイマス。ホナ セツカクノ ゴタンセージャケン ヨロコンデ イタダキマス。それはそれは、ありがとうございます。それではせっかくの御丹精なので、喜んでいただきます。

Ⅷ、2、歳暮のあいさつ

- イツモ イツモ オセワン ナツテ オリマス。ソマツナ モンデ ワルイケンド ココロダケデ オオサメ ナシテ。コンゴトモ ヨロシュー オネガイ シマス。いつもいつも お世話になっております。粗末なものですみませんが、心だけでもお納め下さい。今後ともよろしく願います。〈やや丁寧〉
- ホンナ シンパイ ナハランデモ ヨロシーノニ。ナンノ オカエシモ デキマヘンケンド ジャー ゴエンリョ ナシニ イタダイトキマヒョ カー。そんな心配をなさなくてもよろしいのに。何のお返しも出来ませんが、では遠慮なくいただいております。〈やや丁寧〉

Ⅸ、見舞いのあいさつ

Ⅸ、1、入院した友達を見舞ったときに応対した親へのあいさつ

- ドンナ グアイナン デー。(様子を聞く) ショーショー タイヘンナケンド オワ

カイケン スグ ヨーンナリマス ワー。どんな具合ですか。(様子を聞く) 少々大変ですが、お若いからすぐ良くなりますよ。

※病気の具合によって異なりやすい。この場合は病状が軽かった場合。

○オイソガシー ナカ ワザワザ アリガトー ゴザイマシタ。お忙しい中、わざわざありがとうございました。

{ アイジョー ナイヨンデ ヨ。 よくなっているんですよ。 }
{ チョット シンパイ シヨンデ ヨ。 少し心配しているんですよ。 }

※返答も病状によって異なる。

IX、2、見舞い返しのあいさつ

○オイソガシーノニ ナ、ワザワザ オミマイニ キテ ツカハッテ アリガトー ゴワシタ。オカゲデ マー ヨーンナリマシタケン。コレワ モー ホン ホテ ヨロコビノ シルシダケデスケンド。お忙しいのにね、わざわざお見舞いに来て下さってありがとうございました。これは もうほんの その慶びのしるしだけなのですが(お納め下さい)。

○アー ホラ ゴシンパイ イリマヘンノニ。マー モノイリノ サイチューニ ゴテーネーナ コトデ オソレイリマス。ああ それは、ご心配ありませんのに。まあ 物要りの最中にご丁寧なことで、恐れ入ります。

X、年中行事のあいさつ

X、1、正月の年始のあいさつ

○オメデトー ゴザイマス。キョネンワ オセワン ナッテ アリガトー ゴザイマス。コトシモ ヨロシク オネガイ シマス。おめでとうございます。去年はお世話になってありがとうございます。今年もよろしくお願いします。

○オメデトー ゴザイマス。コトシモ アイカワリマセズニ。おめでとうございます。今年も相変わらずに(よろしくお願いします)。

※基本的にこの辺りでは年始のあいさつには訪れない。(それぞれの家でくつろいでいるはずの時間のため) 始めてあったときに行う程度。

X、2、大晦日のあいさつ

○モー トートー セッキニ ナッテ シモタ ナイ。(オシツマッテ シモタ ナイ。) もう とうとう節季になってしまったね。(おしつまってしまったね。) 〈親情〉

○ホーヤ ナー。そうですね。

※年始と同じく、年末の大晦日にも決まったあいさつはない。年末の改まったあいさつはお歳暮のときにすませることが多い。

福井県鯖江市川島町におけるあいさつ表現

青木 貴子

一. はじめに

1. 調査対象地：福井県鯖江市川島町（かわしまちょう）
2. 調査年月日：1995年8月16日
午前9時30分～午前11時12分
3. 話者：青木イワヲ 大正7年1月7日（77歳） 農業
4. 調査者、調査場所：青木貴子。青木強宅で調査。
5. 調査方法：質問法

二. 調査結果

I 時候のあいさつ

I. 1、朝の出会いのあいさつ

- オハヨー ゴザンス。おはようございます。
- オハヨー ゴザンス。マイニチ アツイ コツテス ネー。おはようございます。
毎日暑いですね。
- ホーデスツテ。マイニチ アツーテ ドモ ナランデスー。そうですね。毎日暑くてしようがないですね。

I. 2、朝、学童を見送るあいさつ

- イッテクル ヤー。いってくるね。
オー キー ツケテ イッテ キネヘー。ああ。気をつけていってきなさい。

I. 3、日中の出会いのあいさつ

- アツイ コツテス ネー。暑いことですね。
マイニチ アツイ コツテスー。アツーテ ナーモ デキン ワネ。毎日暑いことです。暑くてなにもできないわね。
- イッショデスー。ネコロバツタリ テレビ ミタリデスー。一緒です。横になつたり、テレビをみたりしています。

I. 4、夜の訪問のあいさつ

- ～サン イナハル カー。～さんいらっしゃいますか。
- アーイ。はい。
- キノドクナケド イッペン ハシゴ カシテ オクレ ノ。気の毒ですが一度、はしごを貸してくださいな。
- アー イクラデモ トツテ イッテ オクレ ノ。はい。いくらでも取ってってくださいな。
- ホンナ ドーカ タノム ノ。それでは、どうか、頼むね。

II 辞去のあいさつ

II. 1、仕事の人を訪ねた後での辞去のあいさつ

○イソガシノニ オジャマデシタ ネー。忙しいのに、おじゃましました。

○ナーニ オヤスイ コツテシター。いいえ、おやすいことでした。

○ホンナー オオキニー。それでは、ありがとう。

○ゴクロザーン。ごくろうさま。

II. 2、夜遅くおいとますときのあいさつ

○イレー ナガイコト オジャマ シマシター。えらく長い時間、お邪魔しました。

○ホンナ コト ゴザンシェン ワネー。ヨー キテ オクンナシター。キー ツケテカエツテ オクンナヘー ノ。そんなことごさいませんわ。よく来てくれました。気をつけて、帰ってください。

II. 3、夜の訪問者を見送るあいさつ

○ヨー キトクレタ ノー。キー ツケテ カエンナハイ ノー。よく来てくれたね。気をつけて、帰ってください。

○アリガトー ゴザンシタ。ナガイ コトー。ありがとうございました。長い時間

○ホンナラ シツレイシマスー。それでは、失礼します。

III. 労働のあいさつ

III. 1、労働のねぎらいのあいさつ

○イレー オハヤイ ノー。えらくお早いね。

○アンマリ アツイデ アサ ハヨデ ナー。あんまり、暑いので朝早くでないかね。

○アサ ハヨカラ エライ ワノー。朝早くからえらいわね。

III. 2、仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

○ホンナー オサキニー。サイナー。それでは、お先に。さようなら。

○ゴクロサンデシター。マタ アシター。ごくろうさんでした。またあした。

IV. 結婚のあいさつ

IV. 1、嫁をもらう家の人へのあいさつ

○アンタ キマンナツタンヤー。イー アンバイヤ ノー。あなた、おきまりになったそうね。よいぐあいですね。

○アイ オーキニ 。ヤット キマツタ ガイノー。はい。ありがとう。やっときまったわね。

○ドコカラ キナハル ノー。どこから、きなさるの。

○~カラ クルンヤー。~からくるのよ。

○チカイ トコカラ キナハルンヤ ガー。ナーニ ホレ ヨカッタ ノー。近い

ところからきなさるのね。なんとそれは、よかったね。

○アイ オーキニ。ヤット アンシンヤー。はい。ありがとう。やっど、安心です。

IV. 2、結婚式当日のあいさつ

○キョーワ オメデトー ゴザンス。キョーワ オヒガラモ イーシ イー アンバイ デスー。今日は、おめでとうございます。今日は、お日柄もよく、よい具合です。

○ヨー キテ オクンナハッタ。オイソガシーノニ。よく来てくれました。お忙しいのに。

IV. 3、初孫の男の子が産まれた人へのあいさつ

○ナンジャ ノ。オカトー ナンナハッタンデスツテ ノー。オトコノ コヤツテ コッポイデスー。なんですって、生まれなされたそうですね。男の子だそうです。おめでたい事です。

○アイ オーキニ。カタインデ ヨカッタンデスー。オカゲサンデ。はい。ありがとう。健康でよかったです。おかげさまで。

V. 買物のあいさつ

V. 1、子供の買物のあいさつ

○ゴメンナハイ。～オクレ ノ。ごめんください。～をください。

○ハイ ハイ。はい、はい。

○オーキニー。サイナー。ありがとう。さようなら。

V. 2、馴染みの店でする大人の買物のあいさつ

○イナハルン ケノー。スンマセンガ トーフ イッチョー オクンナハイ ネー。いらっしゃるの。済みませんが、豆腐を一丁くださいな。

○ハイ ハイ。アツイ ノー。はいはい。あついね。

○ホヤッテ。マイニチ アツテ ドモナラン。ホンナ オーキニ。そうですって。毎日暑くてどうしようもない。それでは、ありがとう。

○アイ アイ。はい、はい。

VI. 葬式のあいさつ

VI. 1、幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

○ナンジェーネー。ナーンデ ホンナ コト ナッタンジェ ネー。チーセーノニー。モーツケネー。なんですね。なぜ、こんなことになったんですね。小さいのに。かわいそうだ。

○ホーヤッテ コドモツテ ドーモ ナラン ノ。そうですって、子供って、どうしようもないのね。

○アンマー キー オトサント ノー。あんまり、気を落さないでね。

VI. 2、看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

○ナーンデス ネー。イレー オハヤカッタ ノ。オーゴッテシタ ネー。アリガト
ー ゴザンシター。イツモ ヨーシテモロテー。ホントニ オトマシー。なんです
ね、えらく、お早かったですね。大変なことでしたね。ありがとうございました、
いつもよくしてもらって。本当に、借しいことをしました。

○ドモナラン ワネー。ヤマイヤデー ヤマイニワ カテン ワネー。どうにもな
らないわね。病気だから。病気には勝てないわね。

○ホントニ サビシー コッテス。テキン ナラン ヨーニー シトクンナハイ ネ
ー。本当に寂しいことです。病気にならないようにしてくださいね。

VII. 新築のあいさつ

VII. 1、息子の家を新築した男親へのあいさつ

○オメデトー ゴザンス。ナンデスツテ ネー。リップナ ウチ タテタンデスツテ
ノー。ムスコサンモ キマンナハッタッテヤー イウ コト アンナランゲノー。
おめでとうございます。なんと、立派な家をたてたそうですね。息子さんも決まり
なされたそうで、これ以上言うことがないですね。

○ホンナ コト ネー。ナカナカ ヒッデ コッチャ ワノー。
そんなことないですよ。でも、なかなか、大変なことですよ。

○ホヤトコクレー。エライ ワネ。コンナ モン ホンノ スコシデスケドー。
そうですね。立派なことですよ。これは、ほんの少しですが。

○ナンデス ノー。ホンナ キノドクナー。なんです、そんな気の毒だ。

VII. 2、老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

○ナンジェー ノ エライ ノー。タイシタ モンヤ ノー。なんです、すばら
しいですね。たいしたものですね。

○ホンナ コト ネー ワノー。ホヤケド ウチワ ヒッデ コッチャ ワノー。
そんなことないわね。しかし、家を建てるのは大変なことですね。

○ホヤクレ ノ。コレ スコーシヤケドー。そうですね。これは、少しですが。

○ナンジェー ノ。コンナコト シテ モロテー。ミンナニ メーワク カケル ノ
ー。なんです、こんなことしてもらって。みんなに迷惑かけますね。

VIII. 贈答のあいさつ

VIII. 1、物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

○コンナ モン オイシ ナイカモ シレンデスケドー ヒトツ タベテ オクンナ
ハイ。このようなもの、おいしくないかもしれませんが、ひとつ食べてください。

○ホレワ キノドクサンナ ネー。ウチラマデ 。ゴテーネーニ。それは気の毒なことです。私たちのところまで。ご丁寧に。

VIII. 2、歳暮のあいさつ

○イツモ オセワン ナリマシター ドーモ アリガトー ゴザンスー。コレ ホンノ スコシデスケドー。何時も、お世話になりまして、ありがとうございます。これは、ほんの少しですが。

○ア ナンデス ネー キツクラシー。ああ、なんですね、おおげさだ。

○タイシタモンデ ネーデスツテ。たいしたものでは、ないんですよ。

○ソリヤー ワザワザ スンマセン ネー。ゴテイネーニ。ミナサンニ ヨロシューツタエトクンナセー ネ。それは、わざわざすいませんね。ご丁寧に。皆さんによりしく伝えてくださいな。

IX. 見舞いのあいさつ

IX. 1、入院した友達を見舞ったときに対応した親へのあいさつ

○ナンデス ネー。トンダ コツテシタ ネー。ビックリ シマシタ ゲーネ。ホンデドウデス ネー。キツイ コト ネーデス カ。なんですね、とんだことでしたね。びっくりしましたわ。それで、(様態は) どうですか。悪いことはないですか。

○ホンノ スコシデシター。オカゲサンデ カルカッタンデスー。シンバイ カケテ スンマセン。ワザワザ アリガトー ゴザンシター。ほんの少しでして。おかげさまで、軽かったのです。心配をかけて、すいません。わざわざ、ありがとうございます。

IX. 2、見舞い返しのあいさつ

○コナイダ ビョーキチューワ イロイロ オセワン ナリマシター コレ ホンノ スコシデスケドー。この間、病氣中は、いろいろお世話になりまして、これは、ほんの少しですが。

○ゴテーネーニ ナンデス ネー。ご丁寧に、なんですね。

○オカゲサンデ ヨー ナリマシテ アリガトー ゴザンシタ。おかげさまで、よくなりまして、ありがとうございました。

X. 年中行事のあいさつ

X. 1、正月の年始のあいさつ

○アケマシテ オメデトー ゴザンス。コトシモ ヨロシク オネガイ シマスー。明けまして、おめでとございます。今年も、よろしく、おねがいます。

○オメデトー ゴザンス。マー イップク シテ オクンナヘー ヤ。おめでとございます。まあ、ひとやすみしてってくださいな。

X. 2、大晦日のあいさつ

- モー ハヤカラ イチネン スンデマウ ゲーノ。もう早くから、一年すんでしま
うね。
- ホヤトコッテー。マタ ショーガツガ キター。そうですって。また、正月がきた
ね。
- アリガタイ コッチャ ノー。オカゲサンデ イー トシヤッター。マタ タノム
ノー。ありがたいことですね。おかげさまで、よい年でした。また、(来年も)頼
むね。

愛知県名古屋市におけるあいさつ言葉

伊藤 文隆

一・はじめに

- | | |
|------------|-------------------|
| 1・調査対象地 | ○愛知県名古屋市瑞穂区 |
| 2・調査年月日 | ○平成7年 8月24日 |
| 3・話者 | ○伊藤 佳子(48歳・公務員) |
| 4・調査者・調査場所 | ○伊藤 文隆 愛知県名古屋市瑞穂区 |
| 5・調査方法 | ○テープによる聞き取り 及び メモ |

二・調査結果

I・時候のあいさつ

I・1、朝の出会いのあいさつ

晴れた日の朝早く、家の前で、近所の60歳代の女の人が70歳代の女の人に出会って、ていねいにあいさつするとき、どのように言いますか。

○オハヨウ ゴザイ マス。アサ ハヤク カラ オサンボ デスカ。

オハヨウ ゴザイ マス。キモチノイイ アサ ナノデ チョット サンボニ イコウ ト オモイ マシテ。

I・2、朝、学童を見送るあいさつ

朝、小学校へ行く子が玄関口で、その家の人にむかって、「行ってきます」とあいさつするとき、どのように言いますか。それに応えて、その子のおかあさんやおばあさんは、どのようなあいさつをしますか。

○イッテーキマース。

イッテラッシャイ。

I・3、日中の出会いのあいさつ

夏の暑い日の朝10時ごろに、70歳台のおばあさんが、同年輩のおばあさんに出会って、ていねいにあいさつするとき、どのように言いますか。また、それに応えてどのように、返事をしますか。

○コンニチワ、アツイ デス ネ。

コンニチワ、タマラン デス ネ、コノアツイノワ。

I・4、夜の訪問のあいさつ

秋の夜の8時ごろ、隣の家を訪ね、台風で壊れた自宅の屋根瓦を調べるために「はしご」をかりようとして、隣の家玄関の戸をガラガラと開けてから、どのようなあいさつをしますか。それに応えて家の主婦はどのようにあいさつしますか。

○コンバンワ、ヤネヲ ミタイノデ、ハシゴヲ カシテモラエマセン カ。
エエ、ドウゾ。

II・辞去のあいさつ

II・1、仕事の人を訪ねた後での辞去のあいさつ

日中に町内会の役員をしている人が、ご夫婦で自宅でお仕事をなさってる家を訪ね、用事を済ませておいとまするとき、どのようなあいさつをしますか。それに応えて、どんなあいさつをしますか。

○アリガトウ ゴザイマシタ。イソガシイトキニ ワルカッタ デス ネ。
イエ、ドウモ ゴク로우サマ デス。

II・2、夜遅くおいとますときのあいさつ

夜10時ごろ、仲間で温泉に行く話の取りまとめ役が話を終えて、遅くなった詫びを述べて居間を出ようとするとき、その家の主人に対して、どのようにあいさつをしますか。それに対して、その家の主人はどのように言いますか。

○オソクマデ オジャマ シマシタ。
ジャ、タノシミニ シテマス ネ。

II・3、夜の訪問者を見送るあいさつ

夜10時過ぎまで用事で話し込んだ近所の人がありました。玄関の外まで見送った、その奥さんに対して、どのようなあいさつをしますか。その奥さんは、「どうぞ、おしずかに」などと見送りのあいさつを言いませんか。

○オソクマデ オジャマ シマシタ。
イエ、キヲツケテ オカエリ クダサイ。

III・労働のあいさつ

III・1、労働のねぎらいにあいさつ

朝早くから、すでに仕事をしている人を見掛けて、「ご精がでますね」などとねぎらいのあいさつをするときどのように言いますか。それに応えてどのようにいいますか。

○オハヨウ ゴザイマス、アサハヤクカラ ゴセイガデマス ネ。
オハヨウ ゴザイマス。スズシイウチニ ヤツテオコウト オモイマシテ。

III・2、仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

その日の仕事を終えて帰るとき、年下の人は年上の人に、どのようにいいますか。それに対して、年上の方は年下の人にどう言いますか。

○ジャ、シツレイシマス。

ゴク로우サン。

IV・結婚のあいさつ

IV・1、嫁をもらう家の人へのあいさつ

29歳の息子に近くからお嫁さんをもらうことが決まった60歳の父親に、近所の親しい50歳台の女の人が、お祝いのあいさつをするとき、どのように言いますか。それに対してどのようなあいさつを返しますか。

○オメデトウ ゴザイマス。イムスメサンデ アンシンデス ネ。

エエ、アリガトウ ゴザイマス。

IV・2、結婚式当日のあいさつ

結婚式に招かれて出席した父方の遠い異親戚の人は、新郎の父親に、どのようなあいさつをしますか。新郎の父親はそれに対して、どのように言いますか。

○オメデトウ ゴザイマス。ヤレヤレデス ネ。

アリガトウ ゴザイマス。オカゲサマデ。

IV・3、初孫の男の子が生まれた人へのあいさつ

家の後継ぎの長男に、元気な男の初孫が生まれました。母子ともに安泰です。さっそく、親戚の伯母さんがお祝いを持参して、初めておじいさんになった60歳台の義理のお兄さんに、お祝いを述べるとき、どのように言いますか。それに対してどんなあいさつを返しますか。

○オメデトウ ゴザイマス。リップナ アトツギガ デキテ シアワセデス ネ。

ホントニ、アリガトウ ゴザイマス。

V・買い物のあいさつ

V・1、子供の買い物のあいさつ

子供が近くの駄菓子屋さんに行って、ガラガラと戸を開けて、店の人に買い物のあいさつをするとき、どのように言いますか。それに応えて店の人はどのように返事をしますか

○コレ、チョーダーイ。

ハイ、アリガト ネ。

V・2、馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

午後4時半ごろに、夕食の準備で、近くの豆腐屋さんに豆腐を買いに行きました。店の奥の方で仕事をしている人に声をかけるとき、どのような買い物のあいさつをしますか。

これに対して店の人は、どのような対応のあいさつをしますか。

○ゴメンクダサイ。トウフイッチョウ クダサイ。

マイド、アリガトウ ゴザイマス。

VI・葬式のあいさつ

VI・1、幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

近くの池で遊んでいた隣の家の、3歳と5歳の男の子の兄弟が、溺れて死にました。泣き悲しむ親御さんに、弔いを言うとき、どのようなあいさつをしますか。それに応えてどのようなあいさつことばがなされますか。

○コノタビハ ドウモ。ドウゾ キヲシッカリ モッテ。

エエ、アリガトウ ゴザイマス。

VI・2、看病の甲斐ももなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

3年ほど奥さんの看病に支えられながらも、66歳で亡くなった人の葬式で、生前にその男の人の恩を受けたことのある中年の男の人は、どのようなあいさつをしますか。喪主である奥さんは、どのようなあいさつで応えますか。

○コノタビハ ドウモ。ナガイアイダ カンビョウ ゴクロウサマ デシタ。

エエ、アリガトウ ゴザイマス。

VII・新築のあいさつ

VII・1、息子の家を新築した家のお祝いのあいさつ

近く、長男にお嫁さんをもたらすことが決まっている59歳の父親が、息子のために家を新築しました。それを祝って近所の人は、お酒を持ってお祝いに来ました。どんなあいさつが、交わされますか。

○オメデトウ ゴザイマス。リッパナオウチガ デキマシタ ネ。

エエ、アリガトウ ゴザイマス。マア、ナントカ ネ。

VII・2、老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

こつこつと夫婦で貯めたお金で建てたマイホームが新築しました。近くの兄弟たちが祝いの品を持参して、祝いのことばを述べたとします。そんなとき、どのように言いますか。また、どのように応えますか。

○オメデトウ ゴザイマス。ガンバツタカイガ アツタ ネ。

ウン、アリガトウ。ヤット ネ。

VIII・贈答のあいさつ

Ⅷ・1、物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

自分の家で作った「ぼた餅」を隣の家におすそわけするとき、「いつも良いものをいただいて有難うございます。これは、お口に合わないかも知れませんが、召し上がってください」などと、へりくだって、ていねいに言うとき、どのように言いますか。これに対してどのようにあいさつを返しますか。

○イエデ ツクッタ モノデ、オクチニ アウカドウカ ワカリマセンガ、ドウゾ
メシアガッテ クダサイ。
アリガトウ ゴザイマス。

Ⅷ・2、歳暮のあいさつ

年末に、主婦が、その一年で何かと主人を初め、家族がお世話になった人の家を訪ねて、歳暮の品を手渡し、そこで、一言述べる言い方は、どんなあいさつになりますか。それに対してどんな返しのあいさつをしますか。

○ゴメンクダサイ。コトシモ イチネン オセワニ ナリマシタ。ライネンモ マタ
ヨロシクオネガイシマス。
ゴテイネイニ、アリガトウ ゴザイマス。コチラコソ ヨロシオネガイシマス。

Ⅸ・見舞いのあいさつ

Ⅸ・1、入院した友達を見舞ったときに応じた親へのあいさつ

交通事故にあい、救急車で運び込まれた友達を、見舞いにいきました。手術室の前で友達の母親に、見舞いの花束を渡して、あいさつをして、ようすを聞くとき、どのようなあいさつをしますか。また、親は、どのように応えますか。

○ホントニ サイナンデシタケド、ハヤクナオツテモラッテ クダサイ。コレ、ドウ
ゾ。
イソガシイ トコロヲ アリガトウ ゴザイマス。

Ⅸ・2、見舞い返しのあいさつ

数日前に退院したので、夫婦そろって、お礼の品を持参して、見舞いのお礼にその人の家まで行って、ごあいさつするとき、どのように言いますか。それに対してどんなあいさつをしますか。

○センジツハ アリガトウ ゴザイマシタ。オカゲサマデ コンナニ ヨクナリマシ
タ。
ホントニ、ヨカッタデス ネ。

X・年中行事のあいさつ

X・1、正月の年始のあいさつ

お世話になっている人の家を訪ねて、年始のごあいさつをするとき、どのように言いますか。それに応じて目上の方はどのように言いますか。

○アケマシテ オメデトウ ゴザイマス。サクネンハ ホントニ オセワニナリマシタ。コトシモ ヨロシク オネガイシマス。

オメデトウ ゴザイマス。コチラコソ ヨロシク。

X・2、大晦日のあいさつ

年末の12月31日の夕方には、親しい人同士あるいは近所の人に対して、その一年のお礼と次の新しい良い年を迎えるために、どのようなあいさつをしますか。また、相手はどのように応えますか。

○コトシモ イイイチネンデシタ ネ。ライネンモ、マタ ヨロシク オネガイシマス。

ソウデス ネ、コチラコソ ヨロシク オネガイシマス。

静岡県浜松市篠原町におけるあいさつ表現

竹内 慎司

一. はじめに

1. 対象地：静岡県浜松市篠原町（しのはらちょう）
2. 調査年月日：平成7年（1995年）8月15日（火）
午後1時～午後7時
3. 話者：鈴木ふじゑ 大正7年8月1日生（77歳）
4. 調査者，調査場所：竹内慎司，鈴木ふじゑ氏宅で調査
5. 調査法：質問法

二. 調査結果

I. 時候のあいさつ

I. 1. 朝の出会いのあいさつ

- オハヨー ゴザイマス。おはようございます。
- ハヤイ ネー。早いね。

I. 2. 朝、学童を見送るあいさつ

- イッテ キマース。行ってきます。
- アー イッテ ラッシャーイ。キオツケテ ヨー。行ってらっしゃい。気をつけてよ。

I. 3. 日中の出会いのあいさつ

- オアツー ゴザイマス。お暑くございます。
- キョーモ アツイ ネー。今日も暑いね。

I. 4. 夜の訪問のあいさつ

- キョーワ カリモノニ キタ ヨー。今日は借り物に来たよ。
- ウチニ アル モンナラ ナーndeモ ドーゾ。家にあるものなら、何でもどうぞ。

II. 辞去のあいさつ

II. 1. 仕事中的人を訪ねた後での辞去のあいさつ

- オジャマ シマシタ ネー。お邪魔しましたね。
- ドー イタシマシテ。どう致しまして。

II. 2. 夜遅くおいとますときのあいさつ

- ヨル オソクマデ ワルカッタ ノー。夜遅くまで、悪かったね。
- イーテ ネ。いいでね。

II. 3. 夜の訪問者を見送るあいさつ

- ヨル オソクマデ スイマセン ネー。夜遅くまで、すいませんね。

○アー キオツケテ カエッテ ㊀。気をつけて帰ってよ。

III. 労働のあいさつ

III. 1. 労働のねぎらいのあいさつ

○アサカラ ヨク ヤル ネー。朝からよくやるね。

○ハイ ハイ。はいはい。

III. 2. 仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

○オサキニ シツレーシマス。お先に失礼します。

○ゴクローサマ。ごくろうさま。

IV. 結婚のあいさつ

IV. 1. 嫁をもらう家の人へのあいさつ

○オヨメサンガ キマッタゾーデ オメデトー ゴザイマス。ヨカッタ ネー。お嫁さんが決まったそうで、おめでとうございませう。よかったね。

○ウレシー ㊀。マタ コレカラモ ヨロシク オネガイ イタシマース。嬉しいよ。又、これからも、よろしくお願ひいたします。

IV. 2. 結婚式当日のあいさつ

○キョーワ キチジツデ オメデトー ゴザイマス。ゴテーネーニ オマネキ イタダイテ アリガトー。今日は吉日でおめでとうございませう。ご丁寧にお招きいただきありがとうございます。

○ドーモ オイワイマデ イタダイテ マタ ゴエンポー ゴクロー サマデ ゴザイマス。どうもお祝ひまでいただき、又、御遠方ご苦勞様でございませう。

IV. 3. 初孫が男の子が産まれた人へのあいさつ

○ハツマゴガ ウマレタゾーデ オメデトー。アンタモ オジーサンニ ナッタ ネー。初孫が産まれたそうでおめでとう。あなたもおじいさんになったね。

○ヘー アリガトー。マゴモ カワイーデ ノー。はい、ありがとう。孫もかわいいからね。

V. 買物のあいさつ

V. 1. こどもの買物のあいさつ

○オバーチャン チョーダーイ。おばあちゃん、ください。

○カワイー ハイ ハイ。ナニガ イーカ チ。かわいい、はいはい。何がいいかな。

V. 2. 馴染みの店でする買物のあいさつ

○ゴメンナサイ。シゴトチュー スイマセン ネー。オトーフ チョーダイ。ごめんなさい。仕事すいませんね。御豆腐ください。

○ドーモ マイド アリガトー ゴザイマース。どうも、毎度ありがとうございます。

VI. 葬式のあいさつ

VI. 1. 幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

- トーンダ コトデ オキノドクニ、ゴザイマス。アーンナニ カワイー オコクチダツ
タノニー。とんだ事で、お気の毒でございます。あんなにかわいい御子達だったのに。
○アリガトー。トツゼンノ コトデ チニガ ナンダカ ワカラナイ ノ。ありがとう。
突然の事で、何がなんだか分からないの。

VI. 2. 看病の甲斐もなく亡くなった人へのあいさつ

- ゴシューショーサマデ ゴザイマス。セツカクノ カンビョーノ カイモ ナク モ
ーラーヨーモ ゴザイマセン。ご愁傷さまでございます。せっかくの看病の甲斐もな
く、申し上げようもございません。
○セーゼンチューワ カクベツナ オセワニ ナリマシタ。アリガトー ゴザイマス。
生前中は、格別なお世話になりました。ありがとうございます。

VII. 新築のあいさつ

VII. 1. 息子の家を新築した男親へのあいさつ

- オヨメサンワ キマルシ イエワ デキルシ オメデトー ゴザイマス。お嫁さんは
決まるし、家はできるし、おめでとうでございます。
○オカゲサマデ アリガトー ゴザイマス。おかげさまでありがとうございます。

VII. 2. 老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

- リップナ シンチク オメデトー。コレハ ホンノ オイワイノ シルシデス ドー
ゾー。立派な新築おめでとう。これは、ほんのお祝いの印です。
○ナガイ アイダノ ネンガンガ カナッテ ウレシーテ。オモッテ イテモ ナカナ
カ デキナクテ ヤーット ネ。長い間の、念願がかなって嬉しいよ。思っているも、
中々出来なくて、やっとな。

VIII. 贈答のあいさつ

VIII. 1. 物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

- イーツモ イーモノ モラウ バッカリデ スイマセン。コレワ クチニ アウカ
ドーカ シラナイガ ドーゾ。いつもいい物を貰うばかりですいません。これは口に
合うかどうか知らないが、どうぞ。
○マー ウレシー。イタダキマース。まあ嬉しい。頂きます。

VIII. 2. 歳暮のあいさつ

- ネンジュー オセワニ ナリマシタ。キモチダケノ シルシデス ドーゾ。年中お世
話になりました。気持ちだけの印です、どうぞ。
○マー マー ゴテーネーニ アリガトー。オタガイサマダデ イーノニ。まあまあ、
ご丁寧にありがとう。お互い様だからいいのに。

IX. 見舞い返しのあいさつ

IX. 1. 入院した友達を見舞ったときに応じた親へのあいさつ

- マー ワルカッタ ネー。ドンナ グアイ。まあ、悪かったね。どんな具合。

○ジコニ アウナンテ オモッテモ イチイ コトデー。事故に遭うなんて、思ってもいないことで。

IX. 2. 見舞い返しのあいさつ

○オカゲサマデ タイイン シタケド ニューインチューワ イロイロ オセワニ ナリマシタ。コレワ ホンノ タイインノ シルシダケ下。お蔭さまで退院したけど、入院中はお世話になりました。これは、ほんの退院の印だけど。

○ソレワ ヨカッタ ネー。オメデトー。シバラクワ ダイジニ シテ ネ。それはよかったね。おめでとう。しばらくは大事にしてね。

X. 年中行事のあいさつ

X. 1. 正月の年始のあいさつ

○オメデトー ゴザイマス。キューネンチューワ イロイロ オセワニ ナリマシタ。コトシモ ヨロシク オネガイ イタシマス。おめでとうございます。旧年中はいろいろお世話になりました。今年もよろしく願いたします。

○コトシモ アイカワラズ オネガイシマス。今年も相変わらず願いたします。

X. 2. 大晦日のあいさつ

○コトシモ ツマリマシテ オイツガシュー ゴザイマス。マー ライネンモ ヨイ オトシオ オムカエ クダサイマシ。今年もつまりまして、お忙しくございます。まあ、来年も、良いお年をお迎えくださいまし。

○マー オタガイニ ネ。ヨイ トシオ ムカエマショー。まあ、お互いにね。良い年を迎えましょう。

静岡県浜松市寺脇町におけるあいさつ表現

中村 和泉

一. はじめに

1. 調査対象地：静岡県浜松市寺脇町（てらわきちょう）
2. 調査年月日；1995年8月14日午後2時～3時
3. 話者：中村俱子 昭和14年10月26日生（56歳）主婦
4. 調査者・調査場所：中村和泉、中村英吉氏宅で調査。
5. 調査方法：質問法。

二. 調査結果

I. 時候のあいさつ

I. 1、朝の出会いのあいさつ

- オハヨー ゴザイマス。おはようございます。
- ハイ、オハヨー ゴザイマス。はい、おはようございます。
- イーヒニ ナリマシタ。いいお天気ですね。
- ソーダ ネ。ホントダ ネ。そうですね。本当ですね。

I. 2、朝、学童を見送るあいさつ

- イッテ キマース。いってきます。
- イッテラッシャイ。クルマニ キオ ツケテ ネ。いってらっしゃい。車に気をつけてね。
- キオ ツケテ イキナセー ヨ。気をつけて行きなさいよ。

I. 3、日中の出会いのあいさつ

- キョーモ アサカラ アツイ ノー。今日も朝から暑いねえ。
- ソーダ ノー。フロントニ アツイ ノー。そうだねえ。本当に暑いねえ。

I. 4、夜の訪問のあいさつ

- コンバンワー、イタ カネ。こんばんわ、いますか。
- ハアーイ。はあい。
- チョット ハシゴー カシテ モラエン カネエ。ちょっとはしごを貸してもらえませんか。
- ドーシタ ノ。どうしたの。
- ヤネノ カワラオ ミタイ モンデ…。屋根の瓦を見たいので…。
- アー、ドーゾ。ソコニ アルノ ツカッテ。ああ、どうぞ。そこにあるのを使って。

II. 辞去のあいさつ

II. 1、仕事中的人を訪ねた後での辞去のあいさつ

- オシゴトチュー、モーシワケ アリマセンデシタ。お仕事中、申し訳ありません

でした。

○イーエ、ドーイタシマシテ。いいえ、どういたしまして。

II. 2、夜遅くおいとますときのあいさつ

○ヨル オソクマデ オジャマシテ スイマセンデシク。夜遅くまでお邪魔してすみませんでした。

○マタ イラッシャイ。またいらっしゃい。

II. 3、夜の訪問者を見送るあいさつ

○キオ ツケテ オカエリ クダサイ。気をつけてお帰りください。／○オダイジニ。お大事に。

III. 労働のあいさつ

III. 1、労働のねぎらいのあいさつ

○オヤリナサイマセ。ご精がでますねえ。／○アサカラ ガンバル ネー。／朝から頑張るねえ。

○ハイ ネ。はいね。

III. 2、仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

○オサキニ シツレー シマス。お先に失礼します。

○ハイ、ゴクローサマ。はい、ご苦労様。

IV. 結婚のあいさつ

IV. 1、嫁をもらう家の人へのあいさつ

○オヨメサン クルンダッテ ネー。ヨカッタ ネ。オメデトー ゴザイマス。お嫁さん来るんだってね。よかったね。おめでとうございます。

○アリガト ネ。マタ ヨロシク ネ。ありがとう。またよろしくね。

IV. 2、結婚式当日のあいさつ

○ホンジツワ ヨイ オヒガラデ、オメデトー ゴザイマス。オマネキニ アズカリマシテ、アリガトー ゴザイマシタ。エンリョナク マイリ マシタ。本日は良いお日柄で、おめでとうございます。お招きにあずかりまして、ありがとうございました。遠慮なく参りました。

○オイソガシー トコロ、ムスコノ タメニ アリガトー ゴザイマシタ。お忙しいところ、息子のためにありがとうございました。

IV. 3、初孫の男の子が産まれた人へのあいさつ

○ゲンキナ オトコノコダッテ ネ。ヨカッタ ネ。カワイー ヨーブク カッテキタデ キセテ ネ。元気な男の子だそうですね。よかったね。かわいい洋服を買って来たから着せてあげてね。

○ワザワザ アリガトー ゴザイマシタ。わざわざありがとうございました。

V. 買い物のあいさつ

V. 1、子供の買い物のあいさつ

- ゴメンクダサーイ。ごめんください。
○ハイ、ナニ アゲル。はい、何にしますか。

V. 2、馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

- イソガシー トコ ゴメン ネ。忙しいところごめんね。
○ハイ、イラッシャイ。はい、いらっしゃい。
○オトーフ イッチョー クレル。お豆腐を一丁くれる。
○ハイ、アリガト ネ。はい、ありがとうございます。

VI. 葬式のあいさつ

VI. 1、幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

- コノタビワ、トンデモナイ コトデ オワロー ゴザイマシタ。……。この度は、
とんでもないことでご愁傷様でございました。
○アリガト ゴザイマス。ありがとうございます。

VI. 2、看病の甲斐もなくなってきた人の葬式でのあいさつ

- コノタビワ、ゴシュジンサマガ オセワノ カイモ ナク、オワロー ゴザイマシ
タ。この度は、ご主人様がお世話の甲斐もなく、ご愁傷様でございました。
○ナガイ アイダ オセワニ ナリマシタ。長い間お世話になりました。

VII. 新築のあいさつ

VII. 1、息子の家を新築した男親へのあいさつ

- ホンジツワ ヨイ オヒガラデ、オメデト ゴザイマス。ココロバカリデスガ、
オイワイノ シルシデ ゴザイマス。本日は良いお日柄で、おめでとうございます。
心ばかりですがお祝いの印でございます。
○コレワ ゴテーネーニ アリガト ゴザイマシタ。イタダキマス。これはご丁寧に
ありがとうございました。

VII. 2、老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

- シンチク オメデト ゴザイマス。イー オウチガ タツテ、ナガイキ シント
イカン ネー。新築おめでとうございます。いいおうちが建ったから、長生きしない
といけませんねえ。
○アリガト ゴザイマス。マタ ミナサンデ ヨツテ クダサイ ネ。ありがとうご
ざいます。また皆さんで遊びに来てください。

VIII. 贈答のあいさつ

VIII. 1、物を遣ったり貰ったときのあいさつ

- コレ ウチデ ツクッタ ダケド、ホンノ ヒトツダケ ダケド メシアガツテ。
これはうちで作ったんですが、少しばかりですが召し上がってください。
○ワー、オイシソー。アリガト。わあ、おいしそう。ありがとう。

Ⅷ. 2、歳暮のあいさつ

- イツモ オセワニ ナツテ オリマス。ホンノ キモチバカリデスガ オメシアガリクダサイ。ゴシュジンサマニ ヨロシク オツタエ クダサイ。いつもお世話になっております。ほんの気持ちばかりですがお召し上がりください。ご主人様によりしくお伝えください。
- イツモ ゴテーネーニ アリガトウ ゴザイマス。ゴシュジンサマニ ヨロシク オツタエ クダサイ。いつもご丁寧ありがとうございます。ご主人様によりしくお伝えください。

Ⅸ. 見舞いのあいさつ

Ⅸ. 1、入院した友達を見舞ったときに応じた親へのあいさつ

- オバサン、ジコデスツテ。ドンナ グアイデス カ。おばさん、事故ですって。どんな具合ですか。
- ウン、タイシタ コト ナイト オモウケド、アナタたちモ キオ ツケテ ネ。うん、大したことないと思うけど、あなたたちも気をつけてね。

Ⅸ. 2、見舞い返しのあいさつ

- センジツワ ゴテーネーニ オミマイヲ イタダキマシテ、アリガトー ゴザイマシタ。センジツ タイイン デキマシタノデ ゴアイサツニ ウカガイマシタ。先日はご丁寧にお見舞いいただきまして、ありがとうございます。先日退院できましたのでご挨拶に伺いました。
- ソレワ オメデトー ゴザイマス。オダイジニ ナサツテ クダサイ。それはおめでとうございます。お大事になさってください。

X. 年中行事のあいさつ

X. 1、正月の年始のあいさつ

- アケマシテ オメデトー ゴザイマス。キューネンチューワ タイヘン オセワサマニ ナリマシタ。ホンネンモ アイカワラズ ヨロシク オネガイシマス。明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。本年も相変わらずよろしく願います。
- アケマシテ オメデトー ゴザイマス。コチラコソ ヨロシク オネガイシマス。明けましておめでとうでございます。こちらこそよろしく願います。

X. 2、大晦日のあいさつ

- ヨイ オトシオ オムカエ クダサイ。良いお年をお迎えください。
- ヨイ オトシオ オムカエ クダサイ。良いお年をお迎えください。

一・はじめに

- | | |
|------------|---------------------|
| 1・調査対象地 | ○東京都西多摩郡檜原村 |
| 2・調査年月日 | ○平成7年 8月16日 |
| 3・話者 | ○浜中 アキ子(58歳・主婦) |
| 4・調査者・調査場所 | ○浜中 和史・東京都西多摩郡檜原村大沢 |
| 5・調査方法 | ○テープによる聞き取り 及び メモ |

二・調査結果

I・時候のあいさつ

I・1、朝の出会いのあいさつ

晴れた日の朝早く、家の前で、近所の60歳台の女の人が70歳代の女の人に出会って、ていねいにあいさつするとき、どのように言いますか。

○オハヨウ ゴザイマス。キョウモ ヨイ アンバイデス ネ。

オハヨウ ゴザイマス。ソウデス ネ。ヨッカタデス ネ。

I・2、朝、学童を見送るあいさつ

朝、小学校へ行く子が玄関口で、その家の人にむかって、「行ってきます」とあいさつするとき、どのように言いますか。それに応えて、その子のおかあさんやおばあさんは、どのようなあいさつをしますか。

○ジャア、イッテキマス。

イッテラッシャイ、キヲ ツケテ ネ。

I・3、日中の出会いのあいさつ

夏の暑い日の朝10時ごろに、70歳台のおばあさんが、同年輩のおばあさんに出会って、ていねいにあいさつするとき、どのように言いますか。また、それに応えてどのように、返事をしますか。

○コンニチワ、キョウモ アツク ナリソウデス ネ。

アツソウダ ネエ、マダマダ アツサガ ツズクノ カネ。

I・4、夜の訪問のあいさつ

秋の夜の8時ごろ、隣の家を訪ね、台風で壊れた自宅の屋根瓦を調べるために「はしご」をかりようとして、隣の家玄関の戸をガラガラと開けてから、どのようなあいさつをしますか。それに応えて家の主婦はどのようにあいさつしますか。

○コンバンワ、ヤブン スイマセンガ ハシゴガ アツタラ チョット カシテ モラエル カネ。

アル カラ モッテッテ ツカウト イイ ヨ。

II・辞去のあいさつ

II・1、仕事の人を訪ねた後での辞去のあいさつ

日中に町内会の役員をしている人が、ご夫婦で自宅でお仕事をなさってる家を訪ね、用事を済ませておいとまするとき、どのようなあいさつをしますか。それに応えて、どんなあいさつをしますか。

○ジャア、シツレイスル ヨ。シゴトノ テヲ ヤスメテ ワルカッタ ネ。

イエエ、ドウイタシマシテ、マタ ドウゾ。

II・2、夜遅くおいとまするときのあいさつ

夜10時ごろ、仲間で温泉に行く話の取りまとめ役が話を終えて、遅くなった詫びを述べて居間を出ようとするとき、その家の主人に対して、どのようにあいさつをしますか。それに対して、その家の主人はどのように言いますか。

○ヨル オソク マデ ワルカッタ ネ、ハヤク ヤスム トコロヲ。

イエエ、ドウイタシマシテ、マタ ドウゾ。

II・3、夜の訪問者を見送るあいさつ

夜10時過ぎまで用事で話し込んだ近所の人がありました。玄関の外まで見送った、その奥さんに対して、どのようなあいさつをしますか。その奥さんは、「どうぞ、おしずかに」などと見送りのあいさつを言いませんか。

○ヨミチニ キヲ ツケテ オカエリ ナサイ、マタ ドウゾ。

ドウゾ、オカマイ ナク。

III・労働のあいさつ

III・1、労働のねぎらいにあいさつ

朝早くから、すでに仕事をしている人を見掛けて、「ご精がでますね」などとねぎらいのあいさつをするときどのように言いますか。それに応えてどのようにいいますか。

○オハヨウ ゴザイマス、ハヤクカラ ゴセイガ デマス ネ、ゴクロウサマデス。

アリガトウ ゴザイマス。

III・2、仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

その日の仕事を終えて帰るとき、年下の人は年上の人に、どのようにいいますか。それ

に対して、年上の方は年下の方にどう言いますか。

○オツカレサマデシタ、オサキニ シツレイ シマス。

オオ、オツカレ、アシタモ タノマア。

IV・結婚のあいさつ

IV・1、嫁をもらう家の人へのあいさつ

29歳の息子に近くからお嫁さんをお願いすることが決まった60歳の父親に、近所の親しい50歳台の女の人が、お祝いのあいさつをするとき、どのように言いますか。それに対してどのようなあいさつを返しますか。

○オタクデモ オヨメサンガ キマッテ オメデトウ、ヒト アンシンダ ナア、ヨカッタネ。

アリガトウ、マア キタラ ヨロシク タノマア。

IV・2、結婚式当日のあいさつ

結婚式に招かれて出席した父方の遠い異親戚の方は、新郎の父親に、どのようなあいさつをしますか。新郎の父親はそれに対して、どのように言いますか。

○ホンジツハ オヒガラモ ヨク ケッコング トトノイ オメデトウ ゴザイマス

アリガトウ ゴザイマス、スエ ナガク ヨロシク オネガイシマス。

IV・3、初孫の男の子が生まれた人へのあいさつ

家の後継ぎの長男に、元気な男の初孫が生まれました。母子ともに安泰です。さっそく、親戚の伯母さんがお祝いを持参して、初めておじいさんになった60歳台の義理のお兄さんに、お祝いを述べる時、どのように言いますか。それに対してどんなあいさつを返しますか。

○コチラデモ オマゴサンガ デキ ホントウニ オメデトウ ゴザイマス。ジョウブ ソウナ オトコノ コデ ヨッカタデス ネ。コレハ シュサンノ オイワイノ キモチデス。

アリガトウ ゴザイマス、オカゲサマデ アンシン シタ ヨウ、オキズカイ イタダキ アリガトウ ゴザイマス。

V・買い物のおいさつ

V・1、子供の買い物のおいさつ

子供が近くの駄菓子屋さんに行って、ガラガラと戸を開けて、店の人に買い物のおいさつをする時、どのように言いますか。それに応じて店の人はどのように返事をしますか

○コンチワ、ウツテ クレイ。
ハイハイ、ドレニ スル カイ。

V・2、馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

午後4時半ごろに、夕食の準備で、近くの豆腐屋さんに豆腐を買いに行きました。店の奥の方で仕事をしている人に声をかけるとき、どのような買い物のあいさつをしますか。これに対して店の人は、どのような対応のあいさつをしますか。

○コンチワ、ユウガタノ イソガシイ トコロ ワルイケド トウフヲ ウツテ クレイヤ。
ハイヨ、マイド。

VI・葬式のあいさつ

VI・1、幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

近くの池で遊んでいた隣の家の、3歳と5歳の男の子の兄弟が、溺れて死にました。泣き悲しむ親御さんに、弔いを言うとき、どのようなあいさつをしますか。それに応えてどのようなあいさつことばがなされますか。

○トツゼンノ フコウデ ビックリ シタデショウ、チカラヲ オトシテ、ナント オクヤミヲ イツラ イイカ ワカリマセン。
ジンギニ アズカリマス、イロイロ オセワニ ナリマシタ。

VI・2、看病の甲斐ももなく亡くなった人の葬式でのあいさつ

3年ほど奥さんの看病に支えられながらも、66歳で亡くなった人の葬式で、生前にその男の人の恩を受けたことのある中年の男の人は、どのようなあいさつをしますか。喪主である奥さんは、どのようなあいさつで応えますか。

○コチラデハ ゴシュジンガ ヤミヌケヌ ザンネンデ ゴザイマス、イッショウケンメイノ カンピョウノ カイモ ナク ホントウニ オキノドクデス。
ジンギニ アズカリマス、セイゼンチュウハ オセワニ ナリマシタ。

VII・新築のあいさつ

VII・1、息子の家を新築した家のお祝いのあいさつ

近く、長男にお嫁さんをもらうことが決まっている59歳の父親が、息子のために家を新築しました。それを祝って近所の方は、お酒を持ってお祝いに来ました。どんなあいさつが、交わされますか。

○コチラデモ イイ イエガ デキテ オメデトウ ゴザイマス、ナカナカ デキナ

イ コトデス ネ、ヨク ヤリ マシタ ネ。コレハ シンチク イワイデス、オオサメ クダサイ。

アリガトウ ゴザイマス、ミナサンニ ゴサンザイヲ オカケ イタシマシテ、オイワイマデ イタダキマシテ。

Ⅶ・2、老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

こつこつと夫婦で貯めたお金で建てたマイホームが新築しました。近くの兄弟たちが祝いの品を持参して、祝いのことばを述べたとします。そんなとき、どのように言いますか。また、どのように応えますか。

○シンチク オメデトウ、ヨク ガンバツタネ、オイテルノニ エライ ナア。
マアママ ナントカネ。

Ⅶ・贈答のあいさつ

Ⅶ・1、物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

自分の家で作った「ぼた餅」を隣の家におすそわけするとき、「いつも良いものをいただき有難うございます。これは、お口に合わないかも知れませんが、召し上がってください」などと、へりくだって、ていねいに言うとき、どのように言いますか。これに対してどのようにあいさつを返しますか。

○アマリ ジョウズニ デキテ イマセンガ ツックタノデ ドウゾ。
マアママ、テヲ カケタモノヲスイマセン、ヨロコンデ イタダキマス。

Ⅶ・2、歳暮のあいさつ

年末に、主婦が、その一年で何かと主人を初め、家族がお世話になった人の家にを訪ねて、歳暮の品を手渡し、そこで、一言述べる言い方は、どんなあいさつになりますか。それに対してどんな返しのあいさつをしますか。

○コトシモ オセワニ ナリマシタ、カタチ バカリノ オセイボノ シルシデス、オオサメ クダサイ。
マイトシキヲトメテイタダキアリガトウ、ヨロコンデイタダキマス。

Ⅸ・見舞いのあいさつ

Ⅸ・1、入院した友達を見舞ったときに応じた親へのあいさつ

交通事故にあい、救急車で運び込まれた友達を、見舞いにいきました。手術室の前で友達の母親に、見舞いの花束を渡して、あいさつをして、ようすを聞くとき、どのようなあいさつをしますか。また、親は、どのように応えますか。

○オモイガケヌ コトニナリ、ゴシンバイデス ネ。ケガノ ヨウスハ イカガデス

カ、ハヤク ヨクナルト ヨイデス ネ。

ワザワザ オイデ クダサッテ アリガトウ、オモッタヨリ カルクテ ヨカッタデ
ス。

IX・2、見舞い返しのあいさつ

数日前に退院したので、夫婦そろって、お礼の品を持参して、見舞いのお礼にその人の家まで行って、ごあいさつするとき、どのように言いますか。それに対してどんなあいさつをしますか。

○オカゲサマデ ○ガツ ○ニチニ タイイン デキマシタ、ソノ セツハ オミマ
イ イタダキ アリガトウ ゴザイマシタ、カイキイワイノ キモチデス、オオサメ
クダサイ。

X・年中行事のあいさつ

X・1、正月の年始のあいさつ

お世話になっている人の家を訪ねて、年始のごあいさつをするとき、どのように言いますか。それに応えて目上の方はどのように言いますか。

○アケマシテ オメデトウ ゴザイマス。サクネンチュウハ タイヘン オセワニ
ナリマシタ、ホンネンモ ドウゾ ヨロシク オネガイ イタシマス。
アケマシテ オメデトウ、コトシモ ヨロシク。

X・2、大晦日のあいさつ

年末の12月31日の夕方には、親しい人同士あるいは近所の人に対して、その一年のお礼と次の新しい良い年を迎えるために、どのようなあいさつをしますか。また、相手はどのように応えますか。

○オシツマリマシタ ネ、コトシモ ブジニ オワリ ヨカッタデス ネ。
ナイテモ ワラッテモ キョウダケニ ナッタ ナア。
ライネンモ ヨロシク オネガイシマス、ヨイ オトシラ。

石川県石川郡鳥越村におけるあいさつ表現

江端義夫

一、はじめに

1. 対象地：石川県石川郡鳥越村大字別宮（べっく）
2. 調査年月日：1995年9月30日 午後3時00分～午後3時55分
3. 話者：山内孝子 昭和9年6月生（61歳）
山上さよ 大正15年2月生（69歳）
4. 調査者、調査場所：江端義夫、鈴見酒店内
5. 調査法：調査票に基づいた質問法

二、調査結果

I. 時候のあいさつ

I. 1、朝の出会いのあいさつ

- オハヨーサン。お早う。
↓
○オハヨーサン。お早う。

I. 2、朝、学童を見送るあいさつ

- イッテ クルー。行ってくる。（昔）
↓
○キー ツケテ イッテ コイ ヤ。気をつけて行ってこいよ。（昔）
○イッテ キマス。行ってきます。（今）
↓
○イッテラッシャイ。行っていらっしゃい。（今）

I. 3、日中の出会いのあいさつ

- アツイ シノー。暑いね。
↓
○アツイ シノー。暑いね。

話繋詞「ノー」の直前に鼻音が挿入される。「シノー」は [ʰnuo:] と聞こえる。初めは「ヌー」と聞きちがえ、日本でここだけに「ヌー」があるのかと喜んだが、それは、早とちりであった。

I. 4、夜の訪問のあいさつ

- コンネ、オッテ カイノー。ハシゴ カシテ クレンジャ カイノー。この家の人は、おられますか。梯子を貸してくれませんか。

助詞「て」で動詞を承けて尊敬語をつくる用法が行われている。

II. 辞去のあいさつ

II. 1、仕事中的人を訪ねた後での辞去のあいさつ

- エトシゲネ シノー。気の毒だね、ありがとう。
↓

○ナーモ、ナーモ。イクラデモ。いえ、いえ。いくらでも。どういたしまして。

「いとおしげな」が詛って「えとしげね」に転じた。訪問して迷惑をかけて気の毒だったと詫びる。当然この言表は、感謝の「ありがとう」の代用もすることになる。

II. 2、夜遅くおいとまをするときのあいさつ

○ジャマシタ ノー。邪魔したね。

○アラ、オタイソヤ。あら、ご苦労さま。

「タイソ(大層)」は古語の辛苦、苦勞の意。

II. 3、夜の訪問者を見送るあいさつ

○ダイジニ シマッシ。お大事になさいます。

○オキノドクナ。エトシゲネ ツノー。気の毒なことだ。ご苦労さまでした。

公的な使いで来訪した人との丁寧な対話である。

○オシズカニ。おしずかに。

○ムリ セント オダイジニ シトシマッシ。無利をしないでお大事になさいます。

懇意な間柄での対話で、しかも深い心遣いをこめて言う古めかしい様式である。

III. 労働のあいさつ

III. 1、労働のねぎらいのあいさつ

○オマエ ハヤカッタ ンネー。あなたは早くお出かけでしたねえ。

○ナーンモ、イマ キタ ガヤ。いいえ、今来たばかりですよ。

「オマエ(お前)」は目上を尊敬して言う語で、共通語の「あなた様」にあたる。また、かなり前から仕事にとりかかっている、決まり文句として謙虚に「いいえ、今来たばかりですよ」と答えるのが慣習である。

III. 2、仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

○ハヤ ゴザイ ン。早くお帰りなさいね。

○オタイソヤッタ。ご苦労さまでした。

○オシメーサン。仕事を終わらしましょう！

○オタイソヤッタ。ご苦労さまでした。

○エー カゲン シテモ カエルマッシ。いいかげんで仕事を終えて帰りましょうよ。

○オタイソヤッタ。ご苦労さまでした。

声を掛ける側は「労働を終えて帰路につくこと」を促すが、応じる方は「労働のいたわり、ねぎらい」で返す。「御座る」の命令形「ゴザイ」が尊敬語として健在である。

IV. 結婚のあいさつ

IV. 1、嫁をもらう家の人へのあいさつ

○アネサン キマツタツテ ヨカッタ ツノー。娘さん、嫁にゆくことが決まったそうで、よかったですね。

これ以外に他の言い方がない。結婚式が済むまでは、破談にならぬようにと黙って、も

嫁を貰う場合でも部屋の増築をすることはなかった。タチマイ（建前）についての言い方は、「骨の折れること」即ち「タイソー（大層）」だったね、と慰勞することになる。

VII. 贈答のあいさつ

VII. 1、物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

○ボタモチ コシラエタサケ ヒトツ タベマシ カ。お萩をこしらえたので、ちょっと召しあがりませんか。〈ていねい〉

○アラ モッタイナイ。あら、ありがとう。

○ボタモチ ツクッタサケ ヒトツ タベンジャ カイノー。お萩をつくったので、ちょっと食べませんか。〈女同士のくつろいだ言い方〉

○アラ モッタイナイ、モッタイナイ。あら、勿体ない（ありがとう）。

VII. 2、歳暮のあいさつ

△ベツニ オボンヤカラ オショーガツヤカラッテ ソンナ センダ ネー。別にお盆だ正月だからといって、そんなこと（儀礼）、しないねえ。

△マチカラ オヨメサンガ イラッシュアル ヨン ナッタラ トカイノ ソーユ シューカンガ ハイッテ キタケド……。町からお嫁さんがいらっしやるようになったら、都会の、そういう習慣が入って来たけれど……。

当地には形式ばった盆暮れの贈答儀礼も、それに伴う表現も、なかった。

IX. 見舞いのあいさつ

IX. 1、入院した友達を見舞ったときに応対した親へのあいさつ

○カラダノ チョーシワ ドーヤ イネ。コレ ヒトツ タベテ。ダイゲ サッシェブ。体の調子はどうかね。これをひとつ食べて。大事になさいね。

この言表は最近のものである。この土地では、ほんの近い親子ぐらいいしか見舞いになど行かなかった。しかもよほどひどい病気でなければ、病院などには行かなかった。たいがい家で看病し、めんどろを見て、医師に往診に来てもらっていた。年寄りが病院へ行くということなど、ありえなかった。お金も今のようになかったし、保険証なんてものもなかったので、子供も大人も病院に行くことは容易でなかった。

IX. 2、見舞い返しのあいさつ

△イマホド ソンナ カサダカナ コト センダケン ネー。今日程にそんなに嵩高な（威圧的な）ことをしなかったからね。

△タイインシテ オイデリヤ タマゴノ チョットを持ってあいさつに行くていど。

見舞い返しなどという仰々しい儀礼などはせず、心持ち本位につつましく付きあっていたという。画一的な都市文化の一つとしての見舞い儀礼は、未だこの土地に定着していない。

X. 年中行事のあいさつ

X. 1、正月の年始のあいさつ

○エー ハルヤ シノ。よい春だね。

○エー ハルヤ シノ。よい春だね。

不幸や凶事のあった家人以外と元旦に出会えば、上のようなあいさつを交わす。最近は、

○オメデトー ゴザンス。おめでとうございます。

ぐらいの言い方になっている。ただし、お世話になっている人の家を訪ねる「年始まわり」のしきたりはない。浄土真宗の信仰が厚い土地柄だから、寺や仏前で行う正月3日間の正信念仏偈唱和を欠かすことがないとのことである。

X. 2、大晦日のあいさつ

○エー トシ トロマイ カイノ。良い年をとりましょよね。

大晦日だからといって特定のあいさつがあるわけではない。正月の準備で忙しいうちに、上の言い方もするという程度らしい。

三、おわりに

鳥越村には、共同体社会としてのまとまりが見られ、都市化による画一的なあいさつに侵される以前の、豊かな発想に基づくあいさつ表現が見られる。

北海道小樽市銭函におけるあいさつ表現

江端義夫

一、はじめに

1. 調査対象地：北海道小樽市銭函（ぜにぼこ）
2. 調査年月日：1995年10月7日 午前9時30分～11時00分
3. 話者：古屋野きよ 大正12年2月12日生（70歳） 主婦
4. 調査者、調査場所：江端義夫、古屋野さん宅
5. 調査法：調査票に基づいた質問を行いつつ、一方であいさつ儀礼についても自由な発言を求めた。以下には、共同社会におけるあいさつ習俗について注釈を付すことがある。ただし、自然会話を旨として、調査表を利用したので、質問文の一部を省略したところがある。

二、調査結果

I. 時候のあいさつ

I. 1、朝の出会いのあいさつ

○オハヨー。キョー テンキ イー ネー。お早う。今日は天気がいいね。

○アサ テンキ イート ネー。カナラズ クモルンダ ヨ。朝、天気がいいとね。必ず曇るんだよ。

朝、天気がよければ、午後から雨降りになる。すると、「にしん」漁に出ることができず、仕事にさしさわりが生じる。だから「アサ テッカリノ ムコ ナカセ」（朝、てっかりと日がさせば、婿が泣く）などの諺がある。天気の変り易さが、気がかりなのだ。

また「アメ ミッカ フレバ ハモノガ イラネー」（雨が3日続いて降れば、刃物が要らない。＝生きてゆけなくなる）との諺もあって、厳しい気候風土との戦いが窺える。

I. 2、朝、学童を見送るあいさつ

○イッテ キマース。行ってきます。

○バーチャン イッテ クルー。おばあちゃん、行ってくるよ。

○キ ツケデ イゲ ヨ。気をつけて行けよ。

児童を見送ることばに敬語が見えないことを謙遜して、「ホッカイドーベンテ ユーカ ハマノ ヒトッテ コトバ アライカラ ネ。」（北海道というか、浜の人って言葉が荒いからね。）と言う。

I. 3、日中の出会いのあいさつ

○ヤー、キョーワ ズイブン アツイ ナー。やあ、今日はずいぶん暑いねえ。

○ヤー、ホントニ アツイ ヨネー。やあ、本当に暑いよね。

出合いのあいさつが天候にばかり関わることについて「アツイバ アツイッテ ゴモクソ ユーシー、サムイバ サムイテ ゴモクソ ユー ネー。」(暑ければ暑いと不平を言うし、寒ければ寒いと不平を言うね。)と快活に笑う。

I. 4、夜の訪問のあいさつ

○イタ カーイ。イヤ、ヨル オソク チョット スマナイ ネー。コレ カシデー。
ハシゴ コワレテ サー。いるかい。まあ、夜遅く、ちょっと済みませんね。これ、貸して! 梯子が壊れてね。

○ワザワザ コトバ、ナクテモ イーカラ ソコニ オモテニ タケガケテ アルンダカラ モッテッテ ツカエバ イー。わざわざ言葉がなくてもいいから、そこに、表に立て掛けてあるのだから、持って行って使えばいいよ。

話者の父親は岐阜県、母親は秋田県の出身だということだったが、「お晩です」の言い方はしない。「居たか」という完了形を使うことに注目しておきたい。

II. 辞去のあいさつ

II. 1、仕事中の人を訪ねた後での辞去のあいさつ

○オジャマ シマシタ。お邪魔しました。

○ゴクローサン。マタ オイデ。ご苦労さま。またお出で。

○イマ ダイタイ ヒマシンドカラ イツモ クル ワー。今、大体暇人だから、いつも来るわ。

相手の好意に素直に応じる言葉のやりとりが見える。おしゃべりが楽しくて、「アソビニ イクト モー ジュージゴロ イッたら ヒルスギマデ モー カエルカエル カエルカエル ツッテ カエンナイデ オシャベリシテ(笑)」(遊びに行くと、もう、十時頃に行ったら昼過ぎまで、もう帰る帰る、帰る帰ると言いつつ帰らないで、おしゃべりして(笑))、帰りづらいほどだという。幸福な仲間社会が形成されているのである。

II. 2、夜遅くおいとますときのあいさつ

○オヤスミ。ヤー オソクナッタ ネ。オジャマシマシタ。お休み。遅くなったね。お邪魔しました。

○ゴクローサン。マタ オイデ。ご苦労さま。また、お出で。

II. 3、夜の訪問者を見送るあいさつ

○ヤー ゴツォーサン。アンタモ アソビニ オイデヤ。やあ、ご馳走さま。あなたも、遊びにお出でよ。

○キー ツケテ カエリナサーイ。気をつけて帰りなさい。

この土地では、「お静かに」のあいさつはないそうだ。

III. 労働のあいさつ

III. 1、労働のねぎらいのあいさつ

○ハイ ネ。アンタチ イーノ ウエク ネ。早いね。あなた方、いい苗を植えたね。

○ホトケサンガ アルカラ ハナ スコシ ウエトイテ。仏壇があるから花を少し植えておいてね。

「精が出るね」のあいさつはないという。

Ⅲ. 2、仕事を終えて帰宅するときのあいさつ

○オサキニ。お先に。

Ⅳ. 結婚のあいさつ

Ⅳ. 1、嫁をもらう人へのあいさつ

○チョオット アンタチ キマッテ ヨカッタ ネ。ちょっと、あなた方、決まって良かったね。

Ⅳ. 2 欠

Ⅳ. 3 欠

Ⅴ. 買い物のあいさつ

Ⅴ. 1、子供の買い物のあいさつ

○ゴメンクダサイ。ごめんください。

買い物のあいさつが消えたという。それは、店自体が個人商店式でなくて、スーパーマーケット式になったからだという。「ホシー モノ モッテッテ レジニ イッテ カッテ クルッテ ユーノガ ヘーキンシテ オーインデ ナイダロー カ。」(欲しい物を持って行ってレジに行って買って来るというのが、平均して多いのではないだろうか。)とある。

Ⅴ. 2、馴染みの店でする大人の買い物のあいさつ

○ゴメンナサーイ。シバラク ネー。ごめんなさい。しばらくね。

○ヤー、シバラクダ ネー。やあ、しばらくだね。

このような詫言めいたあいさつが先行すれば、次の表現が補われなくては、おさまりがつかない。

○ウリダシンシカ カイニ コナイ ワ。フダン カイニ コナイデ ワルイ ネ。売り出しの日しか買いに来ないよ。普段、買いに来なくて済まないね。

○イーンド。ソノ シダケデモ キテ グレレバ。いいんだ。その日だけでも来てくれれば。

自動ドアがどの商店の入り口にも見られるようになった。したがって、戸を開けるときに音響に対する合図の言葉が不要になったのである。入口に立てばスーと自動的にドアが開く。店の人と言葉を交わすのは、金を支払う場に至ったときになり、いきなり用件から始まらざるをえない。経営形態のちがいによるあいさつ言葉のちがいが見られる。

Ⅵ. 葬式のあいさつ

Ⅵ. 1、幼児の水死事故による葬式でのあいさつ

○ワタシワ ソット シテ アゲテ ネ。ノチノチ ナッテカラ ヤー ワスレレタッ

テ ワスレラレナイケド ネ。ナンボカ ワスレタ カーイ トカッテ ネ。私はそっ
としてあげてね。後々になってから、「やあ、忘れろと言ったって忘れられないだろ
うけれどね。いくらか忘れたかい？」とか言ってね。

この土地では、悲痛な場での特定の言い方がないようである。

VI. 2、看病の甲斐もなく亡くなった人の葬式でのあいさつ 欠

VII. 新築のあいさつ

VII. 1、息子の家を新築した男親へのあいさつ

○ヨカッタ ネ。よかったね。

これ以外の言い方がないという。あっさりしている。最近の息子は都会に出て行きたがっ
て、土地に家を建てることを喜ばないのだという。そして「ウチ ダデルグライダッタラ
ネ。カネ クレツテ ユツテ サー。イマノ コドモタチワー。」(家を建てるくらい
だったらね。金をくれと言ってね。今の子供たちは。)のように皮肉った。

VII. 2、老後の貯えで新築した家の祝いのあいさつ

○ヨカッタ ネー。よかったね。

共稼ぎで家を新築したような努力家について、「オカネ ノコス シトワ アノー ダ
ンナサンノ オカネ ノコシテ オクサンノ オカネデ セーカツスル」(お金を残す人
は、あの方、旦那さんのお金を残して奥さんのお金で生活する)ものだ、と説明した。

VIII. 贈答のあいさつ

VIII. 1、物を遣ったり貰ったりするときのあいさつ

○ヤー、ツクッテ ミタケド ホシクナイ ヨ。ヤワイカモ シレナイシ ナンダカン
ダカ、ゴハンモ カタメダッタシ サー。ドンダリコンダリ、ツクッタカラ タベテ。
やあ、作ってみたいけれど、欲しくないだろうよ。柔らかいかもしれないし、どうやら
ご飯も固めだったし。どうにかこうにか作ったから食べてみて。

○ナッカナカ イマワ ジカセーノ オハギッテ タベラレナイ ワ。なかなか、今は
自家製のお萩は食べられないわよ。

稀有なことだ、大事だ、大変な苦勞であったにちがいないと賞讃してお礼を述べるので
ある。

VIII. 2、歳暮のあいさつ

○コトシ マー イチネンワ イロイロ オセワニ ナリマシタケド コレワ オシル
シダケド……。今年まあ一年、いろいろお世話になりましたが、これはお印だけれど
……。

兄弟親族で、歳暮を贈ることは、しなくなった。ただし、勤め人の間では、そのしきた
りが残っている。しかし、そのしきたりも、しだいに重んじられなくなっているというこ
とである。

IX. 見舞いのあいさつ

IX. 1、入院した友達を見舞ったとき応対した親へのあいさつ

○ト[↑]ンデモナイ コトダツタ ネ。とんでもないことだったね。

○ト[↑]ンダ メーワク カケタ ネー。とんだ迷惑かけたね。

病院にかけつけるときには、見舞いの品や花束などは持っていかない。「カラミマイ」(空見舞い)の方が誠実なのだという。

IX. 2、見舞い返しのおいさつ

○ヤー タイヘン メーワク カケテ ホンノ オシルシダ ワー。やあ、大変迷惑かけて、ほんのお印だよ。

こう言って、「カイキイワイ(快気祝い)」を届ける。見舞いの金額の半分に当たる品をお返しするのが習慣だという。

X. 年中行事のおいさつ

X. 1、正月の年始のおいさつ

○オメデトー。マタ コトシモ ヨロシク ネー。おめでとう。また今年も、よろしくね。

○コッチモ ヨロシク ネー。こちらもよろしくね。

古屋野さんは「格式ばった年始のおいさつに正装して行く場合は別だろうけれど、私にはそんな正装してお伺いするような所がないからね」と、きさくに笑った。

X. 2、大晦日のおいさつ

○チョット チョット コトシモ キョーデ オワリダ ネ。ちょっと、ちょっと、今年も今日で終わりだね。

○ライネンモ イー トシデ アレバ イー ヨネー。来年も良い年であればいいよね。

「イー オトシオ ネー。」(良いお年を)などの共通語ふうのおいさつ言葉は言わない。言えば、冗談まぎれに言うことになってしまう。大晦日だからといって、特別においさつが決まっているわけではない。

三、おわりに

最後に古屋野きよさんは、こう言った。「マー イチニチ イチニチ イキテルノガ モーゲモンダー。ソーユー フーニ ハナスヨーナ モンダ ネー。」(まあ、一日一日生きているのが儲け物だ。そういうふうには話すようなものだね。)と。社会的な地位や名誉にこだわることなく、毎日を自由で楽しく生きる人の、大らかな言語生活の一面を描くことができた。銭函集落全体のあいさつ表現の記述にはなりにくかった。

あいさつについて

江端 義夫

はじめに

全国各地で既に文化となっているあいさつ言葉・あいさつ表現について、36地点の報告を載せた。あいさつ表現の多様な世界を10に分類し、特定の会話場面での統一的な言い方が得られるように配慮した。それなりの成果が期待できた。ただ、地域社会なりの独自の習慣にそぐわない場合もあった。それは、あいさつが人間存在と深く係わるところからの必然のこととみられる。

あいさつについては、「しつけ」の問題としてのみ考えられてきた不運な経緯がある。本来、人間存在そのもののこととして、あいさつについて多角的に討議されなくてはならないものである。そこで、あいさつについての教育的な課題や研究問題について、気づきを以下に記してみたい。

一、あいさつについての教育的な課題

1. 教室共同体の中での自己を、あいさつで学ばせ、対等の自己を自覚させる。

あいさつとは簡単に言えば、声を掛け合うことである。そこに、たいていは言葉が聞かれるので、それを見つめたのが、あいさつ言葉・あいさつ表現の討議である。

そもそも、声を掛けて貰えないから、ひとりぼっちにもなり不登校にもなってしまう。声をかけられてほっと振り向き、にこっと笑ってあいさつを返す。こうした、何気ないことによって、子供は「仲間はずれにされていない自己」を確認できる。毎日を共に生きている共同体の一員であることが自覚できる一つの機会である。あいさつの指導は、教室という義務づけられた共同体の中で、自己を確認し他の友達と対等の関係を保持するための契約を保障する意味で、きわめて大切である。

2. あいさつはドラマであることを指導する。できれば温かいドラマを。

出会いがあり別れがある。人生がドラマだとすれば、それはあいさつに似ている。そこで、あいさつの指導では、教科書の中の名文を読解しておしまいとするのは良くない。表現者としての生徒に、自ら実践させ学びとらせる場が求められる。生きた言葉を実感させてこそ、真にあいさつの意味を学ばせたことになる。

あいさつは、必ず自分ともう一人の誰かといなくては成立しない。言葉を掛ければ、そこには相互の人間模様が生まれる。そのやりとりはドラマと言ってもよい。できれば、その言葉のやりとりが温かいものであるように指導すべきである。

3. あいさつ指導の目的を豊かな表現の指導にすること。

あいさつの指導を生活指導の一環にしてしまうと、おもしろくないことになる。かつてあいさつ指導は、生活指導であった。長上に対しては敬語を使い、特定の語彙を教えた。

教える側も、一定の型が決まっているので、教え易かった。知識を授ければよかったからである。たしかに、最近ではコミュニケーションを成立させるための呼び掛けと応答でさえできない子が多いので、人間関係を成立させるためのあいさつことばの訓練だけでも、一大課題ではある。しかし、さらに先へ進んで、そのあいさつ言葉が地域ごとに彫琢に富んだものであることに気づかせ、それは地域の人々の共感に基づく文化であることを教えたいものである。それと同時に、独自の表現を創造して使ってもよいことを教えなくてはならない。受け身的な段階を越えて、使い手の言語感覚を磨くという使命も担うべきであろう。最後は、学習者の言語生活が豊かで創造的なものになっていくことを目的にしたい。

4. 自主課題としての「聞き書き『私の町のあいさつ言葉』」

総合学習でもよいし国語の総仕上げでもよいが、「私の町のあいさつ言葉」と題して、生徒に自主課題を与え、地域のあいさつ言葉を収集させるのは、きわめて大切な実学になる。教科書から学ぶことだけが学習だと思っていた子の視点が、全く変えられるから、ただそれだけでも、価値がある。生徒は楽しんで作業をするだろう。こんなことで、勉強といえるのだろうかと考えるかもしれない。心情的で記号的なことだけが勉強だと思いきまされてきた日常から開放される。人と人とのしがらみの中で微妙に生きるあいさつ言葉を見て、それぞれの感動を抱くにちがいない。これはかけがえのない体験学習なのである。

二、あいさつについての言語学的な課題

1. 地域社会のあいさつ言葉の体系的な記述

30戸を一つの地域社会の単位とする考え方が従来の常識だった。その地域社会でのあいさつ言葉を体系的に記述することは学問として重要な意味を持つ。学問として価値があるばかりでなく、生活者の実態が後世に伝えられていくという意味で、貴重である。時代の記録は為政者中心の記述であることが多かったが、あいさつ言葉は目立たない群衆の言葉の記録である。主役を対象にはしないで、常に脇役に注目していくのが、あいさつ言葉のとらえ方なのである。そして、その地域社会の全員についてのあいさつ言葉が網羅されたとすれば、きわめて貴重な人間の記録になるであろう。

2. あいさつ言葉・表現の地理的比較

10の場面のあいさつ言葉・表現を白地図の上に書き出して、その多様な意匠性を比較してみると、どんなことが発見されるだろうか。日本では未だ、記述はあっても、全国的な比較研究は不十分である。意匠などの発想法にも、伝播ということがあるのだろうか。あいさつ言葉の待遇体系の地理的な伝播はあるのか。あいさつ言葉の個人差と社会差を越えて地理的な要因が働き得るか。個々のあいさつ言葉の興味ぶかい事象の分布に大いに関心があるのは当然として、上記の様々な言語地理学的な探究課題が今後の課題として残されている。

3. 談話研究の対象としてのあいさつ

あいさつは丁寧なほど長くなる。15分も話しながら、「はなはだ簡単ですが・・・」と弁解したりする。また、電話では「もしもし・・・」と呼び掛けるが「おいおい・・・」とは言わない。媒体に備わった言い方のパターンができている。あるいは「商談」「訪問」「買い物」「勧誘」「喧嘩」などという談話ではどんな言語の運用がなされているのか。おもしろい研究が見られるようになってきた。あいさつ言葉も、談話という大きなまとまりの中でとらえられると、今までとは違った新しい発見が得られるにちがいない。

まとめ

本冊では、36編のあいさつ表現の正確な記述を報告している。分析以前の純粹な生資料である。「全国～」と銘うったのは、36地点しか報告できていない。しかし、気負いばかりが先走っている感は否定できない。

編集後記

昔は「一人前にあいさつが出来る」ようになることが、「大人（おとな）になった」ことを見定める条件であった。あいさつは大事な成人への通行許可証でもあったのである。今でも、崇高なあいさつが、地位の高さに応じて求められていることに変わりはない。例えば、校長の朝のあいさつや社長の訓辞など、集団を統率する際にはどうしても必要な表現として尊重されている。

本冊で取り扱ったあいさつ表現は、個人が個人に話し掛ける場合に限ったが、それは庶民の日常のあいさつに視点を置いたからである。

あいさつの世界を考える際には、もう一方で、個人が集団に語り掛けるものがある。例えば、社会的な地位に応じた特定の訓辞や指示や祝辞や祝詞や宣誓や讃辞や「おことば」などがある。これらのあいさつは、儀式や行事を取り行う上で避けて通れない大事なものである。しかし、戦後の教育界や国語学界では、戦前の独裁的な勅語朗読などの反省からか、誰もがかかる表現様式について言及することを回避してきた。沈黙を守っていること自身が問題でもあるだろう。そろそろ、こういう表現様式をもコミュニケーションの場に持ち出してこなくてはならないと思われる。

あいさつについて考えることは楽しいし、また、無限の広がりや深さがある。あいさつについて研究したり、教育したりすることは日本全体の文化を高めることにも寄与するのではないだろうか。

ささやかな冊子ではあるが、有効に使用していただけることを願っている。（江端）

全国あいさつ表現資料

印刷	1996年4月12日
発行	1996年4月20日
編者	江端 義夫
発行所	広島大学教育学部国語教育研究室 〒739 東広島市鏡山1-1-2 ☎ 0824-24-6789
